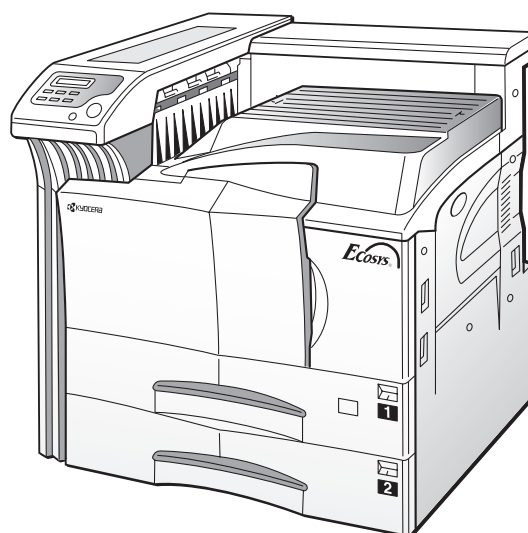




# LS-9520DN

## ページプリンタ



## 使用説明書

# 安全に正しくお使いいただくために

京セラミタページプリンタLS-9520DNをご購入いただきまして誠にありがとうございます。

この使用説明書は、プリンタを良好な状態でご使用いただくために、正しい操作方法・日常の手入れおよび簡単なトラブルの処置などができるようにまとめたものです。ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。また、お読みになった後は、本製品の近くに保管してください。

この使用説明書および本製品の表示では、本製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

**⚠ 警告：** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**⚠ 注意：** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 絵表示

△記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。

⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容が描かれています。

●記号は行為を規制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。



「注意一般」



「禁止一般」



「強制一般」



「感電注意」



「分解禁止」



「電源プラグをコンセントから抜け」



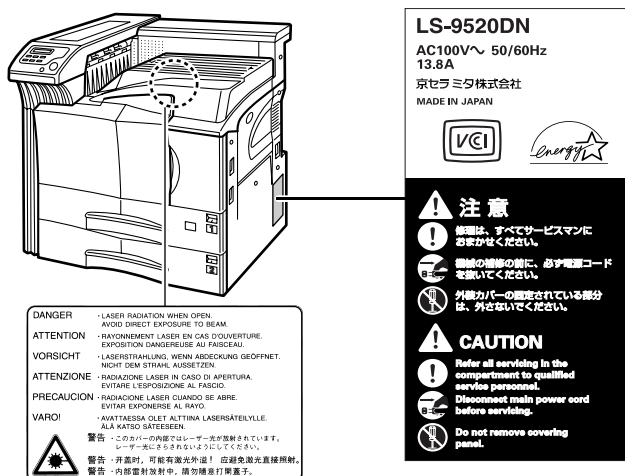
「高温注意」



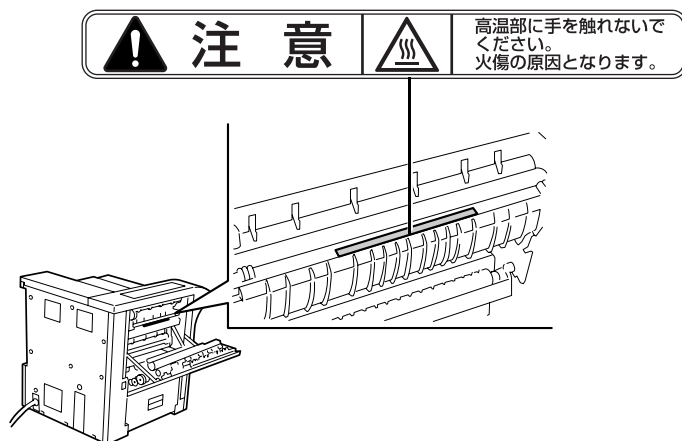
「必ずアース線を接続せよ」

## 注意ラベルについて

本製品には、下記に示す位置に安全に関する注意ラベルを貼っています。紙詰まり処置時にやけどや感電などの事故のないようご注意ください。







プリンタ内部のスキヤナ  
ユニットに貼られています。

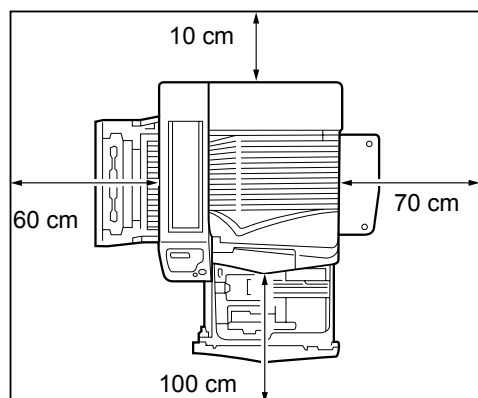


## 機械を設置するときのご注意

### ■ 設置環境について

#### 注意

- 本製品をぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。..... 
- 本製品を湿気やほこりの多い場所に置かないでください。万一電源プラグにほこりやゴミなどが付着している場合は取り除いてください。火災、感電の原因となることがあります。..... 
- 本製品をストーブなどの熱源や可燃物が近くにある場所に置かないでください。火災の原因となることがあります。..... 
- 本製品の冷却効果を保つため、機械の周辺は下記のスペースを確保してください。特に本製品左側と後側には通気口があり、壁などに近づけないでください。十分なスペースがないと冷却されず、発熱や性能不良の原因となります。..... 







### その他の注意事項

- 本製品は設置する場所によっては外気条件が加わって、性能が維持できなくなる場合がありますので、常温常湿の室内(室温20℃、湿度65%RHが適当)に設置し、下記のような場所は避けてください。
  - ・ 窓際など、直射日光の当たる場所や明るい場所
  - ・ 振動の多い場所
  - ・ 急激に温度や湿度が変化する場合
  - ・ 冷暖房の冷風や温風が直接当たる場所
  - ・ 通気性、換気性の悪い場所
- 本製品を設置後移動する際に、キャスタにより傷つきやすい床の場合、床材を傷つけるおそれがあります。


### ■ 設置電源・アースについて

#### 警告

- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。またタコ足配線をしないでください。火災、感電のおそれがあります。.... 
- 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。電源プラグの刃に金属などが触れると火災、感電の原因となります。..... 
- 必ずアース線をアース対象物に接続してください。アース接続がされないで万一、漏電した場合は火災、感電のおそれがあります。なお、アース接続ができない場合は、京セラミタジャパン株式会社正規特約店、またはお客様相談窓口へご相談ください。..... 
- 電源プラグは製品の近くの容易に接続できるコンセントにつないでください。..... 

### ■ 包装用ビニールの取り扱いについて









#### 警告

- 本製品に使っている包装用のビニールを子供に触れさせないでください。ビニールが鼻や口に吸着すると、窒息するおそれがあります。..... 







## 取り扱い上のご注意

### ■ 機械の取り扱いについて

#### ▲ 警告

- 本製品の上に花瓶、植木鉢、コップや水などの入った容器または金属物を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災、感電のおそれがあります。..... 
- 本製品のカバーは外さないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。..... 
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものをのせたり、引っばったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災、感電のおそれがあります。..... 
- 本製品の改造や分解は絶対に行わないでください。火災、感電、レーザー光洩れによる失明のおそれがあります。..... 
- 万一、発熱していたり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。そして京セラミタジャパン株式会社正規特約店、またはお客様相談窓口へご連絡ください。..... 
- 万一、異物(金属片、水、液体)が本製品の内部に入った場合は、まず本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて京セラミタジャパン株式会社正規特約店、またはお客様相談窓口へご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電のおそれがあります。..... 
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。..... 
- 内部の点検・修理は京セラミタジャパン株式会社正規特約店、またはお客様相談窓口へ依頼してください。..... 

#### ▲ 注意

- 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引っばらないでください。電源コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。(必ず電源プラグを持ってコンセントから抜いてください)..... 
- 本製品を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。..... 
- 夜間等で長時間本製品をご使用にならない場合は、電源スイッチを切ってください。また連休等で長期間、本製品を使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。..... 
- 本製品を持ち上げたり、動かす場合は、所定の箇所を持つようにしてください。..... 
- 本製品の清掃を行うときには安全上、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。..... 
- 本製品内部の清掃については京セラミタジャパン株式会社正規特約店、またはお客様相談窓口へご相談ください。本製品の内部にほこりがたまったら長い間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部清掃費用については京セラミタジャパン株式会社正規特約店、またはお客様相談窓口へご相談ください。..... 

## その他の注意事項

- 本製品の上には重いものをのせたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 印刷中には次のことをしないでください。
  - ・ カバー類を開ける。
  - ・ 電源スイッチを切る。
  - ・ 電源コードを抜く。
- プリンタの使用中はオゾンが発生しますが、その量は人体に影響をおよぼさないレベルです。ただし、換気の悪い部屋で長時間使用する場合や大量に印刷する場合には、臭気が気になることもあります。快適な作業環境を保つためには部屋の換気をするをおすすめいたします。
- 転居などで本製品を動かす場合は、京セラミタジャパン株式会社正規特約店、またはお客様相談窓口へご連絡ください。
- コネクタ、プリント基板等の電気部品に触らないでください。静電気により破損する可能性があります。
- この使用説明書に記載されていないことは行わないでください。

## ■ トナーの取り扱いについて

### ⚠ 注意

- トナーは吸い込んだり、口に入れたり、眼、皮膚に触れないようにしてください。誤って口に入った場合は水で胃を薄め、医師の診断を受けてください。皮膚に触れた場合は、石鹸と水で洗ってください。眼に入った場合は、水で洗い流し、医師の診断を受けてください。.....
- トナーまたはトナーの入った容器を、子供の手に触れさせないでください。
- トナーまたはトナーの入った容器を火中に投じないでください。火花が飛び散り、やけどの原因となることがあります。.....



## その他の注意事項

- トナーキットの箱や容器の注意文をよくお読みください。
- トナーやトナーの入った容器の廃棄については国や地方自治体の規制にしたがってください。
- 本製品を長時間使わない場合は、用紙をカセットから取り出し、元の包装紙に戻して密封してください。

## ■ 補修用性能部品について

弊社の保守サービスのために必要な補修用および消耗品の最低保有期間は、販売終了後5年間です。

---

はじめに

---

## ご注意

本書の内容の一部または全部を、無断転載することは禁止します。本書の内容は、改良などのために予告なしに変更することがあります。

本機を使用した結果の影響については、本説明書の内容にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。

本機器は社団法人日本事務機械工業会が定めた情報技術機器装置および周辺機器の高調波対策ガイドラインに適合しています。

コンピュータとプリンタとの接続は、シールドされたケーブルをお使いください。

## お問い合わせ先

本プリンタの使用方法や技術的なお問い合わせは、お買い上げの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、またはお客様相談窓口にてうけたまわります。

お客様  
相談窓口



市内通話料でOK  
ナビダイヤル

**0570-046562**

市内通話料金でご利用いただけます。

受付時間

● 9:00～12:00 ● 13:00～17:00  
(但し、土曜日、日曜日及び祝日は除く)

<http://www.kyoceramita.co.jp/support/>

本プリンタは仕様の範囲内でご使用ください。保守契約を結ばれることをおすすめします。

## 商標について

- ブリスクライブ、PRESCRIBE、エコシス、ECOSYS、KPDLおよびKIRは、京セラ株式会社の登録商標です。
- PC-PR201/65Aは日本電気株式会社の製品です。
- FMPR-359F1およびF9450は富士通株式会社の製品です。
- VP-1000 はセイコーエプソン株式会社の製品です。ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Power PCはIBM社の米国、その他の国における商標です。
- コンパクトフラッシュはサンディスク社の登録商標です。
- PCLは米国ヒューレット・パカード社の登録商標です。
- Microsoft、MS-DOS、Windowsは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。Windows NT は米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標です。
- 本プリンタがエミュレートしているPCL 6は、米国Peerless Group が開発した互換システム PeerlessPrintXL を使用しています。PeerlessPrintXLは米国Peerless Group (Redondo Beach, CA90278, U.S.A.)の商標です。
- TrueTypeは、米国Apple Computer, Inc.の登録商標です。
- PostScript は Adobe Systems, Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。
- 本製品はウインドリバーシステムズ社のリアルタイムOS 統合環境Tornado™を用いて開発されました。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。



## IBMプログラムのご使用条件

お客様がご購入された機器には、International Business Machines Corporation (以下IBMといいます)が所有権を持つ一またはそれ以上の「プログラム」が含まれています。本「IBMプログラムのご使用条件」には、お客様がこれらのプログラムをご使用いただく場合の条件が記載されています。本「IBMプログラムのご使用条件」にご同意いただけない場合、お客様は機器を取得された日から14日以内に返却することで代金全額の返金を受けることができます。機器の取得から14日以内に当該機器の返却が行われない場合、お客様はこのご使用条件にご同意いただいたものとみなされます。

この「プログラム」は使用許諾されるものであって、売買の対象ではありません。IBMもしくはお客様の国のIBMは、お客様に対して「プログラム」を取得された国内における使用権のみを許諾します。お客様はこの使用条件のもとで認められた権利のみを有します。

「プログラム」とは、プログラムの原本およびその全体または部分的複製物(改変複製物または他のプログラムに組み込まれた部分を含みます。)を意味します。IBMは「プログラム」の著作権を所有しているか、もしくは権原者より使用権を取得しています。

### 1. 使用権

本使用権の下でお客様は「プログラム」が導入された機器と共に「プログラム」を使用し、また「プログラム」の使用権および機器の所有権を第三者に移転することができます。「プログラム」の使用権を移転する場合、お客様は本「IBMプログラムのご使用条件」およびその他のすべての関連資料を当該第三者に移転しなければなりません。その移転に伴いお客様の使用権は終了します。移転先の第三者は「プログラム」を最初にご使用になったことにより本「IBMプログラムのご使用条件」に同意いただいたものとします。

お客様は、

- 1) この使用条件に明記されている場合を除き、「プログラム」を使用、複製、改変、結合もしくは、移転すること
  - 2) 「プログラム」を逆アセンブルもしくは逆コンパイルすること
  - 3) 「プログラム」を再使用許諾、賃貸、貸与すること
- はできません。

### 2. 保証の内容と制限

「プログラム」は現状するままの状態を提供されます。

この「プログラム」には、法律上の瑕疵担保責任、商品性の保証および特定目的適合性の保証を含むすべての明示もしくは黙示の保証はありません。国または地域によっては法律の強行規定により、上記の保証の制限が適用されない場合があります。

### 3. 責任の制限

IBMがこの使用条件で負う全ての責任は以下のものです。

- 1) 本使用権に関する、いかなる形式のいかなる申し立て(契約不履行が含まれます。)に対しても、IBMの賠償責任は実際の直接損害に対してのみ、
  - a) お客様が居住する国の通貨で25,000米国ドル相当額、もしくは
  - b) 当該「プログラム」のIBM価格のうちの大きい方の金額を限度とする金銭賠償責任に限られます。

この制限は、IBMが法的責任を負うお客様に生じた身体、生命および有体物に対する損害賠償には適用されません。

IBMは、IBMまたはIBM認定再販売者の予見の有無を問わず発生した逸失利益、特別損害、付随的損害、間接損害、あるいはその他の拡大損害について責任を負いません。


IBMは第三者からの損害賠償請求に基づくお客様の損害について責任を負いません。

本項の責任の制限は、IBMに「プログラム」を提供した「プログラム」開発者に対する損害賠償請求にも適用されるものとします。お客様はIBMおよび「プログラム」開発者に対して重複して損害賠償を請求することはできません。ここでの「プログラム」開発者とは、この項で利益を受ける者をいいます。国または地域によっては、法律の強行規定により上記の責任の制限の規定が適用されないことがあります。

### 4. その他

お客様はいつでも使用権の使用を解除できます。お客様が本ご使用条件に違反した場合には、IBMはこの使用契約を解約できます。この場合、お客様は「プログラム」のすべての複製を破棄、滅却しなければなりません。「プログラム」を使用することで発生するいかなる税金のお支払いもお客様の負担とします。この使用契約に基づく請求権は、請求のいかんにかかわらずその原因が発生した日から2年を経過したときに時効により消滅するものとします。お客様が「プログラム」をアメリカ合衆国で取得された場合にはニューヨーク州の法律が適用されます。カナダで取得された場合にはオンタリオ州の法律が適用されます。その他の国で取得された場合には、取得した国の法律が適用されます。

## フォントの商標について

- 本プリンタに搭載されている欧文フォントは、すべて Agfa Corporation からのライセンスを受けています。
- AGFA**  本製品は Agfa Corporation からの UFST™ MicroType® のフォントを搭載しています。
- Times は Linotype-Hell AG の登録商標です。
- DFHSGOTHIC-W5 と DFHSMINCHO-W3 は平成書体です。これらの書体は財団法人日本規格協会と京セラミタ株式会社がフォント使用契約を締結して使用しているものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。
- 平成書体は財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。許可なく複製する事はできません。
- TypeBank G-B、TypeBank M-M および TypeBank-OCR はタイプバンク®の商標です。

## Agfa Japan ライセンス契約

- 「本件ソフトウェア」とは、特殊なフォーマットで符号化された、デジタル符号の機械読取可能なスケラブル・アウトライン・データならびに UFST ソフトウェアを意味するものとします。
- お客様は、お客様自身の通常の業務目的または個人的な目的で、アルファベット、数字、文字および記号「タイプフェイス」のウェイト、スタイルおよびバージョンを複製および表示するために本件ソフトウェアを使用する非独占的ライセンスを受諾することに同意します。Agfa Japan は、本件ソフトウェアおよびタイプフェイスに関するすべての権利、権原および利権を留保します。本契約において明示的に規定した条件に基づき本件ソフトウェアを使用するライセンス以外には、いかなる権利もお客様に許諾されません。
- Agfa Japan の財産権を保護するため、お客様は本件ソフトウェアおよびタイプフェイスに関するその他の財産的情報を極秘に保持すること、また、本件ソフトウェアおよびタイプフェイスへのアクセスとその使用に関する合理的な手続きを定めることに同意します。
- お客様は本件ソフトウェアまたはタイプフェイスを複製またはコピーしないことに同意します。
- このライセンスは、早期終了しない限り、本件ソフトウェアおよびタイプフェイスを使用し終わるまで存続するものとします。お客様が本契約ライセンスの条件の遵守を怠り、当該不履行が Agfa Japan からの通知後 30 日以内に是正されなかったときは、Agfa Japan は本ライセンス契約を解除することができます。本ライセンス契約が満了するか、または解除された時点で、お客様は要求に応じて本件ソフトウェアとタイプフェイスの複製物ならびに文書をすべて Agfa Japan に返却するか、または破棄するものとします。
- お客様は、本件ソフトウェアの変更、改変、逆アセンブル、解読、リバースエンジニアリングまたは逆コンパイルを行わないことに同意します。
- Agfa Japan は、引渡し後 90 日間について、本件ソフトウェアが Agfa Japan の発表した仕様に従って作動すること、欠陥がないことを保証します。Agfa Japan は、本件ソフトウェアにバグ、エラーおよび脱落が一切ない旨の保証を行いません。当事者は、特定目的適合性および商品性の保証を含む明示または黙示の他のすべての保証が排除されることに合意します。
- 本件ソフトウェアおよびタイプフェイスに関するお客様の排他的救済手段および Agfa Japan の唯一の責任は、欠陥のある部品を Agfa Japan に返却した時点で修理または交換することです。いかなる場合も Agfa Japan は、本件ソフトウェアおよびタイプフェイスの誤用または不正使用により引き起こされた喪失利益、喪失データ、またはその他の付随的損害、派生的損害その他の損害について責任を負いません。
- 本契約はアメリカ合衆国ニューヨーク州の法律に準拠します。
- お客様は、Agfa Japan の事前の書面による同意がない限り、本件ソフトウェアおよび / またはタイプフェイスの再使用許諾、販売、リースまたはその他の方法による譲渡を行ってはなりません。

- 政府による使用、複製または開示は、FAR252-227-7013「技術データおよびコンピュータソフトウェアに関する権利」の(b)(3)(ii)項または(c)(1)(ii)項に定められた制限を受けます。さらに、使用、複製または開示は、FAR52. 227-19 (c)(2) 項に定められたソフトウェアの限定的権利に適用される制限を受けます。
- お客様は、本契約を自ら読了し、了解したことを認め、また本契約の諸条件により拘束されることに同意します。いずれの当事者も、本契約に記載されていない言明または表明により拘束されないものとします。本契約の変更は、各当事者の正当な権限を有する代表者が署名した書面による場合を除き、効力は一切ありません。



当社は国際エネルギー・プログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギー・プログラムの基準に適合していると判断します。

国際エネルギー・プログラムは、その基準に適合した機器の製造・販売を促進させることにより、効率的なエネルギー活用を促進し、エネルギーの消費にともなう環境汚染を低減させることを基本目的としています。

本プリンタは国際エネルギー・プログラムの基準に適合した、スリープ・タイマ機能を搭載しています。この機能を使用することにより、プリンタの電力消費を抑えることができます。またプリンタを長時間使用しない場合は、プリンタの電源を切ってください。

スリープモード の初期設定時間	スリープモード 時の電力消費量
15分( 60分 )	12 W( 75 W )

( ) はエネルギー・プログラムの基準値です。

電源を切った状態では、消費電力は0Wです。



本製品は、「グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進に関する法律）」の定める「特定調達物品」の判断基準に適合する環境に配慮した製品です。

## 本機の特長

本機は以下の特長を備えています。

### 驚異的な長寿命部品

ドラム、現像ユニット、定着ユニットなど、従来のプリンタでは消耗品であった主要部品は長寿命設計されており、定期的な交換は不要になりました。

### アモルファスシリコンドラム

本機には京セラ独自のセラミック技術により開発された、アモルファスシリコンドラムが採用されています。アモルファスシリコンドラムは、従来の感光材料に比べて硬く丈夫で長寿命です。また耐熱性に優れ、溶剤にも強い耐性があります。この結果解像度が高く、鮮明な印刷が得られます。

### KIR (Kyocera Image Refinement)

京セラ独自のスムージング機能です。この機能はプリンタの解像度をソフト的に向上させ、高品質な印刷を実現します。初期設定ではオンに設定されています。

### 高品位のプリントアウト

Fast1200 モードでは、解像度 1200 dpi の高品位な印刷を行うことができます。また、Kyocera Image Refinement (KIR) 技術により、300 dpi や 600 dpi でも鮮明で高品質な印刷を実現します。

### 高速印刷

A4サイズで1分間に51枚、A3およびB4サイズは26枚の高速印刷が可能です。(実際の印刷時間は、印刷の内容によって変化します。)

### 大容量給紙カセット

給紙カセットには普通紙で約 500 枚、多目的トレイには約200枚の用紙を収納できます。

### 多彩な用紙種類に印刷可能

普通紙はもちろんのこと、OHP 用紙や、ラベル紙、ハガキ、その他にも特殊な用紙種類にも印刷可能です。

### 用紙の自動選択(メディアタイプセレクション)機能

印刷する用紙の種類(普通紙、OHP シート、ラベル紙など)を、あらかじめ各給紙元に設定しておくことにより、印刷時に指定した用紙の種類を自動的に選択して印刷することができます。

### スリープモード

一定の時間内にプリンタの設定やデータの受信が行われなかった場合、電力の消費を抑えるスリープモードを搭載しています。

### エコプリント

トナーの消費量を抑えて印刷を行うエコプリント機能を搭載しています。エコプリント機能を使うと同量のトナーでより多くの印刷が可能です。

### 双方向パラレルインタフェースを採用

IEEE1284 準拠したパラレルインタフェースで、コンピュータとのデータ転送を高速に行います。

### USB 2.0 (High Speed) インタフェースを採用

USB 2.0 (High Speed) に準拠したインタフェースで、コンピュータとのデータ転送を高速かつ安定で行います。

### ネットワークインタフェースを装備

TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUIおよびEtherTalkプロトコルをサポートしていますので、Windows、Macintosh、UNIX、NetWare などさまざまな環境下で、ネットワーク印刷が可能になります。

### 多彩なフォントを搭載

スケーラブルフォントは和文2種類と欧文45種類、ビットマップフォントは欧文1種類を内蔵しています。

### プリスクライブコマンド

グラフィック機能がより強化されたページプリンタ制御言語プリスクライブコマンドを内蔵しています。マージン設定や文字間隔、行間隔の変更、アウトラインフォントや図形に対しての回転、塗りつぶしなどを簡単なコマンドで実現することができます。

### ジョブリテンション機能

プリンタに装着したハードディスクに文書データを保存し、後から操作パネルを使って出力することができます。ジョブリテンション機能には、クイックコピーモード、試し刷り後、保留モード、プライベートプリントモード、およびジョブ保留モードの4種類のモードがあります。

### ハードディスクスロット

ハードディスクをプリンタに装着できます。ハードディスクを装着すると、ジョブリテンション機能、仮想メールボックス、電子ソート機能が使用できるようになります。

---

## メモリーカード(コンパクトフラッシュ)スロット

メモリーカードをプリンタに装着できます。メモリーカードを装着すると、オプションフォント、マクロ、フォームなどが使用できるようになります。

## PDFダイレクトプリント機能

Acrobat Reader などのアプリケーションを起動しなくても、PDF (Portable Document Format) 形式のデータを直接印刷できます。(オプションの KPDL3 アップグレードキットPK-9装着時)

## KM-NET VIEWER

KM-NET VIEWERはネットワーク上のプリンタの状態を確認できるユーティリティです。付属の Kyocera Mita Software Library CD-ROMに収録しています。

## 部門管理機能

本機には、部門管理機能<sup>†</sup>が搭載されています。この機能は、部門ごとの印刷枚数を記録したり、印刷できる枚数を部門ごとにプリンタに設定できる機能で、プリンタの操作パネル上から行えます。

---

<sup>†</sup> 部門管理機能については、オンラインの説明書をお読みください。詳細はお買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。

# 付属マニュアルの紹介

マニュアル	内容
設置手順書(印刷物)	プリンタの設置手順を説明しています。
クイックガイド(印刷物)	トナーキットの交換手順、お手入れ、印刷中に表示されるエラーメッセージと紙詰まりへの対処のしかたを説明しています。
プリンタドライバ操作手順書 (CD-ROM収録)	プリンタドライバのインストールやプリンタドライバの操作方法について説明しています。
プリスクライプコマンド・ リファレンスマニュアル (CD-ROM収録)	プリンタの制御言語であるプリスクライプコマンドを使用して印刷プログラムを作成するためのプログラマ用マニュアルです。
使用説明書(本書)	機能、操作方法など、本プリンタを使用する上で必要となる情報を詳しく説明しています。また、各種のトラブルの対処方法も説明しています。目的や必要に応じて、必要な部分をお読みください。

## 本書の読みかた

本書には、以下の項目があります。

### 第1章 ページプリンタの使いかた

各部の名称と使用前の準備について説明しています。

### 第2章 操作パネル

操作パネル上にあるメッセージディスプレイ、インジケータ、キーの操作方法について説明しています。

### 第3章 用紙について

プリンタで使用できる用紙について説明しています。

### 第4章 日常のメンテナンス

トナーコンテナ、廃棄トナーボックスの交換方法、プリンタの清掃について説明しています。

### 第5章 困ったときは

紙詰まりなどプリンタに問題が発生したときの処置方法を説明しています。

### 第6章 ファームウェアパラメータ

プリスクライプ FRPO コマンドにより、印刷設定に関する各種のパラメータを設定し、内部メモリーに記憶する方法について説明しています。

### 第7章 フォント

本プリンタに搭載されているフォントについて説明しています。

### 付録A インタフェース

パラレルインタフェースおよび USB インタフェースのピン割り当てや信号の意味などについて説明しています。

### 付録B オプションについて

本プリンタで使用できるオプションの紹介と、設置方法について説明しています。

### 付録C プリンタの仕様

本プリンタの仕様を一覧にしています。

### 付録D 文字コード表

### 用語集

本書で使われている用語を説明しています。



<b>安全に正しくお使いいただくために</b>	<b>i</b>
注意ラベルについて	ii
機械を設置するときのご注意	iii
取り扱い上のご注意	iv
<b>はじめに</b>	<b>vi</b>
本機の特長	x
付属マニュアルの紹介	xii
本書の読みかた	xii
<b>第 1 章     ページプリンタの使いかた</b>	<b>1-1</b>
各部の名称	1-2
使用前の準備	1-4
用紙の補給	1-4
<b>第 2 章     操作パネル</b>	<b>2-1</b>
操作パネルの名称と機能	2-2
操作パネルの使いかた	2-6
メニュー選択の基本操作	2-6
モード選択メニュー	2-7
テスト印刷	2-12
メニューマップの印刷	2-12
ステータスページの印刷	2-12
サービスステータスページの印刷	2-14
ネットワークステータスページ印刷の設定	2-14
フォントリストの印刷	2-15
受信データのダンプ	2-16
用紙の設定	2-17
用紙サイズの設定	2-17
用紙種類の設定	2-19
多目的(MP)トレイモードの設定	2-22
給紙元の設定	2-23
自動カセット切り替えの設定	2-23
両面印刷モードの設定	2-24
中とじ位置の調整	2-24
A4/レターサイズ用紙の共通給紙設定	2-25
印刷の設定	2-26
エミュレーションの選択	2-26
フォントの選択	2-27
コードセットの設定	2-31
印刷枚数の設定	2-31
縮小印刷の設定	2-32
印刷方向の設定	2-33
KIRモードの設定	2-34
エコプリントの設定	2-35
解像度の設定	2-35
印刷範囲の補正	2-36

e-MPS機能	2-37
e-MPSとは	2-37
クイックコピーモード	2-38
試し刷り後、保留モード	2-39
プライベートプリント/ジョブ保留モード	2-40
仮想メールボックス (VMB) 機能	2-41
e-MPS詳細設定	2-42
インタフェースの設定	2-45
パラレルインタフェースモードの設定	2-45
ネットワークインタフェースの各種設定	2-46
ハードディスクやメモリーカード	2-48
メモリーカードの操作	2-48
ハードディスクの操作	2-52
RAMディスクの操作	2-53
プリンタの設定	2-54
ページ保護モードの設定	2-54
改行動作の設定	2-55
復帰動作の設定	2-55
ワイドA4の設定	2-56
印刷濃度の調整	2-56
総印刷枚数の確認	2-57
トナーカウンタのリセット	2-57
表示言語の選択	2-58
自動改ページ待ち時間(タイムアウト)の設定	2-58
スリープタイマの設定	2-59
スリープモードの設定	2-59
プリンタのリセット	2-60
リソースの保護	2-60
ブザーの設定	2-61
自動継続印刷の設定	2-62
自動継続印刷時の復帰時間の設定	2-62
両面印刷のエラー検知設定	2-63
ステープルのエラー検知設定	2-63
パンチのエラー検知設定	2-64

<b>第 3 章</b>	<b>用紙について</b>	<b>3-1</b>
	用紙の基本仕様	3-2
	使用できる用紙	3-2
	適正紙の選択	3-3
	特殊な用紙	3-5

<b>第 4 章</b>	<b>日常のメンテナンス</b>	<b>4-1</b>
	トナーコンテナの交換	4-2
	トナーコンテナの交換時期	4-2
	トナーコンテナの交換方法	4-2
	廃棄トナーボックスの交換と清掃	4-4

<b>第 5 章</b>	<b>困ったときは</b> .....	<b>5-1</b>
	一般的な問題について.....	5-2
	印刷品質の問題.....	5-3
	インジケータとメッセージ表示.....	5-6
	インジケータ.....	5-6
	メンテナンスメッセージ.....	5-7
	エラーメッセージ.....	5-9
	紙詰まりの処置.....	5-11
	給紙カセットでの紙詰まり.....	5-12
	多目的(MP)トレイ、MP搬送ユニットでの紙詰まり.....	5-13
	左カバー1での紙詰まり.....	5-15
	左カバー2での紙詰まり.....	5-16
	オプションのドキュメントフィニッシャーでの紙詰まり.....	5-16
<b>第 6 章</b>	<b>ファームウェアパラメータ</b> .....	<b>6-1</b>
	ファームウェア設定.....	6-2
	各インタフェース独立FRPOパラメータ.....	6-3
	インタフェース共有FRPOパラメータ.....	6-6
<b>第 7 章</b>	<b>フォント</b> .....	<b>7-1</b>
	内蔵フォント一覧.....	7-2
<b>付録 A</b>	<b>インタフェース</b> .....	<b>A-1</b>
	パラレルインタフェース.....	A-2
	パラレルインタフェースのコミュニケーションモード.....	A-2
	パラレルインタフェース信号.....	A-2
	USBインタフェース.....	A-3
<b>付録 B</b>	<b>オプションについて</b> .....	<b>B-1</b>
	オプションの名称とはたらき.....	B-2
	各オプション機器の装着方法.....	B-4
	プリンタへのメモリーの増設.....	B-4
	ペーパーフィーダ(PF-70/75).....	B-6
	フィニッシャー(DF-71J/73/75).....	B-6
	ネットワークインタフェースカード.....	B-7
	ハードディスク.....	B-8
	メモリーカード.....	B-8
<b>付録 C</b>	<b>プリンタの仕様</b> .....	<b>C-1</b>
	プリンタの仕様.....	C-2
<b>付録 D</b>	<b>文字コード表</b> .....	<b>D-1</b>
	JIS漢字コード表.....	D-2
	IBM(シフトJIS)漢字コード表.....	D-12
	OCRキャラクタコード表.....	D-19
	新/旧JISコード対応表.....	D-21



---

	PCL-Jコード表 .....	D-23
用語集	.....	用語集 -1
索引	.....	索引 -1

---

## 第 1 章

# ページプリンタの使いかた

---

各部の名称 .....	1-2
使用前の準備 .....	1-4

各部の名称

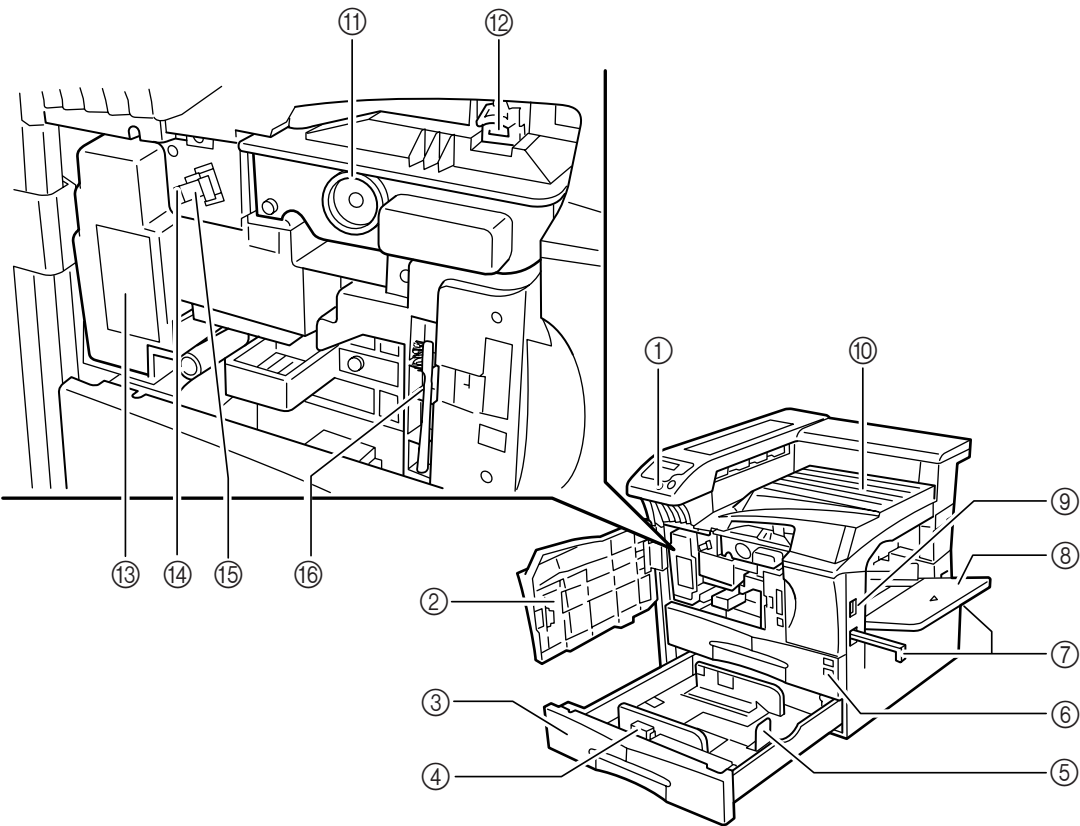


図 1-1

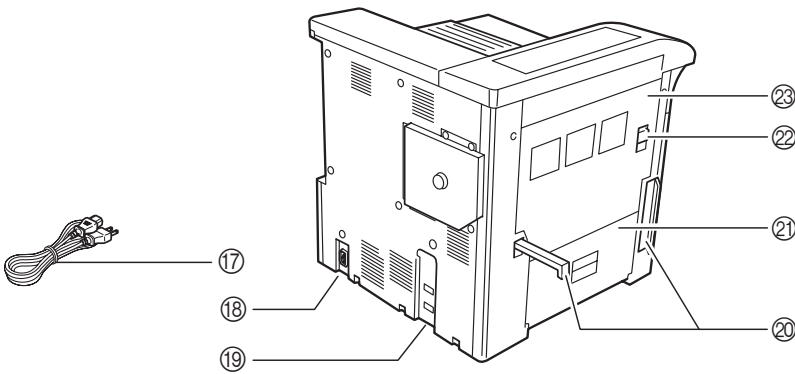


図 1-2

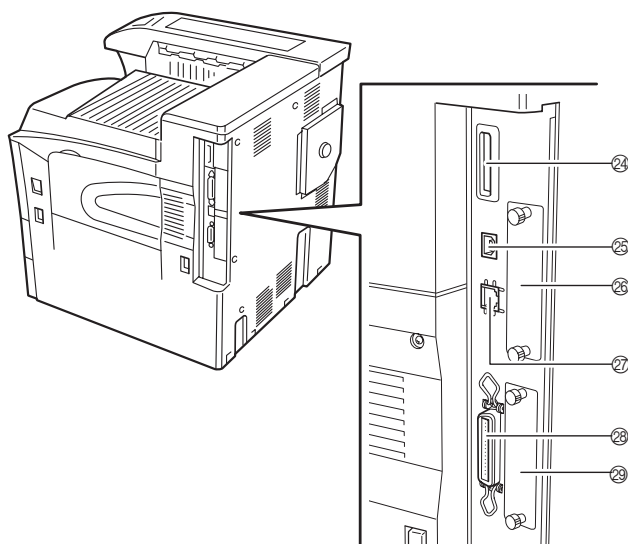


図 1-3

- ① **操作パネル**  
プリンタの各種の設定や操作を行います。
- ② **前カバー**  
トナーコンテナや廃棄トナーボックスを交換するときに開けてください。
- ③ **給紙カセット2**  
下段の給紙カセット。普通紙約500枚を収納できます。
- ④ **用紙ガイド**  
給紙カセットにセットする用紙幅に合わせて調節してください。
- ⑤ **ペーパーストップ**  
給紙カセットにセットする用紙長さに合わせて調節してください。
- ⑥ **給紙カセット1**  
上段の給紙カセット。  
普通紙約500枚を収納できます。
- ⑦ **搬送取手**  
左右4ヶ所を引き出すと取手になります。設置および移動の際は取手を持って4人以上で運搬してください。
- ⑧ **多目的(MP)トレイ**  
規格サイズ以外の用紙や特殊用紙に印刷するときに使用してください。
- ⑨ **電源スイッチ**  
電源をオンにするには、このスイッチをオン(Ⅰ)にしてください。
- ⑩ **上トレイ**  
印刷された用紙が排紙されます。
- ⑪ **トナーコンテナ**
- ⑫ **トナーコンテナ解除レバー**  
トナーコンテナを交換するときに操作してください。
- ⑬ **廃棄トナーボックス**  
廃棄されたトナーが収納されます。
- ⑭ **クリーニングノブ**  
トナーコンテナを交換した後や印刷に汚れが現れたときに、引いてから押し込んでください。
- ⑮ **メインチャージャ**  
トナーコンテナを交換したときは、グリッドクリーナを取り付けてクリーニングしてください。
- ⑯ **クリーニングブラシ**  
プリンタ内部のセパレータを清掃するときに使用してください。
- ⑰ **電源コード**
- ⑱ **電源コードコネクタ**
- ⑲ **オプション用コネクタ**  
オプション装置を使用するときに、オプション装置のケーブルを差し込んでください。
- ⑳ **搬送用取手**  
左右4ヶ所を引き出すと取手になります。設置および移動の際は取手を持って4人以上で運搬してください。
- ㉑ **左カバー2**  
左カバー2内部で紙詰まりが発生したときに開けてください。
- ㉒ **ロックレバー**  
左カバー1を開けるときに引き上げてください。
- ㉓ **左カバー1**  
紙詰まりが発生したときに開けてください。
- ㉔ **メモリーカードスロット**
- ㉕ **USBケーブルコネクタ**  
USBインタフェースから印刷するときは、USBケーブルを差し込んでください。
- ㉖ **ネットワークインタフェースカードスロット(OPT)**  
オプションのネットワークインタフェースカードを装着する際に外してください。
- ㉗ **ネットワークケーブルコネクタ**  
ネットワークインタフェースから印刷するときは、ネットワークケーブルを差し込んでください。
- ㉘ **パラレルケーブルコネクタ**  
パラレルインタフェースから印刷するときは、パラレルケーブルを差し込んでください。
- ㉙ **ハードディスク用スロット(HDD)**  
オプションのハードディスクを装着する際に外してください。

使用前の準備

用紙の補給

本機は2段の給紙カセットと、多目的(MP)トレイに用紙をセットすることができます。

給紙カセット

給紙カセットには、普通紙(64 g/m<sup>2</sup>)をそれぞれ約500枚収納できます。セットできる用紙サイズはA3～A5Rまでです。

下表に給紙カセットで使用できる用紙サイズと、用紙セット時のリリースレバーとペーパーストップパの設定位置(刻印表示)を示します。

用紙サイズ	リリースレバーの刻印表示	ストップパの刻印表示
A5R (A5)	A5R	A5R
B5 (B5)	B5	B5
B5R (B5)	B5R	B5R
A4 (A4)	A4	A4
A4R (A4)	A4R	A4R
B4 (B4)	B4	B4
A3 (A3)	A3	A3
Folio (Foilo)	FOLIO	FOL
レジャー(LD)	11×17	17
リーガル(LG)	8.5×14	14
レター(LT)	11×8.5	8.5
レターR (LT)	8.5×11R	11
Statement (ST)	5.5×8.5R	8.5

( ):メッセージディスプレイに表示される文字を示しています。

表 1-1

お知らせ

給紙カセットや多目的トレイに用紙をセットする際は、図のように用紙をさばき、平らなところで用紙の先端をよく揃えてください。

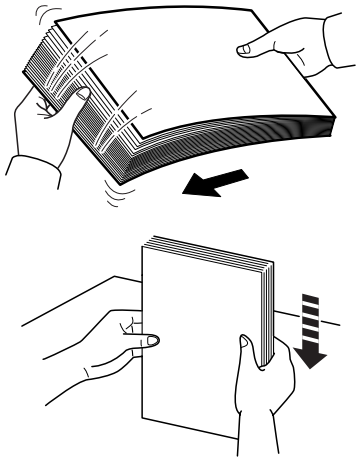


図 1-4

- 1 給紙カセットを手前いっぱい引き出してください。一度に2段のカセットを引き出さないようにしてください。

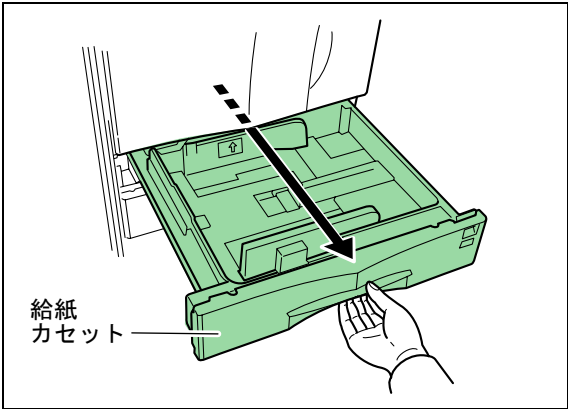


図 1-5

- 2 リリースレバー(緑色)を押しながら、前後の用紙ガイドを移動させて、希望の用紙幅に合わせてください。用紙サイズはカセットに刻印されています。

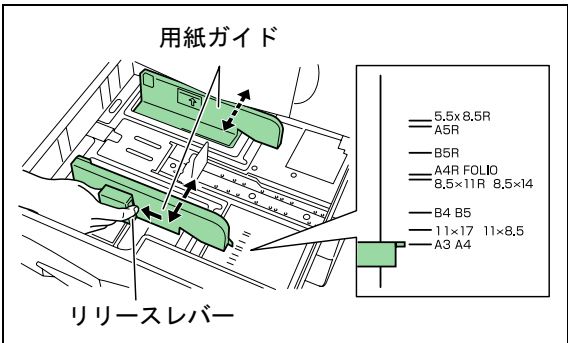


図 1-6

- 3 ペーパーストップを倒しながら移動させ、希望の用紙長さに合わせてください。

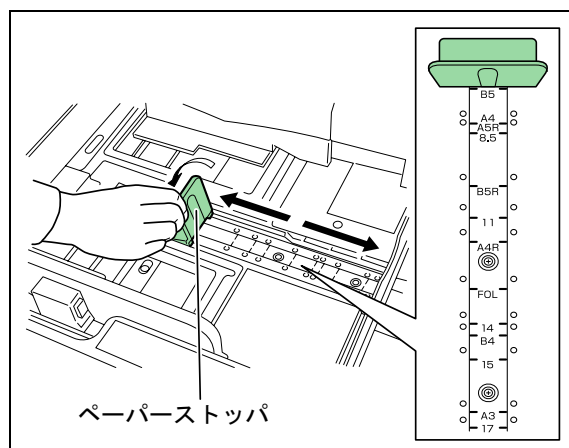


図 1-7

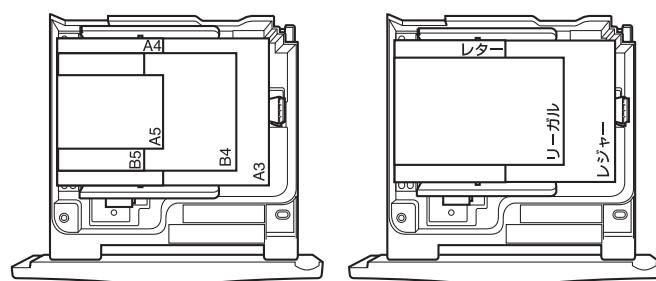


図 1-8

- 4 用紙をカセットの左端に揃えて、セットしてください。

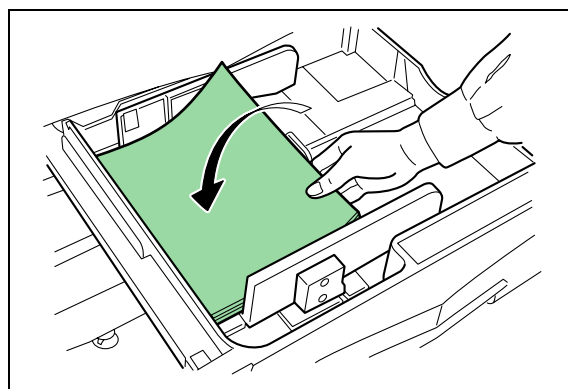


図 1-9

### 重要

- 用紙の収納可能量を示すラベルが貼られています。ラベルの目盛り以下に用紙をセットしてください。

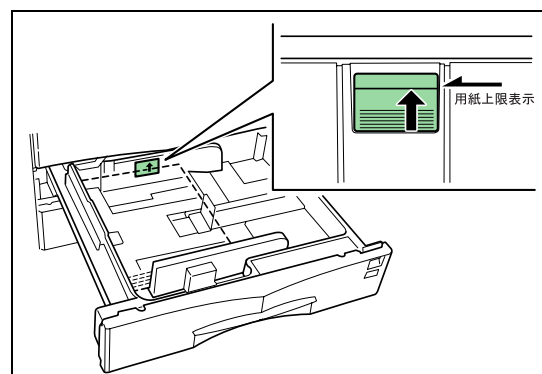


図 1-10

- カセットに用紙を補給する場合は、印刷される面を上向きにセットしてください。(用紙を開封したとき、印刷される面が上側になります。)
- 用紙ガイドおよびペーパーストップがしっかりと用紙に当たっているか確認し、隙間があるときは用紙ガイドまたはペーパーストップをセットしなおしてください。
- 高温、高湿度時に、小サイズ of 用紙で紙詰まりが頻繁に発生する場合は、一度にセットする量を減らしてください。

- 5 セットした用紙サイズが給紙カセット正面からわかるように、付属の用紙サイズプレートを設定してください。

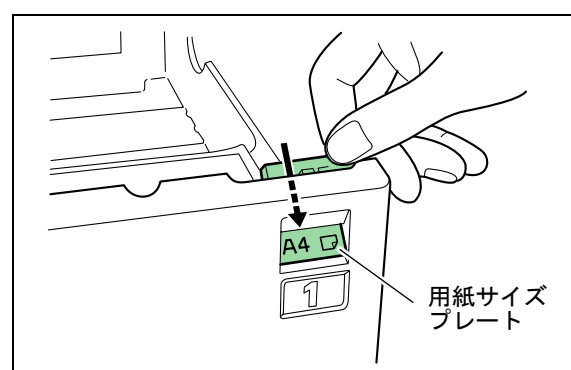


図 1-11

## 6 給紙カセットを静かに押し込んでください。

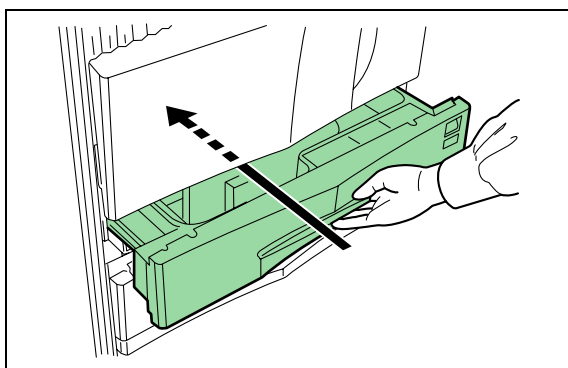


図 1-12

### 補足

プリンタを長時間使用しない場合は、用紙を湿気から守るために、給紙カセットから取り出し、元の包装紙に戻して密封してください。また、高温、高湿度の環境で用紙を保管する場合は、用紙を湿気から守るためにビニール袋などに入れて密封してください。

## 多目的(MP)トレイ

普通紙の他に、特殊紙もセットすることができます。OHPシートおよび厚い用紙などの特殊紙に印刷するときは、必ず多目的トレイを使用してください。

### 補足

- 普通紙は約200枚までセットできます。
- OHPシートは1枚ずつ給紙してください。

### 重要

OHPシートなどの特殊な用紙に印刷する場合は、用紙の種類設定を正しく行って印刷してください。詳しくは2-19ページの[用紙種類の設定](#)を参照してください。

## 1 多目的(MP)トレイを開けてください。

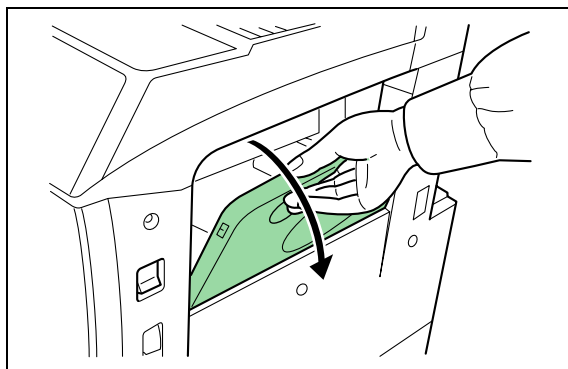


図 1-13

## 2 セットする用紙の幅に用紙ガイドを合わせてください。

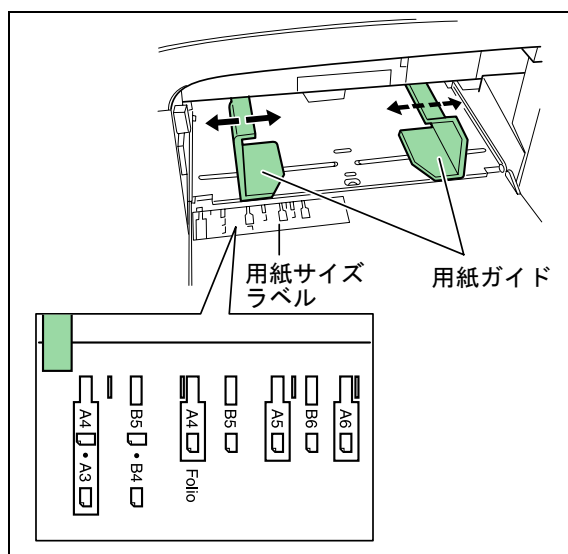


図 1-14

## 3 用紙ガイドに沿って、止まるまで用紙を挿入してください。

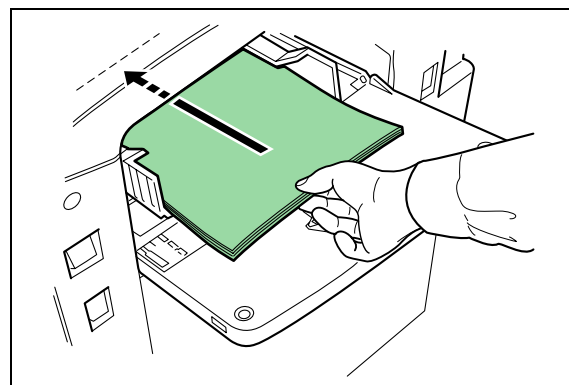


図 1-15

### 重要

多目的(MP)トレイに用紙を補給する場合は、印刷される面を上向きにセットしてください。(用紙を開封したとき、印刷される面が上側になります。)先端が反っている場合は、まっすぐにのばしてからセットしてください。

## 封筒のセットのしかた

封筒は多目的(MP)トレイにセットして印刷することができます。

### お知らせ

開封口に、ノリなどの接着剤が付いている封筒は、接着剤が露出した状態で印刷を行わないでください。プリンタの故障の原因になります。

## 1 多目的(MP)トレイを開けてください。

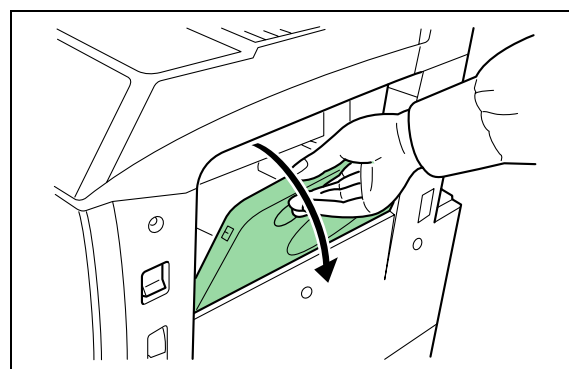


図 1-16



- 2** セットする封筒に合わせて用紙ガイドを合わせてください。

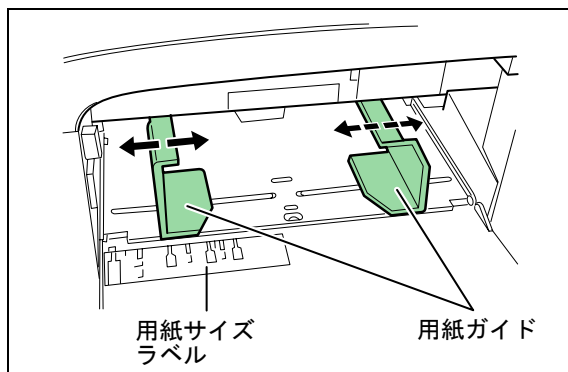


図 1-17

- 3** 印刷面を上側にして、用紙ガイドに沿って奥まで挿入してください。

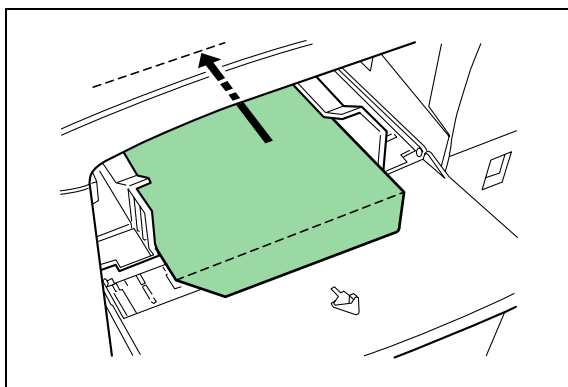


図 1-18

---

## 第 2 章

# 操作パネル

---

この章では以下の項目について説明します。

操作パネルの名称と機能 .....	2-2
操作パネルの使いかた .....	2-6
テスト印刷 .....	2-12
用紙の設定 .....	2-17
印刷の設定 .....	2-26
e-MPS機能 .....	2-37
インタフェースの設定 .....	2-45
ハードディスクやメモリーカード .....	2-48
プリンタの設定 .....	2-54

操作パネルの名称と機能

プリンタ上部の操作パネルにはメッセージディスプレイ、インジケータおよび8個のキーがあります。

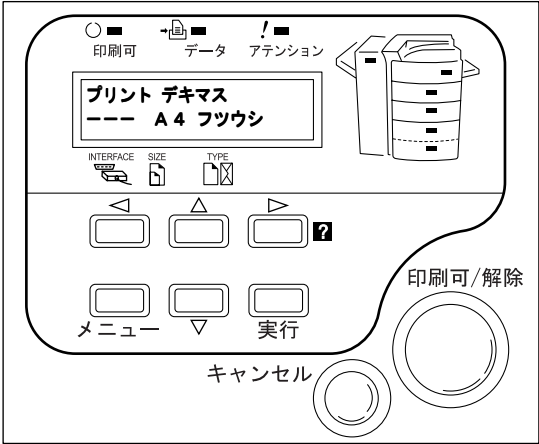


図 2-1

メッセージディスプレイ

プリンタの動作状態を示すメッセージが表示されます。プリンタが正常に動作している場合に下表の8種類のメッセージが表示されます。

下表以外のメッセージが表示された場合は、5-6ページのインジケータとメッセージ表示を参照して適切な処置を行ってください。

メッセージ表示	意味
Self test	電源投入後のプリンタの自己診断中です。印刷はできません。
シバラク オマチクダサイ	電源投入後のプリンタのウォーミングアップ中です。印刷はできません。プリンタに最初にトナーコンテナをセットした場合は「(トナー ホキウチュウ)」も一緒に表示されます。
プリント デキマス	印刷できます。
データ ショリチュウデス	印刷データを処理しているか、メモリーカードやハードディスクのデータを読み込んでいる、または印刷している最中です。
タイキチュウ	プリンタがスリープモードになっています。操作パネルの[印刷可/解除] キーを押したり、カバーを開閉したり、または印刷データを受信するとスリープモードから復帰し、ウォームアップ後に「プリント デキマス」の状態になります。プリンタがスリープモードに移行するまでの時間は、スリープモード設定で変更できます。
データ キャンセルチュウ	プリンタが処理中または印刷中のデータをキャンセルしています。キャンセルの方法は2-5 ページを参照してください。
ページガ ノコッテイマス	最終ページが印刷されずに残っています。[印刷可/解除] キーを押すと強制的に改ページし、すぐに印刷を開始します。
ジドウ カイページチュウ	一定時間経過したため、最終ページの印刷を行っています。

表 2-1

インタフェース表示



現在使用しているインタフェースを表示します。使用するインタフェースによって次のように表示されます。

- 「PAR」 パラレルインタフェース
- 「USB」 USBインタフェース
- 「NET」 ネットワークインタフェース(標準)
- 「OPT」 ネットワークインタフェース(オプション)
- 「---」 インタフェースは開放されています。

印刷データの受信を完了してから30秒間は、インタフェースはすぐに開放されず、その間は表示されているインタフェースのデータを優先して処理します。その間別のインタフェースから受信した印刷データは待機します。

## 用紙サイズ表示

現在選択されている給紙カセットの用紙サイズを表示します。用紙サイズ表示と、実際の用紙サイズは以下の表をご覧ください。

表示	用紙の寸法
A3	ISO A3 (29.7 × 42 cm)
A4	ISO A4 (21 × 29.7 cm)
A5	ISO A5 (14.8 × 21 cm)
A6	ISO A6 (10.5 × 14.8 cm)*
B4	JIS B4 (25.7 × 36.4 cm)
B5	JIS B5 (18.2 × 25.6 cm)
B6	JIS B6 (12.8 × 18.2 cm)*
LT	レターサイズ (8-1/2 × 11 インチ)
LD	レジャーサイズ (11 × 17 インチ)
LG	リーガルサイズ (8-1/2 × 14 インチ)
MO	モナーク (3-7/8 × 7-1/2 インチ)*
BU	ビジネス/コマーシャル#10 (4-1/8 インチ)*
DL	ISO DL (11 × 22 cm)*
C4	ISO C4 (22.9 × 32.4 cm)
C5	ISO C5 (16.2 × 22.9 cm)*
b5	ISO B5 (17.6 × 25 cm)*
EX	エグゼクティブ (7-1/4 × 10-1/2 インチ)*
#6	コマーシャル 6-3/4 (3-5/8 × 6-1/2 インチ)*
#9	コマーシャル 9 (3-7/8 × 8-7/8 インチ)*
HA	ハガキ (10 × 14.8 cm)*
OH	往復ハガキ (20 × 14.8 cm)*
CU	カスタムサイズ (8.8 × 14.8 cm ~ 29.7 × 45 cm)*
ST	Statement (5-1/2 × 8-1/2 インチ)
O2	Oficio II (8-1/2 × 13 インチ)
8K	8開 (27.3 × 39.4 cm)*
16K	16開 (19.7 × 27.3 cm)
FO	Folio (21 × 33 cm)
Y2	洋形2号 (11.4 × 16.2 cm)*
Y4	洋形4号 (10.5 × 23.5 cm)*

\* 多目的トレイからの給紙のみ

表 2-2

### お知らせ

プリンタが印刷データを処理している間は、アプリケーションソフトで選択した用紙サイズを表示します。

## 用紙種類表示

現在選択されている給紙元の用紙種類を表示します。

プリンタは各給紙元に設定した用紙種類に合わせて給紙元を自動的に切り替えます。用紙種類は操作パネルから指定できます。2-20 ページの [用紙種類のカスタム設定](#) を参照してください。

用紙の種類表示と、実際の用紙種類は以下の表をご覧ください。

表示	用紙の種類
フツウシ	普通紙
OHPシート	OHPシート†
プレプリント	プレ印刷用紙
ラベル	ラベル用紙†
ボンド	ボンド紙
サイセイシ	再生紙
ウスガミ	薄紙
レターヘッド	レターヘッド
カラー	カラー紙
アナアキヨウシ	穴あき用紙
フウトウ	封筒†
ハガキ	ハガキ
アツガミ	厚紙†
ジョウシツシ	上質紙†
カスタム1 (~8)	カスタム1 (~8)

表 2-3

† 多目的トレイからの給紙のみ可能

その他の表示

インジケータの表示とその意味について説明します。

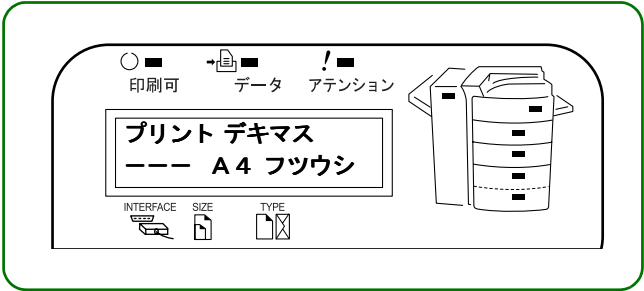


図 2-2

表示	内容
<div><div>●</div><div>印刷可</div></div>	<div>点滅: お客様が処置できるエラーが発生しています。</div> <div>点灯: プリンタはオンライン状態です。受信した印刷データの印刷が可能です。</div> <div>消灯: プリンタはオフライン状態です。印刷は行いませんが、印刷データの受信は可能です。</div>
<div><div>→ [データアイコン]</div><div>データ</div></div>	<div>点滅: プリンタは印刷データを受信している状態です。</div> <div>点灯: 印刷データ処理中またはメモリーカードにデータを書き込み中です。</div>
<div><div>! [アテンションアイコン]</div><div>アテンション</div></div>	<div>点滅: お客様による保守作業が必要です。メッセージディスプレイの表示を確認して必要な処置を行ってください。または、プリンタがウォームアップ中です。メッセージディスプレイには「シバラク オマチクダサイ」が表示されます。</div> <div>点灯: 給紙カセット内の用紙が無いなどの理由で印刷できません。メッセージディスプレイの表示を確認して必要な処置を行ってください。</div>

表 2-4

# キー

各キーの機能は以下の表のとおりです。複数の機能を持ったキーもありますのでご注意ください。

**お知らせ**  
設定する内容は、現在選ばれているインタフェース（2-45ページの**インタフェースの設定**を参照）に対して有効になります。

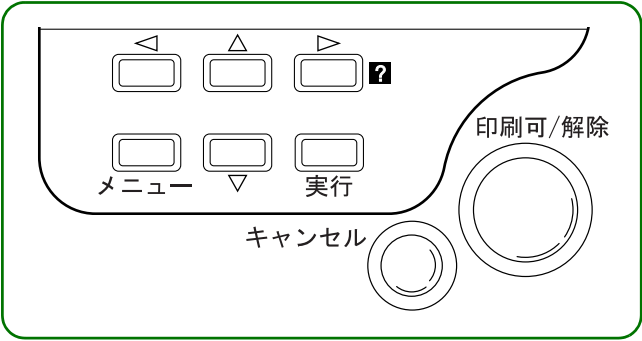


図 2-3

キー	機能
	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリンタのオンライン、オフラインを切り替えます。</li> <li>印刷待ち最終ページを、強制的に改ページして印刷させます。</li> <li>スリープモードから復帰します。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>実行中の印刷を中止します。 印刷中止のしかた 1 メッセージディスプレイに「データ ショリチュウデス」が表示されていることを確認する。</li> <li>2 [キャンセル] キーを押す。</li> <li>3 「インジノ キャンセル?」が表示され、印刷中のインタフェースがキャンセルされます。 「パラレル」 「USB」 「ネットワーク」 「オプション」(オプションネットワークインタフェースカード装着時のみ表示) 印刷の中止をキャンセルする場合は、もう一度 [キャンセル] キーを押してください。</li> <li>4 [△]または[▽]キーを使って中止するインタフェースを選択し、[実行]キーを押してください。 選択されたインタフェースからの印刷を中止します。 メッセージディスプレイに「データ キャンセルチュウ」が表示され、現在印刷中のページが出力された後、印刷を中止します。</li> <li>入力した数値をリセットしたり、設定を途中で中止することができます。</li> <li>ブザーが鳴ったときに、ブザーを止めることができます。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>メニュー選択中に押すと設定を中断し、印刷可能状態に戻ります。</li> <li>エミュレーションやフォント、キャラクターコードセットを選択したり、メモリーカードを読み込んだりするときに使用します。</li> </ul>
	<p>目的のメニューを表示させるときや、設定値の変更を行うときに使用します。 サブメニューに入るときや出るときには、[◀]キーまたは[▶]キーを使用します。</p>
	<p>目的のメニューを表示させるときや、設定値の変更を行うときに使用します。 サブメニューに入るときや出るときには、[◀]キーまたは[▶]キーを使用します。</p>
	<p>メニュー選択中に、上の階層に移動するときに使用します。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>メニュー選択中に、サブメニューに入るときに使用します。</li> <li>紙詰まりが発生した場合に、メッセージディスプレイにオンラインヘルプメッセージを表示します。 印刷可能状態で押したときは、オンラインヘルプメッセージの説明が表示されます。 オンラインヘルプメッセージが表示されているときに押すと、オンラインヘルプを中止します。</li> </ul>
	<p>メニュー選択で設定した内容を確定させます。</p>

表 2-5

† プリンタが「プリント デキマス」を表示している状態で、[実行]キーを押しながら[メニュー]キーを押すと、「カンリコード」が表示されます。このメニューは、部門管理機能を使用して行う管理者用の設定メニューで、通常は使用しません。[メニュー]キーを押して、「プリント デキマス」の表示に戻してください。

## 操作パネルの使いかた

ここでは、モード選択メニューについて説明します。

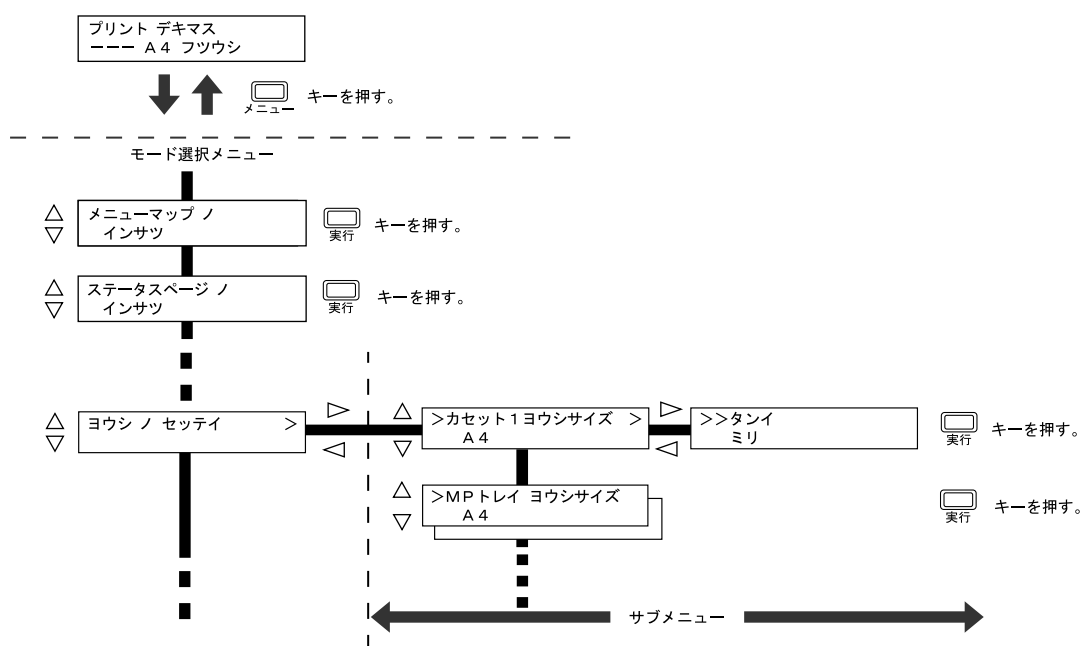
操作パネルの[メニュー]キーを使って、印刷枚数やエミュレーションなどプリンタの環境を設定、変更することができます。各設定はプリンタのメッセージディスプレイが「**プリント デキマス**」表示のときに行うことができます。

### メニュー選択の基本操作

#### モード選択メニューへの入りかた

プリンタが「**プリント デキマス**」表示状態のときに [メニュー] キーを押してください。

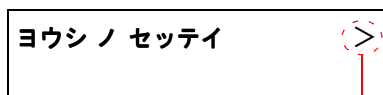
モード選択メニューが表示されます。



#### メニューの選択

モード選択メニューは階層構造(ツリー構造)をしています。[△] または [▽] キーを押して、目的のメニューを表示させます。

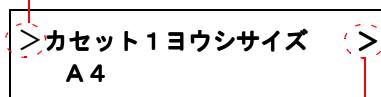
- 選択したメニューにサブメニューがある場合は、メニュー名に続いて「>」が表示されます。



サブメニューがあることを示しています。

サブメニューへ移動するときは[▷]キーを押してください。上の階層に戻るときは[◁]キーを押してください。

- サブメニュー名の前には「>」が表示されます。サブメニューであることを示しています。



さらにサブメニューがあることを示しています。

さらにサブメニューがある場合は、サブメニュー名に続いて「>」が表示されます。さらに下の階層へ移動するときは[▷]を押してください。

上の階層に戻るときは[◁]を押してください。

2 階層目のサブメニュー名の前には「>>」が表示されます。



2階層目のサブメニューであることを示しています。

## メニューの設定

目的のメニューを選択してから[実行]キーを押してください。そのメニューの設定操作に入りますので、[△]または[▽]キーを押して希望の表示を選択し、[実行]キーを押して確定してください。

## メニュー操作の中断

メニュー操作中に[メニュー]キーを押すと、「プリントデキマス」表示状態に戻ります。

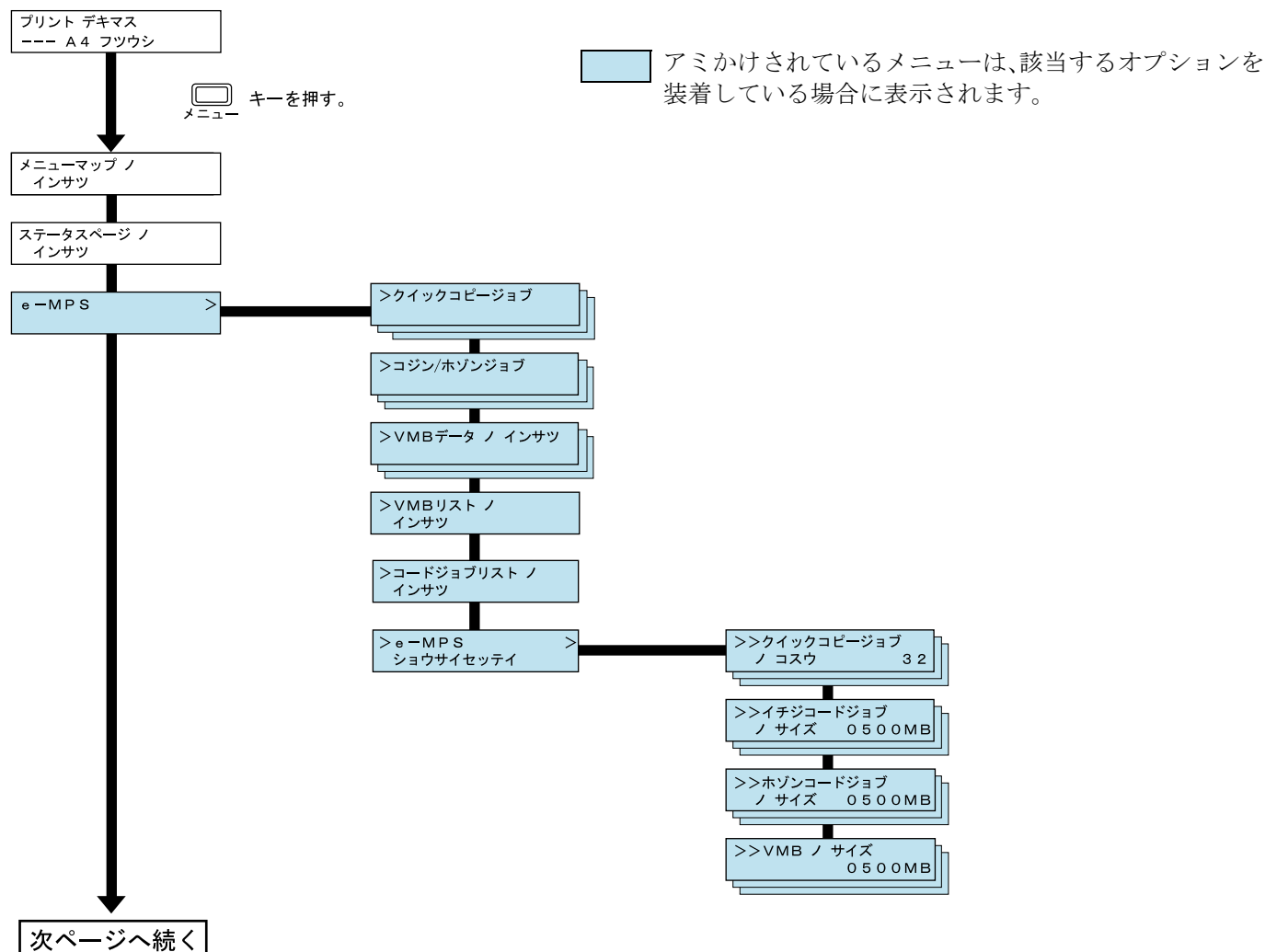
### お知らせ

操作パネルで設定した内容は、お使いのアプリケーション・ソフトによっては自動的にそのソフトの設定に切り替わってしまうことがあります。

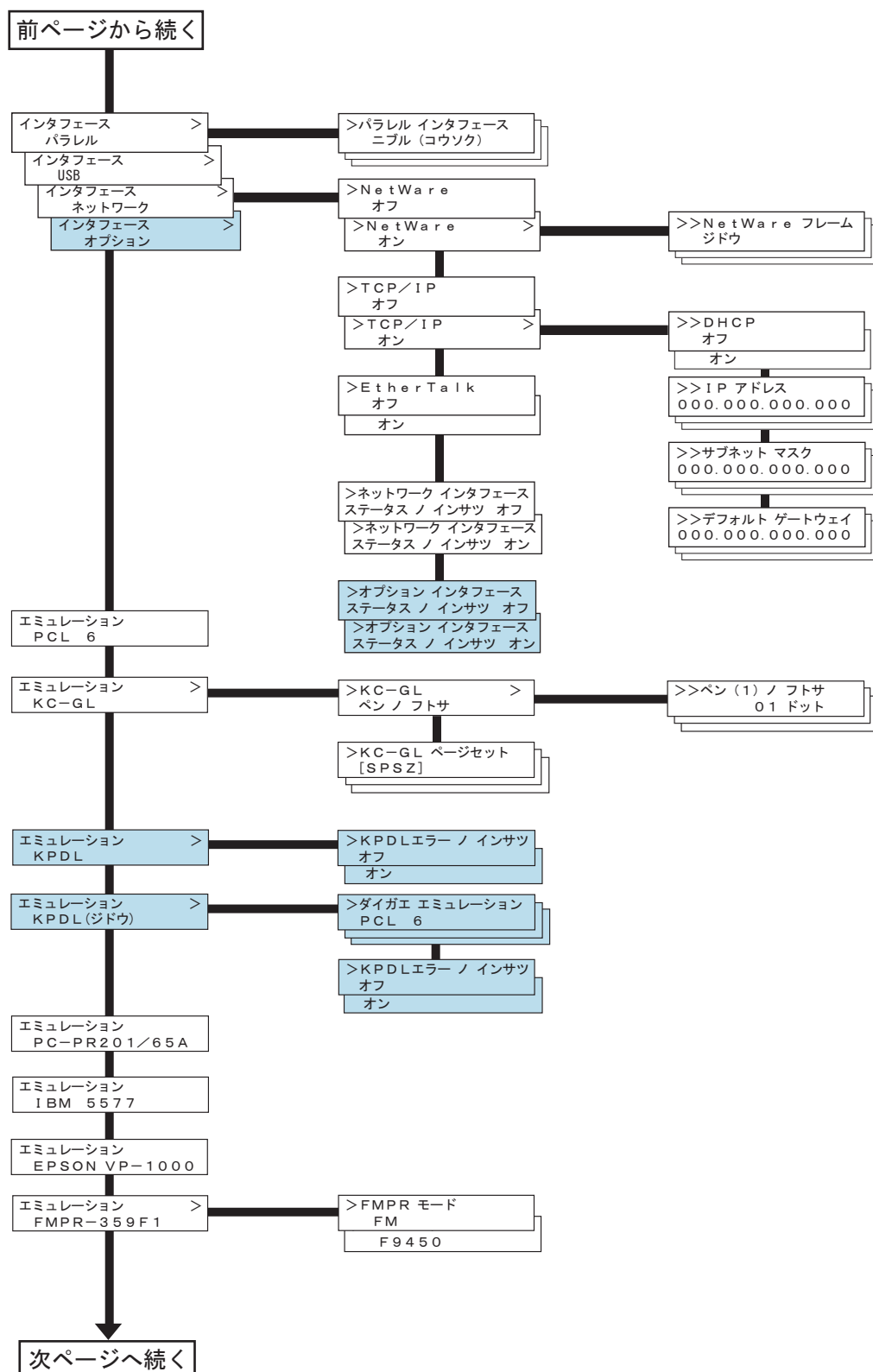
## モード選択メニュー

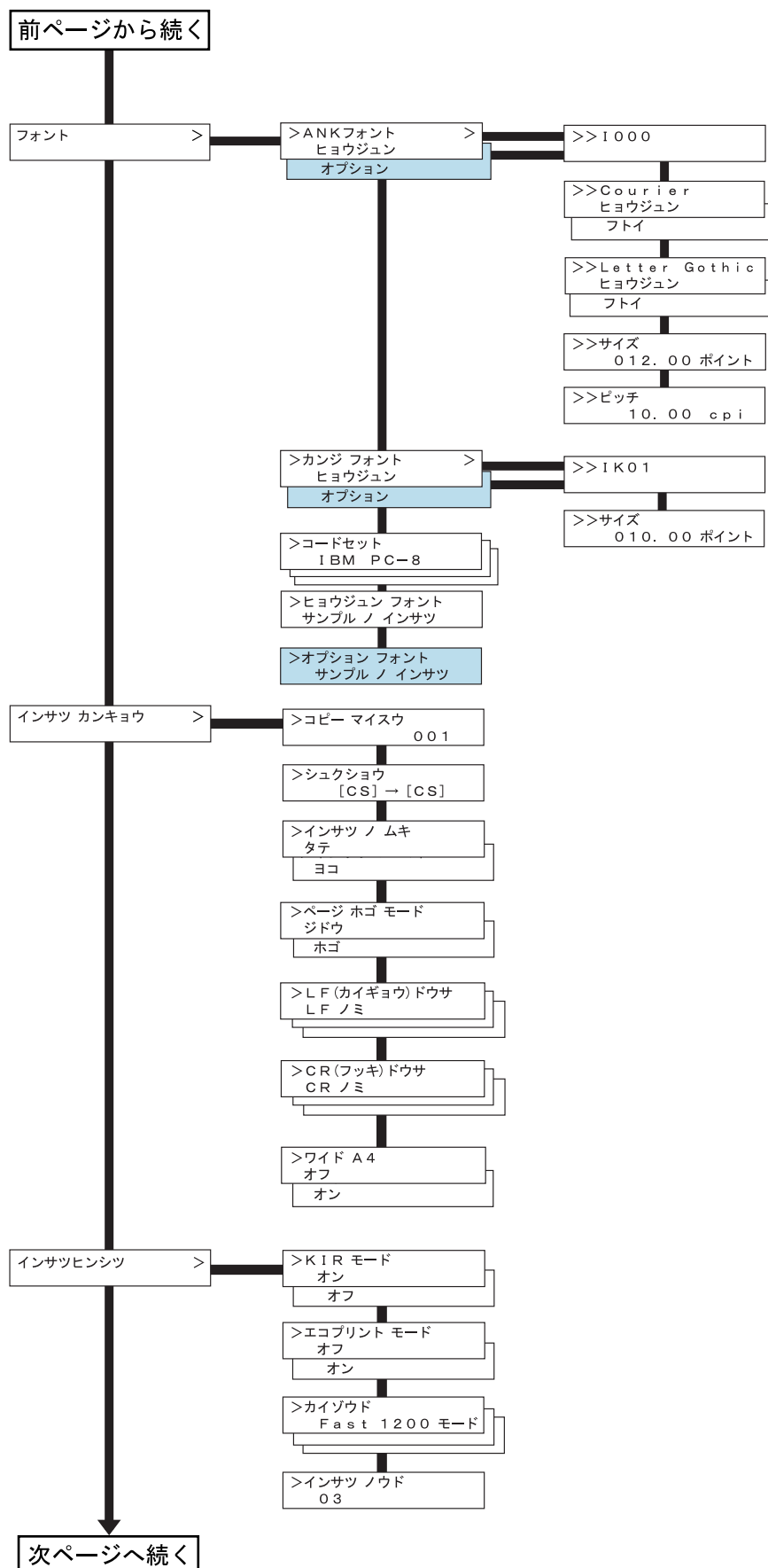
以下にプリンタのモード選択メニューの階層図を示します。

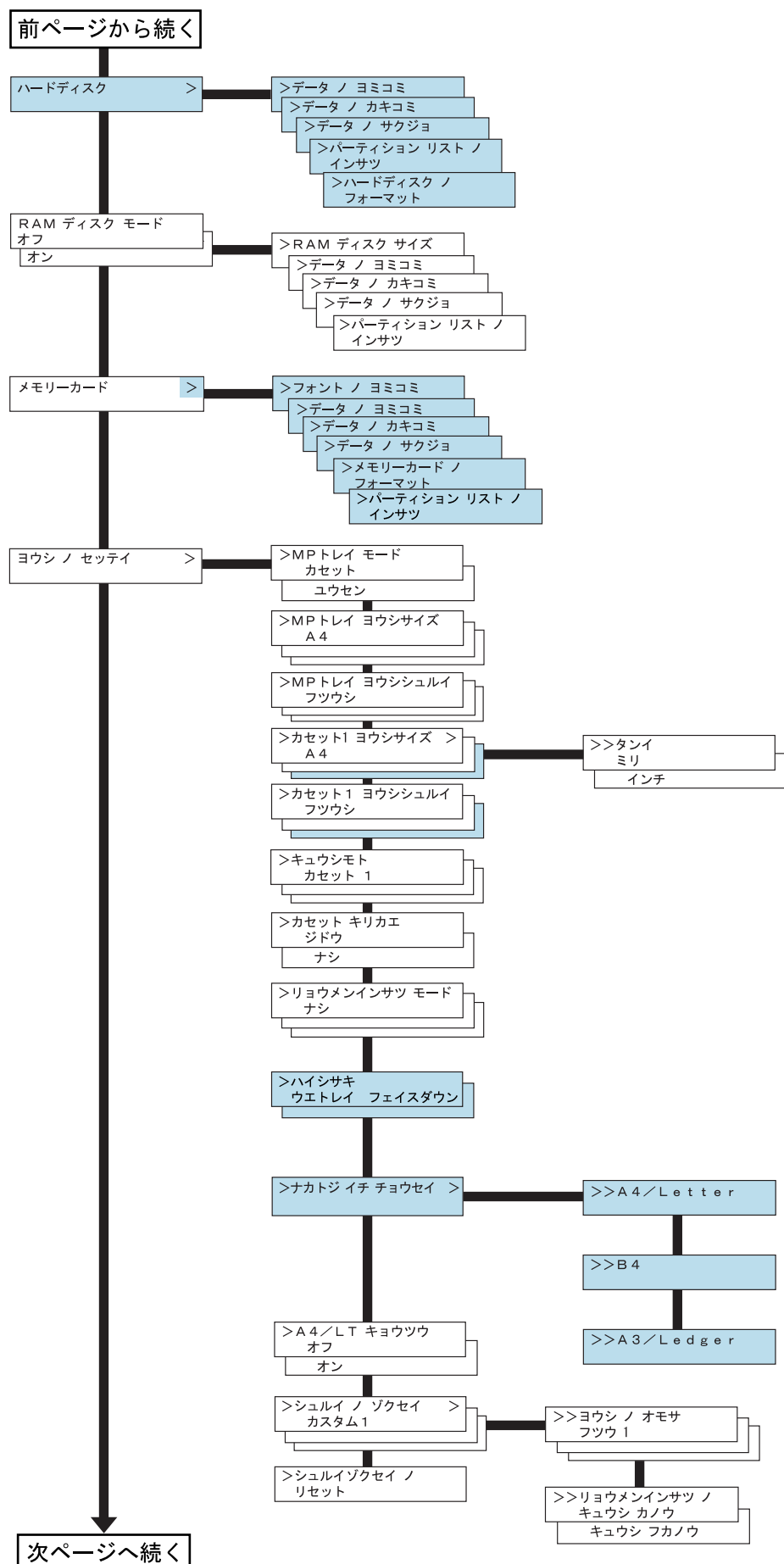
メニューの選択方法については、前ページの[メニュー選択の基本操作](#)を参照してください。

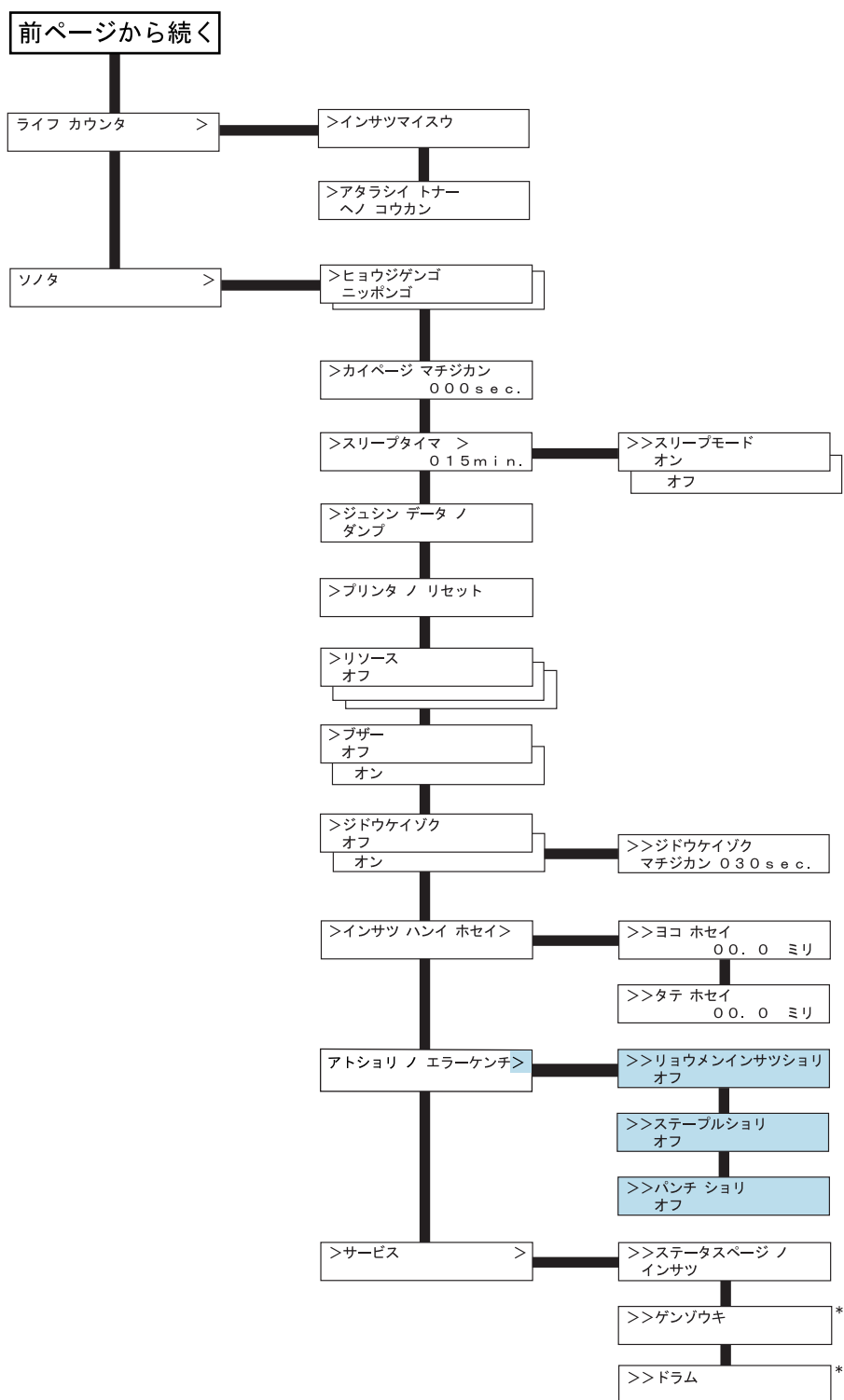












\*: これらのメニューは、サービス担当者がメンテナンスのために操作します。  
お客様が操作する必要はありません。

## テスト印刷

ここでは、メニューからプリンタ内部の情報を印刷する手順について説明します。

現在のメニュー設定内容、プリンタの状態およびフォントリストなどを印刷することができます。受信データを16進コード化したダンプリストを印刷することもできます。

### メニューマップの印刷

モード選択メニューで表示されるすべてのメニューを印刷します。オプション機器の装着状態によって、メッセージディスプレイの表示同様に内容が変わります。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「メニューマップ ノ インサツ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

メニューマップ ノ  
インサツ

- 3 [実行]キーを押すと、「?」が表示されます。

メニューマップ ノ  
インサツ?

- 4 もう一度[実行]キーを押すと、メニューマップを印刷します。

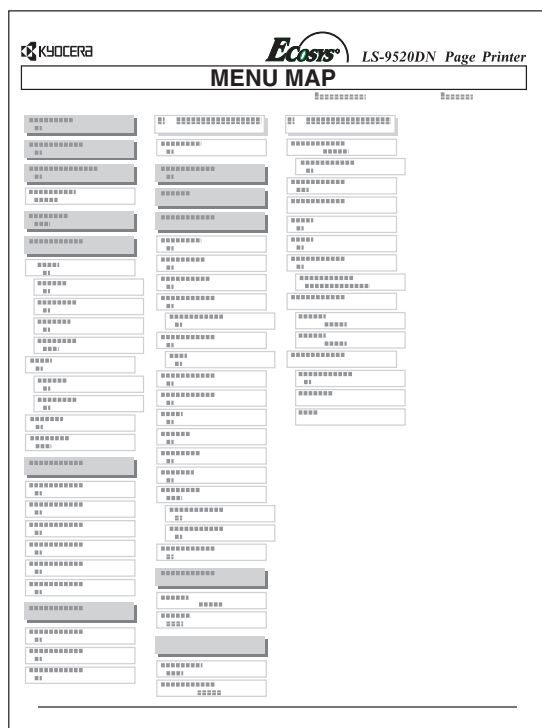


図 2-4

## ステータスページの印刷

ステータスページは、プリンタの現在の設定状況、使用可能メモリー、および装着しているオプション機器など必要な情報を確認することができます。

### お知らせ

2-14ページの **ネットワークステータスページ印刷の設定**で「オン」を選んだ場合は、ステータスページに続いてネットワークステータスページも印刷されます。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ステータスページ ノ インサツ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ステータスページ ノ  
インサツ

- 3 [実行]キーを押すと、「?」が表示されます。

ステータスページ ノ  
インサツ ?

- 4 もう一度[実行]キーを押すと、ステータスページを印刷します。

ステータスページに記載されている各項目の説明については次のページを参照してください。

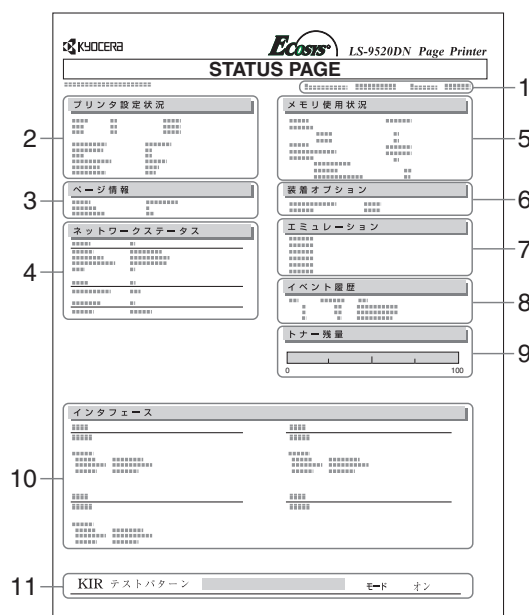


図 2-5

### お知らせ

プリンタのファームウェアのバージョンにより、ステータスページに印刷される項目や値が異なる場合があります。

## 1 - Firmware Version

ファームウェアのバージョンと発行日付です。

## 2 - プリンタ設定状況

カセットにセットされている用紙サイズと用紙種類、プリンタの主な設定項目についての情報を表示します。

## 3 - ページ情報

現在の解像度、設定印刷枚数、総印刷枚数を表示します。

## 4 - ネットワークステータス

ネットワーク関係の設定状態を表示します。TCP/IP欄には、IPアドレス、サブネットマスクアドレス、デフォルトゲートウェイアドレスを表示します。

## 5 - メモリー使用状況

プリンタに装着されている総メモリーと、現在使用可能なメモリー、および現在のRAMディスクの状態が表示されます。2-53ページの[RAMディスクの操作](#)を参照してください。

## 6 - 装着オプション

プリンタのオプション機器の装着状態を表示します。

## 7 - エミュレーション

設定できる全エミュレーションを表示します。出荷時にはPCL 6エミュレーションが設定されています。

## 8 - イベント履歴

KPDLエラー、メモリー関連のエラー、およびメモリーカード、ハードディスク、RAMディスク関連のエラーが発生した場合に、順番に3つまでが表示されます。最後に起きたエラーはエラーログの先頭行に表示されます。エラーの処置方法については、第5章 [困ったときは](#)を参照してください。プリンタの電源を切ると、エラー情報は消去されます。

## 9 - トナー残量

トナーコンテナ内の、およそのトナー残量を表示します。100から0に近づくほどトナーの残量が少なくなります。

## 10 - インタフェース

プリンタに装着されているすべてのインタフェースと、それぞれのインタフェースに設定されているフォントおよびエミュレーションを表示します。

フォントおよびエミュレーションには、プリンタ起動時に自動的に選ばれるフォントおよびエミュレーションが表示されます。

## 11 - KIR テストパターン

KIR (Kyocera Image Refinement) とは京セラミタ独自のスムージング機能です。

このテストパターンはKIRモードを調整するときに利用します。

## サービスステータスページの印刷

サービスステータスページは、主にサービス担当者のメンテナンス用として使用します。通常のステータスページよりも詳細なプリンタ設定情報が印刷されます。必要に応じて以下の手順で印刷することができます。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>サービス >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>サービス >

- 5 [▷]キーを押してください。
- 6 「>>ステータスページ ノ インサツ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>>ステータスページ ノ  
インサツ

- 7 [実行]キーを押してください。「?」が表示されます。

>>ステータスページ ノ  
インサツ ?

- 8 もう一度[実行]キーを押すと、メッセージディスプレイに「データ ショリチュウデス」が表示され印刷を開始します。印刷が終了すると、メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## ネットワークステータスページ印刷の設定

ネットワークステータスページを印刷するかどうかの設定ができます。「オン」に設定すると、2-12ページの [ステータスページの印刷](#) で印刷を行うと、ステータスページに続いてネットワークステータスページが印刷されます。ネットワークステータスページでは、ネットワークインタフェースのファームウェアバージョンやネットワークアドレス、ネットワークプロトコル等の情報を確認することができます。初期設定は「オフ」(印刷しない)です。

### お知らせ

オプションのネットワークインタフェースカードが装着されている場合は、同様の手順でネットワークステータスページを印刷できます。オプションのネットワークインタフェースカードによっては、ネットワークステータスページを印刷しない場合があります。詳細はネットワークインタフェースカードの使用説明書を参照してください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「インタフェース >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

インタフェース  
パラレル >

- 3 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

インタフェース  
? パラレル

- 4 [△]または[▽]キーを押して「ネットワーク」を表示させてください。

インタフェース  
? ネットワーク

オプションのネットワークインタフェースページを印刷するときは、「オプション」を表示させてください。

- 5 もう一度[実行]キーを押してください。「>」が表示されます。

インタフェース  
ネットワーク >

- 6 [▷]キーを押し、「>ネットワーク インタフェース ステータス ノ インサツ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>ネットワーク インタフェース  
ステータス ノ インサツ オフ

- 7 [実行]キーを押してください。「?」が点滅します。

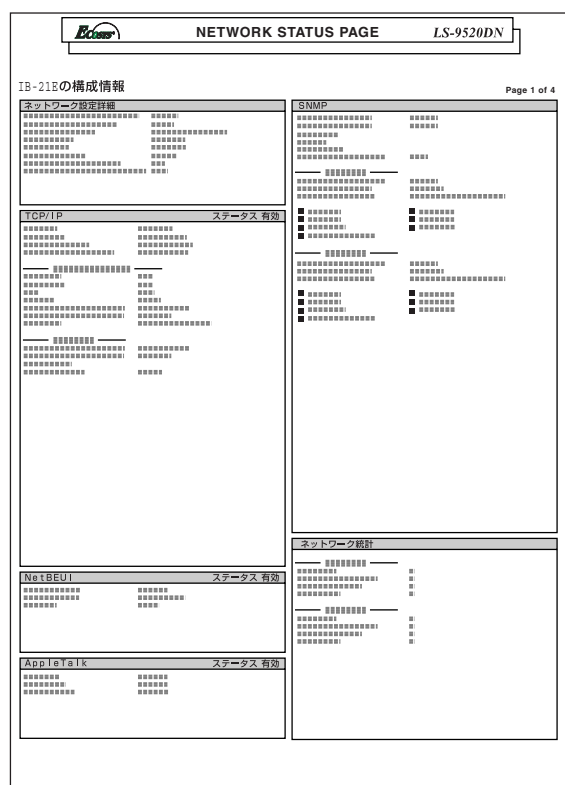
>ネットワーク インタフェース  
ステータス ノ インサツ ?オフ

- 8 [△]または[▽]キーを使って「オン」を選択してください。

>ネットワーク インタフェース  
ステータス ノ インサツ ?オン

- 9 [実行]キーを押してください。

- 10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。



ネットワークステータスページの印刷サンプル

図 2-6

## フォントリストの印刷

フォント選択の目安となる、フォントリストを印刷できます。オプションフォントのリストも同様の手順で印刷することができます。

- 1 [メニュー]キーを押してください。

- 2 「フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

フォント >

- 3 [▷]キーを押してください。

- 4 「>ヒョウジュン フォント サンプル ノ インサツ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>ヒョウジュン フォント  
サンプル ノ インサツ

オプションフォントのサンプルを印刷するときは、「>オプション フォント サンプル ノ インサツ」を表示させてください。

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が表示されます。

>ヒョウジュン フォント  
サンプル ノ インサツ?

- 6 もう一度[実行]キーを押してください。「データ ショリチュウデス」が表示され、フォントサンプルとフォント番号が記載されたフォントリストが印刷されます。印刷後メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

フォントリストのサンプルは [第7章](#)をご覧ください。



## 受信データのダンプ

プログラムやファイルのデバックのため、プリンタが受信したデータを16進コード化して印刷することができます。

**1** [メニュー]キーを押してください。

**2** 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

**3** [▷]キーを押してください。

**4** 「>ジュシンデータ ノ ダンプ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>ジュシンデータ ノ  
ダンプ

**5** [実行]キーを押してください。「?」が表示されます。

>ジュシンデータ ノ  
ダンプ ?

**6** もう一度[実行]キーを押してください。いったん「>データ ショリチュウデス」が表示された後、「>ページガ ノコッテイマス」を表示します。

>データ ショリチュウデス



>ページガ ノコッテイマス

**7** プリンタへダンプを取るデータを送信してください。プリンタは受信中「データ ショリチュウデス」を表示します。

必要なダンプページが印刷されたところで[キャンセル]キーを押し、さらに[実行]キーを押して以後の印刷をキャンセルすることも可能です。

**8** データの受信が終了すると、「ページガ ノコッテイマス」と表示されます。[印刷可/解除]キーを押すと終了です。

## 用紙の設定

ここでは次の設定について説明します。

- ・ 用紙サイズの設定
- ・ 用紙種類の設定
- ・ 多目的(MP)トレイモードの設定
- ・ 給紙元の設定
- ・ 自動カセット切り替えの設定
- ・ 両面印刷モードの設定
- ・ A4/レターサイズ用紙の共通給紙設定
- ・ 中とじ位置の調整

## 用紙サイズの設定

給紙カセットではセットした用紙サイズが自動的に検出され、表示されます。多目的(MP)トレイでは用紙サイズを設定します。

### 給紙カセットの用紙サイズ表示

給紙カセット1、2にセットした用紙サイズは自動的に検出され、「プリントデキマス」状態のメッセージディスプレイに表示されます。用紙のセット方法については、1-4ページの**使用前の準備**を参照してください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷]キーを押してください。

- 4 「>カセット1ヨウシサイズ >」または「>カセット2ヨウシサイズ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>カセット1ヨウシサイズ  
A4 >

#### お知らせ

オプションのペーパーフィーダPF-70が装着されている場合は、「>カセット3ヨウシサイズ >」または「>カセット4ヨウシサイズ >」が、PF-75の場合は「>カセット3ヨウシサイズ >」が表示されます。

- 5 [メニュー]キーを押してください。

メッセージディスプレイは「プリントデキマス」に戻ります。

### 表示される用紙サイズ

本機は用紙サイズの表示単位をミリまたはインチに切り替えることができ(次項**給紙カセットの用紙サイズの単位設定**を参照)、メッセージディスプレイに表示される用紙サイズは、次のようになります。工場出荷時は「ミリ」に設定されています。

単位がミリの場合	単位がインチの場合
A3	レジャー (LD)
B4	リーガル (LG)
A4	レター (LT)
A4-R (A4)	レター-R (LT)
B5	レター-R (LT)
B5-R (B5)	Statement (ST)
A5	Statement (ST)
Folio (FO)	リーガル (LG)

( ):メッセージディスプレイに表示される文字を示しています。

表 2-6

給紙カセットの用紙サイズの単位は次の項目で設定してください。

### 給紙カセットの用紙サイズの単位設定

給紙カセットに A 判、B 判およびFolioの用紙を入れるときは「ミリ」に、レジャー、リーガル、レターサイズおよびStatementの用紙を入れるときは「インチ」に設定します。使用している用紙に合わせて単位を正しく設定してください。設定が正しくない場合は、カセット内の用紙サイズと違うサイズが表示されます。

単位は給紙カセット毎に設定できます。工場出荷時は「ミリ」に設定されています。

#### お知らせ

オプションのペーパーフィーダPF-70が装着されている場合は、給紙カセット3、4について設定できます。PF-75の場合は用紙サイズは固定であるため、単位の変更はできません。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 例として、「>カセット1 ヨウシサイズ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>カセット1 ヨウシサイズ >  
A4

- 5 [▷]キーを押してください。
- 6 「>>タンイ」が表示されます。

>>タンイ  
ミリ

- 7 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>>タンイ  
? ミリ

- 8 [△]または[▽]キーを押して「ミリ」または「インチ」を選択してください。

- 9 [実行]キーを押してください。

- 10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## 多目的(MP)トレイの用紙サイズ設定

多目的トレイにセットした用紙に正しく印刷するために、以下の手順で用紙サイズを設定してください。工場出荷時はA4サイズに設定されています。多目的トレイから給紙できる用紙サイズについて、詳しくは第3章を参照してください。

### お知らせ

本メニューで設定した用紙サイズと、同じサイズの用紙を多目的トレイにセットしてください。用紙サイズが一致しないと紙詰まりの原因になります。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>MPトレイ ヨウシサイズ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>MPトレイ ヨウシサイズ  
A4

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>MPトレイ ヨウシサイズ  
? A4

- 6 [△]または[▽]キーを押して希望する用紙サイズを表示させてください。表示されるサイズは以下の通りです。

「A4」	「ハガキ」
「Executive」	「オウフクハガキ」
「Letter-R」	「Monarch」
「Letter」	「Business」
「Legal」	「Comm. #9」
「Ledger」	「Comm. #6 3/4」
「A3」	「DL」
「B4」	「C5」
「Custom」	「A6」
「C4」	「B6」
「Oficio II」	「A5」
「Statement」	「B5」
「Folio」	「B5-R」
「ヨウケイ2」	「ISO B5」
「ヨウケイ4」	「A4-R」
「8K」	
「16K」	

7 [実行]キーを押してください。

8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

多目的トレイの用紙サイズ設定は以上で終了です。

## 用紙種類の設定

プリンタの各給紙元に用紙種類を設定しておくと、印刷するたびに給紙元を探して選択しなくても、プリンタは自動的に印刷データに合う用紙がある給紙元を選んで、常に最適な印刷を行うことができます。用紙種類の設定は、多目的トレイを含めた給紙元に対して別々に行うことができます。またあらかじめ設定できる用紙種類のほかにも、任意の用紙種類設定をすることもできます(用紙種類のカスタム設定)。ここでは各給紙元に対して、操作パネルから行う設定について説明します。

設定できる用紙の種類は、給紙元によって違います。次の表をご覧ください。用紙について、詳しくは第3章をお読みください。

用紙種類(メッセージ表示)	給紙元 多目的(MP) トレイ	給紙 カセット
普通紙 [60~105 g/m <sup>2</sup> ] (フツウシ)	○	○
OHP シート (OHP シート)*	○	×
プレ印刷用紙(プレプリント)	○	○
ラベル用紙(ラベル)*	○	×
ボンド用紙(ボンドシ)*	○	○
再生紙 [60~90 g/m <sup>2</sup> ] (サイセイシ)	○	○
薄い用紙 [60 g/m <sup>2</sup> 未満] (ウスガミ)*	○	○
レターヘッド(レターヘッド)	○	○
着色紙 [60~90 g/m <sup>2</sup> ] (カラー)	○	○
穴あき用紙(アナアキヨウシ)	○	○
封筒(フウトウ)*	○	×
ハガキ(ハガキ)*	○	×
厚い用紙 [105~200 g/m <sup>2</sup> ] (アツガミ)*	○	×
高品質紙(ジョウシツシ)	○	○
カスタム1~8(カスタム1~8)	○	○

○: 給紙できます。

×: 給紙できません。

\*両面印刷できません。

表 2-7

## 給紙カセット用紙種類の設定

給紙カセットから給紙する用紙種類に合わせて設定してください。用紙種類を正しく設定することによって、アプリケーションソフト(プリンタドライバ)の用紙種類の自動選択機能を利用して印刷することができます。工場出荷時は「フツウシ」に設定されています。

給紙カセットから給紙できる用紙の種類について、詳しくは第3章を参照してください。

1 [メニュー]キーを押してください。

2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

3 [▷]キーを押してください。

4 例として「>カセット 1ヨウシシュルイ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>カセット 1ヨウシシュルイ  
フツウシ

### お知らせ

オプションのペーパーフィーダPF-70が準備されている場合は「>カセット3ヨウシシュルイ」または「>カセット4ヨウシシュルイ」が表示されます。PF-75の場合は「>カセット3ヨウシシュルイ」が表示されます。

5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>カセット 1ヨウシシュルイ  
? フツウシ

6 [△]または[▽]キーを押して希望するカセットの用紙種類を表示させてください。表示される用紙種類は以下の通りです。

「フツウシ」	「レターヘッド」
「プレプリント」	「カラー」
「ボンドシ」	「アナアキヨウシ」
「サイセイシ」	「ジョウシツシ」
「ウスガミ」	「カスタム 1(~8)」*

\*任意の用紙種類を定義して、プリンタに登録しておくことができます。詳しくは2-20ページの用紙種類のカスタム設定を参照してください。

7 希望の用紙種類を表示させて、[実行]キーを押してください。

8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

### 多目的(MP)トレイの用紙種類設定

多目的トレイをカセットモード(初期設定)で使用する  
ときに、多目的トレイから給紙する用紙種類に合わせて  
設定してください。用紙種類を正しく設定することによ  
って、アプリケーションソフト(プリンタドライバ)の用紙  
種類の自動選択機能を利用して印刷することができます。  
工場出荷時は「フツウシ」に設定されています。多目的  
トレイから給紙できる用紙の種類について、詳しくは第3  
章を参照してください。

1 [メニュー]キーを押してください。

2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△]  
または[▽]キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

3 [▷]キーを押してください。

4 「>MPトレイ ヨウシシュルイ」が表示されるま  
で、[△]または[▽]キーを押してください。

>MPトレイ ヨウシシュルイ  
フツウシ

5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>MPトレイ ヨウシシュルイ  
? フツウシ

6 [△]または[▽]キーを押して希望する多目的ト  
レイの用紙種類を表示させてください。表示され  
る用紙種類は以下の通りです。

「フツウシ」	「カラー」
「OHPシート」	「アナアキヨウシ」
「プレプリント」	「フウトウ」
「ラベル」	「ハガキ」
「ボンドシ」	「アツガミ」
「サイセイシ」	「ジョウシツシ」
「ウスガミ」	「カスタム 1(～8)」*
「レターヘッド」	

\* 任意の用紙種類を定義して、プリンタに登録してお  
くことができます。詳しくは次項の用紙種類のカスタ  
ム設定を参照してください。

7 希望の用紙種類を表示させて、[実行]キーを押して  
ください。

8 [メニュー]キーを押してください。メッセージ  
ディスプレイは「プリント デキマス」に戻りま  
す。

### 用紙種類のカスタム設定

あらかじめプリンタに登録されている用紙種類とは別  
に、用紙の厚さと両面印刷の有効/無効を設定した任意  
の用紙種類を、最大8個までプリンタに登録することが  
できます。登録後は、あらかじめ登録されている用紙種  
類と同様に、各給紙元に設定することができます。

1 [メニュー]キーを押してください。

2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△]  
または[▽]キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

3 [▷]キーを押してください。

4 「>シュルイ ノ ゾクセイ >」が表示されるまで、  
[△]または[▽]キーを押してください。

>シュルイ ノ ゾクセイ  
カスタム 1

5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>シュルイ ノ ゾクセイ  
? カスタム 1

6 [△]または[▽]キーを押して希望する用紙種類  
を表示させてください。表示される用紙種類は以  
下の通りです。

「カスタム1(～8)」	「レターヘッド」
「フツウシ」	「カラー」
「OHP シート」	「アナアキヨウシ」
「ラベル」	「フウトウ」
「ボンドシ」	「ハガキ」
「サイセイシ」	「アツガミ」
「ウスガミ」	「ジョウシツシ」

7 カスタム設定する希望の用紙種類を表示させて、  
[実行]キーを押してください。

次ページからの紙の厚さ設定と両面印刷の有効/無効の  
設定へ進んでください。

## 紙の厚さ設定

カスタム設定で選択した用紙種類の紙の厚さを設定します。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>シュルイ ノ ゾクセイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>シュルイ ノ ゾクセイ  
カスタム 1 >

- 5 [▷]キーを押してください。
- 6 「>>ヨウシ ノ オモサ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>>ヨウシ ノ オモサ  
フツウ

- 7 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>>ヨウシ ノ オモサ  
? フツウ

- 8 [△]または[▽]キーを押して希望する紙の厚さを表示させてください。表示される紙の厚さは以下の通りです。

「カルイ」  
「フツウ1」  
「フツウ2」  
「フツウ3」  
「オモイ1」  
「オモイ2」  
「オモイ3」  
「OHP」

- 9 希望の紙の厚さを表示させて、[実行]キーを押してください。

- 10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## 両面印刷の有効/無効の設定

用紙種類を「カスタム」に設定している場合は、両面印刷の有効/無効の設定を以下の手順で行うことができます。初期設定は「カノウ」に設定されています。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>シュルイ ノ ゾクセイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>シュルイ ノ ゾクセイ  
カスタム 1 >

- 5 [▷]キーを押してください。
- 6 「>>リョウメンインサツ ノ キュウシ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>>リョウメンインサツ ノ  
キュウシ カノウ

- 7 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>>リョウメンインサツ ノ  
キュウシ ? カノウ

- 8 [△]または[▽]キーを押して「カノウ」または「フカノウ」を選択してください。

- 9 [実行]キーを押してください。

- 10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

用紙種類のカスタム設定は以上で終了です。

## カスタム設定のリセット

2-20ページの**用紙種類のカスタム設定**で設定した「カスタム1」から「8」の設定をリセットします。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>シュルイゾクセイ ノ リセット」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>シュルイゾクセイ ノ  
リセット

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が表示されます。

>シュルイゾクセイ ノ  
リセット ?

- 6 [実行]キーを押してください。設定した紙の厚さの設定および両面印刷の有効/無効の設定は、すべて初期設定値にリセットされます。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## 多目的(MP)トレイモードの設定

多目的トレイからの給紙ではカセットモード、優先モードの2種類のモードから選ぶことができます。多目的トレイは約200枚(A4、厚さ0.1ミリ)の用紙を収容することができます。

### カセットモード

カセットモードでは優先モードよりも速く印刷することができます。約200枚の用紙を連続給紙することができます。工場出荷時はこのモードが設定されています。

### 優先モード(自動手差し給紙)

多目的トレイに用紙があれば、他の給紙元を選んでいる場合でも優先して多目的トレイから給紙を行います。印刷後は本来指定されている給紙元に戻ります。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>MPトレイ モード」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>MPトレイ モード  
カセット

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>MPトレイ モード  
? カセット

- 6 [△]または[▽]キーを押して「カセット」または「ユウセン」を選択してください。
- 7 [実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。



## 給紙元の設定

プリンタのどの給紙元から印刷を行うかを選択します。オプションを何も装着していない状態では、プリンタ本体の給紙カセット或多目的トレイだけです、オプションのペーパーフィーダを装着するとそれも選択できるようになります。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>キューシモト カセット1」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>キューシモト  
カセット1

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>キューシモト  
? カセット1

- 6 [△]または[▽]キーを押して希望する給紙元を表示させてください。表示は装着されているオプション機器によって以下のように表示されます。

「カセット 1」	給紙カセット1
「カセット 2」	給紙カセット2
「カセット 3」	オプションのペーパーフィーダ (3番目の給紙カセット)
「カセット 4」	オプションのペーパーフィーダ (4番目の給紙カセット)
「MP トレイ」	多目的トレイ

- 7 希望の給紙元を表示させて、[実行]キーを押してください。

- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## 自動カセット切り替えの設定

自動カセット切り替えは、印刷中の給紙カセットの用紙が無くなった場合、自動的に他の給紙元から連続給紙する機能です。初期設定は自動カセット切り替えを行う「ジドウ」です。設定を変更する場合は、以下の手順で行ってください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>カセット キリカエ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>カセット キリカエ  
ジドウ

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>カセット キリカエ  
? ジドウ

- 6 [△]または[▽]キーを押して、「ジドウ」または「ナシ」を表示させてください。

- 7 [実行]キーを押してください。

- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。



## 両面印刷モードの設定

標準装備の両面ユニットで両面印刷をすることができます。初期設定は「ナシ」(両面印刷しない)に設定されています。

### 製本モードの設定

印刷した用紙をまとめて本の形態にすることを製本といいます。製本には縁の長い側をとじるロングエッジ(長辺とじ)と、縁の短い側をとじるショートエッジ(短辺とじ)2種類があります。ロングエッジまたはショートエッジは、プリンタの縦置き(ポートレート)印刷や横置き(ランドスケープ)印刷のどちらかと組み合わせて選択することができます。

製本の種類および印刷方向によって、製本モードは以下の4通りに設定できます。(1) 縦置きロングエッジ、(2) 縦置きショートエッジ、(3) 横置きロングエッジ、(4) 横置きショートエッジのモードです。(下図)

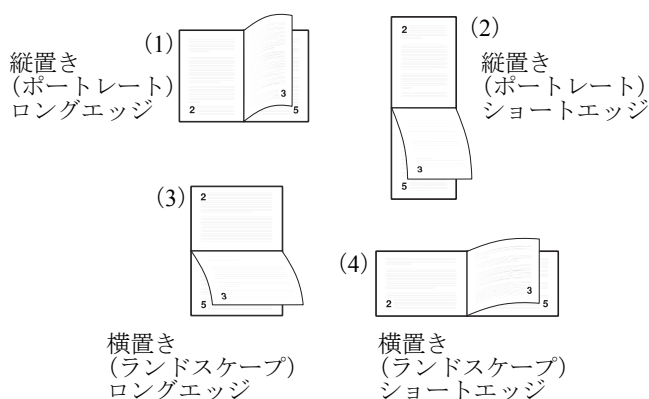


図 2-7

操作パネルから両面印刷や製本モードを選択するには、以下の手順で行ってください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷]キーを押してください。

- 4 「>リョウメンインサツ モード」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>リョウメンインサツ モード  
ナシ

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>リョウメンインサツ モード  
? ナシ

- 6 [△]または[▽]キーを押して希望する製本モードを表示させてください。表示される製本モードは以下の通りです。

「ナシ」(初期設定)

「ロングエッジ」

「ショートエッジ」

- 7 希望の製本モードを表示させて、[実行]キーを押してください。

- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## 中とじ位置の調整

本機にオプションのドキュメントフィニッシャDF-75を装着すると、中とじ製本した状態で出力することができます。中とじ位置は初期設定として中央に設定されていますが、用紙によっては位置ずれが生じる場合があります。この場合は、以下の手順で中とじ位置を調整してください。

調整により中とじフィニッシャDF-75の中とじ位置調整ギヤが回り、中とじ位置が変わります。調整範囲は-57～+57(1=約0.14ミリ)であり、約±8ミリの範囲で中とじ位置を調整できます。初期設定値は000(用紙中央)です。

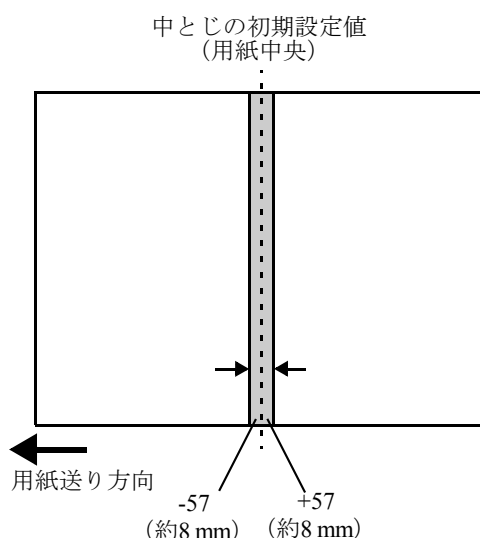


図 2-8

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>ナカトジ イチ チョウセイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>ナカトジ イチ チョウセイ >

- 5 [▷]キーを押してください。
- 6 [△]または[▽]キーを押して希望する用紙サイズを表示させてください。表示される用紙サイズは以下の通りです。

「A4/Letter」  
「B4」  
「A3/Ledger」

- 7 希望の用紙サイズを表示させて、[実行]キーを押してください。カーソル( )が点滅します。

>A4/Letter 000

- 8 [△]または[▽]キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。[▷]または[◁]キーを押すとカーソルが左右に移動します。設定値は、- 057～+ 057です。

希望の値を表示させて、[実行]キーを押してください。

- 9 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## A4/レターサイズ用紙の共通給紙設定

A4サイズとレターサイズの検知のオン/オフの設定を行います。プリンタはデータを受けると、そのデータの印刷サイズに合った用紙がある給紙元から印刷を行います。この設定をオンにするとA4サイズとレターサイズの検知をせず、どちらかの用紙が給紙元にあれば印刷を行います。工場出荷時の設定では「オフ」になっています。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ヨウシ ノ セッテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>A4/LT キョウツウ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>A4/LT キョウツウ  
オフ

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>A4/LT キョウツウ  
? オフ

- 6 [△]または[▽]キーを押して「オン」または「オフ」を選択してください。
- 7 [実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。



- 10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

### FMPR-359F1エミュレーション

エミュレーションの選択で「FMPR-359F1」を選択した場合は、サブメニューでさらにFMモードか、F9450モードのどちらかを選択してください。初期設定は「FM」です。

- 1 2-26 ページの **エミュレーションの選択** 1～6の手順を進み、[▷]キーを押してください。

> FMPR モード  
FM

- 2 [実行] キーを押すと、「?」が点滅します。

> FMPR モード  
? FM

- 3 [△]または[▽]を押して、「FM」または「F9450」のどちらかを選択してください。

> FMPRモード  
? F 9 4 5 0

- 4 [実行]キーを押してください。

- 5 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## フォントの選択

プリンタ内蔵のフォントだけでなく、ダウンロードしたフォントやメモリーカード、あるいはオプションのハードディスク内のフォントを、初期フォントに設定することができます。また、フォントの太さ、サイズ、ピッチなども設定できます。

### ANKフォントの選択

- 1 [メニュー] キーを押してください。

- 2 「フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

フォント >

- 3 [▷]キーを押してください。

- 4 「> ANK フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。プリンタの内蔵フォントを選択する場合は、「ヒョウジュン」が選択されていることを確認してください。

> ANK フォント  
ヒョウジュン >

内蔵フォント以外のオプションフォントを選択する場合は、[△]または[▽]キーを押してください。オプションのフォントがプリンタにある場合のみこの操作ができます。

[▷]キーを押してください。以下の表示に変わります。「ヒョウジュン」が表示されない場合は、[△]または[▽]キーを押して表示させてください。

>> 1 0 0 0

フォント選択表示先頭のアلفベットは、下表のようにフォントの種類や格納場所を示しています。

表示	説明
I	プリンタ内蔵欧文フォント
IJ	プリンタ内蔵日本語フォント
S	欧文ダウンロードフォント
SJ	日本語ダウンロードフォント
M	オプションのメモリーカード内の欧文フォント
MJ	オプションのメモリーカード内の日本語フォント
H	RAMディスクまたはオプションのハードディスク内の欧文フォント
HJ	RAMディスクまたはオプションのハードディスク内の日本語フォント

表 2-8

- 5 [実行] キーを押すと、「?」が点滅します。
- 6 [△]または[▽]キーを押して希望のフォント番号を表示させてください。内蔵フォントの番号は7-2ページの**内蔵フォント一覧**を参照してください。
- 7 希望のフォント番号を表示させて、[実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

## Courier/Letter Gothicフォントの太さ選択

Courier/Letter Gothicフォントの太さを選択できます。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

フォント >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>ANK フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>ANK フォント  
ヒョウジュン >

- 5 「ヒョウジュン」が表示されていることを確認して[▷]キーを押してください。
- 6 「>>Courier」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>>Courier  
ヒョウジュン

Letter Gothicの太さを選択する場合は、  
「>>Letter Gothic」を表示させてください。

- 7 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>>Courier  
? ヒョウジュン

- 8 [△]または[▽]キーで「ヒョウジュン」または「フ  
トイ」を選択してください。
- 9 [実行]キーを押してください。
- 10 [メニュー]キーを押してください。メッセージ  
ディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

## ANKフォントのサイズ設定

初期フォントに設定したANKフォントのサイズを設定します。初期フォントをCourierフォントまたはLetter Gothicフォントに設定している場合は、このメニューは表示されずに文字ピッチの設定が表示されます。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

フォント >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>ANK フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>ANK フォント  
ヒョウジュン >

- 5 「ヒョウジュン」が表示されていることを確認して[▷]キーを押してください。
- 6 「>>サイズ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>>サイズ  
012.00 ポイント

- 7 [実行]キーを押すと、カーソル( )が点滅します。

>>サイズ  
012.00 ポイント

- 8 カーソルが点滅している位置で[△]または[▽]キーを押すと数値が増減します。0.25ポイント毎に4～999.75ポイントの範囲で設定できます。[◀]または[▶]キーを押すとカーソルを左右に移動できます。
- 9 希望のサイズを表示させて、[実行]キーを押してください。
- 10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## Courier/LetterGothicフォントの文字ピッチ設定

CourierまたはLetter Gothicフォントの文字ピッチの設定ができます。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

フォント >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>ANK フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>ANK フォント  
ヒョウジュン >

- 5 「ヒョウジュン」が表示されていることを確認して[▷]キーを押してください。
- 6 「>>ピッチ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>>ピッチ  
10.00 cpi

- 7 [実行]キーを押すと、カーソル( )が点滅します。

>>ピッチ  
10.00 cpi

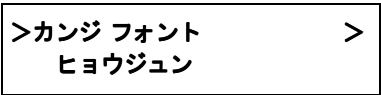
- 8 カーソルが点滅している位置で[△]または[▽]キーを押すと数値が増減します。0.01 cpi 毎に0.44～99.99 cpi の範囲で設定できます。[◀]または[▶]キーを押すとカーソルを左右に移動できます。
- 9 希望のサイズを表示させて、[実行]キーを押してください。
- 10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

漢字フォントの設定

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。



- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>カンジ フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。プリンタの内蔵フォントを選択する場合は、「ヒョウジュン」が選択されていることを確認してください。



内蔵フォント以外のオプションフォントを選択する場合は、[△]または[▽]キーを押してください。オプションのフォントがプリンタにある場合のみこの操作ができます。

- 5 [▷]キーを押してください。以下の表示に変わります。「ヒョウジュン」が表示されない場合は、[△]または[▽]キーを押して表示させてください。



フォント選択表示先頭のアルファベットは、下表のようにフォントの種類や格納場所を示しています。

表示	説明
IK	プリンタ内蔵フォント
SK	ダウンロードフォント
MK	オプションのメモリーカード内のフォント
HK	RAMディスクまたはオプションのハードディスク内のフォント

表 2-9

- 6 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。
- 7 [△]または[▽]キーを押して希望のフォント番号を表示させてください。内蔵フォントの番号は7-2ページの**内蔵フォント一覧**を参照してください。
- 8 希望のフォント番号を表示させて、[実行]キーを押してください。

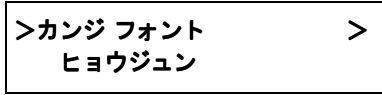
- 9 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

漢字フォントのサイズ設定

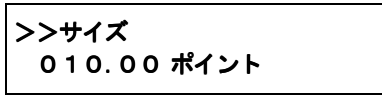
- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。



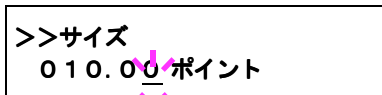
- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>カンジ フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。



- 5 [▷]キーを押してください。
- 6 「>>サイズ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。



- 7 [実行]キーを押すと、カーソル( )が点滅します。



- 8 カーソルが点滅している位置で、[△]または[▽]キーを押すと数値が増減します。0.25ポイント毎に4.00～999.75ポイントの範囲で設定できます。[◀]または[▶]キーを押すとカーソルを左右に移動できます。

- 9 希望のサイズを表示させて、[実行]キーを押してください。

- 10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。



## コードセットの設定

PCL 6エミュレーション時、初期フォントとしてプリンタ内蔵のフォントが選択されている場合に、文字コードセットを選択することができます。選択できる文字コードセットは現在選択されているフォントにより変化します。初期値として IBM PC-8 が設定されています。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「フォント >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

フォント >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>コードセット」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>コードセット  
IBM PC-8

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>コードセット  
? IBM PC-8

- 6 [△]または[▽]キーを押して希望するコードセットを表示させてください。
- 7 [実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## 印刷枚数の設定

現在のインタフェースでのプリント時の印刷枚数を設定できます。1～999枚まで設定できます。メッセージディスプレイに「プリント デキマス」が表示されているときに設定することができます。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「インサツカンキョウ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

インサツカンキョウ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>コピー マイスウ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>コピー マイスウ 001

- 5 [実行]キーを押すと、カーソル( )が点滅します。

>コピー マイスウ 001

- 6 [△]または[▽]キーを押して、点滅しているカーソルの位置の数値を増減してください。1～999まで設定できます。[◀]または[▶]キーを押すと、カーソルを左右に移動できます。
- 7 希望する印刷枚数を表示させて、[実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

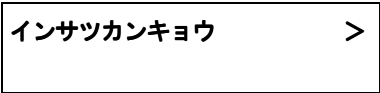


縮小印刷の設定

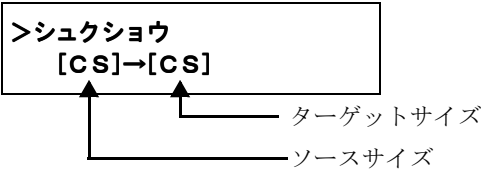
印刷データを縮小して印刷するには、縮小印刷の設定を行います。元の用紙サイズと縮小後の用紙サイズを設定します。

- お知らせ
- 縮小印刷では等倍で行う印刷結果とは異なり、文字の線幅が一定にならない場合や、図形・イメージ・パターンなどの中に線が見受けられる場合があります。また細い線などは抜けることがあります。
  - バーコードを縮小印刷すると、読み取れない場合があります。

- 1
- 2
- [メニュー] キーを押してください。  
「インサツカンキョウ >」が表示されるまで、[△]  
または[▽]キーを押してください。



- 3
- 4
- [▷]キーを押してください。  
「>シュクショウ」が表示されるまで、[△]または  
[▽]キーを押してください。



**ソースサイズ:** 縮小前の用紙サイズです。コンピュータからの印刷データに設定されている用紙サイズと同一でなければなりません。

**ターゲットサイズ:** 縮小後のサイズです。給紙カセットの用紙サイズと同じサイズにします。

各ソースサイズに対する設定可能なターゲットサイズおよび縮小率を、右の表にまとめましたので参照してください。

ソースサイズとターゲットサイズの組み合わせ(縮小率は近似値です。)

ソースサイズ	ターゲットサイズ	縮小率
[CS]	[CS]	100 %
	[CS] 98 %	98 %
[LG] リーガルサイズ (8.5×14 インチ)	[LG]	100 %
	[LG] 98 %	98 %
[LT] レターサイズ (8.5×11 インチ)	[LT]	100 %
	[A4] [LT] 98 %	94 %
LD レジャーサイズ (12×15.5 インチ)	[LD]	100 %
	[LD] 98 %	98 %
ST (Statement)	[ST]	100 %
O2 (Oficio II)	[O2]	100 %
FO (Folio)	[FO]	100 %
[A5] (14.8×21 cm)	[A5]	100 %
	[A5] 98 %	98 %
[B5] (18.2×25.7 cm)	[B5]	100 %
	[A5] [B5] 98 %	81 % 98 %
[A4] (21×29.7 cm)	[A4]	100 %
	[LT]	94 %
	[B5]	86 %
	[A5]	70 %
	[A4] 98 %	98 %
[B4] (25.7×36.4 cm)	[B4]	100 %
	[B5]	70 %
	[A4] [B4] 98 %	81 % 98 %
[A3] (29.7×42 cm)	[A3]	100 %
	[A4]	70 %
	[B4] [A3] 98 %	86 % 98 %
[SF] ストックフォーム	[B4]	88.4×92.9 %
	[A4]	71.6×75.3 %

表 2-10

- 5 [実行]キーを押すと、ソースサイズの下でカーソル( )が点滅します。

>シュクショウ  
[CS]→[CS]

- 6 カーソルがソースサイズの下にあるときに、[△]または[▽]キーを押すとソースサイズが変わります。希望のソースサイズを表示させてください。(ターゲットサイズも同時に変わりますが、次の手順で変更できます。)

>シュクショウ  
[B4]→[A4]

- 7 [▷]キーを押して、カーソルをターゲットサイズの下に移動させてください。

>シュクショウ  
[B4]→[A4]

- 8 ソースサイズと同じように、[△]または[▽]キーを押して希望のターゲットサイズを表示させてください。

>シュクショウ  
[B4]→[A4]

- 9 希望のサイズを表示させて、[実行]キーを押してください。

- 10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## 印刷方向の設定

印刷方向をポートレート(タテ)またはランドスケープ(ヨコ)のどちらか選択できます。メッセージディスプレイに「プリント デキマス」が表示されているときに設定することができます。

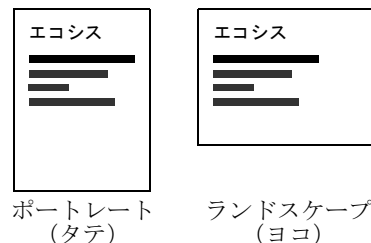


図 2-9

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「インサツカンキョウ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

インサツカンキョウ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>インサツ ノ ムキ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>インサツ ノ ムキ  
タテ

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>インサツ ノ ムキ  
? タテ

- 6 [△]または[▽]キーを押して「タテ」または「ヨコ」を選択してください。
- 7 [実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

KIRモードの設定

本プリンタは京セラ独自のスムージング機能KIR (Kyocera Image Refinement) を搭載しています。KIRはプリンタの解像度をソフト的に向上させることによって、高品質の印刷を実現します。

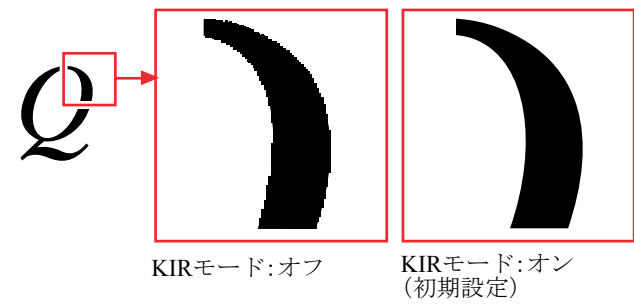
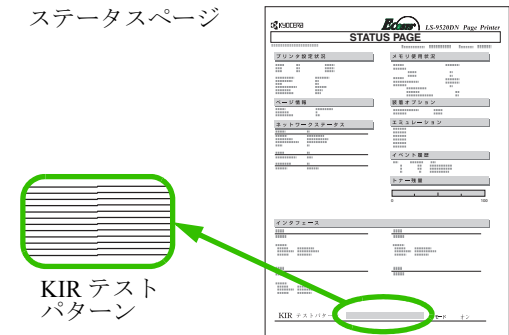


図 2-10

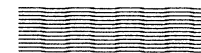
お知らせ

- KIRはプリンタの印刷スピードには影響しません。
- KIR モードの設定を行うときは印刷濃度を3に設定してください。印刷濃度の詳細については2-56ページの印刷濃度の調整を参照してください。

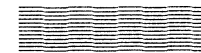
KIRはステータスページの最下段にあるKIRテストパターンを確認しながら、最適な設定を行うことができます。



**最適な状態**  
最適なKIR状態です。



**濃すぎる状態**  
KIR モードをオフに設定してみてください。設定をした後、再度ステータスページを印刷してください。それでも濃いと思われる場合は、印刷濃度を薄く設定してみてください。



**薄すぎる状態**  
KIR モードをオンに設定してみてください。設定した後、再度ステータスページを印刷してください。それでも薄いと思われる場合は、印刷濃度を濃く設定してみてください。

図 2-11

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「インサツヒンシツ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

インサツヒンシツ >
- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>KIR モード」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>KIR モード  
オン
- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>KIR モード  
? オン
- 6 [△]または[▽]キーを押して「オン」または「オフ」を選択してください。
- 7 [実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## エコプリントの設定

本プリンタはトナーの消費量を抑えて印刷を行う、エコプリント (Ecoprint) 機能を搭載しています。エコプリントをオンに設定すると、トナーの消費量は抑えられ印刷は薄く感じられます。



エコプリント:オフ  
(初期設定)

エコプリント:オン

図 2-12

### お知らせ

エコプリントはプリンタの印刷スピードには影響しません。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「インサツヒンシツ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

インサツヒンシツ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>エコプリント モード」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>エコプリント モード  
オフ

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>エコプリント モード  
? オフ

- 6 [△]または[▽]キーを押して「オン」または「オフ」を選択してください。
- 7 [実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## 解像度の設定

本プリンタは300 dpi、600 dpiおよびFast 1200モードの3種類の解像度を設定できます。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「インサツヒンシツ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

インサツヒンシツ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>カイゾウド」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>カイゾウド  
Fast 1200 モード

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>カイゾウド  
? Fast 1200 モード

- 6 [△]または[▽]キーを押して「Fast 1200モード」、「300 dpi」、または「600 dpi」を選択してください。
- 7 [実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

印刷範囲の補正

本プリンタは、左右上下に各5ミリのマージンをとっているため、アプリケーションによっては印刷位置が意図したものとは異なる場合があります。このような印刷位置のずれを補正するために、印刷位置を縦横両方向にずらすことができます。

**お知らせ**  
エミュレーションによっては、設定した補正値が有効にならない場合があります。

この機能は、パンチ穴を開けるために意図的にマージンを作る場合にも利用できます。

印刷位置を設定するための補正原点は、給紙方向に対して左上端(上マージン=0ミリ、左マージン=0ミリ)になります。

補正原点より縦横両方に0.1ミリ単位で、±76ミリの範囲で印刷位置を補正することができます。

印刷位置の補正値は、縮小印刷した場合も同じ比率で、変化します。たとえば、縦横10ミリの印刷余白を設定していた場合、70%の縮小を行うと印刷余白は縦横7ミリになります。設定した補正値は、電源再投入後も有効です。

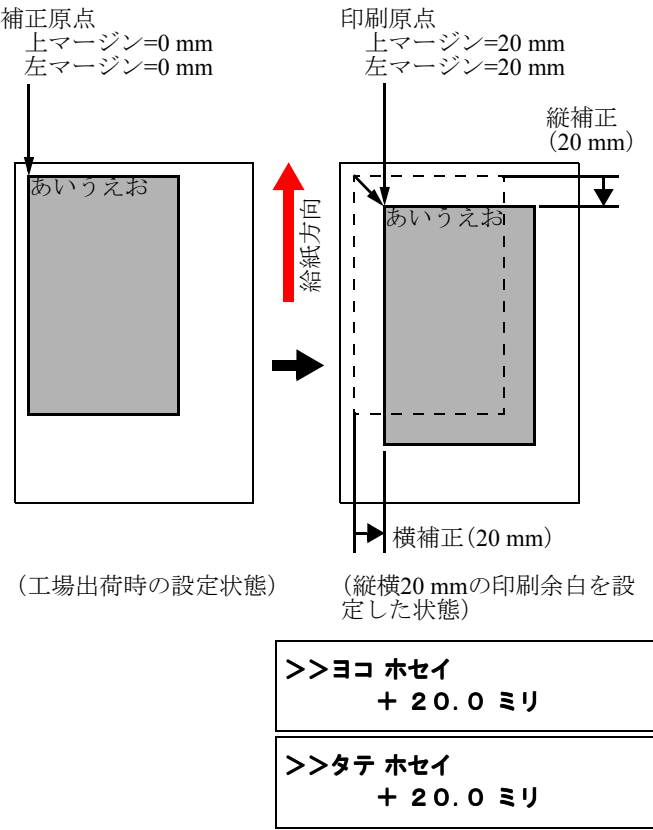


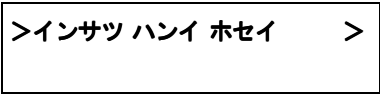
図 2-13

以下の手順で印刷範囲の補正値を設定してください。

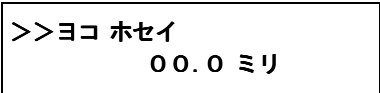
- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。



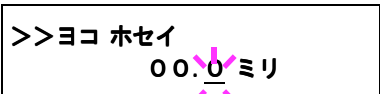
- 3 [実行]キーを押してください。
- 4 「>インサツ ハンイ ホセイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。



- 5 [▷]キーを押してください。



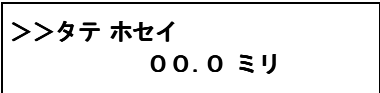
- 6 横方向の補正値を設定します。[実行]キーを押してください、カーソル( )が点滅します。



- 7 [△]または[▽]キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します、希望の補正値を設定してください。補正値は0.1ミリ単位で-76～+76ミリです。[◀] または [▶]キーを押すとカーソルが左右に移動します。

- 8 希望の補正値を表示させて、[実行]キーを押してください。

- 9 次に縦方向の補正値を設定します。[▽]キーを押してください。横方向と同じ手順(手順6～8)で縦方向の補正値を設定してください。補正値は0.1ミリ単位で-76～+76ミリです。



- 10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## e-MPS機能

### お知らせ

e-MPS機能を使う場合は、オプションのハードディスクが必要です。

## e-MPSとは

### 重要

- e-MPS機能を使用するには、オプションのハードディスクをプリンタに装着する必要があります。
- 試し刷り後、保留モードとプライベートプリントモードは、RAMディスクでも使用できます。

e-MPS (enhanced-Multiple Printing System) 機能は、ジョブリテンション機能、仮想メールボックス機能や電子ソート機能などを実現する印刷機能です。設定はプリンタドライバより行います。プリンタドライバでの設定については、KX プリンタドライバ操作手順書をお読みください。

### ジョブリテンション機能

ジョブリテンション機能は、プリンタのハードディスクに印刷データを保存し、必要なときに印刷することができます。次の4種類のモードがあり、プリンタドライバから選択できます。

ジョブリテンション	クイックコピーモード	試し刷り後、保留モード	プライベートプリントモード	ジョブ保留モード
機能	プリンタの操作パネルから、必要部数を追加印刷できます。	複数部数の印刷の際、1部だけ印刷出力します。印刷の内容を確認してから、残りを印刷します。キャンセルすることもできるので、用紙のむだが避けられます。	他人に見られたくない文書などを、アクセスコードを入力してから印刷させることができます。	ファックス送信用紙などのオーダーフォームをプリンタに保存し、必要なとき必要なものを必要な枚数だけ印刷することができます。
アプリケーションソフトからの印刷設定終了時	同時に印刷する	同時に1部だけ印刷する	印刷しない	印刷しない
印刷出力操作	プリンタの操作パネルから行う	プリンタの操作パネルから行う	プリンタの操作パネルから行う	プリンタの操作パネルから行う
初期印刷設定枚数	ドライバから設定した枚数(変更可能)	試し刷り後の残り部数(変更可能)	ドライバから設定した枚数(変更可能)	1(変更可能)
最大格納ジョブ数 <sup>†</sup>	32 (50まで拡張可能)	32 (50まで拡張可能)	ハードディスクの容量に依存(印刷すると、そのジョブは自動的に消去)	ハードディスクの容量に依存
アクセスコード	不要	不要	必要	任意
印刷後のデータ	保存	保存	消去	保存
電源オフ時のデータ	消去	消去	消去	保存
ハードディスク	必要	不要(RAMディスクでも動作)	不要(RAMディスクでも動作)	必要

表 2-11

<sup>†</sup> 設定された数を超えると、古いジョブから順に削除されます。

設定方法は2-38ページの [クイックコピーモード](#)、2-39ページの [試し刷り後、保留モード](#)、2-40ページの [プライベートプリント/ジョブ保留モード](#)を参照してください。

## ジョブ保留機能

ファックス送信用紙や、チェック表、オーダーフォームなどよく使うものをプリンタのハードディスクに保存しておいて、印刷することができます。複数部数の印刷の際など、ハードディスクに保存したデータを印刷するため、印刷時間を短縮できます。

コードジョブには以下の2種類があります。

- 保存(恒久保存)コードジョブ
- 一時(一時保存)コードジョブ

一時コードジョブは、ハードディスクの容量がなくなると古いデータから削除されます。保存コードジョブは自動的に削除されません。印刷時に、プリンタドライバで選択します。

設定方法は、KXプリンタドライバ操作手順書をお読みください。

## 仮想メールボックス機能

仮想メールボックス機能は、印刷データをハードディスク内の仮想メールボックストレイに保存し、後で操作パネルから印刷することができます。また、CD-ROMに収録されているKM-NET Printer Disk Managerを使用して印刷することもできます。

印刷時はプリンタドライバから設定したすべての仮想メールボックストレイ、または選択した仮想メールボックストレイに、同時に文書データを保存することができます。実際に出力する場合は、操作パネルで印刷したい文書データのあるメールボックス番号(トレイ)を選択し、必要な文書データのみを印刷することができます。

設定方法については、KXプリンタドライバ操作手順書をお読みください。

## クイックコピーモード

このモードは、一度印刷した文書を追加印刷することができます。

プリンタドライバでクイックコピーを設定して印刷すると、同時に同じ文書をハードディスクに保存します。印刷が必要になったときに操作パネルから必要な枚数を再印刷することができます。

ハードディスクに保存できる最大数は初期設定で32個(e-MPS詳細設定で最大50個まで変更可能)です。設定を変えるときは、2-42ページの**クイックコピーモードの最大保存件数設定**を参照してください。設定された最大数を越えて書類を保存すると古いデータから順に新しいデータに上書きされます。

プリンタの電源を切ると、保存されているすべての受信データは消去されます。

## クイックコピーを使った印刷のしかた

印刷する際にプリンタドライバでクイックコピーの設定を行い印刷します。設定方法は、KXプリンタドライバ操作手順書をお読みください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「e-MPS >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。
- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>クイックコピージョブ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

e-MPS >

>クイックコピージョブ  
コバヤシ

- 5 [実行]キーを押すと、ユーザ名の前に「?」が点滅します。

>クイックコピージョブ  
?コバヤシ

- 6 [△]または[▽]キーを押して希望するユーザ名を表示させてください。

>クイックコピージョブ  
?コバヤシ



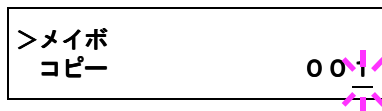
## 7 [実行] キーを押してください。

ユーザ名の下に、文書名(ジョブ名)が表示され、文書名の前に「?」が点滅します。文書名は、プリンタドライバから入力します。



## 8 [△]または[▽]キーを押して希望する文書名を表示させてください。

## 9 [実行]キーを押してください。印刷枚数の設定ができます。印刷枚数を増やす場合には[△]キーを、減らす場合には[▽]キーを押して枚数を変更してください。



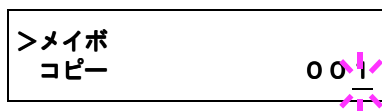
## 10 [実行]キーを押してください。設定した枚数を印刷します。

### 保存されているクイックコピーの削除

プリンタの電源を切ると、保存されているすべてのクイックコピージョブは消去されますが、以下の手順で目的のジョブを個別に消去することができます。

## 1 前の項目の1から8の手順を行ってください。

## 2 削除する文書名を表示させて、[実行]キーを押してください。印刷枚数のカーソル( )が点滅します。



## 3 印刷枚数に「サクジョ」が表示されるまで[▽]キーを押してください。



## 4 [実行]キーを押してください。メッセージディスプレイに「データ ショリチュウデス」が表示され、指定した文書が削除されます。

プリンタドライバで試し刷り後、保留を設定し、必要な部数を設定して印刷します。プリンタは1部だけを出力し、文書データをハードディスクに保存します。残りの部数を印刷するときは操作パネルから印刷します。その際、印刷枚数を変更することもできます。

プリンタの電源を切ると、保存されているすべての文書データが消去されます。

### 保留されている残り部数の印刷のしかた

印刷手順はクイックコピーと同じです。2-38ページの[クイックコピーを使った印刷のしかた](#)を参照してください。

## 試し刷り後、保留モード

このモードは、複数部指定の印刷でもまず1部だけ印刷し、その結果を確認してから残りの部数を出力します。出力結果を確認してから残りの部数を印刷できるので、用紙のムダをなくせます。



## プライベートプリント / ジョブ保留モード

プライベートプリントは印刷する文書の機密保持を目的とした機能です。印刷の際にドライバから設定したアクセスコードと同じ4桁の数字を操作パネルから入力して印刷を行います(ジョブ保留モードでは任意)。

プライベートプリントモードでは、データは印刷後に消去されますが、ジョブ保留モードでは印刷データをハードディスクに保持したままにしておきます。いつでも印刷できるようにするには、ドライバからジョブ保留を選択してください。ドライバの設定方法は、KXプリンタドライバ操作手順書をお読みください。

プリンタの電源を切っても、ジョブ保留で保存したデータは消去されません。

### プライベートプリントまたはジョブ保留の印刷のしかた

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「e-MPS >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

e-MPS >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>コジン/ホゾンジョブ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。プリンタドライバで入力したユーザ名が表示されます。(表示例では「コバヤシ」と入力した場合)

>コジン/ホゾンジョブ  
コバヤシ

- 5 [実行]キーを押すと、ユーザ名の前に「?」が点滅します。

>コジン/ホゾンジョブ  
?コバヤシ

- 6 [△]または[▽]キーを押して希望するユーザ名を表示させてください。

>コジン/ホゾンジョブ  
?コバヤシ

- 7 [実行]キーを押してください。ユーザ名の下に、文書名(ジョブ名)が表示され、文書名の前に「?」が点滅します。文書名は、プリンタドライバから入力します。(表示例では「ジュウシヨク」と入力した場合)

>コバヤシ  
?ジュウシヨク

- 8 [△]または[▽]キーを押して希望する文書名を表示させてください。

- 9 [実行]キーを押してください。プリンタドライバで入力したアクセスコードを入力し、[実行]キーを押してください。

>ジュウシヨク  
ID 0000

アクセスコードの入力は、[<]または[▷]キーを押して変更する桁にカーソルを移動させ、[△]または[▽]キーを押して数値を変更してください。

- 10 印刷枚数の設定ができます。印刷枚数を増やす場合には [△] キーを、減らす場合には [▽] キーを押して枚数を変更してください。

>ジュウシヨク  
コピー 001

- 11 [実行]キーを押してください。設定した枚数を印刷します。

### 保存文書の削除

- 1 前の項目の1から8の手順を行ってください。
- 2 削除する文書名を表示させて、[実行]キーを押してください。プリンタドライバでアクセスコードを入力している場合は、アクセスコードを入力し、[実行] キーを押してください。

>ジュウシヨク  
コピー 001

- 3 印刷枚数に「サクジョ」が表示されるで[▽]キーを押してください。

>ジュウシヨク  
サクジョ

- 4 [実行]キーを押してください。メッセージディスプレイに「データ ショリチュウデス」が表示され、指定した文書が削除されます。

## コードジョブ(保存コードジョブ)リストの印刷

ハードディスクに保存されている(恒久)保存コードジョブを印刷することができます。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「e-MPS >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
e-MPS >
```

- 3 [▷]を押してください。
- 4 「>コードジョブリスト ノ インサツ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。
- 5 [実行]キーを押すと、「?」が表示されます。

```
>コードジョブリスト ノ  
インサツ ?
```

- 6 もう一度[実行]キーを押してください。「データ  
ショリチュウデス」が表示され、コードジョブリス  
トを印刷します。

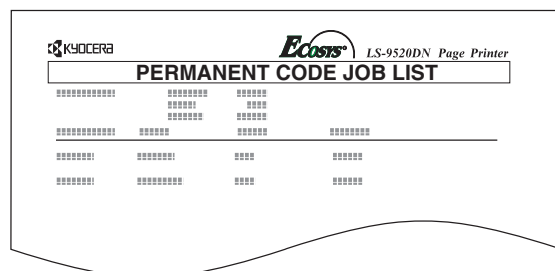


図 2-14

## 仮想メールボックス(VMB)機能

### お知らせ

この機能を使う場合は、オプションのハードディスクが必要です。

仮想メールボックス(VMB)機能は、文書(ジョブ)を仮想のメールボックスに保存する機能です。プリンタドライバから、排紙先を仮想メールボックスに指定して印刷します。保存された文書は、操作パネルを使用して出力するまでは印刷されません。

最大255個の仮想メールボックスを使用でき、各メールボックスの収納枚数に制限はありません。全メールボックスの合計容量で制限されるので、ハードディスクの容量が許す限り蓄積できます。仮想メールボックス内に蓄積された文書データは、印刷終了後に消去されます。印刷中に[キャンセル]キーを押して印刷を中止した場合は、仮想メールボックス内に蓄積された文書データすべてを印刷しなければ文書データは削除されません。

### 仮想メールボックス蓄積データの印刷

プリンタドライバで送信先の仮想メールボックスを選択します。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「e-MPS >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
e-MPS >
```

- 3 [▷]を押してください。
- 4 「>VMBデータ ノ インサツ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。  
表示例の「#」にVMBトレイの番号が表示されます。

```
>VMBデータ ノ インサツ  
トレイ ###:
```

- 5 [実行]キーを押すと、VMBトレイ名の前に「?」が表示されます。

```
>VMBデータ ノ インサツ  
トレイ ###?
```

- 6 [実行]キーを押してください。仮想メールボックス内に蓄積されている文書データを印刷します。  
一度印刷されると仮想メールボックス内の文書データは消去されます。

## VMB蓄積データリストの印刷

現在設定されている仮想メールボックスのトレイ番号(メールボックス番号)、蓄積データの有無、データサイズなどのリストを印刷します。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「e-MPS >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

e-MPS >

- 3 [▷]を押してください。
- 4 「>VMBリストノ インサツ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>VMBリストノ  
インサツ

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が表示されます。

>VMBリストノ  
インサツ ?

- 6 もう一度[実行]キーを押してください。VMB蓄積データリストが印刷されます。印刷データが蓄積されている仮想メールボックス(トレイ)には、トレイ番号の前に☑マークが表示されます。

トレイ番号	蓄積データの有無	データサイズ
1	☑	10000
2	☑	20000
3	☑	30000
4	☑	40000
5		50000
6		60000

図 2-15

## e-MPS詳細設定

### お知らせ

この設定はオプションのハードディスクを装着しているときに表示されます。

ハードディスクに保存できる文書数や、割り当てる領域を変更することができます。

- ・ クイックコピーモードの最大保存数設定
- ・ 一時コードジョブに割り当てる領域の設定
- ・ 保存コードジョブに割り当てる領域の設定
- ・ 仮想メールボックス(VMB)に割り当てる領域の設定

### クイックコピーモードの最大保存件数設定

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「e-MPS >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

e-MPS >

- 3 [▷]を押してください。
- 4 「>e-MPS ショウサイセツテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>e-MPS  
ショウサイセツテイ >

- 5 [▷]を押してください。
- 6 「>>クイックコピージョブノ コスウ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>>クイックコピージョブ  
ノ コスウ 32

- 7 [実行]キーを押してください。カーソル( )が点滅します。

>>クイックコピージョブ  
ノ コスウ 32

- 8 [△]または[▽]キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。設定値は0～50です。[◀]または[▶]を押すとカーソルが左右に移動します。

9 希望の最大保存件数を表示させて、[実行]キーを押してください。

10 [実行]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

### 一時コードジョブの領域割当て設定

ハードディスクに保存する一時コードジョブの合計容量(上限)を設定します。ただし、実際に使用できる容量は、ハードディスクの空き容量までとなります。

装着したハードディスクの容量の1/6が、自動的に一時コードジョブの領域に割り当てられます。例えば3 GBハードディスクの場合、初期値は500 MBに設定されます。

1 [メニュー]キーを押してください。

2 「e-MPS >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

e-MPS >

3 [▷]キーを押してください。

4 「>e-MPS ショウサイセッテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>e-MPS ショウサイセッテイ >

5 [▷]キーを押してください。

6 「>>イチジコードジョブ ノ サイズ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>>イチジコードジョブ  
ノ サイズ 0500MB

7 [実行]キーを押してください。カーソル( )が点滅します。

>>イチジコードジョブ  
ノ サイズ 0500MB

8 [△]または[▽]キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。設定値は0～9999です。[◀]または[▶]キーを押すとカーソルが左右に移動します。(実際に割り当てられる最大領域はハードディスクの空き容量までです。)

9 希望の領域を表示させて、[実行]キーを押してください。

10 [実行]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

### 保存コードジョブの領域割当て設定

ハードディスクに保存する保存(恒久保存)コードジョブの合計容量(上限)を設定します。ただし、実際に使用できる容量は、ハードディスクの空き容量までとなります。

装着したハードディスクの容量の1/6が、自動的に一時コードジョブの領域に割り当てられます。例えば3 GBハードディスクの場合、初期値は500 MBに設定されます。

1 [メニュー]キーを押してください。

2 「e-MPS >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

e-MPS >

3 [▷]キーを押してください。

4 「>e-MPS ショウサイセッテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>e-MPS ショウサイセッテイ >

5 [▷]キーを押してください。

6 「>>ホゾンコードジョブ ノ サイズ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>>ホゾンコードジョブ  
ノ サイズ 0500MB

7 [実行]キーを押してください。カーソル( )が点滅します。

>>ホゾンコードジョブ  
ノ サイズ 0500MB

8 [△]または[▽]キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。設定値は0～9999です。[◀]または[▶]キーを押すとカーソルが左右に移動します。(実際に割り当てられる最大領域はハードディスクの空き容量までです。)

9 希望の領域を表示させて、[実行]キーを押してください。

- 10** [実行]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## 仮想メールボックス(VMB)の使用領域設定

ハードディスクに保存する仮想メールボックスの合計容量(上限)を設定します。最大容量は、ハードディスクの空き容量までです。

装着したハードディスクの容量の1/6が、自動的に一時コードジョブの領域に割り当てられます。例えば3 GBハードディスクの場合、初期値は500 MBに設定されます。

- 1** [メニュー]キーを押してください。
- 2** 「e-MPS >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

e-MPS >

- 3** [▷]キーを押してください。
- 4** 「>e-MPS ショウサイセツテイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>e-MPS ショウサイセツテイ >

- 5** [▷]キーを押してください。
- 6** 「>> VMB ノ サイズ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>>VMB ノ サイズ  
0500MB

- 7** [実行]キーを押してください。カーソル( )が点滅します。

>>VMB ノ サイズ  
0500MB

- 8** [△]または[▽]キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。設定値は0～9999です。[◀]または[▶]キーを押すとカーソルが左右に移動します。(実際に割り当てられる最大領域はハードディスクの空き容量までです)
- 9** 希望の領域を表示させて、[実行]キーを押してください。

- 10** [実行]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## インタフェースの設定

本プリンタはパラレルインタフェース、USB インタフェースおよびネットワークインタフェースを標準装備しています。さらに必要に応じてオプションのネットワークインタフェースカードを装着することができます。

エミュレーションなどのプリンタの環境は、これらの各インタフェースごとに独立して設定することができます。以下の手順で、設定するインタフェースを選択してください。

### お知らせ

ここでの選択は、データを受信するインタフェースを選ぶものではありません。データを受信するインタフェースは自動的に切り替わります。

## パラレルインタフェースモードの設定

本プリンタのパラレルインタフェースは双方向および高速モードに対応しています。通常は、初期設定の「ニブル(コウソク)」のままで使用してください。インタフェースの詳細については [付録A インタフェース](#) を参照してください。インタフェースの設定を変更した場合は、プリンタをリセットするか、一度電源を切ってください。その後この設定が有効になります。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「インタフェース >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

「パラレル」、「USB」、「ネットワーク」または「オプション」(オプションのネットワークインタフェースカード装着時) のいずれかが表示され、現在選択されているインタフェースを示します。

- 3 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

インタフェース  
? パラレル

「パラレル」が表示されていないときは、[△]または[▽]キーを押して「パラレル」を表示させてください。

インタフェース  
? パラレル

- 4 もう一度 [実行]キーを押してください。
- 5 [▷]キーを押してください。メッセージディスプレイに転送モードの設定が表示されます。

- 6 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>パラレル インタフェース  
? ニブル(コウソク)

- 7 [△]または[▽]キーを押して希望するモードを表示させてください。表示されるモードは以下の通りです。

「ニブル(コウソク)」(初期設定)  
「ジドウ」  
「ノーマル」  
「コウソク」

- 8 [実行]キーを押してください。

- 9 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## ネットワークインタフェースの各種設定

ネットワークインタフェースが標準装備されており、NetWare、TCP/IP またはEtherTalk プロトコルでネットワークに接続することができます。また、オプションのネットワークインタフェースカードを装着することにより、このカードを介して同様にネットワークに接続することもできます。

オプションのネットワークに関する詳細は、ネットワークインタフェースカードの使用説明書を参照してください。

1 [メニュー] キーを押してください。

2 「インタフェース >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

「パラレル」、「USB」、「ネットワーク」または「オプション」(ネットワークインタフェースカード装着時) のいずれかが表示され、現在選択されているインタフェースを示します。

3 [実行] キーを押すと、「?」が点滅します。

インタフェース  
? パラレル

4 [△]または[▽]キーを押して「ネットワーク」を表示させてください。オプションのインタフェースを設定する場合は、「オプション」を表示させてください。

インタフェース  
? ネットワーク

5 もう一度 [実行] キーを押してください。

6 [▷]キーを押してください。メッセージディスプレイに「>NetWare」などの設定項目が表示されます。[△]または[▽]キーを押して希望するモードを表示させてください。

>NetWare  
オフ

設定範囲

NetWareでネットワークに接続する場合にオンにします。サブメニューの中で、フレームモードを「ジドウ」、「802.3」、「Ethernet II」、「802.3 SNAP」と「802.2」から選択できます。



>TCP/IP  
オフ

TCP/IPでネットワークに接続する場合はオンにします。サブメニューでは、DHCP、IPアドレス、サブネットマスクアドレス、ゲートウェイアドレスの各アドレスが設定できます。(IPアドレスについては、以下の手順8以降を参照してください。)



>EtherTalk  
オフ

Apple社のMacintoshからネットワークで接続するには、「EtherTalk」をオンにしてください。



>ネットワーク インタフェース  
ステータス ノインサツ オフ

「オン」にすると、プリンタのステータスページを印刷したときに、同時にネットワークステータスページが印刷されます。[2-14ページ](#)を参照してください。

7 ここでは例としてネットワークにプリンタを接続するために、TCP/IPプロトコルを有効にする手順を説明します。同様の手順で「NetWare」や「EtherTalk」を選択することができます。

>TCP/IP  
オン

「TCP/IP」が「オフ」の場合は、[実行]キーを押し、[△]または[▽]キーで「オン」を選択して、もう一度[実行]キーを押してください。



- 8 [▶]キーを押してください。[△]または[▽]キーを押すごとに以下のように表示が変わります。

```
>>DHCP
  オフ
```



```
>>IP アドレス
  000.000.000.000
```



```
>>サブネット マスク
  000.000.000.000
```



```
>>デフォルト ゲートウェイ
  000.000.000.000
```

- 9 設定する項目を表示させ、[実行]キーを押してください。「DHCP」を設定中は、「?」が点滅します。「IP アドレス」や「サブネット マスク」、「デフォルト ゲートウェイ」の設定中は、カーソル( )が点滅します。

- 10 「DHCP」の設定中は、[△]または[▽]キーで「オン」または「オフ」を選択してください。

「IP アドレス」や「サブネット マスク」、「デフォルト ゲートウェイ」の設定中は、[△]または[▽]キーで、カーソルが点滅している場所の数字(000から255)を変更してください。[◀] または [▶] キーを使ってカーソルを左右に移動させることができます。

設定するネットワークアドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

- 11 [実行]キーを押してください。

- 12 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリントデキマス」に戻ります。



## ハードディスクやメモリーカード

本プリンタはメモリーカード、およびオプションのハードディスク、RAMディスクの3種類のメモリー装置を使用できます。メモリーカードやハードディスクは、プリンタの専用スロットに装着して使用します。RAMディスクは、プリンタのメモリーの一部をRAMディスクに割り当てて使用します。

基本的な操作はいずれのメモリー装置も同じです。ここでは、メモリーカードの操作を中心に説明します。

### メモリーカードの操作

本プリンタにはメモリーカードスロットが装備されており、メモリーカードをプリンタに装着することで、次の操作が可能になります。メモリーカードの取り扱いについては、[付録B](#)を参照してください。

- フォントの読み込み
- データの読み込み
- データの書き込み
- データの削除
- メモリーカードのフォーマット(初期化)
- データ名(パーティション)リストの印刷

### フォントの読み込み

フォントの入ったメモリーカードをプリンタに装着している場合は、電源投入時にフォントが自動的にプリンタ内のメモリーへ読み込まれます。メモリーカードからフォントを再度読み込むときは、以下の手順で行ってください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「メモリーカード >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

メモリーカード >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>フォント ノ ヨミコミ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>フォント ノ ヨミコミ

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が表示されます。

>フォント ノ ヨミコミ ?

- 6 [実行]キーを押してください。「ショリチュウデス」が表示され、メモリーカードからのフォントの読み込みが開始されます。フォントの読み込みが終了すると、メッセージディスプレイは「>フォント ノ ヨミコミ」に戻ります。
- 7 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## データの読み込み

メモリーカードに保存されているデータを読み込むときは、以下の手順で行ってください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「メモリーカード >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

メモリーカード >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>データ ノ ヨミコミ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。データの名称も表示されます。データ名は、書き込み時にプリンタが自動的につけた、DataS001(1番目のデータ)、DataS002(2番目のデータ)、DataS003(3番目のデータ)などの名称(パーティション名)です。

>データ ノ ヨミコミ  
データ名

- 5 [実行]キーを押すと、データの名称の前に「?」が点滅します。

>データ ノ ヨミコミ  
?データ名

- 6 [△]または[▽]キーを押して、読み込みたいデータの名称を表示させてください。
- 7 [実行]キーを押してください。「データ ショリチュウデス」が表示され、メモリーカードからデータが読み込まれます。

## データの書き込み

メモリーカードの容量内であれば、コンピュータから送られたデータをメモリーカードに書き込むことができます。書き込まれたデータには自動的に名前(パーティション名)がつけられます。2-51ページの[データ名\(パーティション\)リストの印刷](#)で、書き込まれたデータ名を確認することができます。

メモリーカードへデータを書き込むときは、以下の手順で行ってください。

### お知らせ

挿入したメモリーカードが初期化されていない場合は、「>メモリーカード ノ フォーマット」が自動的に表示されます。2-51ページの[メモリーカードのフォーマット\(初期化\)](#)を参照してメモリーカードのフォーマット(初期化)を行ってください。メモリーカードが初期化されていないと、データを書き込むことができません。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「メモリーカード >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

メモリーカード >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>データ ノ カキコミ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>データ ノ カキコミ

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が表示されます。

>データ ノ カキコミ ?

- 6 [実行]キーを押してください。「データ ショリチュウデス」が表示され、その後「ページ ガ ノコッティマス」に表示が変わります。
- 7 その状態で、コンピュータからプリンタにデータを送ってください。

データを受信するとプリンタのメッセージディスプレイの表示が「データ ショリチュウデス」に変わり、受信が終了すると「ページ ガ ノコッティマス」に変わります。

8 メッセージディスプレイの表示が「ページ ガ ノ コツティマス」に変わったことを確認し、[印刷可/解除]キーを押してください。

プリンタは今書き込まれたデータの情報を自動的に印刷します(下例)。これによって、書き込まれたデータの名前(パーティション名)や、書き込みが正常に行われたかを確認することができます。

メモリーカードに書き込まれたデータは、DataS001、DataS002、DataS003...と自動的に名前が付けられます。

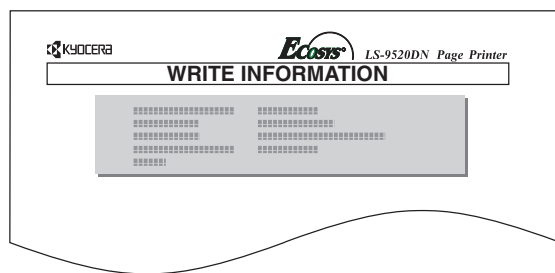


図 2-16

リスト(上記)には以下の情報が記載されています。

Partition Type: 書き込まれたデータのタイプ  
(2のみをサポート)

Partition Name: 書き込まれたパーティション  
(データ)

Write Partition Length: 書き込まれたパーティションの  
データ量

Others: エラー情報

メモリーカードへ書き込まれたデータの情報が印刷されると、メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。データの書き込みが失敗した場合は、メッセージディスプレイにエラーコードが表示されます。詳しくは5-9ページの [エラーメッセージ](#) を参照してください。メッセージディスプレイにエラーコードが表示された場合は、[印刷可/解除]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

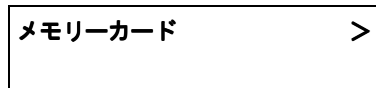
9 メモリーカードに書き込みたいデータ(ファイル)がすべて送信されるまで、上記の手順を繰り返してください。データを書き込むたびに、メモリーカードへ書き込まれたデータの情報が手順8で説明したように印刷されます。メモリーカードに書き込んだすべてのデータの情報を一度に確認するときは、2-51ページの [データ名\(パーティション\)リストの印刷](#) を参照してください。

## データの削除

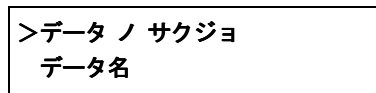
メモリーカード内のデータを一つずつ削除することができます。

メモリーカードからデータを削除するときは、以下の手順で行ってください。データがない場合には、メッセージディスプレイに「>データ ノ サクジョ」は表示されません。

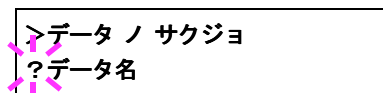
- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「メモリーカード>」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。



- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>データ ノ サクジョ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。データ名も表示されます。



- 5 [実行]キーを押すと、データ名の前に「?」が点滅します。



- 6 [△]または[▽]キーを押して、削除したいデータ名を表示させてください。
- 7 [実行]キーを押してください。「データ ショリチュウデス」が表示され、データがメモリーカードから削除されます。

## メモリーカードのフォーマット(初期化)

未使用のメモリーカードを本機で使用するためには、最初にメモリーカードの初期化を行う必要があります。初期化すると、メモリーカードへのデータの書き込みが可能になります。

### お知らせ

すでにデータの書き込まれているメモリーカードに対して初期化を行った場合は、そのメモリーカード内のデータはすべて消去されます。

メモリーカードを初期化するときは、以下の手順で行ってください。

- 1 [メニュー] キーを押してください。
- 2 「メモリーカード >」が表示されるまで、[△]または[▽] キーを押してください。

メモリーカード >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>メモリーカード ノ フォーマット」が表示されるまで、[△]または[▽] キーを押してください。

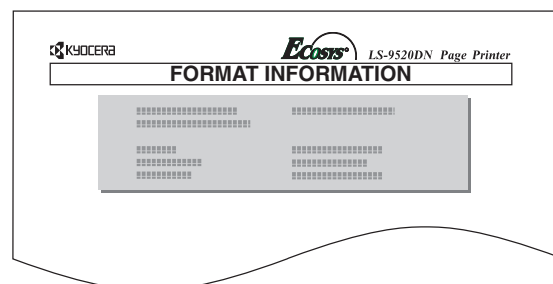
>メモリーカード ノ  
フォーマット

- 5 [実行] キーを押すと、「?」が表示されます。

>メモリーカード ノ  
フォーマット ?

- 6 [実行]キーを押してください。  
「データ ショリチュウデス」が表示され、メモリーカードの初期化が実行されます。初期化が終了すると、プリンタはメモリーカードの初期化情報を自動的に印刷します(下例)。メモリーカードの初期化が正しく行われたかを確認することができます。

印刷後、メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。



リスト(上記)には以下の情報が記載されています。

Capacity: メモリーカードの全容量

Used Space: システム使用分

Free Space: 使用可能なメモリーカードの残容量

図 2-17

## データ名(パーティション)リストの印刷

メモリーカードスロットに差し込まれている、メモリーカードの内容(データ名、データサイズ等)をパーティションリストとして印刷します。

メモリーカードのパーティションリストを印刷するときは、以下の手順で行ってください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「メモリーカード >」が表示されるまで、[△]または[▽] キーを押してください。

メモリーカード >

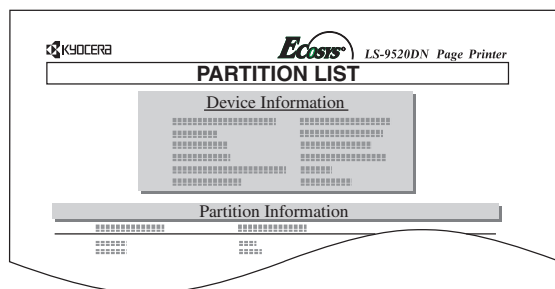
- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>パーティションリスト ノ インサツ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>パーティション リスト ノ  
インサツ

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が表示されます。

>パーティション リスト ノ  
インサツ ?

- 6 [実行]キーを押してください。「データ ショリチュウデス」が表示され、パーティションリストが印刷されます。



リスト(上記)には以下の情報が記載されています。

Device Name/Number:MEMORY CARD/A  
(メモリーカードを示す)  
Capacity: メモリーカードの全容量  
Used Space:メモリーカードの使用量  
Free Space:メモリーカードの残容量  
(システム使用分を含みます)  
Partition Name:プリンタによって自動的につけられたデータ(パーティション)名称  
Partition Size:書き込まれたデータの容量  
Partition Type:書き込まれたデータの種類  
(データ/フォントのデータ)

図 2-18

メモリーカードのパーティションリストが印刷されると、メッセージディスプレイは「プリントデキマス」に戻ります。

### お知らせ

Windows でフォーマットを行ったメモリーカードは、本機では使用できません。

## ハードディスクの操作

オプションのハードディスクを装着すると、e-MPS機能が使用できるようになります。また、ハードディスクに対して次の操作が可能になります。

- データの読み込み
- データの書き込み
- データの削除
- ハードディスクのフォーマット(初期化)
- データ名(パーティション)リストの印刷

ハードディスクのフォーマット(初期化)は、ハードディスクを初めてプリンタに装着した際に必要な操作です。操作手順はメモリーカードの操作手順と同様です。2-48ページの[メモリーカードの操作](#)を参照してください。なお、ハードディスクのデータ名はDataS001の代わりに、DataH001と表示されます。

## RAMディスクの操作

本プリンタはRAM ディスク機能を搭載しています。RAMディスクはプリンタのメモリーの一部を利用した仮想ディスク装置であり、プリンタの総メモリーの中から、任意のメモリーサイズをRAMディスクとして設定できます。この機能により電子ソートが可能になり、トータルの印刷時間を短縮することができます。RAMディスクは初期設定では「オフ」に設定されています。

RAMディスクを有効にした場合の初期値は、現在のプリンタの総メモリーから36 MB差し引いた値になります。例えば、現在のプリンタの総メモリーが64 MB（工場出荷時）の場合は、64 MBから36 MB差し引いた残りの28 MBがRAMディスクの値になります。

RAMディスク機能を使用する前に、RAMディスクを「オン」に設定し、RAMディスクのデータサイズを設定してください。その後、以下の操作が可能になります。

- データの読み込み
- データの書き込み
- データの削除
- データ名（パーティションリストの印刷

操作手順はメモリーカードの操作手順と同様です。2-48ページの [メモリーカードの操作](#) を参照してください。なお、RAMディスクのデータ名はDataS001の代わりに、DataH001と表示されます。

ここでは、RAMディスクのオン、オフとデータサイズ設定についてのみ説明します。

### お知らせ

- オプションのハードディスクを装着した場合は、RAMディスク機能は使用できません。
- RAMディスクは一時的にデータを保存する機能です。プリンタをリセットしたり電源を切った場合は消去されます。
- RAMディスクはプリンタのユーザ使用可能メモリーの中から設定されます。したがって、RAMディスクの設定値によっては、プリンタの印刷速度が落ちたり、メモリー不足が発生したりする場合があります。

## RAMディスクのデータサイズ設定

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「RAM ディスク モード」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

RAM ディスク モード >  
オフ

- 3 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。[△]または[▽]キーを押して「オン」を選択し、[実行]キーを押してください。

RAM ディスク モード >  
?オン

- 4 [▷]キーを押し、「>RAM ディスク サイズ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>RAM ディスク サイズ  
0028 Mbyte

- 5 [実行]キーを押してください。カーソル( )が点滅します。[△]または[▽]キーでRAMディスクのサイズを変更してください。0001～1024の範囲で設定できます。

>RAM ディスク サイズ  
0028 Mbyte

設定できる範囲はプリンタの総メモリーによって変わります。範囲を超えて設定しても、自動的に範囲内に設定されます。

- 6 希望のRAMディスクサイズを表示させて、[実行]キーを押してください。

- 7 [メニュー]キーを押してください。その後プリンタの電源を入れ直してください。再起動後に設定が有効になります。

## プリンタの設定

ここでは以下のプリンタの設定について説明します。

- ページ保護モードの設定
- 改行動作の設定
- 復帰動作の設定
- ワイドA4の設定
- 印刷濃度の調整
- 総印刷枚数の確認
- トナーカウンタのリセット
- 表示言語の選択
- 自動改ページ待ち時間(タイムアウト)の設定
- スリープタイマの設定
- スリープモードの設定
- プリンタのリセット
- リソースの保護
- ブザーの設定
- 自動継続印刷の設定
- 自動継続印刷時の復帰時間の設定

## ページ保護モードの設定

通常このメニューは表示されませんが、プリンタのメモリー不足に起因して「プリント オーバーラン カイジョ ヲ オシテクダサイ」のエラーが発生すると、「ページ ホゴ モード」が強制的に「ホゴ」になります。このエラーが発生した後はメモリーを効率よく保持するために、以下の手順で必ず設定を「ジドウ」に戻しておいてください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「インサツカンキョウ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

インサツカンキョウ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>ページ ホゴ モード」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>ページ ホゴ モード  
ホゴ

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>ページ ホゴ モード  
? ホゴ

- 6 [△]または[▽]キーを押して「ジドウ」を表示させてください。

>ページ ホゴ モード  
? ジドウ

- 7 [実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## 改行動作の設定

プリンタが改行コード(文字コード0AH)を受信したときの動作を設定します。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「インサツカンキョウ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

インサツカンキョウ	>
-----------	---

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>LF(カイギョウ)ドウサ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>LF(カイギョウ)ドウサ
LF ノミ

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>LF(カイギョウ)ドウサ
? LF ノミ

- 6 [△]または[▽]キーを押して希望する改行動作を表示させてください。

「LF ノミ」改行を行います。(初期設定)  
「CR + LF」改行および復帰を行います。  
「LF ムコウ」改行を行いません。

- 7 希望する動作を表示させて、[実行]キーを押してください。

- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## 復帰動作の設定

プリンタが復帰コード(文字コード0DH)を受信したときの動作を設定します。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「インサツカンキョウ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

インサツカンキョウ	>
-----------	---

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「> CR(フッキ)ドウサ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>CR(フッキ)ドウサ
CR ノミ

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>CR(フッキ)ドウサ
? CR ノミ

- 6 [△]または[▽]キーを押して希望する復帰動作を表示させてください。

「CR ノミ」復帰を行います。(初期設定)  
「CR + LF」復帰および改行を行います。  
「CR ムコウ」復帰を行いません。

- 7 希望する動作を表示させて、[実行]キーを押してください。

- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。



## ワイドA4の設定

この設定を「オン」にすると、A4ページ1行に印刷できる文字数が78文字に増加します(10 cpi)。この設定はPCL 6のエミュレーションでのみ有効になります。

1 [メニュー]キーを押してください。

2 「インサツカンキョウ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

インサツカンキョウ >

3 [▷]キーを押してください。

4 「>ワイド A4」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>ワイド A4  
オフ

5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>ワイド A4  
? オフ

6 [△]または[▽]キーを押して「オン」または「オフ」を選択してください。

7 [実行]キーを押してください。

8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## 印刷濃度の調整

印刷濃度は01(薄い)～05(濃い)までの5段階の調整ができます。初期設定は03に設定されています。

1 [メニュー]キーを押してください。

2 「インサツヒンシツ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

インサツヒンシツ >

3 [▷]キーを押してください。

4 「>インサツ ノウド」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>インサツ ノウド  
03

5 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

>インサツ ノウド  
? 03

6 [△]または[▽]キーを押して、「01」(薄い)～「05」(濃い)までの5段階から印刷濃度を選択してください。

7 [実行]キーを押してください。

8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## 総印刷枚数の確認

プリンタの総印刷枚数をメッセージディスプレイで確認することができます。ステータスページでも確認することができます。

総印刷枚数は表示されるだけで、変更はできません。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ライフ カウンタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ライフ カウンタ	>
----------	---

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>インサツマイルス」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。  
「>インサツマイルス」の下に総印刷枚数が表示されます。

>インサツマイルス	0 1 2 3 4 5 6
-----------	---------------

- 5 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## トナーカウンタのリセット

ステータスページのトナー残量の表示を正確にするため、トナーコンテナの交換時は、以下の手順でトナーカウンタをリセットしてください。トナー交換時以外にこの操作を行うと、ステータスページのトナー残量の表示が正しく表示されなくなりますのでご注意ください。

トナーコンテナの交換時には、トナーキットに付属の[使用説明書](#)もあわせてお読みください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ライフ カウンタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ライフ カウンタ	>
----------	---

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>アタラシイ トナー ヘノ コウカン」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>アタラシイ トナー ヘノ コウカン
-----------------------

- 5 [実行]キーを押すと、「?」が表示されます。
- 6 もう一度[実行]キーを押すと、トナーカウンタがリセットされます。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## 表示言語の選択

メッセージディスプレイに表示される言語を日本語か英語のどちらかを選択することができます。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>ヒョウジ ゲンゴ ニッポンゴ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>ヒョウジ ゲンゴ  
ニッポンゴ

- 5 表示言語を英語に変える場合は、[実行]キーを押してください。「?」が点滅します。

>ヒョウジ ゲンゴ  
? ニッポンゴ

- 6 [△]または[▽]キーを押して、言語を変更してください。
- 7 [実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## 自動改ページ待ち時間(タイムアウト)の設定

プリンタはコンピュータから最後のデータを受け取ったあと、コンピュータからデータが終了したことを示す情報がないと、最後のページを印刷せずに一定時間待機します。あらかじめ設定された待ち時間が経過すると、自動的に改ページを行います。待ち時間は以下の手順で調整することができます。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>カイページ マチジカン」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。初期設定は0秒です。自動改ページは行いません。

>カイページ マチジカン  
000 sec.

- 5 [実行]キーを押してください。カーソル( )が点滅します。

>カイページ マチジカン  
000 sec.

- 6 [△]または[▽]キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します、希望の時間を設定してください。待ち時間は5秒単位で0～495秒の間で設定できます。[◀] または [▶] キーを押すとカーソルが左右に移動します。
- 7 [実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## スリープタイマの設定

本プリンタは、データの受信や印刷などの処理を行っていないときに消費電力を抑えるスリープモードを搭載しています。データの受信や処理を行わない状態が何分間続くとスリープモードに切り替わるかを設定することができます。

### お知らせ

スリープモードは初期設定として「オン」(スリープモード有効)に設定されており、ここで設定した時間後にスリープモードに入ります。スリープモードのオン、オフの設定は、次のスリープモードの設定で行ってください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>スリープタイマ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。初期設定は15分です。

>スリープタイマ  
0 1 5 min.

- 5 [実行]キーを押してください。カーソル( )が点滅します。

>スリープタイマ  
0 1 5 min.

- 6 [△]または[▽]キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します、希望の時間を設定してください。設定時間は5分単位で5～240分の間で設定できます。[◀] または [▶] キーを押すとカーソルが左右に移動します。

設定を中止する場合は、[キャンセル] キーを押してください。

- 7 [実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## スリープモードの設定

スリープモードの設定は、以下の手順で行ってください。初期設定としてスリープモードは「オン」に設定されています。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>スリープタイマ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>スリープタイマ >  
0 1 5 min.

- 5 [▷]キーを押してください。「>>スリープモード」が表示されます。

>>スリープモード  
オン

- 6 [実行]キーを押してください。「?」が点滅します。

>>スリープモード  
? オン

- 7 [△]または[▽]キーを押して「オフ」または「オン」を選択してください。

>>スリープモード  
? オフ

- 8 [実行]キーを押してください。
- 9 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## プリンタのリセット

プリンタの一時的な設定(印刷方向やフォントなど)をリセットし、初期設定に戻します。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>プリンタ ノ リセット」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>プリンタ ノ リセット

- 5 [実行]キーを押してください。「?」が表示されます。

>プリンタ ノ リセット ?

- 6 もう一度[実行]キーを押してください。プリンタのリセット中は「Self test」が表示されます。その後表示が「シバラク オマチクダサイ」になり、「プリント デキマス」が表示されます。

Self test



シバラク オマチクダサイ



プリント デキマス

## リソースの保護

プリンタのエミュレーションをPCL 6から他のエミュレーションに切り換えた場合、プリンタにダウンロードされていたフォントやマクロはすべて失われてしまいます。しかしリソースの保護でPCLの環境を保存しておけば、再度PCL 6エミュレーションに戻った際にそのリソースを利用することができます。

リソースの保護は次の2つの保護モードから選んで設定することができます。

「ホゴ」 エミュレーション切り換え時に、フォント、マクロ、シンボル・セット等のパーマネントPCLリソースをプリンタのメモリー内に保存できます。

「ジドウ」 エミュレーション切り換え時に、PCL のパーマネントおよび一時リソース両方がプリンタのメモリー内に保存できます。

### お知らせ

リソース保護を設定するには、プリンタにメモリーの増設が必要な場合があります。[付録B](#)を参照してください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>リソース」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>リソース  
オフ

- 5 [実行]キーを押してください。「?」が点滅します。

>リソース  
?オフ

- 6 [△]または[▽]キーを押して希望のモードを表示させてください。表示は以下の順で変わります。

「オフ」(初期設定)  
「ホゴ」  
「ジドウ」

7 希望するモードを表示させて、[実行]キーを押してください。

8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## ブザーの設定

印刷中に起こる用紙切れや紙詰まりなどの状況を、メッセージディスプレイに表示するとともにブザーを鳴らしてお知らせすることができます。プリンタが離れた場所にある場合などに便利な機能です。

工場出荷時には、このブザーの設定は「オフ」に設定されています。

1 [メニュー]キーを押してください。

2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

3 [▷]キーを押してください。

4 「> ブザー」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

> ブザー  
オフ

5 [実行]キーを押してください。「?」が点滅します。

> ブザー  
? オン

6 [△]または[▽]キーを押して「オン」または「オフ」を選択してください。

7 [実行]キーを押してください。

8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。


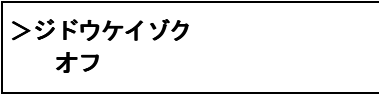
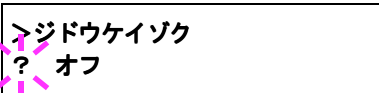
## 自動継続印刷の設定

継続印刷の可能なエラーが発生した場合、一定時間が経過した後、次に受信しているデータを自動的に継続印刷します。たとえばネットワークプリンタとしてプリンタを共有している場合、前に印刷していた人がそれらのエラーを発生させても、一定時間後には他の人の印刷を継続して印刷することができます。工場出荷時は「オフ」（自動継続印刷しない）に設定されています。

継続印刷可能なエラーは、KPD Lエラー、メモリー関連のエラー、およびメモリーカード、ハードディスク、RAMディスク関連のエラーです。


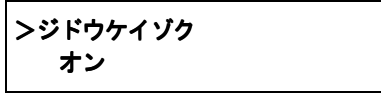
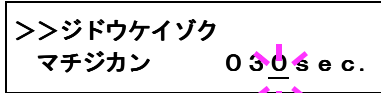
### お知らせ

継続印刷が可能なエラーが発生してから印刷を再開するまでの時間は、次の自動継続印刷時の復帰時間の設定で行ってください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。  

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>ジドウケイゾク」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。  

- 5 [実行]キーを押してください。「?」が点滅します。  

- 6 [△]または[▽]キーを押して「オン」または「オフ」を選択してください。
- 7 [実行]キーを押してください。
- 8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## 自動継続印刷時の復帰時間の設定

継続印刷が可能なエラーが発生してから印刷を再開する時間を変更するときは、以下の手順で行ってください。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。  

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>ジドウケイゾク」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。  

- 5 [▷]キーを押してください。「>>ジドウケイゾク マチジカン」が表示されます。初期設定は30秒です。  

- 6 [実行]キーを押してください。カーソル( )が点滅します。
- 7 [△]または[▽]キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。希望の時間を設定してください。設定時間は5秒単位で0～495秒の間で設定できます。0秒に設定するとエラー発生後すぐに継続印刷を行います。[◀]または[▷]キーを押すとカーソルが左右に移動します。
- 8 希望の時間を表示させて、[実行]キーを押してください。
- 9 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## 両面印刷のエラー検知設定

両面印刷を行う際、両面印刷できないラベルなどの用紙種類を指定した場合に、「リョウメンインサツデキマセン カイジョ ヲ オシテクダサイ」のメッセージを表示するか、しないかを選択します。

オン	・ [印刷可/解除]キーを押すと、片面印刷を行います。 ・ [キャンセル]キーを押すと、印刷そのものをキャンセルします。
オフ	片面印刷を行います。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>アトショリノ エラーケンチ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>アトショリノ エラーケンチ >

- 5 [▷]キーを押してください。
- 6 「>>リョウメンインサツ ショリ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>>リョウメンインサツ ショリ  
オフ

- 7 [実行]キーを押してください。「？」が点滅します。

>>リョウメンインサツ ショリ  
? オフ

- 8 [△]または[▽]キーを押して「オン」または「オフ」を選択してください。

- 9 [実行]キーを押してください。

- 10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## ステープルのエラー検知設定

この設定は、オプションのフィニッシャを装着している場合に可能です。

ステープルして出力している際、ステープル針が無くなったときに「ハリ ヲ ホキュウシテクダサイ」のメッセージを表示するか、しないかを選択します。

オン	メッセージが表示され、印刷が一時停止します。針を補給すると自動的に印刷を再開します。
オフ	メッセージが表示されますが、ステープルしないで印刷を続けます。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>アトショリノ エラーケンチ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>アトショリノ エラーケンチ >

- 5 [▷]キーを押してください。
- 6 「>>ステープル ショリ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>>ステープル ショリ  
オフ

- 7 [実行]キーを押してください。「？」が点滅します。

>>ステープル ショリ  
? オフ

- 8 [△]または[▽]キーを押して「オン」または「オフ」を選択してください。

- 9 [実行]キーを押してください。

- 10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。



## パンチのエラー検知設定

この設定は、オプションのフィニッシャに、パンチユニットを装着している場合に可能です。

パンチして出力している際、パンチくずボックスが一杯になったときに「パンチくずボックスがいっぱい」のメッセージを表示するか、しないかを選択します。

オン	メッセージが表示され、印刷が一時停止します。パンチくずを捨てて、パンチくずボックスを元に戻すと自動的に印刷を再開します。
オフ	メッセージが表示されますが、パンチしないで印刷を続けます。

- 1 [メニュー]キーを押してください。
- 2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ >

- 3 [▷]キーを押してください。
- 4 「>アトショリノ エラーケンチ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>アトショリノ エラーケンチ >

- 5 [▷]キーを押してください。
- 6 「>>パンチ ショリ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>>パンチ ショリ  
オフ

- 7 [実行]キーを押してください。「？」が点滅します。

>>パンチ ショリ  
? オフ

- 8 [△]または[▽]キーを押して「オン」または「オフ」を選択してください。

- 9 [実行]キーを押してください。
- 10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

---

## 第 3 章

# 用紙について

---

この章では以下の内容について説明します。

用紙の基本仕様 .....	3-2
適正紙の選択 .....	3-3
特殊な用紙 .....	3-5

---

### お知らせ

本プリンタにインクジェットプリンタ用の用紙を使用しないでください。故障の原因になります。

---

用紙の基本仕様

本プリンタは、通常の乾式複写機用コピー用紙(普通紙)に印刷できるように設計してありますが、本章の制限の範囲内でさまざまな用紙に印刷することができます。

ページプリンタに適さない用紙を使用すると、紙詰まりになったり紙にしわがよったりするため、用紙の選択は慎重に行ってください。低品質の用紙は印刷品質を低下させ用紙がむだになるばかりでなく、極端な場合にはプリンタの故障の原因になることもあります。次の注意事項を守っていただくことで、効率的でトラブルの少ない印刷ができ、プリンタ自体の磨耗や損傷も最小限にすることができます。

使用できる用紙

通常の乾式複写機で使用するコピー用紙(普通紙)を使用してください。

お知らせ

再生紙は下表に示した基本仕様のうち、保水度やパルプ含有率などの基本条件で本プリンタに使用するために必要な仕様を満たさないものがあります。このため、再生紙は少量をご購入になってサンプル印刷を行ってください。印刷結果が良好で、紙粉が極端に多くないものを選んでご使用ください。

製紙メーカーごとにグレードの違いはありますが、これらの違いはプリンタの処理にも影響を与えます。質の悪い用紙を使うと仕上がりに満足できる結果を得られません。したがって廉価な用紙であっても、その紙質がページプリンタに適していない場合は、結果的に見て不経済ということになります。

用紙の基本仕様

次の表は、本プリンタに使用できる用紙の基本的な仕様を示すものです。仕様についての詳細は後述します。

項目	仕様
重さ	給紙カセット:60～105 g/m <sup>2</sup> 多目的トレイ:60～200 g/m <sup>2</sup>
厚さ	0.086～0.110 mm
寸法誤差	±0.7 mm
四隅の角度	90±0.2°
保水度	4～6 %
繊維の方向	縦目(給紙方向)
パルプ含有率	80 %以上

表 3-1

最大サイズと最小サイズ

本機に使用できる用紙の最大サイズと最小サイズは次の通りです。不定形サイズ of 用紙は多目的トレイから給紙してください。

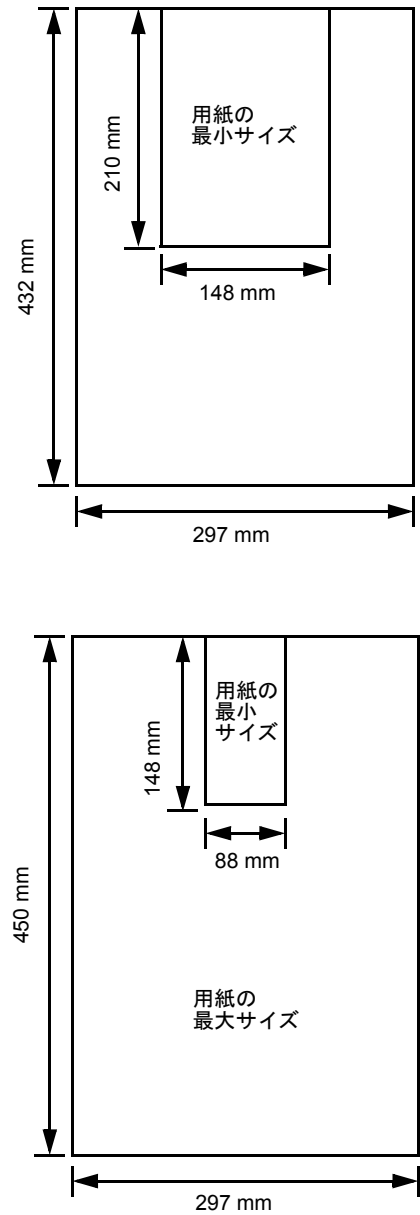


図 3-1

## 適正紙の選択

レーザプリンタの印刷には、レーザ照射、静電気放電、静電複写、加熱のプロセスがあります。さらに、用紙がプリンタ内部を通過するときには、スライドしたり、曲げられたり、ねじられたりと、その用紙にはかなりの力が加えられることになります。質の良い印刷用紙はこれらの条件に耐え、常にクリーンで鮮明な印刷を行います。

用紙によって品質は異なります。ここでは、用紙を選ぶ際の基準項目について説明します。

### 紙の状態

角の折れているもの、全体が丸まっているもの、汚れているもの、破れているもの、または繊維が毛羽立っていたり、表面が粗かったり、ちぎれやすい用紙は避けてください。

このような用紙を使用すると仕上がりが悪くなるだけでなく、用紙送りがうまくいかないために紙詰まりを起こし、プリンタの寿命を縮めることになりかねません。用紙表面は滑らかで均一なものを選んでください。ただし、コーティング加工や、その他の表面処理をしてある用紙は、ドラムや定着ユニットを傷めますので使用を避けてください。

### 用紙成分

アート紙のようなコーティング加工された用紙や、表面処理された用紙、プラスチックやカーボンを含む用紙は使用しないでください。そのような用紙は、熱により有害なガスを発生することがあり、またドラムを傷めます。

普通紙は、少なくとも80%以上のパルプを含むものにしてください。コットンやその他の繊維が用紙成分の20%を超えないものをご使用ください。

### 用紙サイズ

次の表に記載したサイズ用の用紙が給紙カセットまたは多目的トレイで使用できます。寸法誤差の許容範囲は縦横ともに $\pm 0.7$  mmです。用紙四隅の角度は $90^{\circ} \pm 0.2^{\circ}$ のものを使用してください。

多目的 トレイ	サイズ	給紙カセット または 多目的トレイ	サイズ
モナーク	3-7/8 × 7-1/2 インチ	レジャー サイズ	11 × 17 インチ
		リーガル サイズ	8-1/2 × 14 インチ
ビジネス	4-1/8 × 9-1/2 インチ	レターサイズ	8-1/2 × 11 インチ
		Statement	5-1/2 × 8-1/2 インチ
		Folio	210 × 330 mm
		ISO A3	297 × 420 mm
コマーシャル#9	3-7/8 × 8-7/8 インチ		
コマーシャル#6-3/4	3-5/8 × 6-1/2 インチ		
ISO DL	110 × 220 mm	ISO A4	210 × 297 mm
ISO C5	162 × 229 mm	ISO A5	148 × 210 mm
ISO A6	105 × 148 mm		
JIS B6	128 × 182 mm		
ISO B5	176 × 250 mm	JIS B5	182 × 257 mm
		JIS B4	257 × 364 mm
エグゼク ティブ	7-1/4 × 10-1/2 インチ		
ISO C4	229 × 324 mm	この表以外のサイズの用紙は多目的トレイから給紙することができます。使用できる用紙の最小サイズは88 × 148 mm、最大サイズは297 × 450 mmです。	
Oficio II	8-1/2 × 13 インチ		
ハガキ	100 × 148 mm		
往復ハガキ	148 × 200 mm		
洋形2号	114 × 162 mm		
洋形4号	105 × 235 mm		
8開	273 × 394 mm		
16開	197 × 273 mm		

表 3-2

### 滑らかさ

用紙表面は滑らかで均一であることが重要ですが、コーティングされているものは使用しないでください。滑らかすぎる用紙を使うと、同時に複数枚の用紙が送られて、紙詰まりの原因となります。

### 基本重量

基本重量とは、用紙1枚を1 m<sup>2</sup>の大きさに換算したときの重量です。重すぎたり軽すぎたりする用紙は、用紙送りの失敗や紙詰まりの原因となるばかりでなく、プリンタの消耗の原因にもなります。用紙の重さ、つまり紙の厚さが一定していないと、同時に複数枚の用紙を給紙してしまったり、トナーの定着不良によって印刷がボケるなどの印刷品質の問題を引き起こすことがあります。用紙の適正な重さは給紙カセットで60～105 g/m<sup>2</sup>、多目的トレイで60～200 g/m<sup>2</sup>の範囲です。

### 厚さ

ページプリンタで使用する用紙は極端に厚いものや、また薄いものは避けてください。同時に複数枚の用紙が給紙されたり、紙詰まりが頻繁に起きたりする場合は紙が薄すぎることが考えられます。反対に紙が厚すぎる場合も、紙詰まりが起きることがあります。適正な用紙の厚さは0.086～0.110 mmの範囲です。

### 保水度

用紙の保水度は、乾燥度に対する湿り気のパーセントで表されます。湿り気は紙送りや静電気の発生状況、トナーの定着性などに影響を与えます。

用紙の保水度は室内の湿度によって変わります。室内の湿度が高すぎて紙が湿り気を帯びると、紙の端が伸びて波打つことがあります。逆に湿度が低すぎて紙に極端に湿り気がなくなると、用紙の端が縮んでカサカサになり、コントラストの弱い印刷になります。

波打ったり乾燥していると、紙送りにずれが起きることがあります。用紙の保水度は4～6 %の範囲に収まるようにしてください。

- 風通しのよい低湿の場所に保管してください。
- 未開封のまま水平な状態で保管してください。開封後すぐ使用しない紙は、もう一度密封してください。
- 用紙は購入時の箱や梱包紙に封をして保管してください。箱の下には台などを置いて、床から離してください。特に梅雨時の板張りやコンクリート張りの床からは充分離してください。
- 熱、日光、湿気にさらされる場所に紙を放置しないでください。

### 繊維の方向

用紙が製造されるとき、用紙の長さに対して紙の繊維が垂直(縦目)になるようカットされるものと、用紙の幅に対して紙の繊維が垂直(横目)になるようカットされるものとがあります。横目の用紙はプリンタの給紙時に問題を起こす原因になる場合がありますので、用紙は縦目のものをお使いください。

### その他の仕様

**多孔性:** 紙の繊維の密度を表します。

**硬さ:** 柔らかすぎる紙は、プリンタ内部で折れ曲がりやすく紙詰まりの原因になります。

**カール:** ほとんどの用紙は、開封した状態で放置しておくところから自然にカールして丸まる性質を持っています。用紙は定着ユニットを通過する際に、若干上向きに丸くなります。これを利用して、給紙カセットにセットする面を考えてカールを打ち消し合うようにすると、仕上がりがより平らになります。

**静電気について:** トナーを付着させるために、印刷の過程で用紙は静電気を帯びます。この静電気がすみやかに放電される用紙を選んでください。

**用紙の白さ:** 印刷されたページのコントラストは使用した用紙の白さによって変わります。より白い用紙を使用したほうがシャープで鮮明な印刷が得られます。

**品質について:** サイズの不揃い、角がきちんとしていない、粗雑な裁断面、切りそこなってつながっている用紙、角や端のつぶれなどが原因でプリンタが正しく機能しないことがあります。特にご自分で裁断された用紙を使用する場合はご注意ください。

**梱包について:** ひとへ単位できちんと梱包され、さらに箱に詰められている紙をお選びください。梱包紙は内面が防湿用にコーティングされているものが最良です。

**特殊処理:** 次のような処理をほどこした用紙については、基本仕様を満たす用紙であっても使用しないようおすすめします。使用される場合は、多くの量を購入される前にサンプル印刷を行ってください。

- つやのある用紙
- 透かしの入った用紙
- 表面に凹凸のある用紙
- ミシン目の入った用紙
- パンチ穴の開いている用紙

## 特殊な用紙

ここでは、特殊な用紙に印刷する場合について説明します。

本プリンタでは、多目的(MP)トレイで次のような特殊な用紙を使用することができます。下表にしたがって用紙種類を設定してください。

用紙	用紙種類設定
薄い用紙(60～64 g/m <sup>2</sup> )	ウスガミ
厚い用紙(90～200 g/m <sup>2</sup> )	アツガミ
OHPシート	OHPシート
ハガキ	ハガキ・フウトウ
封筒	ハガキ・フウトウ
ラベル用紙	ラベル

表 3-3

以上の用紙を使用するときはコピー用またはページブリンタ用として指定されているものをお使いください。またここでは、給紙カセットからでも給紙できる着色紙(カラー紙)、プレ印刷紙や再生紙についても説明しています。

特殊用紙は以降に示す条件を満たすものであれば本プリンタで使用することが可能ですが、これらの用紙は構造および品質に大きなばらつきがあるために、規定紙よりも印刷中の問題発生の可能性が高くなります。印刷中に、湿気などが特殊紙に与える影響が原因で、機械または操作員に被害を与えても当社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

### お知らせ

特殊な用紙はサンプル用紙をプリンタで印刷してみて、満足のいく仕上がりとなるかを確認してからご購入ください。

特殊紙のそれぞれの仕様は次の通りです。

### OHPシート

OHPシートは、印刷中の定着の熱に耐えるものである必要があります。仕様は下表の通りです。この条件を満たさないOHPシートを使用するとプリンタの故障の原因になりますのでご注意ください。

項目	仕様
耐熱性	最低190℃までの熱に耐えること。
厚さ	0.100～0.110 mm
材質	ポリエステル
サイズ誤差許容範囲	±0.7 mm
四隅の角度	90°±0.2°

表 3-4

### ラベル用紙

ラベル用紙を選択する際は、糊がプリンタのどこにも触れないことや、ラベルが台紙から容易にはがれないことなどに注意してください。ドラムやローラ類に糊が付着したり、はがれたラベルがプリンタ内に残ると故障の原因になります。

ラベル用紙は必ず手差しで給紙してください。

### お知らせ

ラベル紙での印刷は、その印刷品質やトラブル発生の可能性などについては、お客様ご自身の責任で行ってください。

ラベル紙は、図のように3層からなる構造をしています。粘着層はプリンタ内部で加わる力による影響を受けやすい素材でできています。背面シートはラベルが使用されるまで表面シートを保持しています。このように構造が複雑なためラベル用紙はトラブルが発生しがちです。



図 3-2

ラベル用紙の表面は、表面シートで隙間なく完全に覆われていなくてはなりません。ラベルの間に隙間のあるものはラベルがはがれやすく、大きな故障の原因となります。

ラベル用紙に、用紙の端を完全に覆うため、表面シートに広いマージンを設けているものがあります。このような用紙をお使いの場合、印刷が終了するまで、このマージン部分を背面シートからはがさないでください。

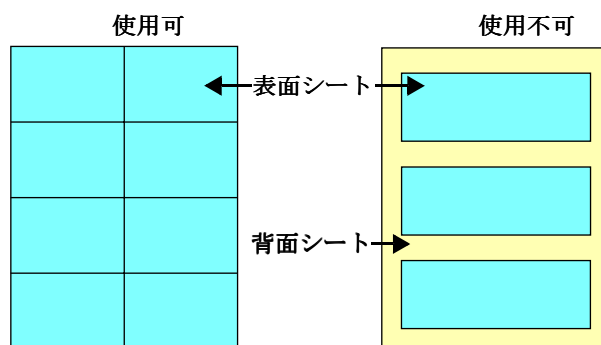


図 3-3

項目	仕様
表面シートの重さ	44～74 g/m <sup>2</sup>
基本重量(用紙全体の重さ)	104～151 g/m <sup>2</sup>
表面シートの厚さ	0.086～0.107 mm
用紙全体の厚さ	0.115～0.145 mm
保水度	4～6 %

表 3-5



### ハガキ

ハガキは、さばいて端を揃えてから、多目的トレイにセットしてください。ハガキに反りがある場合は、まっすぐに直してからセットしてください。反りがあるまま印刷を行うと、紙詰まりの原因になります。

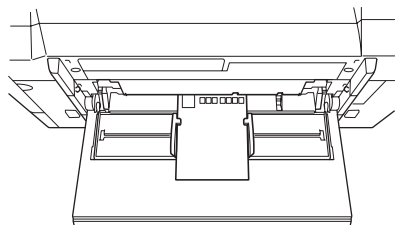


図 3-4

往復ハガキに印刷する場合は、折り目のないものを使用してください。

また、ハガキによっては、裏面にバリ（紙を裁断した際にできる返し）があるものがあります。その場合は、ハガキを平らなところに置き、定規のようなもので軽く1～2回こするようにして、バリを取り除いてください。

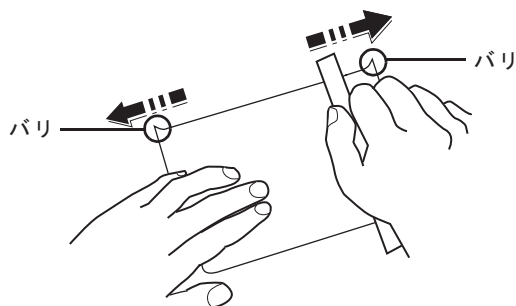


図 3-5

### 封筒

印刷できる封筒は、基本重量が70～100 g/m<sup>2</sup>の用紙で作られているものです。

封筒は構造上、表面全体に均一な印刷ができない場合があります。特に薄手の封筒の場合は、プリンタを通り抜ける間にシワになることがありますので、基本重量が100 g/m<sup>2</sup>の封筒をおすすめします。封筒を購入する前に、その封筒での印刷が満足のものであることをサンプル印刷で確認してください。

封筒は長時間放置しておくとシワが発生することがあります。使用する直前に開封してください。

糊が露出している封筒はどのような封筒でも使用できません。たとえ露出していなくても、紙をはがすと糊が現れるワンタッチ式のタイプもご使用になれません。糊をカバーしている小さな台紙が、プリンタ内部ではがれ落ちると大きな故障の原因となります。

封筒に特殊加工のあるタイプも使用できません。紐を巻き付ける丸い鳩目の打ってあるものや、窓の開いているもの、窓部にフィルム加工がされているものなどは使用できません。

#### お知らせ

複数の封筒を印刷する際は、紙詰まりを避けるため排紙トレイに10枚以上残らないようご注意ください。

### 着色紙

着色紙は3-2ページの表3-1を満たすものでなければなりません。さらに、用紙に含まれている色素は印刷中の熱に耐えるものでなければなりません。

### プレ印刷紙

プレ印刷紙（あらかじめ印刷がされている用紙）は3-3ページの表3-2を満たすものでなければなりません。着色に使われているインクはプリンタでの印刷中の熱に耐えられるもので、シリコンオイルの影響を受けないものであることが必要です。カレンダーなどに使われる表面加工をほどこしてある紙は使用しないでください。

### 再生紙

再生紙は、「用紙の白さ」以外の項目が3-2ページの表3-1を満たすものでなければなりません。

#### お知らせ

再生紙を購入する前に、印刷が満足のものであることをサンプル印刷で確認してください。

---

## 第 4 章

# 日常のメンテナンス

---

この章ではトナーコンテナと廃棄トナーボックスの交換、およびプリンタ内部の清掃について説明します。

トナーコンテナの交換.....	4-2
-----------------	-----



## トナーコンテナの交換

トナーが残り少なくなると、メッセージディスプレイに「トナー ガ スクナクナリマシタ」が表示されます。

このメッセージの表示後もそのまま印刷を続けると、「トナーヲ コウカンシテクダサイ ソウジ モ シテクダサイ」と表示されてプリンタは停止します。最初のメッセージが表示されたら早めに新しいトナーキット(TK-76)を準備してください。

### トナーコンテナの交換時期

トナーコンテナは約40,000ページ\*印刷するごとに交換する必要があります(A4印刷率約5 %エコプリントモード: オフ時)。

\* 新しいプリンタに最初に装着する付属のトナーコンテナでは、現像ユニット内にトナーをいきわたらせるため、これより少ない印刷枚数になります(上記と同じ条件で約20,000ページ)。

#### トナーキット(TK-76)の内容

- ・ トナーコンテナ
- ・ 廃棄トナーボックス
- ・ 清掃用布
- ・ グリッドクリーナ
- ・ 廃棄用ポリ袋:2 枚(古いトナーコンテナおよび古い廃棄トナーボックス廃棄用)
- ・ トナーコンテナ引き取り回収依頼書
- ・ 使用説明書

#### お知らせ

- ・ トナーコンテナの交換の際には、フロッピーディスクなどを近くに置かないでください。
- ・ プリンタのトラブル防止や、末永くプリンタをご使用いただくため、純正トナーキットのご使用をおすすめします。純正トナーキット以外を使用した場合は、プリンタの品質を損なう場合があります。また、保証の対象外になる場合もあります。

## トナーコンテナの交換方法

トナーコンテナ交換時は、以下の一連の手順で廃棄トナーボックスの交換とプリンタ内部の清掃も行ってください。

- 1 前カバーを開けてください。

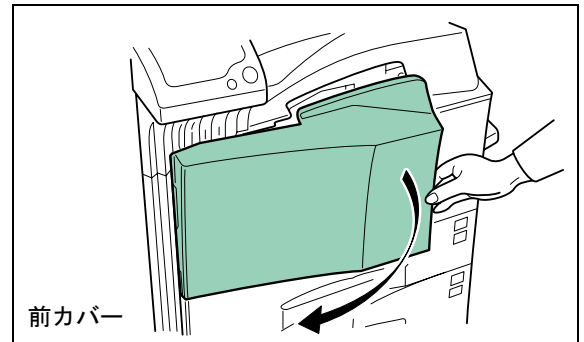


図 4-1

- 2 青色のレバーを押し、ハンドルが現れるまでゆっくりとトナーコンテナを引き出してください。

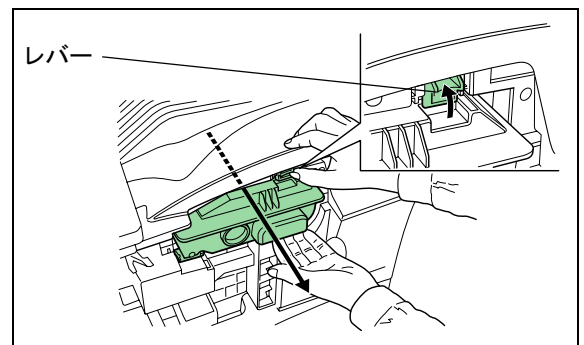


図 4-2

#### お知らせ

トナーコンテナを引き出し過ぎて、落とさないように注意してください。

- 3 トナーコンテナのハンドルをつかみ、青色のレバーを再度押しながら、トナーコンテナをゆっくりと持ち上げて取り外してください。

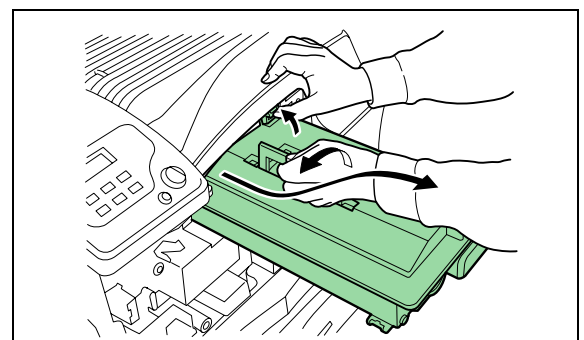


図 4-3

- 4 取り出した古いトナーコンテナは、トナーが飛散しないように、付属の廃棄用ポリ袋に密封して処理をしてください。

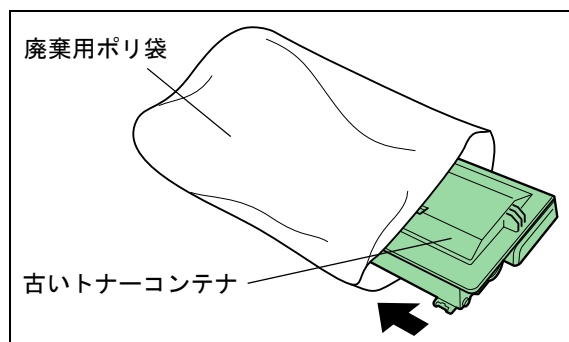


図 4-4

## お知らせ

京セラグループでは環境問題を考慮し、使用済みトナーコンテナの無償回収を実施しております。詳しくは、トナーキットに同梱されている「トナーコンテナ引き取り回収依頼書」または京セラミタ株式会社のホームページ<http://www.kyoceramita.co.jp/jp>をご覧ください。

- 5 新しいトナーコンテナをトナーキットから取り出してください。
- 6 トナーコンテナの上部を、5～6回軽くたたいてください。

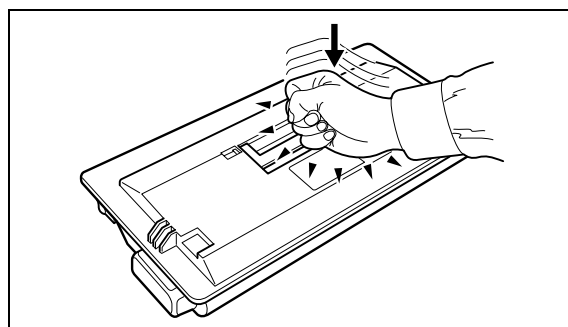


図 4-5

- 7 内部のトナーをほぐすため、図の矢印方向に10回以上振ってください。

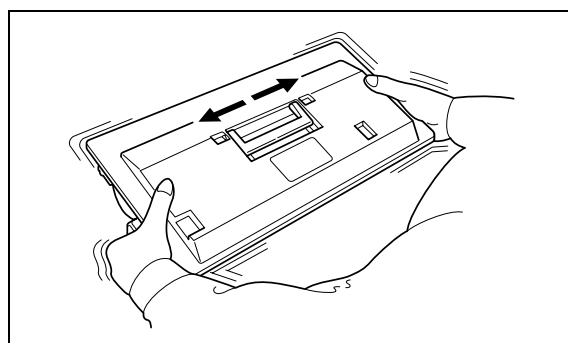


図 4-6

- 8 トナーコンテナのハンドルを持ち、ギアのある側をプリンタに向け、プリンタ内のレールに合わせて確実に差し込んでください。

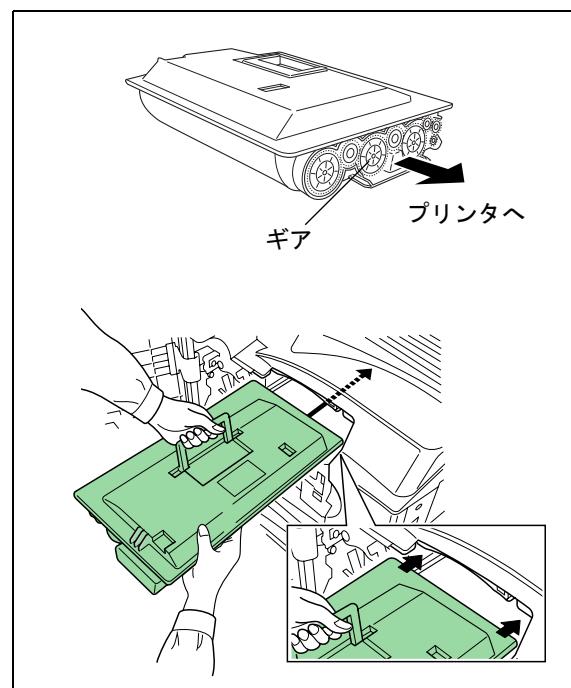


図 4-7

- 9 トナーコンテナを両手で持ちながら、止まるまでプリンタに確実に差し込んでください。

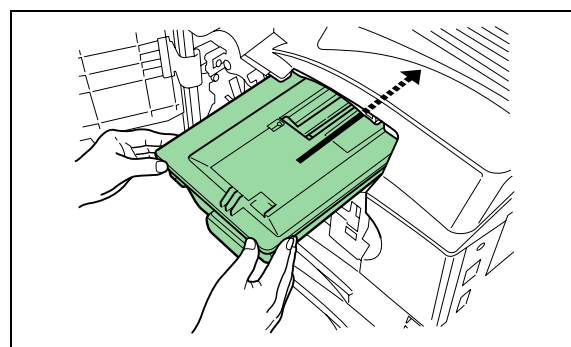


図 4-8

引き続き、次項の廃棄トナーボックスの交換と清掃へ進んでください。

## 廃棄トナーボックスの交換と清掃

トナーコンテナ交換時は、廃棄トナーボックスもトナーキットに付属している新しいものと交換する必要があります。同時にプリンタ内部の清掃も行ってください。

- 1** 古い廃棄トナーボックスを取り外してください。

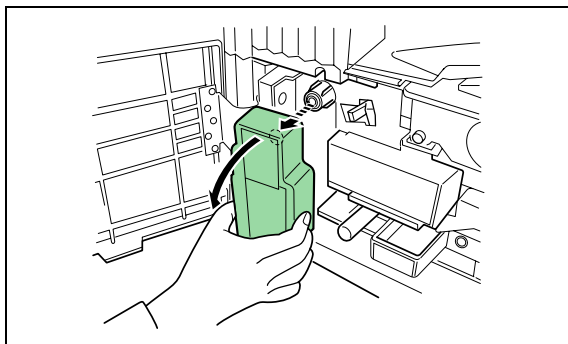


図 4-9

- 2** 古い廃棄トナーボックスからシールをはがし、そのシールでボックスのトナー入り口をふさいでください。  
付属の廃棄用ポリ袋に密封して処理をしてください。

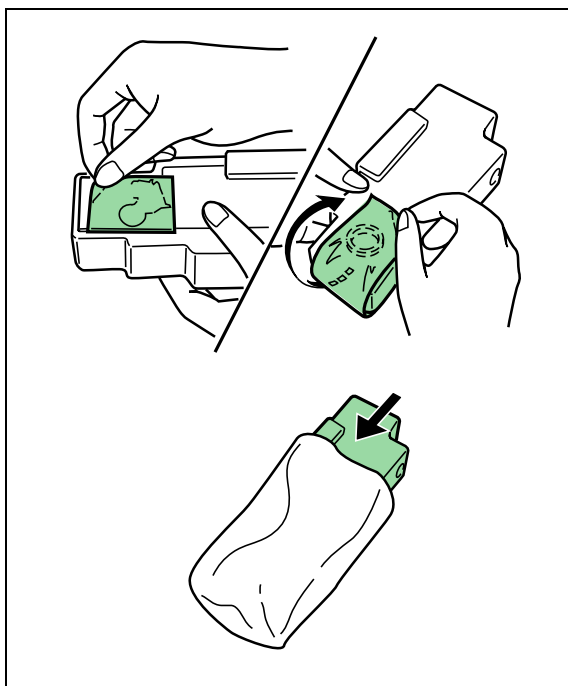


図 4-10

- 3** 緑色のクリーニングノブをゆっくりと止まるまで引き出し、また戻してください。この動作を数回繰り返してください。

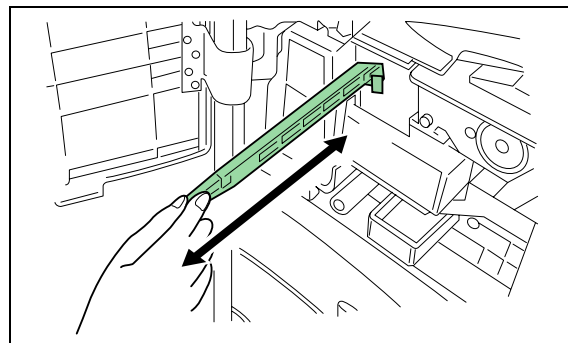


図 4-11

- 4** 新しいトナーキットに付属しているグリッドクリーナを保護袋から取り出し、キャップを取り外してください。

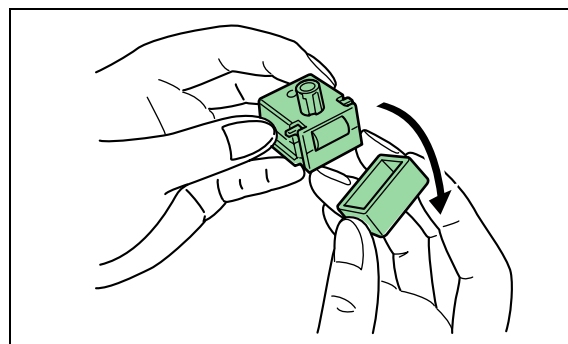


図 4-12

- 5** メインチャージャを5 cm程度引き出し、グリッドクリーナをプリンタに装着してください。

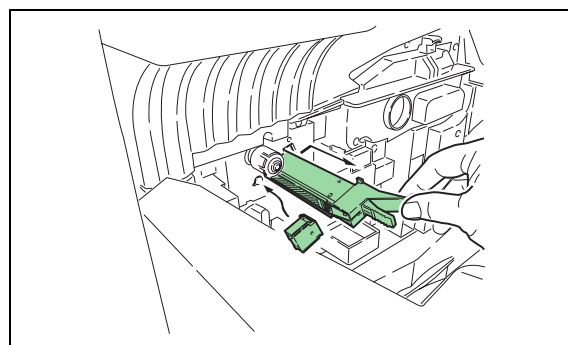


図 4-13

- 6** メインチャージャのローラがグリッドクリーナに当たらないように、数回引き出してまた戻してください。メインチャージャは奥まで押し込まないでください。清掃後はグリッドクリーナを取り外してください。

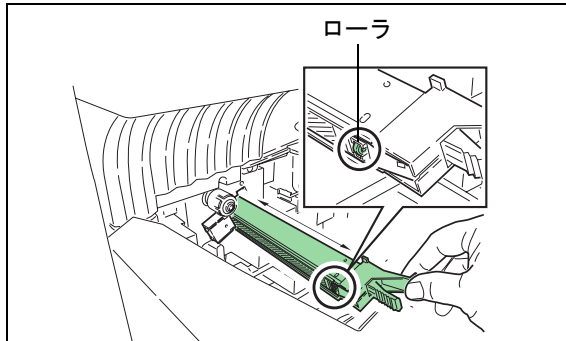


図 4-14

#### お知らせ

- グリッドクリーナは再利用できません。
- メインチャージャ清掃後は、メインチャージャが乾くまで約5分経過してから印刷を行ってください。

- 7** 新しい廃棄トナーボックスをトナーキットから取り出し、プリンタに取り付けてください。

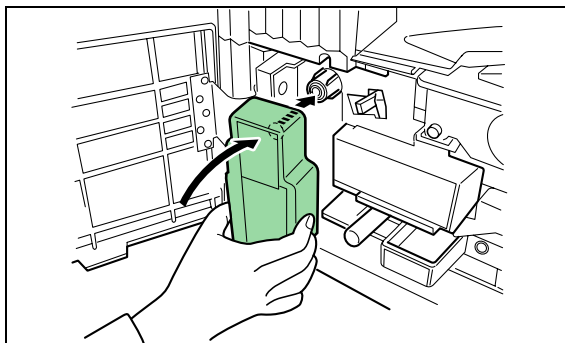


図 4-15

- 8** プリンタ内に格納されているクリーニングブラシ(青色)を取り外してください。

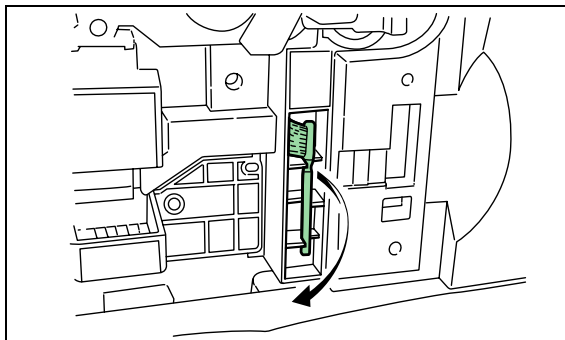


図 4-16

- 9** 片手で左カバー1を押さえながら、ロックレバーを引き上げ、左カバー1を開けてください。

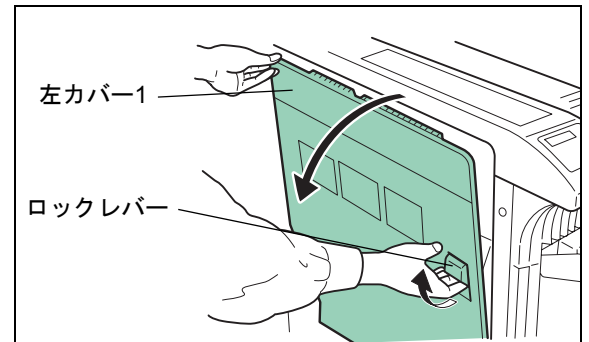


図 4-17

- 10** クリーニングブラシでセパレータに沿って清掃してください。清掃後はクリーニングブラシを元の場所に戻し、左カバー1および前カバーを閉じてください。

#### お知らせ

清掃中は、ドラムに触れないようご注意ください。故障の原因になります。

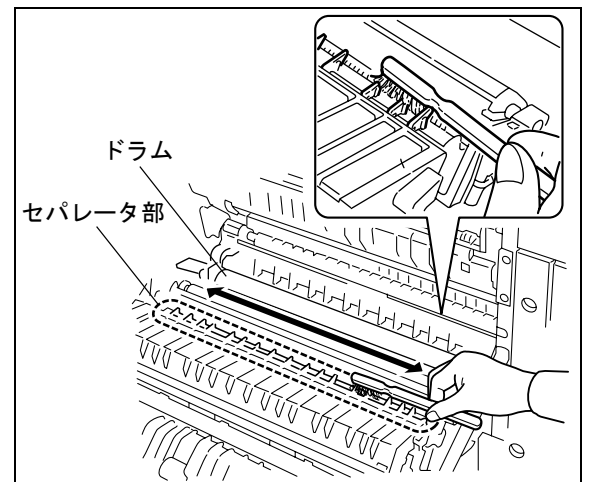


図 4-18

以上で廃棄トナーボックスの交換とプリンタ内の清掃は終了です。

#### お知らせ

最良の印刷品質を保つために、トナーコンテナ交換時以外も定期的(月1回程度)に、上記手順3および10の清掃を行ってください。



---

## 第 5 章

# 困ったときは

---

この章では、プリンタに問題が発生した際の対処のしかたを説明しています。問題が解決できない場合は、お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。

一般的な問題について .....	5-2
印刷品質の問題 .....	5-3
インジケータとメッセージ表示 .....	5-6
紙詰まりの処置 .....	5-11

一般的な問題について

問題と見られる症状の中には、お客様ご自身で解決できるものが少なくありません。ここでは、このような問題に対する処置方法について説明しています。プリンタに何らかの問題が発生した場合は、故障とお考えになる前に以下のチェックを行ってみてください。

現象	確認事項	処置
印刷できない	○[印刷可]インジケータを確認してください。	消灯 下記の項目を見て、該当するチェックを行ってみてください。
		点滅 エラーが起きています。詳しくは5-6ページのインジケータとメッセージ表示を参照してください。
		点灯 以下の項目を見て、該当するチェックを行ってみてください。
	！[アテンション]インジケータを確認してください。	点滅 5-6ページのインジケータとメッセージ表示を参照してください。
		点灯 5-6ページのインジケータとメッセージ表示を参照してください。
	メッセージディスプレイに、何らかのメンテナンスメッセージが表示されている。	5-7ページのメンテナンスメッセージを参照してください。
印刷の品質が悪い		5-3ページの印刷品質の問題を参照してください。
用紙が詰まった		5-11ページの紙詰まりの処置を参照してください。
電源を入れても、操作パネルに何も点灯しない。 ファンの回る音もしない	電源コードがプリンタとコンセントに差し込まれているか確認してください。	電源を一度切ってから、電源コードを確実に差し込み、もう一度電源を入れなおしてください。
	電源スイッチがON(   )の位置になっているか確認してください。	
ステータスページは正常に印刷するが、コンピュータからのデータが正常に印刷されない	接続しているインタフェースケーブルを確認してください。	接続しているケーブルは両端とも確実に接続してください。ケーブルを別のものと交換してみてください。本プリンタのインタフェース仕様については、付録Aを参照してください。
	プリンタの電源を入れなおしてください。	電源を一度切ってから、もう一度電源を入れなおしてください。
	プログラムファイルやアプリケーションソフトを調べてみてください。	別のファイルを印刷してみてください。ある一定のファイルやアプリケーションのみに問題が発生するようであれば、そのアプリケーションのプリンタ設定等を確認してください。

表 5-1

以上のチェックを行っていても、問題が解決されない場合は、お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。

## 印刷品質の問題

印刷品質の問題には、印刷ムラから白紙出力などさまざまな症状があります。ここではそれぞれの症状に応じ、処置の方法を説明します。ここで説明する処置を行っても問題が解決されない場合は、お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。

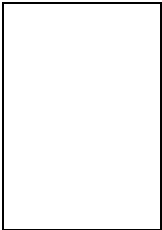
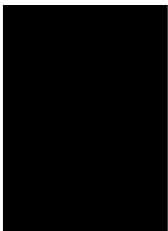
印刷例	処置
<p>何も印刷しない</p> 	<p>トナーコンテナを確認してください。 プリンタの前カバーを開き、トナーコンテナがプリンタに正しく装着されているかを確認してください。詳しくは4-2ページの <a href="#">トナーコンテナの交換</a> を参照してください。</p>
<p>全体が真っ黒になる</p> 	<p>メインチャージャを確認してください。 プリンタの前カバーを開き、メインチャージャが正しく装着されているかを確認してください。</p>
<p>白抜けや黒点や横線が印刷される</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;">ABC 123</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;">ABC 123</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;">ABC 123 .</div> </div>	<p>チャージャワイヤを清掃してください。 プリンタの前カバーを開き、クリーニングノブ(緑色)をゆっくりと止まるまで引き出し、また戻してください。この動作を数回繰り返してください。詳しくは4-4ページの <a href="#">廃棄トナーボックスの交換と清掃</a> を参照してください。</p> <hr/> <p>ドラムを清掃してください。 操作パネルを以下の手順で操作し、プリンタ内蔵のクリーニング機構でドラム表面を清掃してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. [メニュー]キーを押し、「ソノタ&gt;」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。</li> <li>2. [▷]キーを押し、「&gt;サービス&gt;」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。</li> <li>3. [▷]キーを押し、「&gt;&gt;ドラム」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。</li> <li>4. [実行]キーを2度押してください。 「シバラク オマチクダサイ」が表示され、ドラムが約3分間回転します。クリーニングが終了するとメッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。</li> </ol> <hr/> <p>セパレータを清掃してください。 プリンタの左カバー1を開けて、クリーニングブランでセパレー部を清掃してください。詳しくは4-4ページの <a href="#">廃棄トナーボックスの交換と清掃</a> を参照してください。</p>

表 5-2

次ページへ続く



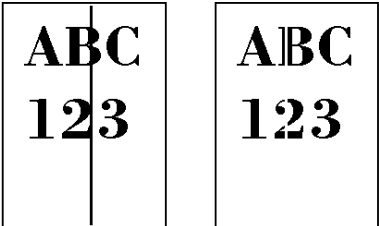
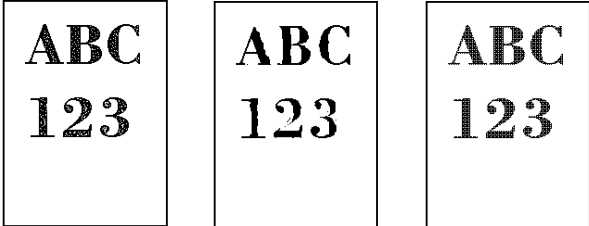
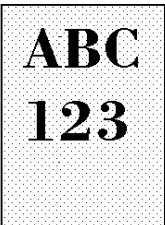
印刷例	処置
<p>白や黒の縦線が入る</p> 	<p>操作パネルを確認してください。 「トナー ガスクナクナリマシタ」が表示され、[アテンション]インジケータが点滅しているときは、新しいトナーキットに交換してください。詳しくは4-2ページの <a href="#">トナーコンテナの交換</a>を参照してください。</p> <hr/> <p>チャージャワイヤを清掃してください。 プリンタの前カバーを開き、クリーニングノブ(緑色)をゆっくりと止まるまで引き出し、また戻してください。この動作を数回繰り返してください。詳しくは4-4ページの <a href="#">廃棄トナーボックスの交換と清掃</a>を参照してください。</p>
<p>画像が薄い、またはぼやける</p> 	<p>エコプリント設定がオンになっていないか確認してください。 エコプリントがオンになっている場合は、操作パネルでエコプリントをオフに設定してください。詳しくは2-35ページの <a href="#">エコプリントの設定</a>を参照してください。</p> <hr/> <p>操作パネルを確認してください。  <ul style="list-style-type: none"> <li>「トナー ガスクナクナリマシタ」が表示され、[アテンション]インジケータが点滅しているときは、新しいトナーキットに交換してください。詳しくは4-2ページの <a href="#">トナーコンテナの交換</a>を参照してください。</li> <li>操作パネルで印刷濃度を現在の設定よりも濃く設定してください。詳しくは2-56ページの <a href="#">印刷濃度の調整</a>を参照してください。</li> <li>用紙種類の設定が正しいか確認してください。詳しくは 2-18 ページの <a href="#">多目的(MP)トレイの用紙サイズ設定</a>または2-19ページの <a href="#">給紙カセット用紙種類の設定</a>を参照してください。</li> </ul> </p> <hr/> <p>チャージャワイヤを清掃してください。 プリンタの前カバーを開き、クリーニングノブ(緑色)をゆっくりと止まるまで引き出し、また戻してください。この動作を数回繰り返してください。詳しくは4-4ページの <a href="#">廃棄トナーボックスの交換と清掃</a>を参照してください。</p>
<p>背景が灰色になる</p> 	<p>ドラムを清掃してください。 操作パネルを以下の手順で操作し、プリンタ内蔵のクリーニング機構でドラム表面を清掃してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>[メニュー]キーを押し、「ソノタ&gt;」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。</li> <li>[▷]キーを押し、「&gt;サービス&gt;」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。</li> <li>[▷]キーを押し、「&gt;&gt;ドラム」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。</li> <li>[実行]キーを2度押してください。 「シバラク オマチクダサイ」が表示され、ドラムが約3分間回転します。クリーニングが終了するとメッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。</li> </ol>
	<p>印刷濃度を確認してください。 操作パネルで印刷濃度調整メニューを表示させ、現在の設定よりも薄く設定してください。詳しくは2-56ページの <a href="#">印刷濃度の調整</a>を参照してください。</p> <hr/> <p>チャージャワイヤを清掃してください。 <span style="float: right;">次ページへ続く</span> プリンタの前カバーを開き、クリーニングノブ(緑色)をゆっくりと止まるまで引き出し、また戻してください。この動作を数回繰り返してください。詳しくは4-4ページの <a href="#">廃棄トナーボックスの交換と清掃</a>を参照してください。</p>
	<p>メインチャージャの装着を確認してください。 プリンタの前カバーを開き、メインチャージャが正しく装着されているか、メインチャージャが奥まで確実にセットされているかを確認してください。詳しくは4-2ページの <a href="#">トナーコンテナの交換</a>を参照してください。</p>

表 5-2 (つづき)

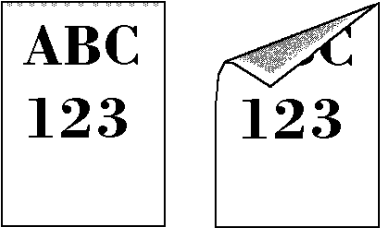
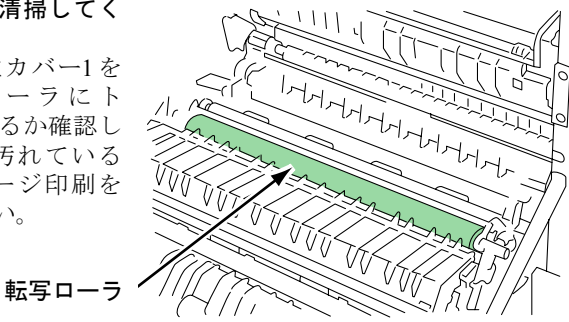
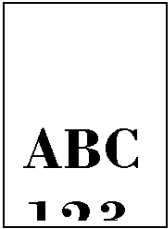
印刷例	処置
<p data-bbox="113 237 751 282">用紙の先端や裏側が汚れる</p> <div data-bbox="140 302 521 528"></div>	<p data-bbox="751 237 1520 398">プリンタ内部を清掃してください。 プリンタの左カバー1を開き、プリンタ内部が汚れていないか確認してください。汚れている場合は、トナーキットに付属している清掃用布で清掃してください。詳しくは44ページの<a href="#">廃棄トナーボックスの交換と清掃</a>を参照してください。</p> <p data-bbox="751 409 1053 645">転写ローラを清掃してください。 プリンタの左カバー1を開き、転写ローラにトナー汚れがあるか確認してください。汚れている場合は、数ページ印刷を行ってください。</p> <div data-bbox="930 421 1501 741"><p data-bbox="1182 763 1246 790">図 5-1</p></div>
<p data-bbox="113 801 751 846">印刷位置がずれる</p> <div data-bbox="140 866 308 1093"></div>	<p data-bbox="751 801 1520 931">ファイルやプログラムを調べてみてください。 ブリスクリップコマンドに誤りがないか確認してください。ある特定のファイルやプログラムだけで問題が起こる場合は、コマンドのパラメータや使い方が間違っている可能性があります。</p>

表 5-2（つづき）

# インジケータとメッセージ表示

操作パネル上のインジケータと、メッセージディスプレイに表示されるメッセージについて、それぞれの処置を説明します。

## インジケータ




インジケータ	名称	状態	内容
 印刷可	[印刷可]インジケータ	点滅	お客様ご自身で解決できるエラーが発生しています。
		点灯	プリンタはオンライン状態です。印刷できます。
		消灯	プリンタはオフライン状態です。データは蓄積されますが印刷されません。また、エラーが発生しプリンタが自動的に停止した場合にも消灯します。
 データ	[データ]インジケータ	点滅	データの転送が行われています。
		点灯	プリンタはデータを受信中か、オプションのメモリーカードまたはハードディスクにデータを書き込み中です。
 アテンション	[アテンション]インジケータ	点滅	プリンタはメンテナンスが必要です。またはプリンタはウォーミングアップ中です(「シバラク オマチクダサイ」を表示)。
		点灯	紙詰まりなど、お客様が解決できる問題やエラーが発生しています。
		消灯	プリンタは正常な状態です。

表 5-3

## メンテナンスメッセージ

次の表では、お客様で対処可能なメンテナンスメッセージを挙げています。「サービスラ オヨビクダサイ」または「Call Service」が表示された場合はプリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてお買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。

メッセージ	処置
(給紙元) ニ ヨウシガアリマセン	給紙元の用紙がなくなりました。 給紙カセット、多目的トレイまたはオプションのペーパーフィーダに、要求された用紙を補給してください。プリンタの状態を示すメッセージ(「プリント デキマス」、「シバラク オマチ クダサイ」、「データ ショリチュウデス」*、「ページ ガノコッテイマス」、「ジドウ カイページ チュウ」*)が交互に表示されます。* の表示はコピー枚数を2枚以上に設定している場合は交互表示しません。
Call service F###	コントローラのエラーが発生してプリンタは停止しました。「###」の表示をメモに控え、その後プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。
MK ヲコウカンシテクダサイ	メンテナンスキット(ドラムユニット、転写ユニットなど)の交換が必要です。メンテナンスキットは、約500,000ページの印刷ごとに交換します。お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。
MPトレイカラ キュウシシマス (用紙サイズ) / (用紙種類)*  *(用紙サイズ)と(用紙種類)が交互に表示します。	プリンタに、印刷データと一致した給紙カセットの設定(用紙サイズ、用紙種類)がありません。印刷データに一致する用紙をセットした給紙カセットがないため、多目的トレイから印刷を行います。メッセージディスプレイに表示された用紙サイズ、用紙種類と一致した用紙を多目的トレイにセットして、[印刷可/解除]キーを押すと印刷を開始します。 また、違う給紙元から印刷をしたい場合は、[△]または[▽]キーを押すと、「ダイヨウ キュウ シシマスカ?」と表示され、変更することもできます。 給紙元を選択した後で[メニュー]キーを押すと、「ヨウシ セッテイ>」が表示されます。[▷]キーを押すと、用紙の種類設定のメニューが表示されます。適切な用紙種類を選択し、[実行]キーを押すと印刷が開始します。
ウエトレイ ノ ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	ウエトレイに用紙がたまっています。 ウエトレイにある用紙をすべて取り除いてください。用紙をすべて取り除くと、印刷が再開されます。ウエトレイには約500枚まで収容できます。
カセット#カラ キュウシシマス (用紙サイズ) / (用紙種類)*  *(用紙サイズ)と(用紙種類)が交互に表示します。	プリンタに、印刷データと一致した給紙カセットの設定(用紙サイズ、用紙種類)はありますが、その給紙カセットに用紙がありません。 操作パネルに表示された給紙カセットに用紙をセットして、[印刷可/解除]キーを押すと印刷を開始します。オプションのペーパーフィーダが装着されている場合のみ、給紙元の数字(#)は「3」または「4」になります。 また、違う給紙元から印刷をしたい場合は、[△]または[▽]キーを押すと、「ダイヨウ キュウ シシマスカ?」と表示され、変更することもできます。 給紙元を選択した後で[メニュー]キーを押すと、「ヨウシ セッテイ>」が表示されます。[▷]キーを押すと、用紙の種類設定のメニューが表示されます。適切な用紙種類を選択し、[実行]キーを押すと印刷が開始します。
カセット# ヲイレテクダサイ	給紙カセットが正しくプリンタに入っていません。 「#」に表示された給紙カセットを正しく入れてください。カセットの番号(#)は、1 から 4 です。
カミヅマリデス #####	プリンタの前カバー、左カバー、または給紙ユニットを開き、詰まった用紙を取り除いてください。紙詰まりが起きた場所が「#」に表示されます。[■]キーを押すと、オンラインヘルプメッセージが表示されます。詳しくは5-11ページの紙詰まりの処置を参照してください。
サービスラ オヨビクダサイ #####:0123456	機械的なエラーが発生してプリンタは停止しました。「#####」に4桁の数字やアルファベットが表示され、プリンタの総印刷数も同時に表示されます。「#####」の表示をメモに控え、その後プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。
ステーブラユニット ガ アリマセン	フィニッシュャにステーブラユニットが装着されていません。 ステーブラユニットを装着してください。
スロット ガチガイマス ソウチャクシナオシテクダサイ	ハードディスクまたはネットワークインタフェースカードが誤ったスロットに装着されています。 プリンタの電源をオフにして、正しいスロットに装着しなおしてください。

⚠ **ブザーの設定**が「オン」の場合は、エラー発生時にブザーが鳴ります。[キャンセル]キーを押すと止まります。

表 5-4

次ページへ続く

メッセージ	処置
トナー ガスクナクナリマシタ	トナーが残り少なくなりました。早めに新しいトナーコンテナに交換してください。交換後はプリンタ内部を清掃してください。詳しくは4-2ページの <a href="#">トナーコンテナの交換</a> の交換を参照してください。
トナーコンテナヲ ソウチャクシテクダサイ	トナーコンテナを装着してください。 4-2ページの <a href="#">トナーコンテナの交換</a> を参照してください。
トナーヲ コウカンシテクダサイ ソウジモ シテクダサイ	トナーがなくなったためプリンタは停止しました。新しいトナーコンテナに交換してください。交換後はプリンタ内部を清掃してください。詳しくは4-2ページの <a href="#">トナーコンテナの交換</a> を参照してください。
ハイキトナーボックス ノ コウカン ガ ヒツヨウデス	廃棄トナーボックスが装着されていないか、廃棄トナーボックスが満杯です。トナーキット付属の新しいものと交換してください。詳しくは4-2ページの <a href="#">トナーコンテナの交換</a> を参照してください。 廃棄トナーボックスがない場合は、お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。
ハイキトナーボックス ヲ ソウチャクシテクダサイ	廃棄トナーボックスを装着してください。 4-2ページの <a href="#">トナーコンテナの交換</a> を参照してください。
ハリ ヲ ホキュウシテクダサイ	フィニッシャの針がなくなりました。針を補充してください。ステープルせずに印刷を続ける場合は、針を補給せずに[印刷可/解除]キーを押してください。
パンチクズボックス ガ アリマセン	フィニッシャにパンチ屑箱が取り付けられていません。 パンチ屑箱を取り付けてください。
パンチクズボックス ガ イッパイデス	フィニッシャのパンチ屑箱が満杯になりました。パンチ屑を捨ててから、パンチ屑箱を元に戻してください。
パンチクズヲ カクニンシテ カイジョ ヲ オシテクダサイ	フィニッシャのパンチ屑箱が正しく取り付けられていないか、パンチ屑箱が満杯です。パンチ屑箱の取り付けを確認し、パンチ屑箱が満杯であればパンチ屑を捨てて[印刷可/解除]キーを押してください。
ハンテンユニット ヲ トジテクダサイ	フィニッシャの反転ユニットが開いています。 確実に閉めてください。
ヒダリカバー 1 (2, 3) ヲ トジテクダサイ	プリンタの左カバー 1 (2)、またはオプションペーパーフィーダの左カバー (3) が開いています。確実に閉めてください。
フィニッシャトレイ 1 (2) ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	フィニッシャのトレイに用紙がたまっています。 用紙を取り除くと、印刷が再開されます。「1」は上側のトレイを、「2」は下側のトレイを示しています。
フィニッシャノ カバー ヲ トジテクダサイ	フィニッシャのカバーが開いています。 確実に閉めてください。
フィニッシャノ トリツケガ フカンゼンデス	フィニッシャが正しく取り付けられていません。 正しく取り付けてください。
プリンタ ヲ ソウジシテ カイジョ ヲ オシテクダサイ	「トナー ヲ コウカンシテクダサイ ソウジモ シテクダサイ」が表示された後にトナーコンテナを交換した場合、このメッセージが表示されます。トナーコンテナの交換に続いてプリンタの内部を掃除してください。詳しくは4-2ページの <a href="#">トナーコンテナの交換</a> を参照してください。プリンタ内部を清掃し、[印刷可/解除]キーを押すと印刷可能な状態に戻ります。
マエカバー ヲ トジテクダサイ	プリンタの前カバーが開いています。 確実に閉めてください。
メモリー ガ フソクシテイマス	プリンタのメモリーが不足しています。ステータスページを印刷すると、現在の総メモリーを確認することができます。不要なダウンロードフォントやマクロを削除してください。または、 <a href="#">付録B</a> を参照してメモリーを追加してください。
メモリー フソク ノ タメ インサツガ カンソカサレマシタ	メモリー不足のため、設定した解像度では印刷できませんでした。プリンタにメモリーを増設するか解像度を変更してください。メモリー増設については、 <a href="#">付録B</a> を参照してください。
ヨウシヲトリノゾイテ カイジョ ヲ オシテクダサイ	ドキュメントフィニッシャのトレイに用紙がたまっているので、取り除いてください。[印刷可/解除]キーを押すと、印刷を続けます。(DF-73装着時のみ)
リョウメンインサツデキマセン カイジョ ヲ オシテクダサイ	両面を印刷できない用紙サイズや、用紙種類が選択されたため両面印刷できません。[印刷可/解除]キーを押すと、片面で印刷を行います。

🔊 [ブザーの設定](#)が「オン」の場合は、エラー発生時にブザーが鳴ります。[キャンセル]キーを押すと止まります。

表 5-4 (つづき)

## エラーメッセージ

次の表では、お客様で対処可能なメンテナンス表示を挙げています。

メッセージ	処置
ID ガチガイマス	e-MPSのプライベートプリントまたはジョブ保留で入力されたIDが一致しません。プリンタドライバで設定されたIDを確認してください。
KPDL エラー ## カイジョヲオシテクダサイ	現在の印刷を続行して処理できません。モード選択メニューから「>KPDLエラー ノ インサツ」を表示して「オン」を選択すると、エラーレポートが出力されます。[印刷可/解除]キーを押すと、途中までのデータは印刷されます。[キャンセル]キーを押すと印刷を中止できます。自動継続印刷の設定が「オン」になっている場合には、一定時間後に自動的に印刷が継続されます。詳しくは2-62ページの <a href="#">自動継続印刷の設定</a> を参照してください。
RAM ディスク エラー ## カイジョヲオシテクダサイ	「##」に表示されるエラーコード(数字)確認して、以下を参照してください。 01: フォーマットエラーです。再度プリンタの電源を入れなおしてみてください。 02: RAM ディスクモードが「オフ」になっています。RAM ディスクモードを「オン」にしてください。詳しくは2-53ページの <a href="#">RAMディスクのデータサイズ設定</a> を参照してください。 04: RAM ディスクの容量が不足しています。RAM ディスク内のデータを整理してから、再度作業を行ってください。または、RAMディスクの領域を拡大してください。 05: 指定のファイルが存在しません。指定のファイル名、RAM ディスク内のファイルの有無を確認してください。 06: ディスクシステムで使用できるメモリーが足りません。プリンタにオプションの拡張メモリーを増設してください。
VMB ガイッパイデス	仮想メールボックスの領域が不足しています。仮想メールボックスに蓄積したデータを、出力してください。
インタフェース ショウチュウ	現在データ受信中のインタフェースの設定を操作パネルで変更しようとした場合に 표시됩니다。
オナジメモリーカードヲ サシテクダサイ	メモリーカードを操作中に、メモリーカードスロットからメモリーカードを引き抜き、その後違うメモリーカードを挿入した場合に表示されます。もう一度同じメモリーカードを、スロットに挿入してください。プリンタはメモリーカードの操作を継続します。
ハードディスク エラー ## カイジョヲオシテクダサイ	「##」に表示されるエラーコード(数字)確認して、以下を参照してください。 01: ハードディスクのフォーマットエラーです。再度プリンタの電源を入れ直してみてください。 02: ディスクシステムが適応していません。システムおよび機器に必要な環境を確認してください。 04: ハードディスクに必要な容量が不足しています。ハードディスク内のデータを整理し、領域を拡大してください。 05: 指定のファイルが存在しません。指定のファイル名、ハードディスク内のファイルの有無を確認してください。 06: ハードディスクに必要なメモリーが不足しています。メモリーの拡張を行ってください。 10: ホストデータがハードディスクにスプールされているので、フォーマットできません。「プリント デキマス」になってからフォーマットしてください。 85: 仮想トレイの名称が不正です。正しい名称設定を行ってください。 97: 文書データが制限値に達しており、これ以上セーブできません。文書データを整理するか、制限値を上げてください。 99: 指定されたIDに対する文書データが存在しません。
ハードディスクノ フォーマットヲシテクダサイ	ハードディスクの初期化が必要です。 プリンタに装着されているハードディスクを、2-52ページの <a href="#">ハードディスクの操作</a> の手順に従ってフォーマットしてください。
ファイル ガアリマセン カイジョヲオシテクダサイ	ハードディスク、メモリーカードまたはRAMディスクに、指定したファイルがありません。指定したファイルがあるか確認してください。 自動継続の設定が「オン」になっている場合には、一定時間後に自動的に印刷が継続されます。詳しくは2-62ページの <a href="#">自動継続印刷の設定</a> を参照してください。

🔊 [ブザーの設定](#)が「オン」の場合は、エラー発生時にブザーが鳴ります。[キャンセル]キーを押すと止まります。

表 5-5

次ページへ続く



メッセージ	処置
プリントオーバーラン カイジョ ヲ オシテクダサイ	<p>メモリー不足のため、現在の印刷を処理できません。データが複雑すぎます。[印刷可/解除]キーを押すと、途中までのデータは印刷されます。[キャンセル]キーを押すと、印刷を中止できます。</p> <p>ステータスページのプリンタメモリーを確認してください。不要なマクロや外部フォントを削除してください。または、<a href="#">付録B</a>を参照してメモリーを追加してください。</p> <p>ご注意: このエラーメッセージが表示された後、ページ保護モードが自動的に「オン(保護)」になります。印刷時のメモリー効率を最適に保つために、モード選択メニューから「ページホゴモード」を表示させ、「ジドウ(自動)」に再設定してください。詳しくは2-56ページの<a href="#">ワイドA4の設定</a>を参照してください。</p> <p>自動継続印刷の設定が「オン」になっている場合には、一定時間後に自動的に印刷が継続されます。詳しくは2-62ページの<a href="#">自動継続印刷の設定</a>を参照してください。</p>
メモリーオーバーフロー カイジョ ヲ オシテクダサイ	<p>メモリー不足のため、現在の印刷を続行して処理できません。ステータスページのプリンタメモリーを確認して、不要なマクロや外部フォントを削除するか、メモリーを増設してください。</p> <p>[印刷可/解除]キーを押すと、途中までのデータは印刷されます。[キャンセル]キーを押すと、印刷を中止できます。</p> <p>自動継続印刷の設定が「オン」になっている場合には、一定時間後に自動的に印刷が継続されます。詳しくは2-62ページの<a href="#">自動継続印刷の設定</a>を参照してください。</p>
メモリーカードエラー カードガヌカレマシタ	<p>メモリーカードを操作中に、メモリーカードスロットからメモリーカードを引き抜くと表示されます。もう一度同じカードを、スロットに挿入してください。プリンタはメモリーカードの操作を継続します。</p> <p>ご注意: データの読み込みを正しく、確実にを行うために、メモリーカードのデータを読み込みなおすことをおすすめします。</p>
メモリーカードエラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ	<p>ブリスクリाइブコマンドまたは、操作パネルからメモリーカードを操作したときにエラーが発生しました。「##」に表示されるエラーコード(数字)確認して、以下を参照してください。</p> <p>01: メモリーカードがこのプリンタの仕様に適していません。適応するメモリーカードを挿入してください。詳しくはC-2ページの<a href="#">プリンタの仕様</a>を参照してください。</p> <p>02: メモリーカードが装着されていません。メモリーカードの使用に必要な環境を確認してください。</p> <p>04: メモリーカードの容量が不足しています。不要なファイルを削除してください。</p> <p>05: 指定のファイルが存在しません。指定のファイル名、メモリーカード内のファイルの有無を確認してください。</p> <p>06: メモリーカードで使用できるメモリーが足りません。プリンタにオプションの拡張メモリーを増設してください。</p>
メモリーカードノ フォーマットヲ シテクダサイ	<p>メモリーカードの初期化が必要です。</p> <p>プリンタに差し込まれているメモリーカードを、2-51ページの<a href="#">メモリーカードのフォーマット(初期化)</a>の手順にしたがってフォーマットしてください。</p>

🔊 [ブザーの設定](#)が「オン」の場合は、エラー発生時にブザーが鳴ります。[キャンセル]キーを押すと止まります。

表 5-5 (つづき)

## 紙詰まりの処置

用紙がプリンタ内で詰まったときや、用紙が給紙カセットから送られなかったときはプリンタはオフラインになり停止し、紙詰まりのメッセージが表示されます。詰まった用紙を取り除くと通常の状態に戻ります。

紙詰まりが起きた場合は、メッセージ表示に紙詰まりのメッセージと紙詰まりの発生した位置が表示されます。メッセージと紙詰まり位置の詳細は以下の通りです。

紙詰まりメッセージ	紙詰まりの発生位置	内容	参照ページ
カミヅマリデス カセット 1(2)	A	給紙カセットまたはプリンタ内部で紙詰まりを起こしています。上段のカセットのときは「1」が、下段のときは「2」が表示されます。	5-12
カミヅマリデス カセット 3(4)	B	オプションのペーパーフィーダの給紙カセットで紙詰まりを起こしています。ペーパーフィーダPF-70では、上段のカセットのときは「3」が、下段のときは「4」が表示されます。PF-75では、「3」のみが表示されます。	5-12
カミヅマリデス フィニッシャ	C	オプションのフィニッシャのペーパースタッカで紙詰まりを起こしています。	フィニッシャ DF-71J/73/75の 使用説明書
カミヅマリデス MPハンソウユニット	D	MP搬送ユニットで紙詰まりを起こしています。	5-13
カミヅマリデス MPトレイ	E	多目的トレイで紙詰まりを起こしています。	5-13
カミヅマリデス ハンテンユニット	F	オプションのフィニッシャの反転ユニットで紙詰まりを起こしています。	ドキュメント フィニッシャ DF-75の使用 説明書
カミヅマリデス ヒダリカバー 1 (2,3)	G	左カバー部で紙詰まりを起こしています。「3」はオプションのペーパーフィーダ用の表示です。	5-15

表 5-6

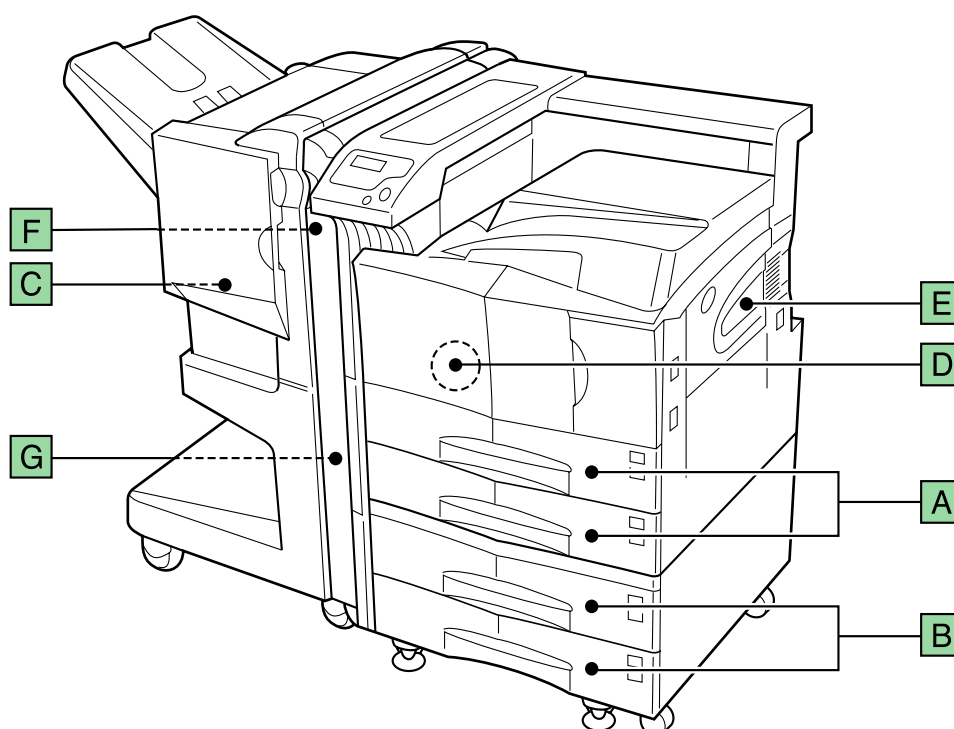


図 5-2



詰まっているすべての用紙を取り除いたら、プリンタの前カバーまたは左カバー1を開閉してください。エラーがクリアされ、プリンタはウォーミングアップ後オンラインになり、自動的に印刷を再開します。紙詰まりを起こしたページは再印刷されますが、紙詰まりが発生した場所によっては再印刷されないことがあります。

紙詰まりがしばしば起こる場合は、用紙の仕様が本プリンタに合っていない可能性が考えられますので、用紙の種類を変えてみてください。用紙の仕様については[第3章](#)を参照してください。

用紙を変えて試してみても、紙詰まりがしばしば起こる場合は、プリンタに何らかの問題がある場合が考えられますので、お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。

### お知らせ

詰まった用紙を取り除く際は、プリンタ内に紙片を残さないようご注意ください。

### オンラインヘルプメッセージ

オンラインヘルプメッセージ機能により、このプリンタではメッセージ表示に紙詰まりの処理方法が表示されます。紙詰まりのメッセージが表示された場合は、**[?] キー**を押してください。オンラインヘルプメッセージは**[▽] キー**で次の手順のメッセージが表示され、**[△] キー**で前の手順に戻ります。

紙詰まりが発生した場合に表示されるオンラインヘルプメッセージを利用して、紙詰まりの処理をしてください。

## 給紙カセットでの紙詰まり

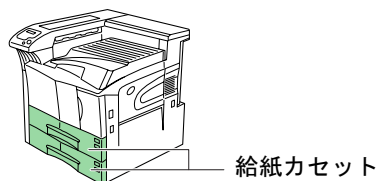


図 5-3

オプションのペーパーフィーダ(PF-70/PF-75)の給紙カセットで起きた紙詰まりも同様に処置できます。

### 1 給紙カセットを引き出してください。

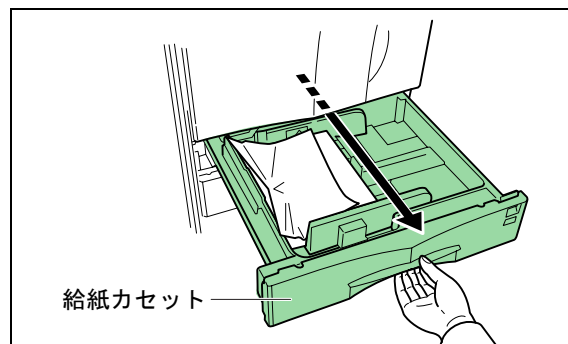


図 5-4

### 2 給紙カセット内で詰まっている用紙を取り除いてください。

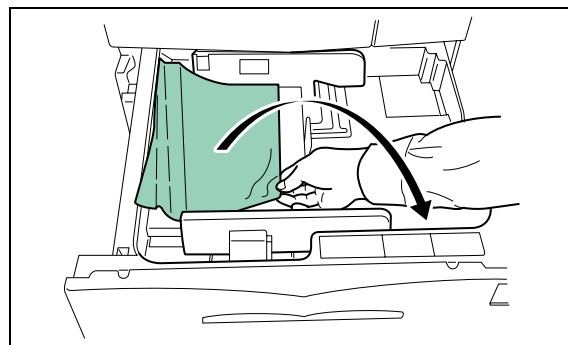


図 5-5

### 3 給紙カセットを元に戻してください。

## 多目的(MP)トレイ、MP搬送ユニットでの紙詰まり

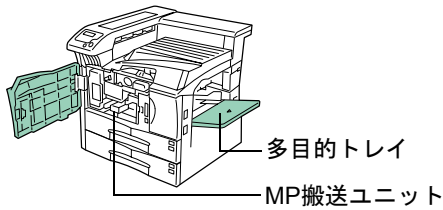


図 5-6

多目的トレイまたはMP搬送ユニット内で紙詰まりが起きた場合は、以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

### 多目的(MP)トレイ

- 1 多目的トレイで詰まっている用紙を取り除いてください。

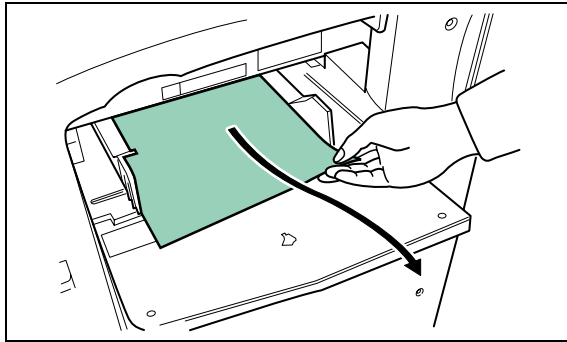


図 5-7

- 2 取り除きにくい場合は、解除レバーを押し上げながら詰まった用紙を取り除いてください。

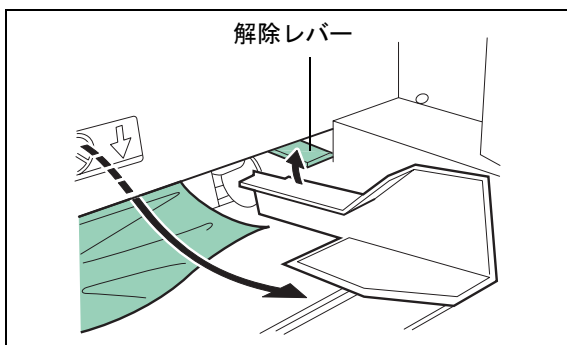


図 5-8

引き続きMP搬送ユニットを確認し、詰まった用紙を取り除いてください。

### MP搬送ユニット

- 1 片手で左カバー1を押さえながら、ロックレバーを引き上げ、左カバー1を開けてください。

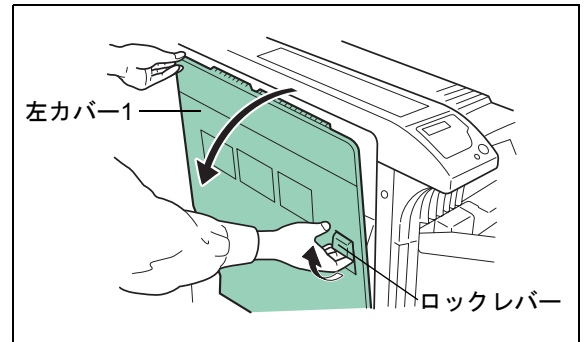


図 5-9

- 2 内部に詰まった用紙があれば取り除いてください。

#### お知らせ

紙詰まりの処理時に、手などをドラムに触れないようご注意ください。故障の原因になります。

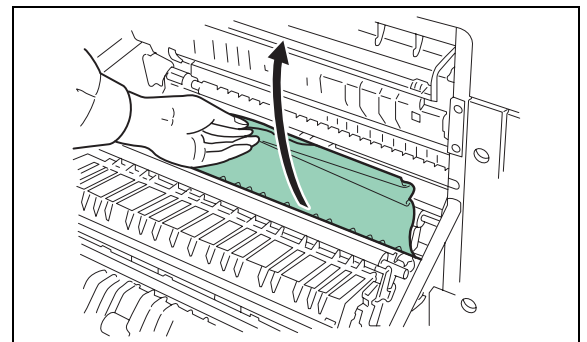


図 5-10

- 3 前カバーを開けてください。

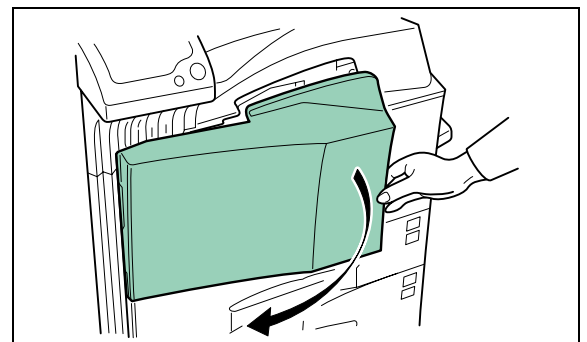


図 5-11

- 4 緑色のノブを右に回してください。



図 5-12

- 5 MP搬送トレイ内に詰まった用紙が、左カバー1内に送り出されますので取り除いてください。

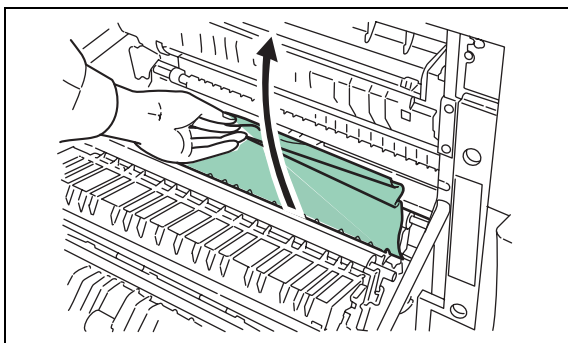


図 5-13

- 6 MP搬送ユニットを、止まるまで引き出してください。

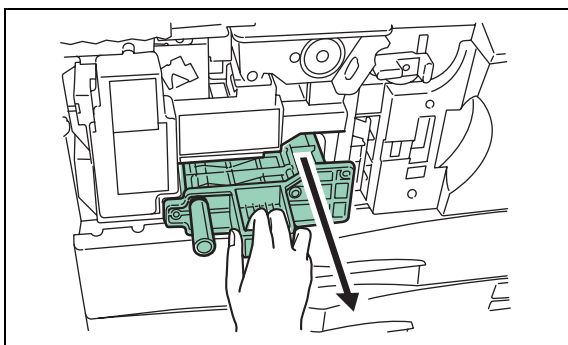


図 5-14

- 7 カバーを開け、内部に詰まった用紙があれば取り除いてください。

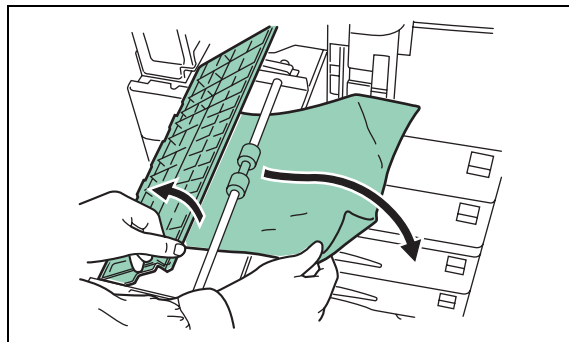


図 5-15

- 8 用紙が破れて残った場合は、MP搬送ユニットを取り外してください。

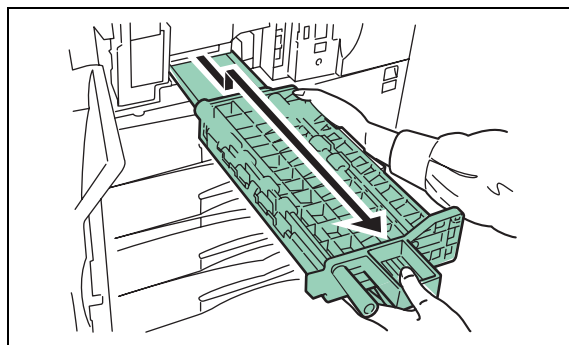


図 5-16

- 9 プリンタ内に残った用紙をすべて取り除いてください。プリンタ内に用紙が残っていないことを確認して、MP搬送ユニットを元に戻し、前カバーおよび左カバー1を閉じてください。

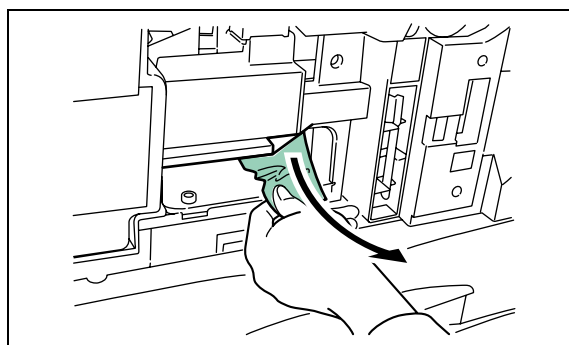


図 5-17

## 左カバー1での紙詰まり

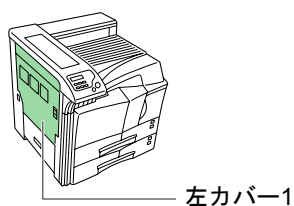


図 5-18

左カバー1で紙詰まりが起きた場合は、以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

- 1 片手で左カバー1を押さえながら、ロックレバーを引き上げ、左カバー1を開けてください。

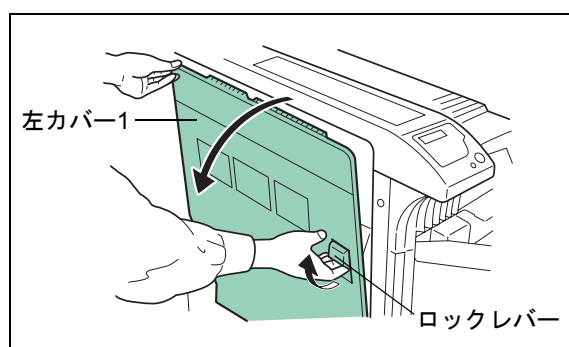


図 5-19

- 2 詰まった用紙を取り除いてください。

## お知らせ

紙詰まりの処理時に、手などをドラムに触れないようご注意ください。  
故障の原因になります。

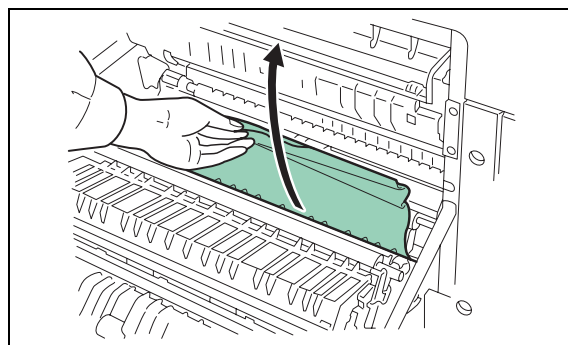


図 5-20

- 3 灰色のレバーを押して両面印刷ユニットを持ち上げ、用紙が詰まっている場合は取り除いてください。

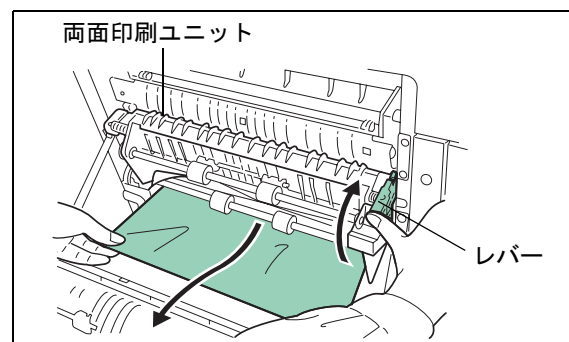


図 5-21

- 4 排紙部に詰まった用紙があれば取り除いてください。

## ⚠ 注意

定着部は熱くなっています。やけどの原因になりますので手触れないでください。

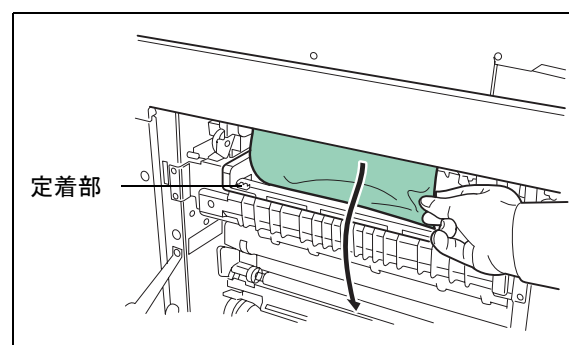
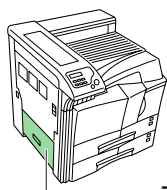


図 5-22

## 左カバー2での紙詰まり

左カバー2で紙詰まりが起きた場合は、以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。



左カバー2

図 5-23

- 1 左カバー2を開けてください。

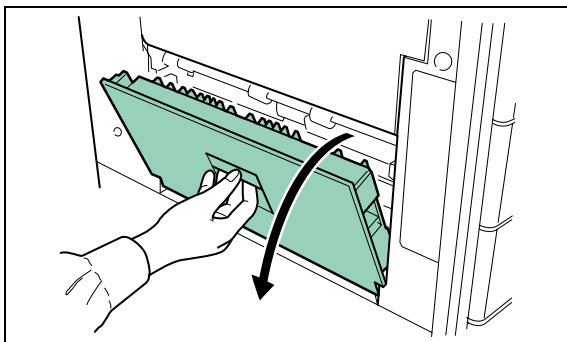


図 5-24

- 2 詰まった用紙を取り除いてください。

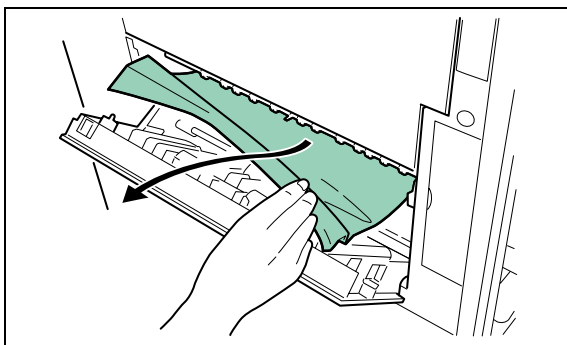


図 5-25

- 3 左カバー2を閉じてください。

## オプションのドキュメントフィニッシャーでの紙詰まり

オプションのフィニッシャー (DF71J/73/75) や反転ユニット (RA-1) での紙詰まりの処置は、各フィニッシャーの使用説明書をお読みください。

---

## 第 6 章

# ファームウェアパラメータ

---

本プリンタは、印刷設定に関する各種の情報を内部メモリーに記憶しています。これらの情報はプリスクライブ FRPO コマンドによって登録・変更でき、電源投入時のプリンタの初期状態として設定されます。本章では FRPO コマンドと、そのパラメータの使用例を説明します。

ファームウェア設定 .....	6-2
各インタフェース独立 FRPO パラメータ .....	6-3
インタフェース共有 FRPO パラメータ .....	6-6

## ファームウェア設定

現在のFRPOパラメータの設定値は、サービスステータスページで確認することができます。

### お知らせ

FRPOパラメータを変更する前に、サービスステータスページを印刷しておくことをおすすめします。なお、FRPO INITコマンドですべてのFRPOパラメータを、プリンタの初期状態にもどすこともできます。(IR! FRPO INIT; EXIT;)

FRPOコマンドは以下の書式で実行します。

IR! FRPO パラメータ, 設定値; EXIT;

例ーエミュレーションをPC-PR201/65Aに設定

IR! FRPO P1, 11; EXIT;

## 各インタフェース独立FRPOパラメータ

\*1: エミュレーションによっては無視されます。

\*2: オプション品装着時に有効です。

\*3: 設定後はプリンタの電源を一度切るか、リセット後に有効です。

項目	FRPO	設定値	工場設定
上マージン	A1	インチ単位の整数部分	0
	A2	1/100インチ単位の小数部分	0
左マージン	A3	インチ単位の整数部分	0
	A4	1/100インチ単位の小数部分	0
ページの長さ	A5	インチ単位の整数部分	17
	A6	1/100インチ単位の小数部分	30
ページの幅	A7	インチ単位の整数部分	17
	A8	1/100インチ単位の小数部分	30
ページ方向	C1	0: 縦置き(ポートレート) 1: 横置き(ランドスケープ)	0
起動フォント *1	C2	起動フォント番号の中2桁	0
	C3	起動フォント番号の最後2桁	0
	C5	起動フォント番号の最初の2桁	0
PCLフォント選択範囲	C8	0: 全内部フォントを選択対象とする 1: ビットマップフォントを対象外とする	0
KG-GLオプション	G0	0: Aモード/フォームフォード付 1: Bモード(ページ中央)/フォームフィード付 2: Aモード/ペンをストールへ戻す 3: Bモード/ペンをストールへ戻す 4: Aモード固定/フォームフィード付 6: Aモード固定	0
KC-GLペン幅	G1-8	0~99ドット	1/2/3/4/ 5/6/7/8
インタフェース・タイムアウト	J2	5秒単位	6 (30秒)
自動改行モード	J7	0: 自動改行を行う 1: 自動改行を行わない	0
KC-GL縮小モード	J9	0: オフ 1: A2 2: A1 3: A0 4: B3 5: B2 6: B1 7: B0	0
横方向オフセット	K0	-7~+3 (正数部)、単位はセンチ	0
	K1	-99~+99 (小数部)、単位は1/100センチ	0
縦方向オフセット	K2	-7~+3 (正数部)、単位はセンチ	0
	K3	-99~+99 (小数部)、単位は1/100センチ	0
起動時の漢字フォント	K4	1: 明朝体40ドット 2: ゴシック体40ドット 5: 明朝体48ドット 6: ゴシック体48ドット	1
新旧JISコードの切り替え (D-21ページ参照)	K6	0: 新JISモード 1: 旧JISモード	0

表 6-1

次ページへ続く



項目	FRPO	設定値	工場設定
パラレルインタフェース・モード <sup>*3</sup>	O0	0: 標準モード 1: 高速モード 5: ニブル(高速)モード 70: 自動(ネゴシエーション)モード	5
パラレルライン制御 <sup>*3</sup>	O2	0: ライン制御オフ 2: HP LaserJet5Si互換	0
エミュレーションモード	P1	6: PCL 6 8: KC-GL 9: KPDL (オプション) 11: PC-PR201/65A 12: IBM 5577 13: VP-1000 15: FMPR-359F1	6
キャリッジリターンの処理 <sup>*1</sup>	P2	0: 無視 1: CR 2: CR+LF	1
改行の処理 <sup>*1</sup>	P3	0: 無視 1: LF 2: CR+LF	1
KPDL自動切り替え <sup>*2</sup>	P4	0: なし 1: 自動切り替え	0
KPDL自動切り替え先エミュレーション <sup>*2</sup>	P5	P1と同じ(9を除く)	6
FMPR-359F1エミュレーション時のモード	P6	0: FMモード 1: F9450モード	0
AESオプション1 自動エミュレーション切り替え (AES)が起動するページ排出 コマンドおよび処理動作 <sup>*2</sup>	P7	AES起動後、KPDLまたは代替エミュレーションのどちらにも該 当しないデータは、KPDLで処理 0: すべてのページ排出コマンド 1: なし 2: すべてのページ排出コマンドおよびプリスクライブEXIT コマ ンド 3: プリスクライブEXITコマンドのみ 4: ^Lコマンドのみ 6: プリスクライブEXITコマンドおよび^Lコマンド AES起動後、KPDLまたは代替エミュレーションのどちらにも該 当しないデータは、代替エミュレーションで処理 10: KPDL 印刷データ以外では、自動切替先エミュレーションで印 刷処理	10
AESオプション2-プリスクライ ブ!R! コマンド受信後のエミュ レーション	P8	0: 現在のエミュレーション 1: 初期設定エミュレーション(P1)に変更 2: 代替エミュレーション(P5)に変更	2
フォントスイッチ	R9	0: フォントオリエンテーション無効 1: フォントオリエンテーション有効	0
行間隔 <sup>*1</sup>	U0	インチあたりの行数/整数部分	6
行間隔 <sup>*1</sup>	U1	インチあたりの行数/小数部分	0
文字間隔 <sup>*1</sup>	U2	インチあたりの文字数/整数部分	10
文字間隔 <sup>*1</sup>	U3	インチあたりの文字数/小数部分	0

表 6-1 (つづき)

次ページへ続く

項目	FRPO	設定値	工場設定
内蔵フォントの国別コード	U6	0: US ASCII 1: フランス 2: ドイツ 3: イギリス 4: デンマーク 5: スウェーデン 6: イタリア 7: スペイン 8: 日本 9: USリーガル 10: IBM PC-850 (マルチ言語) 11: IBM PC-860 (ポルトガル語) 12: IBM PC-863 (カナダフランス語) 13: IBM PC-865 (ノルウェー語) 14: ノルウェー語 15: デンマーク語2 16: スペイン語2 17: ラテンアメリカ	0
シンボルセット	U7	0: エミュレーションと同じ 1: IBM 6: HP Roman-8	0
フォントピッチの設定 (ピッチ固定欧文フォント)	U8	インチあたりの文字数/整数部分	10
	U9	インチあたりの文字数/小数分	0
初期ANKアウトライン・フォント サイズ <sup>*1</sup>	V0	起動時のANKアウトラインフォント・サイズの整数 上位2桁/設定有効範囲値:00~09	0
	V1	起動時のANKアウトラインフォント・サイズの整数 下位2桁/設定有効範囲値:00~99	12
	V2	起動時のANKアウトラインフォント・サイズの小数2桁 設定有効値:00, 25, 50, 75	0
初期ANKアウトラインフォント 名 <sup>*1</sup>	V3	起動時のANKアウトラインフォント名	Courier
漢字アウトライン・フォントサイ ズ <sup>*1</sup>	V4	起動時の漢字アウトライン・フォントサイズの整数上位2桁 設定有効範囲:00~09	0
	V5	起動時の漢字アウトライン・フォントサイズの整数下位2桁 設定有効範囲:00~99	10
	V6	起動時の漢字アウトライン・フォントサイズの小数2桁 設定有効値:00, 25, 50, 75	0
初期漢字アウトライン・フォント 名 <sup>*1</sup>	V7	起動時の漢字アウトライン・フォント名	DFHSMINC H0-W3

表 6-1 (つづき)

# インタフェース共有FRPOパラメータ

\*1: エミュレーションによっては無視されます。

\*2: オプション品装着時に有効です。

\*3: 設定後はプリンタの電源を一度切るか、リセット後に有効です。

項目	FRPO	設定値	工場設定
起動時のパターン解像度	B8	0: 300 dpi 1: N8と同じ	0
起動時の排紙トレイ	C7	1: 上トレイ 2: オプションフィニッシャのフェイスアップトレイ 3: オプションフィニッシャのフェイスダウントレイ	1
警告ブザー設定	D2	0: オフ 1: オン	0
用紙サイズエラー制御	D3	0: オフ 1: オン	0
印刷濃度設定	D4	1: 薄い 2: やや薄い 3: 標準 4: やや濃い 5: 濃い	3
受信バッファ容量 (ハードディスク)	H0	0～99 (10 MB単位[0～990 MB])	0
バッファしきい値 <sup>*3</sup>	H6	0～99 受信データバッファ容量のパーセント	90
バッファフル解除のしきい値 <sup>*3</sup>	H7	0～99 受信データバッファサイズのパーセント	70
受信データバッファ容量 <sup>*3</sup>	H8	0～99 FRPO S5の値で積算(0.5 Kバイト)	5
タイムアウトの時間	H9	0～99 5秒単位(0: オフ)	0
メモリーカードの起動パーティ ション登録	I0	15バイト以内の"パーティション名"または'パーティション名'	—
ネットワークインタフェース ジョブ制御 <sup>*2</sup>	I7	0: なし 1: ^L(=0CH)を付加 2: ^D(=04H)を付加 3: ^L(=0CH)+^D(=04H)を付加 7: ^D(=04H)+^L(=0CH)を付加	0
オプションインタフェース ジョブ制御 <sup>*2</sup>	I8	0: なし 1: ^L(=0CH)を付加 2: ^D(=04H)を付加 3: ^L(=0CH)+^D(=04H)を付加 7: ^D(=04H)+^L(=0CH)を付加	0
縮小率	J0	0: 100 % 5: 70 % 6: 81 % 7: 86 % 8: 94 % 9: 98 %	0
ステータス送信制御	M1	0: なし 1: ステータスを送信	0
起動時のインタフェース <sup>*3</sup>	M2	2: パラレルインタフェース 3: ネットワークインタフェース 4: オプションインタフェース 5: USBインタフェース	2

表 6-2

[次ページへ続く](#)

項目	FRPO	設定値	工場設定
バッファ容量オプション <sup>*3</sup>	M3	0: 自動 1: バッファ容量を指定(固定) プリンタの各インタフェースのバッファサイズは、M5からM7の バッファ比率として指定します。	1
バッファ容量比率(2) <sup>*3</sup>	M5	第1バッファの比率(パラレルインタフェース)	5
バッファ容量比率(3) <sup>*3</sup>	M6	第2バッファの比率(ネットワークインタフェース)	5
バッファ容量比率(4) <sup>*3</sup>	M7	オプションインタフェースを装着した場合の第4バッファの比率	5
バッファ要領比率(5) <sup>*3</sup>	M8	第5バッファの比率(USBインタフェース)	5
KIRの設定	N0	0: オフ 2: オン	2
両面印刷モードの選択	N4	0: オフ 1: ロングエッジモード(長辺とじ) 2: ショートエッジモード(短辺とじ)	0
スリープタイマ時間	N5	1~48 5分単位(5~240分)	3(15分)
エコプリントの設定	N6	0: オフ 2: オン	0
システム解像度	N8	0: 300 dpi 1: 600 dpi	1
PCLリソース保護	N9	0: オフ 1: パーマネントリソースを保護して環境をリセット 2: パーマネント/テンポラリ・リソースを保護	1
コマンド認識文字	P9	33~99のASCIIコード	82(R)
自動カセット切り替え	R1	0: オフ ・ 用紙がなくなった際に、指定の給紙カセット間で自動切り替え 1: 給紙カセット1↔2 2: 給紙カセット1↔3 3: 給紙カセット2↔3 4: 給紙カセット1↔2↔3 5: 給紙カセット1↔4 6: 給紙カセット2↔4 7: 給紙カセット3↔4 8: 給紙カセット1↔2↔4 9: 給紙カセット1↔3↔4 10: 給紙カセット2↔3↔4 11: 給紙カセット1↔2↔3↔4 ・ 用紙がなくなった際に、同じサイズ of 用紙がセットされている給紙カセット間で自動切り替え 99: プリンタに装着しているすべてのペーパーフィーダ間で切り替えを行う(多目的トレイが優先モードの場合を除く)。	99

表 6-2 (つづき)

次ページへ続く

項目	FRPO	設定値	工場設定
用紙サイズ	R2	0: 給紙カセットのサイズ(R4参照) 1: モナーク 2: ビジネス/コマーシャル#10 3: ISO DL 4: ISO C5 5: エグゼクティブ 6: レターサイズ 7: リーガルサイズ 8: ISO A4 9: JIS B5 10: A3 11: B4 12: レジャーサイズ 13: ISO A5 14: ISO A6 15: JIS B6 16: コマーシャル#9 17: コマーシャル#6-3/4 18: ISO B5 19: カスタムサイズ 20: B4→A4縮小 21: A3→A4縮小 22: A4→A4 98 %縮小 23: ストックフォーム→A4縮小 24: ストックフォーム→B4縮小 30: ISO C4 31: ハガキ 32: 往復ハガキ 33: Oficio II 39: 8K 40: 16K 50: Statement 51: Folio 52: 洋形2号(封筒) 53: 洋形4号(封筒)	0
初期給紙元	R4	0: 多目的トレイ 1: カセット1 2: カセット2 3: カセット3 4: カセット4	1
ページ保護モード	R5	1: 自動 4: オン	1
多目的トレイの用紙サイズ	R7	0: ISO A4/その他はR2と同じ	1
オプションメールボックスの動作切り替え	S3	0: 用紙満杯時に印刷停止 1: 用紙満杯時に、本体上トレイに排紙を切り替え 2: 用紙満杯時に、ドキュメントフィニッシャに排紙を切り替え	0
A4/レターサイズの共通給紙	S4	0: オフ 1: オン	0
ホストバッファ容量積算値 (H8の値と積算)	S5	0: 10 KB 1: 100 KB 2: 1 MB	1
RAMディスク容量	S6	1~1024(MB) (使用できる容量は、[プリンタの総メモリー]－[24 MB]です。)	50
RAMディスクモード	S7	0: オフ 1: オン	0

表 6-2 (つづき)

項目	FRPO	設定値	工場設定
多目的トレイ給紙モード <sup>*3</sup>	T0	0: カセットモード 1: 優先モード	0
ワイドA4モード (10 ptピッチ、78字/行)	T6	0: オフ 1: オン	0
起動時のステータスページの印刷	U5	0: 印刷しない 1: 印刷する	0
クーリエおよびレターゴシック のフォントタイプ選択 <sup>*3</sup>	V9	0: クーリエ=ダーク レターゴシック=ダーク 1: クーリエ=レギュラー レターゴシック=ダーク 4: クーリエ=ダーク レターゴシック=レギュラー 5: クーリエ=レギュラー レターゴシック=レギュラー	5
給紙カセット選択モード(PCL)	X9	0: 用紙種類の設定によって給紙カセットを切り替え 1: カセットの用紙サイズによって自動的に給紙カセットを切り替え	0
エラー時の自動継続印刷([印刷 可/解除] キーを押して解除するエ ラーのみ)	Y0	0: オフ 1: オン	0
自動継続印刷時のエラー解除時 間	Y1	0~99 5秒単位	6 (30秒)
オプション機器のエラー検知設定	Y3	0: エラー検知を行わない。 1: 両面印刷時のエラーを検知する。 2: ステープル時のエラーを検知する。 3: 両面印刷、ステープル時のエラーを検知する。 4: パンチ時のエラーを検知する。 5: 両面印刷、パンチ時のエラーを検知する。 6: ステープル、パンチ時のエラーを検知する。 7: 両面印刷、ステープルおよびパンチ時のエラーを検知する。	0
強制両面印刷設定(用紙種類が、 プレプリント、アナアキヨウシお よびレターヘッドのみ)	Y4	0: オフ 1: オン	0

表 6-2 (つづき)



---

## 第7章

# フォント

---

この章では、本プリンタに搭載されているフォントについて説明します。フォントとは、特定のデザインの文字のセットで、スケーラブルあるいはビットマップの別、文字コードセット、間隔、ピッチ、高さ、スタイル、ストローク、および書体などの属性を持っています。本プリンタは和文スケーラブルフォント2書体と欧文スケーラブルフォント45書体、欧文ビットマップフォント1書体を内蔵しています。また3種類のOCRフォントも内蔵しています。

**内蔵フォント一覧** ..... 7-2



## 内蔵フォント一覧

以下は、本プリンタの内蔵フォントの一覧です。操作パネルからフォントリストを印刷することもできます。フォントリストの印刷手順については、2-15ページの[フォントリストの印刷](#)を参照してください。

プリンタ内蔵フォント以外の外部フォントを、オプションのメモリーカードまたはハードディスクに保存し、オプションフォントとして使用することもできます。

フォント名	フォントサンプル
<b>漢字フォント</b>	
DF平成ゴシック体	あいうえおかきくけこ垂以右絵尾01234'
DF平成明朝体	あいうえおかきくけこ垂以右絵尾01234'
<b>日本語ANKフォント</b>	
DFHSGOTHIC-W5-SJ	ABCDEabcde01234' アイエオ
DFHSMINCHO-W3-SJ	ABCDEabcde01234' アイエオ
DFHSGOTHIC-W5-HANKAKU	ABCDEabcde01234'
DFHSMINCHO-W3-HANKAKU	ABCDEabcde01234'
TypeBank-OCR-A-BM12	<b>ABCDE01234'</b>
TypeBank-OCR-AK-BM12	<b>ABCDE01234' アイエオ</b>
TypeBank-OCR-B-BM12	<b>ABCDEabcde01234'</b>
TypeBank-OCR-BK-BM12	<b>ABCDEabcde01234' アイエオ</b>
TypeBank-OCR-K-BM12	<b>アイエオカキクケコ</b>
TypeBankG-B-Hankaku-BM10	<b>ABCDEabcde01234'</b>
TypeBankM-M-Hankaku-BM10	ABCDEabcde01234'
<b>欧文フォント</b>	
Courier	ABCDEabcde01234'
CGTimes	ABCDEabcde01234'
CGTimes-Bd	<b>ABCDEabcde01234'</b>
CGTimes-It	<i>ABCDEabcde01234'</i>
CGTimes-BdIt	<b><i>ABCDEabcde01234'</i></b>
CGOmega	ABCDEabcde01234'
CGOmega-Bd	<b>ABCDEabcde01234'</b>
CGOmega-It	<i>ABCDEabcde01234'</i>
CGOmega-BdIt	<b><i>ABCDEabcde01234'</i></b>
Coronet	<i>ABCDEabcde01234'</i>
Clarendon-Cd	<b>ABCDEabcde01234'</b>
Univers-Md	ABCDEabcde01234'
Univers-Bd	<b>ABCDEabcde01234'</b>
Univers-MdIt	<i>ABCDEabcde01234'</i>
Univers-BdIt	<b><i>ABCDEabcde01234'</i></b>
Univers-MdCd	ABCDEabcde01234'
Univers-BdCd	<b>ABCDEabcde01234'</b>
Univers-MdCdIt	<i>ABCDEabcde01234'</i>
Univers-BdCdIt	<b><i>ABCDEabcde01234'</i></b>

[次ページへ続く](#)

フォント名	フォントサンプル
AntiqueOlive	A B C D E a b c d e 0 1 2 3 4 '
AntiqueOlive-Bd	<b>A B C D E a b c d e 0 1 2 3 4 '</b>
AntiqueOlive-It	<i>A B C D E a b c d e 0 1 2 3 4 '</i>
GaramondAntiqua	A B C D E a b c d e 0 1 2 3 4 '
Garamond-Hlb	<b>A B C D E a b c d e 0 1 2 3 4 '</b>
Garamond-Krsv	<i>A B C D E a b c d e 0 1 2 3 4 '</i>
Garamond-HlbKrsv	<b><i>A B C D E a b c d e 0 1 2 3 4 '</i></b>
Marigold	<i>A B C D E a b c d e 0 1 2 3 4 '</i>
Albertus-Md	<b>A B C D E a b c d e 0 1 2 3 4 '</b>
Albertus-ExtBd	<b>A B C D E a b c d e 0 1 2 3 4 '</b>
Arial	A B C D E a b c d e 0 1 2 3 4 '
Arial-Bd	<b>A B C D E a b c d e 0 1 2 3 4 '</b>
Arial-It	<i>A B C D E a b c d e 0 1 2 3 4 '</i>
Arial-BdIt	<b><i>A B C D E a b c d e 0 1 2 3 4 '</i></b>
TimesNewRoman	A B C D E a b c d e 0 1 2 3 4 '
TimesNewRoman-Bd	<b>A B C D E a b c d e 0 1 2 3 4 '</b>
TimesNewRoman-It	<i>A B C D E a b c d e 0 1 2 3 4 '</i>
TimesNewRoman-BdIt	<b><i>A B C D E a b c d e 0 1 2 3 4 '</i></b>
Symbol	A B X Δ α β χ δ
Wingdings	☞ ☛ ☜ ☝ ☞ ☚ ☛ ☞
Courier-Bd	<b>A B C D E a b c d e 0 1 2 3 4 '</b>
Courier-It	<i>A B C D E a b c d e 0 1 2 3 4 '</i>
Courier-BdIt	<b><i>A B C D E a b c d e 0 1 2 3 4 '</i></b>
LetterGothic	A B C D E a b c d e 0 1 2 3 4 '
LetterGothic-Bd	<b>A B C D E a b c d e 0 1 2 3 4 '</b>
LetterGothic-It	<i>A B C D E a b c d e 0 1 2 3 4 '</i>
LinePrinterBM8.5-Roman	<b>A B C D E a b c d e 0 1 2 3 4 '</b>



---

## 付録 A

# インタフェース

---

この章では、プリンタの平行インタフェースとUSBインタフェースのピンの割り当てや信号の意味などについて説明します。

平行インタフェース .....	A-2
USBインタフェース .....	A-3

# パラレルインタフェース

## パラレルインタフェースのコミュニケーションモード

本プリンタのパラレルインタフェースは高速データ転送に対応しています。パラレルインタフェースモードは操作パネルから切り替えることができます。2-45ページの *パラレルインタフェースモードの設定* を参照してください。

**お知らせ**  
IEEE1284規格に準拠したパラレルプリンタケーブルをお使いください。

### ニブル(コウソク)モード(初期設定)

IEEE1284規格に準拠した高速転送スピードで、データの送受信を行います。通常この設定を変更する必要はありません。

### ジドウモード

接続したコンピュータによって自動的にモードを切り替えます。

### ノーマルモード

プリンタはパラレルインタフェースによって標準の通信方法を行います。

### コウソクモード

プリンタとコンピュータの間を高速データ転送することが可能です。(プリンタをワークステーションに接続した時に正しく印刷できない場合は、このモードを選択してください。)

## パラレルインタフェース信号

パラレルインタフェースコネクタの各ピンの信号は以下の表の中に明記しています。アスタリスク(\*)が付いた信号は、負論理の信号であることを示しています。表の「入/出力」はプリンタ側から見て入力か出力かを示しています。

ピン	入/出力	コンピュータの信号
1	入	Strobe* [nStrobe]
2	入/出	Data 0 [Data 1]
3	入/出	Data 1 [Data 2]
4	入/出	Data 2 [Data 3]
5	入/出	Data 3 [Data 4]
6	入/出	Data 4 [Data 5]
7	入/出	Data 5 [Data 6]
8	入/出	Data 6 [Data 7]
9	入/出	Data 7 [Data 8]
10	出	Acknowledge* [nAck]
11	出	Busy [Busy]
12	出	Paper Empty [PError] FRPO O2=2 のときは、紙無し状態に戻る
13	出	Online (Select) [nSelect] FRPO O2=2 のときはオフライン状態に戻る
14	入	Auto-feed [nAutoFd]
15	-	使用せず
16	-	0 V DC
17	-	筐体グラウンド
18	-	+5 V DC
19	-	グラウンド
20	-	グラウンド
21	-	グラウンド
22	-	グラウンド
23	-	グラウンド
24	-	グラウンド
25	-	グラウンド
26	-	グラウンド
27	-	グラウンド
28	-	グラウンド
29	-	グラウンド
30	-	グラウンド
31	入	Ignored [nInit]
32	出	Error* [nFault] FRPO O2=2 のときはエラー状態に戻る
33	-	使用せず
34	-	使用せず
35	出	Power Ready
36	入	Select In [nSelectIn]

[ ]内はジドウモードとニブル(コウソク)モード(IEEE1284)での信号名です。ジドウモードとニブル(コウソク)モードでは、双方向通信で用いられます。

表 A-1

信号の概要は次のとおりです。

**Strobe\* [nStrobe] (ピン1)**

この信号がLからHに変わったときに、プリンタがData 0 [1] からData 7 [8] の信号線をラッチ。

**Data 0 [1] からData 7 [8] (ピン2～9)**

コンピュータからプリンタへ送られるデータの1バイトを形成する8本の信号線。Data 7 [8] が最上位ビット。

**Acknowledge\* [nAck] (ピン10)**

データ受信の終了をLパルスで表示。

**Busy [Busy] (ピン11)**

データ受信のできない状態をH、受信可能をLで表示。

**Paper Empty [PError] (ピン12)**

印刷データがあるか、用紙なしの状態をHで表示。

**Online (Select) [nSelect] (ピン13)**

プリンタのオンラインをH、オフライン状態をLで表示。

**+5 V DC (ピン18)**

プリンタの+5 V DCラインに接続。(+5 V ± 0.5 V、最大 400 mA [パラレルとシリアル合計]、ヒューズ付き)

**Error\* [nFault] (ピン32)**

プリンタにエラーが発生した状態をLで表示。

**Power Ready (ピン35)**

プリンタの電源が投入されている間H状態。

**お知らせ**

Paper Empty、Online および Error 信号の制御は、FRPO 02パラメータで設定します。

**USBインタフェース**

本機のUSB(ユニバーサルシリアルバス)インタフェースは、High-Speed USB 2.0に準拠しています。USBインタフェースの仕様と信号は次の通りです。

**基本仕様**

High-Speed USB 2.0に準拠しています。

**コネクタ**

プリンタ: B レセプタクル(メス) アップストリームポート  
ケーブル: B プラグ(オス)

**ケーブル**

5m以下のUSB 2.0 適合ケーブル。シールドされているケーブル線を使用してください。

**転送モード**

High-Speed(最大480 Mbps)

**電源コントロール**

自己電源デバイス

**インタフェース信号**

USB接続ピン割り当て

ピン	信号	説明
1	Vbus	電源(+5V)
2	D-	データ転送用
3	D+	データ転送用
4	GND	信号グラウンド
シールド		シールド

表 A-2



---

## 付録 B

# オプションについて

---

この章では各オプション機器の装着方法について説明します。各オプションに付属のマニュアルも合わせてお読みください。

オプションの名称とはたらき .....	B-2
各オプション機器の装着方法 .....	B-4



## オプションの名称とはたらき

本プリンタには以下のオプションが取り付け可能です。

オプションの取り付け手順については、各オプション付属の説明書をお読みください。拡張メモリー、ネットワークインターフェースカード、ハードディスクおよびメモリーカードの取り付け手順については、[B-4 ページ](#)からにも説明があります。

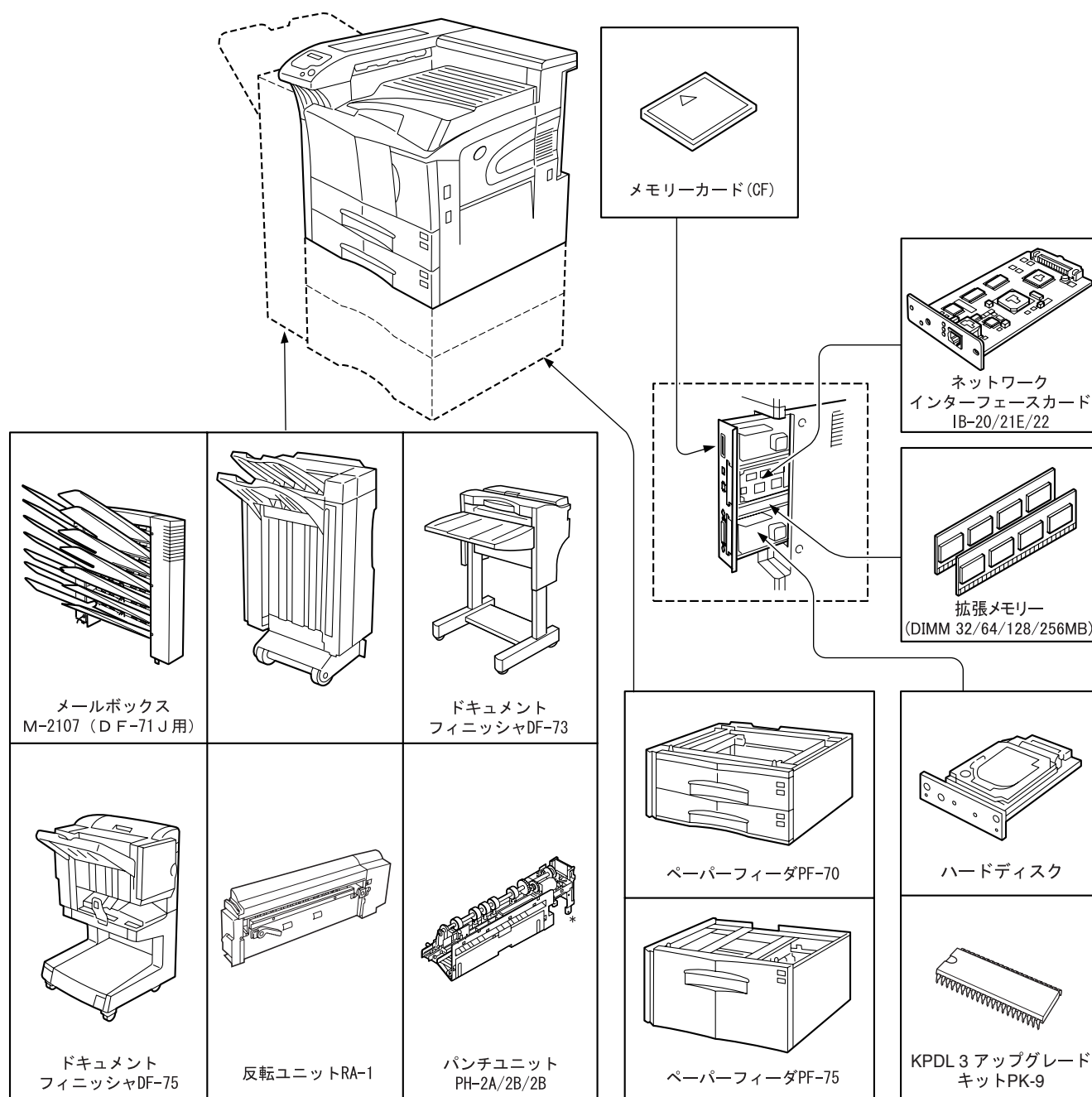


図 B-1

### ペーパーフィーダPF-70

プリンタの下側に装着し、2段ある給紙カセットには、それぞれA5 からA3/レジャーサイズ(11×17インチ)の用紙を約500枚収納することができます。

### ペーパーフィーダPF-75

プリンタの下側に装着し、A4、B5またはレターサイズ(8.5×11インチ)の用紙を約3000枚収納することができます。(収納サイズの調整はサービス担当者が行います。)

### ドキュメントフィニッシャDF-71J

プリンタの左側に装着し、一度に約3000枚の用紙を排紙できます。ステープル、オフセットおよびパンチ機能を装備しています。

### ドキュメントフィニッシャDF-73

プリンタの左側に装着し、一度に約1000枚の用紙を排紙できます。ステープルおよびオフセット機能を装備しています。

### ドキュメントフィニッシャDF-75

プリンタの左側に装着し、ステープル、オフセットおよび中とじ機能を装備しています。オプションとしてパンチユニット(PH-2B)および反転ユニット(RA-1)を装着することができます。

### ネットワークインタフェースカード(IB-20/IB-21E/IB-22)

ネットワークインタフェースカードは、本体標準のネットワークインタフェース同様、TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI、EtherTalkプロトコルをサポートしていますので、Windows、Macintosh、UNIX、NetWareなどのさまざまな環境下で、ネットワーク印刷が可能になります。

ネットワークインタフェースカード	ネットワーク接続
IB-20	10Base-T/100Base-TX/10Base-2
IB-21E	10Base-T/100Base-TX
IB-22	IEEE802.11b(無線)

表 B-1

### ハードディスク

プリンタの右側の専用スロット(HDD)に装着します。装着すると電子ソートやジョブリテンション機能などのe-MPS機能が使用可能になります。本プリンタで利用できるハードディスクについては京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にお問い合わせください。電話番号は最終ページをご覧ください。

### メモリーカード

オプションフォント、マクロ、フォームなどを書き込むメモリーカードは、プリンタの右側にあるメモリーカードスロットに差し込みます。本プリンタで利用できるメモリーカードについては京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にお問い合わせください。電話番号は最終ページをご覧ください。

### 拡張メモリー(DIMM)

プリンタのメイン基板上の2つのスロットに差し込みます。それぞれのスロットに32 MB、64 MB、128 MBまたは256 MBのメモリーを取り付けることができます。標準64 MBを含めて、最大で576 MB(64+256+256 MB)までプリンタのメモリーを拡張できます。本プリンタで利用できるメモリーについては京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にお問い合わせください。電話番号は最終ページをご覧ください。

### KPDL 3(日本語PostScript Level 3互換)アップグレードキット(PK-9)

プリンタのメイン基板に装着すると、プリンタはポストスクリプトデータの印刷が可能になります。またポストスクリプト・レベル3互換の和文2フォント、欧文136フォントが使用できます。

## 各オプション機器の装着方法

### プリンタへのメモリーの増設

本機は標準で64 MBのメモリーを搭載しています。さらにメモリーを増設することによってRAMディスクとして使用できる容量を増やすことができ、電子ソート機能によって複数部数の印刷処理を高速化させることができます。また、メモリーを増設することによって、多くのフォントやマクロをプリンタにダウンロードすることができるようになります。

メモリー増設のために空きスロットが2つ用意されています。各スロットにオプションの拡張メモリーを増設することで、最大576 MBまでプリンタのメモリーを拡張することができます。

#### ▲ 注意

拡張メモリーの装着は京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へお申し付けください。電話番号は最終ページをご覧ください。お客様自身が装着を行った結果起きた破損、障害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

### 対応拡張メモリー

拡張メモリーには、32 MB、64 MB、128 MB、256 MBがあります。詳しくは京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へお申し付けください。電話番号は最終ページをご覧ください。

#### お知らせ

以降の説明は、作業を行うサービス担当者に対するものです。

### メイン基板およびメモリー取り扱い上の注意

衣類やカーペットなどを通して人体に蓄積される静電気は、半導体を数多く搭載したメモリーには大敵です。静電気による破壊からメモリーを保護するために、装着前に次の事柄についてご注意ください。

- ・メモリーは、プリンタに装着する直前まで静電気防止袋から取り出さないでください。
- ・メモリーに触れる前に、アースなどで人体の静電気を除去してください。
- ・メモリーを取り扱う際は、プリント配線部分には触れずに必ず基板の端を持ってください。

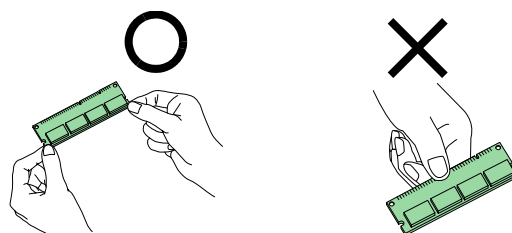


図 B-2

### メイン基板の取り外し

拡張メモリーはメイン基板上のソケットに差し込みます。はじめに次の手順でプリンタからメイン基板を取り外してください。

- 1 プリンタの電源を切り、電源コードとプリンタに接続しているケーブルをすべて取り外してください。
- 2 プリンタ右側面のネジ2本を取り外し、メイン基板をプリンタから引き出してください。

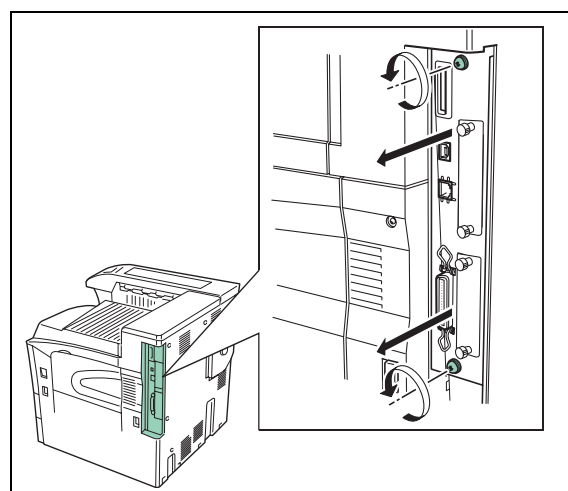


図 B-3

メモリーの装着については、次項をお読みください。

## 拡張メモリーの装着

以下の手順でメモリーをメイン基板上のソケットに装着してください。

- 1 オプションの拡張メモリーをパッケージから取り出してください。
- 2 ソケット両端にあるストッパを開いてください。
- 3 メモリーの端子部を下側にし、切り欠き部分とソケットの突起部分が合うようにしてまっすぐに差し込んでください。

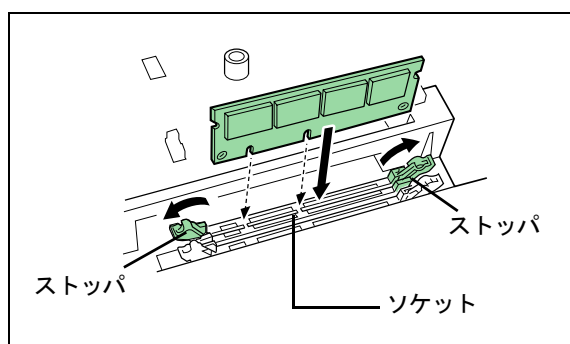


図 B-4

- 4 ストッパを閉じて、装着した拡張メモリーを固定してください。

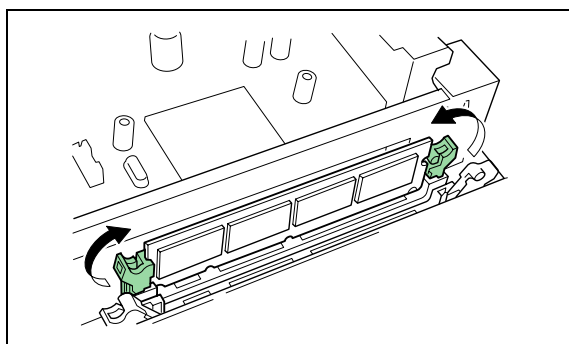


図 B-5

- 5 拡張メモリーの装着後、取り外したときと逆の手順でメイン基板をプリンタに装着し、ネジで固定してください。

## メモリーの取り外し

取り付けたメモリーを取り外す場合は、ソケット両端にあるストッパを外側に開いてください。拡張メモリーはソケットから外れます。

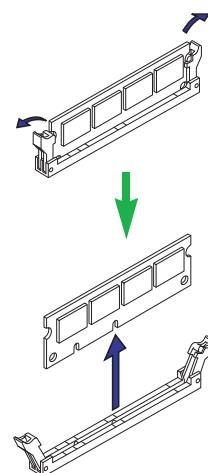


図 B-6

## メモリー拡張の確認

拡張メモリーを装着後、正しく装着されたか次の方法で確認してください。

- 1 プリンタの電源スイッチがオフになっていることを確認してから電源コードをプリンタにつなぎ、プリンタの電源を入れてください。
- 2 操作パネルの[メニュー]キーを押してください。
- 3 [△]または[▽]キーを「ステータスページ ノ インサツ」が表示されるまで押してください。
- 4 [実行]キーを2回押してください。
- 5 ステータスページが印刷されますので、表示されているメモリーの容量を確認してください。メモリーの増設が正しく行われていれば、装着したメモリーの情報が表示され、トータルメモリーの表示が増加しています。(工場出荷時のメモリーサイズは64 MB です。)

## ペーパーフィーダ(PF-70/75)

ペーパーフィーダ(PF-70/75)は、プリンタの下側に装着します。

PF-70は、A5からA3/レジャー(11×17インチ)サイズ of 用紙を、約500枚収納できます。



図 B-7

PF-75は、A4、B5またはレター(8.5×11インチ)サイズの用紙を、約3000枚収納することができます。



図 B-8

オプションのペーパーフィーダの取り付け方法については、PF-70/75の設置手順書を参照してください。

## フィニッシャ(DF-71J/73/75)

フィニッシャ(DF-71J/73/75)は、プリンタの左側に装着します。

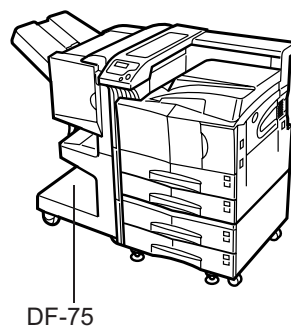
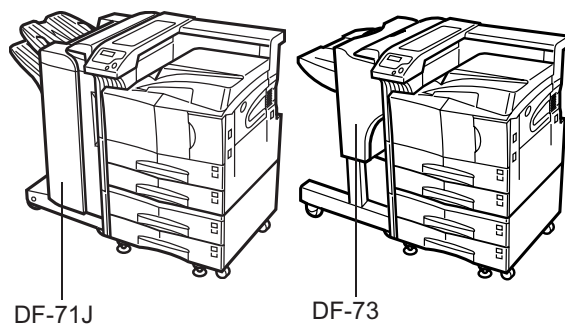


図 B-9

オプションのフィニッシャの取り付け方法については、DF-71J/73/75の設置手順書を参照してください。

## ネットワークインタフェースカード

オプションのネットワークインタフェースカードは、プリンタ右側面のオプションインタフェーススロットに差し込みます。装着の際はネットワークインタフェースカードに付属している説明書もあわせてお読みください。

### ⚠ 注意

- ネットワークインタフェースカードの装着は京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へお申し付けください。お客様自身が装着を行った結果起きた破損、障害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。お客様相談窓口の電話番号は最終ページをご覧ください。
- 作業を行う前に、アースなどで人体の静電気を除去してください。

### お知らせ

以降の説明は、作業を行うサービス担当者に対するものです。

- 1 プリンタの電源を切り、電源コードおよび、プリンタケーブルを取り外してください。
- 2 ネジ2本を外してオプションインタフェーススロット (OPT 2) カバーを取り外してください。

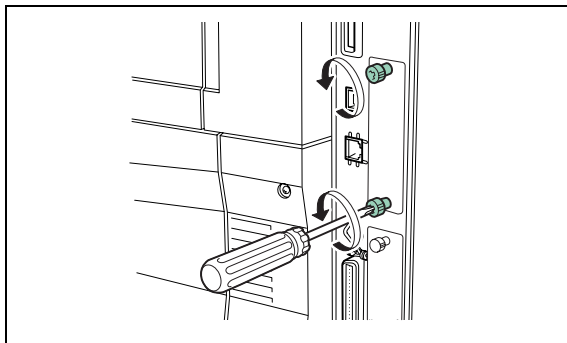


図 B-10

- 3 ネットワークインタフェースカードを挿入し、手順2で外したネジ2本で固定してください。

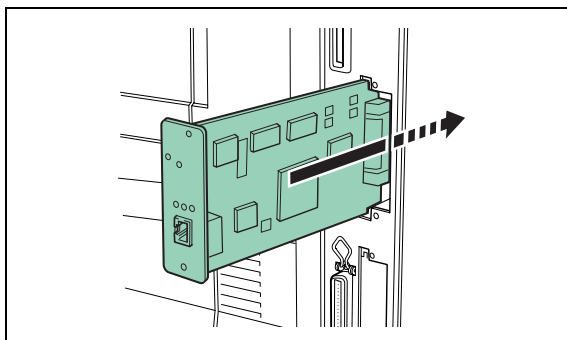


図 B-11

- 4 ネットワークケーブルを接続してください。

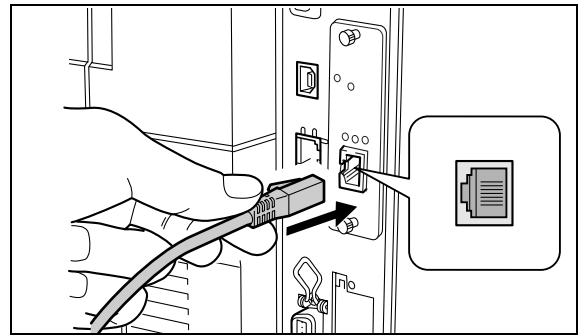


図 B-12

- 5 プリンタの電源を入れ、操作パネルからネットワークアドレスを設定してください。詳細については2-46ページの [ネットワークインタフェースの各種設定](#) を参照してください。



## ハードディスク

ハードディスクはプリンタのメイン基板上のスロット (HDD) に装着します。ハードディスクをプリンタに装着すると、e-MPS 機能を使用することができ、電子ソート機能で複数部数の印刷処理を高速化することが可能になります。

使用できるハードディスクについては京セラミタ株式会社正規特約店、または弊社コールセンターにお問い合わせください。電話番号は最終ページをご覧ください。

### ▲ 注意

- ハードディスクの装着は京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へお申し付けください。お客様自身が装着を行った結果起きた破損、障害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。お客様相談窓口の電話番号は最終ページをご覧ください。
- 作業を行う前に、アースなどによって人体の静電気を除去してください。

### お知らせ

以降の説明は、作業を行うサービス担当者に対するものです。

- 1 プリンタの電源を切り、電源コードおよび、プリンタケーブルを取り外してください。

- 2 プリンタ右側面からネジ 2 本を取り外し、スロットカバー (HDD) を取り外してください。

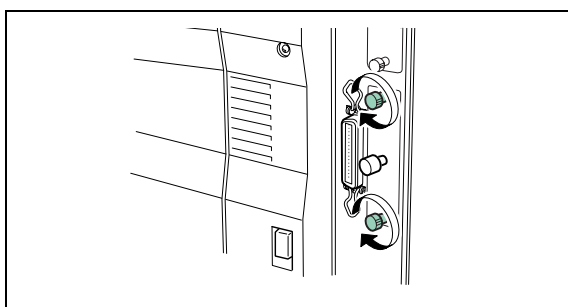


図 B-13

- 3 ハードディスクをメイン基板上のスロットに装着してください。

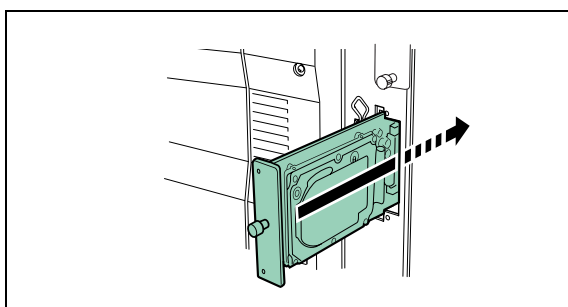


図 B-14

- 4 手順2で外したネジ2本で、ハードディスクを固定してください。

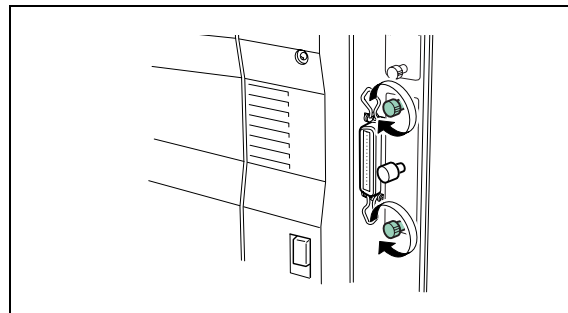


図 B-15

装着後は、ハードディスクのフォーマットが必要です。フォーマットについては、2-52 ページの [ハードディスクの操作](#) をお読みください。

## メモリーカード

メモリーカードは、プリンタ右側面にあるメモリーカードスロットに差し込みます。メモリーカードはオプションフロント、マクロ、フォームなどを書き込みます。

使用できるメモリーカードについては京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にお問い合わせください。電話番号は最終ページをご覧ください。

- 1 プリンタの電源を切ってください。

### ▲ 注意

プリンタの電源を入れたままメモリーカードを差し込んだり、抜いたりしないでください。プリンタの電源を入れたままメモリーカードを抜くと、プリンタ内部の電子部品やメモリーカードが破損することがあります。

- 2 メモリーカードをメモリーカードスロットに差し込んでください。ラベル面を右側に向け、止まるまで押し込んでください。

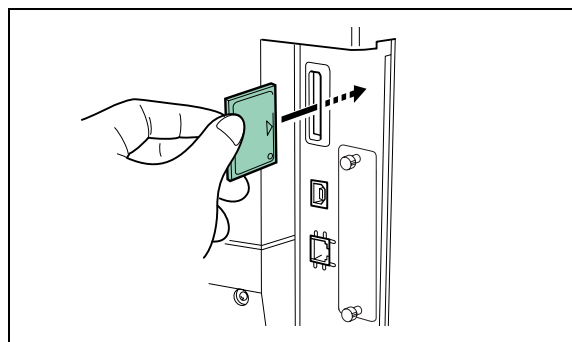


図 B-16

装着後はメモリーカードのフォーマットが必要です。フォーマットについては、2-48 ページの [メモリーカードの操作](#) をお読みください。

---

## 付録 C

# プリンタの仕様

---



## プリンタの仕様

項目	仕様
印刷方式	電子写真方式、レーザー走査
印刷速度(コピーモード)	<div>片面印刷</div> <div>A4:51ページ/分( MPトレイ:31ページ/分 ) B4:26ページ/分( MPトレイ:23ページ/分 ) A3:26ページ/分( MPトレイ:21ページ/分 )</div> <div>両面印刷</div> <div>A4:37ページ/分 B4:18ページ/分 A3:17ページ/分</div>
解像度	Fast 1200モード 600 dpi( 水平および垂直 )KIRによるスムージング機能付き 300 dpi( 水平および垂直 )KIRによるスムージング機能付き
ファーストプリント( A4 ) ( 印刷するデータによって異なります )	約5秒以下( 通常時 ) 約30秒以下( スリープ時 )
ウォームアップ時間( 23 )	約25秒以下( 電源投入時/スリープモード時 )
CPU	PowerPC 750 CX $\alpha$ ( 500 MHz )
メインメモリー	標準64 MB( 最大576 MBまで増設可能 )
OS	Windows 98/Me, Windows NT/2000/XP, Macintosh, Linux
インタフェース	パラレル: IEEE1284 USB: Hi-Speed USB 2.0 ネットワーク: プロトコルサポートIPX/SPX, TCP/IP, DLC オプション: ネットワークインタフェースカード用およびハードディスク( KU10-LV )用
メモリーカードスロット	1( コンパクトフラッシュ )
セルフテスト	起動時に実行
最大印刷許容ページ枚数	300,000枚/月
ドラム	アモルファスシリコンドラム
現像方式	1成分乾式現像
主帯電方式	スコロトロン帯電( + )
転写方式	ローラ転写( - )
分離方式	小径曲率分離
ドラムクリーニング方式	カウンタブレード
ドラム除電方式	LEDによる光除電
定着方式	ヒートローラおよびプレスローラ
トナー節約方式	エコプリント( EcoPrint )モード
使用用紙	普通紙( 第3章参照 )
給紙トレイおよび容量	給給紙カセット: A5 ~ A3/レジャー( ユニバーサルカセット ) 約500 枚収納( 厚さ0.1 mm ) 多目的トレイ: 88 × 148 mm ~ 297 × 450 mm、約200 枚収納( 厚さ0.1 mm )
排紙トレイ容量	上トレイ: 約500枚( 厚さ0.1 mm )
設置環境	温度: 10 ~ 32.5 湿度: 20 ~ 80 %RH 推奨環境: 23 、60 %RH 海拔: 2,000 m以下 照度: 1,500 lx以下
電源	AC100 V、50/60 Hz、13.8 A 電圧変動範囲: $\pm 10$ % 周波数変動範囲: $\pm 2$ %

表 C-1

次ページへ続く

項目	仕様
消費電力	最大消費電力： 1,400 W 通常使用時： 890 W 待機時： 135 W スリープモード時： 12 W
稼働音( ISO7779 準拠 バイスタンダ位置、正面音圧レベル、片面印刷時 )	印刷時： 54 dB以下 待機時： 39 dB以下 スリープモード時： 測定限界以下
外形寸法	幅585 × 高さ615 × 奥行き639 mm
本体質量	67 kg( 本体のみ )

表 C-1( つづき )

---

## 付録 D

# 文字コード表

---

JIS漢字コード表 .....	D-2
IBM（シフトJIS）漢字コード表 .....	D-12
OCRキャラクタコード表 .....	D-19
新/旧JISコード対応表 .....	D-21
PCL-Jコード表 .....	D-23

# JIS漢字コード表

この表では非漢字部分は横書き文字を示しています。縦書き文字については **D-10 ページ** の付表をご参照ください。ただしコンピュータによっては、この漢字コード表と異なる場合があります。IBM PS/55 シリーズをお使いの方は、D-12 ページからの **IBM (シフトJIS) 漢字コード表** をご覧ください。

ご注意: コード28XX~2FXXは、エミュレーションによって異なる場合があります。

[illegible]

[illegible]

21	22	23	24	25	26	27	28	29	2a	2b	2c	2d	2e	2f	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3a	3b	3c	3d	3e	3f	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4a	4b	4c	4d	4e	4f
后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	網	耕	考	肯	
察	滋	擦	坤	壘	壘	婚	恨	懇	昏	剔	鏑	梱	混	痕	紺	良	魂	些	佐	又	唆	崑	崑	差	查	校	梗	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	網	耕	考	肯	
次	宗	治	爾	擦	殺	薩	雜	旱	昏	剔	鏑	鏑	血	晒	三	傘	參	些	佐	又	唆	崑	崑	差	查	校	梗	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	網	耕	考	肯	
宗	就	州	修	爾	壘	殺	雜	旱	昏	剔	鏑	鏑	血	晒	三	傘	參	些	佐	又	唆	崑	崑	差	查	校	梗	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	網	耕	考	肯	
勝	就	州	修	爾	壘	殺	雜	旱	昏	剔	鏑	鏑	血	晒	三	傘	參	些	佐	又	唆	崑	崑	差	查	校	梗	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	網	耕	考	肯	
拭	宗	州	修	爾	壘	殺	雜	旱	昏	剔	鏑	鏑	血	晒	三	傘	參	些	佐	又	唆	崑	崑	差	查	校	梗	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	網	耕	考	肯	
澄	勝	州	修	爾	壘	殺	雜	旱	昏	剔	鏑	鏑	血	晒	三	傘	參	些	佐	又	唆	崑	崑	差	查	校	梗	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	網	耕	考	肯	
纖	勝	州	修	爾	壘	殺	雜	旱	昏	剔	鏑	鏑	血	晒	三	傘	參	些	佐	又	唆	崑	崑	差	查	校	梗	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	網	耕	考	肯	
臟	勝	州	修	爾	壘	殺	雜	旱	昏	剔	鏑	鏑	血	晒	三	傘	參	些	佐	又	唆	崑	崑	差	查	校	梗	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	網	耕	考	肯	
叩	勝	州	修	爾	壘	殺	雜	旱	昏	剔	鏑	鏑	血	晒	三	傘	參	些	佐	又	唆	崑	崑	差	查	校	梗	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	網	耕	考	肯	
邸	勝	州	修	爾	壘	殺	雜	旱	昏	剔	鏑	鏑	血	晒	三	傘	參	些	佐	又	唆	崑	崑	差	查	校	梗	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	網	耕	考	肯	
董	勝	州	修	爾	壘	殺	雜	旱	昏	剔	鏑	鏑	血	晒	三	傘	參	些	佐	又	唆	崑	崑	差	查	校	梗	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	網	耕	考	肯	
如	勝	州	修	爾	壘	殺	雜	旱	昏	剔	鏑	鏑	血	晒	三	傘	參	些	佐	又	唆	崑	崑	差	查	校	梗	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	網	耕	考	肯	
函	勝	州	修	爾	壘	殺	雜	旱	昏	剔	鏑	鏑	血	晒	三	傘	參	些	佐	又	唆	崑	崑	差	查	校	梗	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	網	耕	考	肯	
鼻	勝	州	修	爾	壘	殺	雜	旱	昏	剔	鏑	鏑	血	晒	三	傘	參	些	佐	又	唆	崑	崑	差	查	校	梗	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	網	耕	考	肯	
福	勝	州	修	爾	壘	殺	雜	旱	昏	剔	鏑	鏑	血	晒	三	傘	參	些	佐	又	唆	崑	崑	差	查	校	梗	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	網	耕	考	肯	
法	勝	州	修	爾	壘	殺	雜	旱	昏	剔	鏑	鏑	血	晒	三	傘	參	些	佐	又	唆	崑	崑	差	查	校	梗	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	網	耕	考	肯	
漫	勝	州	修	爾	壘	殺	雜	旱	昏	剔	鏑	鏑	血	晒	三	傘	參	些	佐	又	唆	崑	崑	差	查	校	梗	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	網	耕	考	肯	
論	勝	州	修	爾	壘	殺	雜	旱	昏	剔	鏑	鏑	血	晒	三	傘	參	些	佐	又	唆	崑	崑	差	查	校	梗	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	網	耕	考	肯	
痢	勝	州	修	爾	壘	殺	雜	旱	昏	剔	鏑	鏑	血	晒	三	傘	參	些	佐	又	唆	崑	崑	差	查	校	梗	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	網	耕	考	肯	
連	勝	州	修	爾	壘	殺	雜	旱	昏	剔	鏑	鏑	血	晒	三	傘	參	些	佐	又	唆	崑	崑	差	查	校	梗	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	網	耕	考	肯	
運	勝	州	修	爾	壘	殺	雜	旱	昏	剔	鏑	鏑	血	晒	三	傘	參	些	佐	又	唆	崑	崑	差	查	校	梗	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	網	耕	考	肯	
蓮	勝	州	修	爾	壘	殺	雜	旱	昏	剔	鏑	鏑	血	晒	三	傘	參	些	佐	又	唆	崑	崑	差	查	校	梗	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	網	耕	考	肯	



39	腔	膏	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	醉	鉅	載	施	鉅	鋼	閭	降	項	香	高	鴻	剛	劫	弓	台	壕	拷	濠	豪	轟	翹	克	告	國	殺	鵠	黑	獄	鹿	腰	甌	忽	忽	骨	伯	込														
3a	歲	濟	災	采	犀	砒	砒	祭	齋	菜	菜	鉅	載	施	鉅	鋼	閭	降	項	香	高	鴻	剛	劫	弓	台	壕	拷	濠	豪	轟	翹	克	告	國	殺	鵠	黑	獄	索	錯	桠	鮭	鮭	忽	忽	骨	伯	込												
3b	姊	姿	子	屍	市	師	砒	祭	齋	指	蛇	遮	恩	支	細	際	枝	止	在	材	罪	財	刃	坂	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	翹	克	告	國	殺	鵠	黑	獄	索	錯	桠	鮭	鮭	忽	忽	骨	伯	込											
3c	斜	煮	社	紗	者	謝	車	恩	齋	灼	殉	賞	鬻	爵	文	旨	灼	灼	在	材	罪	財	刃	坂	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	翹	克	告	國	殺	鵠	黑	獄	索	錯	桠	鮭	鮭	忽	忽	骨	伯	込											
3d	出	術	述	俊	峽	春	瞬	媛	舜	殉	賞	鬻	爵	文	細	象	殉	灼	在	材	罪	財	刃	坂	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	翹	克	告	國	殺	鵠	黑	獄	索	錯	桠	鮭	鮭	忽	忽	骨	伯	込											
3e	笑	粧	紹	肖	甚	賢	焦	媛	舜	殉	賞	鬻	爵	文	細	象	殉	灼	在	材	罪	財	刃	坂	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	翹	克	告	國	殺	鵠	黑	獄	索	錯	桠	鮭	鮭	忽	忽	骨	伯	込											
3f	塵	王	尋	甚	盡	賢	焦	媛	舜	殉	賞	鬻	爵	文	細	象	殉	灼	在	材	罪	財	刃	坂	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	翹	克	告	國	殺	鵠	黑	獄	索	錯	桠	鮭	鮭	忽	忽	骨	伯	込											
40	石	積	籍	績	春	責	赤	宋	陣	媛	舜	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛									
41	雙	叢	倉	夷	壯	秦	爽	戴	陣	媛	舜	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛							
42	對	耐	岱	帶	待	怠	態	置	媛	舜	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛						
43	弛	恥	智	池	痴	稚	置	置	媛	舜	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛					
44	楓	佃	漬	枯	仕	葛	綴	綴	媛	舜	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛					
45	登	菟	賭	途	都	鍍	鍍	鍍	媛	舜	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛		
46	鶯	麾	寅	排	敗	杯	晚	晚	媛	舜	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	
47	采	煩	煩	煩	煩	煩	煩	煩	媛	舜	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛
48	實	頻	敏	瓶	瓶	瓶	瓶	瓶	媛	舜	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	
49	撲	撲	撲	撲	撲	撲	撲	撲	媛	舜	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	
4a	撲	撲	撲	撲	撲	撲	撲	撲	媛	舜	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	
4b	撲	撲	撲	撲	撲	撲	撲	撲	媛	舜	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	
4c	茂	妄	孟	牧	毛	毛	毛	毛	媛	舜	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	
4d	熔	用	窰	窰	羊	羊	羊	羊	媛	舜	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	
4e	綠	倫	厘	厘	厘	厘	厘	厘	媛	舜	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	
4f	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	媛	舜	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	媛	

[illegible]



[illegible]

[illegible]

[illegible]

付表: 非漢字部分縦書き用

21	◆	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2a	2b	2c	2d	2e	2f
22	◇	22	23	24	25	26	27	28	29	2a	2b	2c	2d	2e	2f	
23	□	23	24	25	26	27	28	29	2a	2b	2c	2d	2e	2f		
24	■	24	25	26	27	28	29	2a	2b	2c	2d	2e	2f			
25	▲	25	26	27	28	29	2a	2b	2c	2d	2e	2f				
26	●	26	27	28	29	2a	2b	2c	2d	2e	2f					
27	○	27	28	29	2a	2b	2c	2d	2e	2f						
28	×	28	29	2a	2b	2c	2d	2e	2f							
29	÷	29	2a	2b	2c	2d	2e	2f								
2a	°	2a	2b	2c	2d	2e	2f									
2b	′	2b	2c	2d	2e	2f										
2c	″	2c	2d	2e	2f											
2d	①	2d	2e	2f												
2e	②	2e	2f													
2f	③	2f														
	④															
	⑤															
	⑥															
	⑦															
	⑧															
	⑨															
	⑩															
	⑪															
	⑫															
	⑬															
	⑭															
	⑮															
	⑯															
	⑰															
	⑱															
	⑲															
	⑳															
	㉑															
	㉒															
	㉓															
	㉔															
	㉕															
	㉖															
	㉗															
	㉘															
	㉙															
	㉚															
	㉛															
	㉜															
	㉝															
	㉞															
	㉟															
	㊱															
	㊲															
	㊳															
	㊴															
	㊵															
	㊶															
	㊷															
	㊸															
	㊹															
	㊺															
	㊻															
	㊼															
	㊽															
	㊾															
	㊿															
	㋀															
	㋁															
	㋂															
	㋃															
	㋄															
	㋅															
	㋆															
	㋇															
	㋈															
	㋉															
	㋊															
	㋋															
	㋌															
	㋍															
	㋎															
	㋏															
	㋐															
	㋑															
	㋒															
	㋓															
	㋔															
	㋕															
	㋖															
	㋗															
	㋘															
	㋙															
	㋚															
	㋛															
	㋜															
	㋝															
	㋞															
	㋟															
	㋠															
	㋡															
	㋢															
	㋣															
	㋤															
	㋥															
	㋦															
	㋧															
	㋨															
	㋩															
	㋪															
	㋫															
	㋬															
	㋭															
	㋮															
	㋯															
	㋰															
	㋱															
	㋲															
	㋳															
	㋴															
	㋵															
	㋶															
	㋷															
	㋸															
	㋹															
	㋺															
	㋻															
	㋼															
	㋽															
	㋾															
	㋿															
	㌀															
	㌁															
	㌂															
	㌃															
	㌄															
	㌅															
	㌆															
	㌇															
	㌈															
	㌉															
	㌊															
	㌋															
	㌌															
	㌍															
	㌎															
	㌏															
	㌐															
	㌑															
	㌒															
	㌓															
	㌔															
	㌕															
	㌖															
	㌗															
	㌘															
	㌙															
	㌚															
	㌛															
	㌜															
	㌝															
	㌞															
	㌟															
	㌠															
	㌡															
	㌢															
	㌣															
	㌤															
	㌥															
	㌦															
	㌧															
	㌨															
	㌩															
	㌪															
	㌫															
	㌬															
	㌭															
	㌮															
	㌯															
	㌰															
	㌱															
	㌲															
	㌳															
	㌴															
	㌵															
	㌶															
	㌷															
	㌸															
	㌹															
	㌺															
	㌻															
	㌼															
	㌽															
	㌾															
	㌿															
	㍀															
	㍁															
	㍂															
	㍃															
	㍄															
	㍅															
	㍆															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															
	㍎															
	㍇															
	㍈															
	㍉															
	㍊															
	㍋															
	㍌															
	㍍															

[illegible]



## IBM(シフトJIS)漢字コード表

- この表では非漢字部分は横書き文字を示しています。縦書き文字についてはD-18ページの付表をご参照ください。
- 以下のコードには文字が定義されていないため、本表では省略しています。これらのコードを指定した場合は空白が出力されます。

8040～80FF、8540～85FF、EB40～F9FF、FD40～FFFF

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8140		,	.	,	.	:	:	;	;	?	!	°	°	-	-	^
8150	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8160	~			...	...	“	”	()	()	()	()	()	()	()	()	()
8170	}	<	>	《	》	「	」	『	』	【	】	+	-	±	×	
8180	÷	=	≠	<	>	≤	≥	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞
8190	\$	¢	£	%	#	&	*	@	\$	☆	★	●	○	◎	◇	◆
81a0	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	=			
81b0									€	¥	₹	₹	₹	₹	₹	₹
81c0									∧	∨	¬	⇒	⇔	∇	∃	
81d0									∠	⊥	⊃	⊂	⊂	⊂	⊂	⊂
81e0	≡	≡	≡	√	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞
81f0	À	%	#	b	♪	†	‡	¶					○			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8240																0
8250	1	2	3	4	5	6	7	8	9							
8260	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
8270	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z						
8280	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	
8290	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z					あ
82a0	あ	い	う	え	え	お	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け		
82b0	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	ず	ぜ	そ	ぞ	た	だ	ち		
82c0	ち	つ	つ	づ	て	て	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ば
82d0	ひ	び	び	ふ	ぶ	ぶ	へ	べ	ほ	ぼ	ぼ	ま	み	む	め	
82e0	も	や	や	ゆ	ゆ	よ	ら	り	る	れ	ろ	わ	わ	ゐ	ゐ	ゐ
82f0	を	ん														

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8340	ア	イ	イ	ウ	エ	エ	オ	カ	ガ	キ	ク	グ				
8350	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ソ	タ	ダ		
8360	チ	ヂ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ナ	ニ	ネ	ノ	ハ	バ			
8370	パ	ヒ	ピ	フ	ブ	ヘ	ベ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ				
8380	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	ロ	ワ					
8390	キ	エ	ヲ	ン	ヴ	カ	ケ									A
83a0	B	Γ	Δ	E	Z	H	Θ	I	K	Λ	M	N	Ξ	O	Π	P
83b0	Σ	T	T	Φ	X	Ψ	Ω									α
83c0	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
83d0	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω									
83e0																
83f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8440	A	B	B	Γ	Δ	E	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	
8450	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю
8460	Я															
8470	a	b	v	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	
8480	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
8490	ю	я														—
84a0	┌	┐	└	┘	├	┤	┴	┴	┬	┬	┴	┴	┬	┬	┬	┬
84b0	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└
84c0																
84d0																
84e0																
84f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8640																
8650																
8660																
8670																
8680																
8690																
86a0			—	—			—	—	!	!	—	—	—	—	┐	┐
86b0	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐
86c0	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐
86d0	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐
86e0	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐	┐
86f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8740	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
8750	⑰	⑱	⑲	⑳	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	xi	xi
8760	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ
8770	cm	km	mg	kg	cc	m										滅
8780	”	”	No.	KK	TEL	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	聯
8790	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	i
87a0	ii	iii	iv	v	vi	vii	viii	ix	x							
87b0																
87c0																
87d0																印
87e0																
87f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8840																
8850																
8860																
8870																
8880																
8890																亜
88a0	啞	娃	阿	哀	愛	挨	始	逢	葵	茜	穉	惡	握	旭	葦	
88b0	芦	鯉	梓	庄	幹	拔	宛	姐	虹	綯	綾	鮎	或	粟	裕	
88c0	安	庵	按	暗	案	闇	鞍	杏	以	伊	位	偉	依	開	夷	委
88d0	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	緯	胃	萎	衣
88e0	謂	違	遺	医	井	亥	域	育	郁	磯	一	壹	溢	逸	稻	茨
88f0	芋	鰯	允	印	咽	咽	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8940	院	陰	隱	韻	時	右	宇	烏	羽	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	確
8950	白	渦	嘘	唄	蔚	鱈	鰻	鰻	鰻	浦	瓜	閨	鸛	云	運	雲
8960	荏	餌	叡	營	嬰	影	映	曳	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	穎
8970	英	衛	詠	銳	液	疫	益	駅	悅	謁	越	閨	厭	煙	円	
8980	園	堰	奄	宴	延	延	掩	援	沿	演	炎	焰	燕	猿	縁	
8990	艶	苑	園	遠	鉛	鴛	塩	於	汚	甥	凹	央	央	往	応	押
89a0	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鶯	鳴	岡	沖	荻	億	屋	億	
89b0	臆	桶	牡	乙	俺	卸	恩	温	穩	音	下	化	飯	何	伽	伽
89c0	佳	加	可	嘉	夏	嫁	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
89d0	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓	蝦	課	嘩	貨	迦	過
89e0	霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	駕	介	会	
89f0	解	回	塊	塊	廻	快	怪	悔	恢	懷	戒	拐	改			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8a40	魁	晦	械	海	灰	界	皆	繪	芥	蟹	開	階	貝	凱	効	外
8a50	咳	害	崖	慨	概	涯	蓋	街	該	鎧	骸	湮	聲	蛙	垣	
8a60	柿	蛎	鈎	劃	嚇	廓	括	撓	格	核	殼	獲	確	穫	覺	
8a70	角	赫	較	郭	闊	革	恰	活	渴	滑	葛	褐	轄	且	經	
8a80	櫃	梔	鯁	渴	割	喝	括	活	渴	滑	葛	褐	轄	且	經	
8a90	叶	花	樺	靴	株	兜	冠	寒	勘	勸	卷	喚	堪	姦	完	官
8aa0	刈	苜	瓦	乾	侃	冠	寒	勘	勸	卷	喚	堪	姦	完	官	
8ab0	寬	干	幹	患	感	慣	換	敢	柑	桓	棺	款	歛	汗	漢	
8ac0	濶	灌	環	甘	監	看	閑	管	簡	緩	缶	韓	肝	莞	覲	
8ad0	諫	貫	還	鑑	間	閑	閑	閑	閑	閑	閑	閑	閑	閑	閑	
8ae0	癌	眼	岩	翫	贗	雁	頑	頑	頑	頑	頑	頑	頑	頑	頑	
8af0	嬌	寄	岐	希	幾	忌	頑	頑	頑	頑	頑	頑	頑	頑	頑	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8b40	機	綿	穀	氣	汽	鐵	折	季	稀	紀	微	規	記	貴	起	軌
8b50	輝	飢	騎	鬼	龜	偽	儀	宜	戲	伎	擬	欺	機	疑	祇	
8b60	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	吉	吃	喫	橘	詰	屹	杵	黍	
8b70	却	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	及	吸	宮	弓	急	救		
8b80	朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笈	絞	給	旧	牛	去	居	
8b90	巨	拒	拋	舉	渠	虛	許	距	鋸	漁	禦	魚	亨	京	供	
8ba0	俠	僑	兇	競	共	凶	協	錫	卿	叫	喬	境	峽	強	怯	
8bb0	恐	恭	挾	教	橘	況	狂	狹	矯	胸	脅	興	菁	鄉	鏡	
8bc0	饗	驚	仰	凝	堯	曉	業	局	曲	極	玉	桐	紆	僅	勤	
8bd0	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禽	筋	聚	矩	苦	躬	驅	駒	近	
8be0	金	吟	銀	九	俱	句	區	狗	矩	苦	躬	驅	駒	近	具	
8bf0	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	串	櫛	鉤	屑	屈				

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8c40	掘	窟	杏	靴	轡	窪	隈	桑	栗	縑	桑	鉞	圭	勲	君	薰
8c50	訓	群	軍	郡	卦	袈	祁	傾	刑	兄	啓	圭	珪	血	型	契
8c60	形	徑	惠	慶	慧	顙	携	敬	景	桂	溪	畦	芸	系	經	
8c70	繼	繫	罍	荃	荊	蚩	詣	警	輕	預	鷄	芸	誦	鯨	件	
8c80	劇	戟	擊	激	際	劍	欠	決	潔	穴	結	血	懸	拳	捲	檢
8c90	俟	倦	健	獻	研	硯	綱	肩	見	謙	賢	遣	鍵	險		
8ca0	權	牽	犬	獻	研	硯	綱	肩	見	謙	賢	遣	鍵	險		
8cb0	顯	驗	驗	元	原	嚴	幻	絃	減	源	玄	現	絃	言	諺	
8cc0	限	乎	個	古	呼	姑	固	孤	己	庫	弧	戶	故	互	湖	狐
8cd0	糊	袴	股	胡	葫	虎	跨	跼	雇	顧	鼓	互	互	互	互	互
8ce0	吳	吾	娛	後	御	梧	梧	梧	梧	梧	梧	梧	梧	梧	梧	梧
8cf0	交	佼	侯	候	倖	光	功	効	勾	厚	口	向				

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8d40	后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	庠	庚	弘	
8d50	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	兄	更	杭	校	梗	構	江	浩	
8d60	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紅	絞	綱	耕	考	肯	肱	
8d70	膏	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉅	鉅	鋼	閣	降	
8d80	項	香	高	鴻	剛	劫	壕	拷	壕	豪	轟	翹	龜	込	此	
8d90	告	國	穀	鵠	鵠	獄	懇	昏	昏	昆	混	痕	紺	艮		
8da0	頃	今	困	坤	壘	婚	恨	昏	昏	昆	混	痕	紺	艮		
8db0	魂	些	佐	又	唆	嵯	差	查	差	沙	瑳	砂	詐	鎖	裘	
8dc0	座	挫	債	催	再	最	戔	妻	宰	彩	才	採	裁	歲	濟	
8dd0	災	采	犀	碎	皆	祭	齋	菜	裁	載	際	劑	在	材	罪	
8de0	財	冴	坂	阪	堺	榊	咲	崎	崎	崎	鷺	作	削	榨		
8df0	昨	朔	柵	窄	策	錯	錯	鯉	鯉	鯉	鯉	鯉	鯉	鯉	鯉	鯉

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8e40	察	撝	撮	擦	札	薩	雜	阜	鯖	捌	鎔	鮫	晒	三		
8e50	傘	參	山	慘	撒	散	燄	珊	產	算	纂	蚤	贗	贊	酸	
8e60	餐	斬	暫	殘	什	伺	使	刺	司	史	嗣	四	枝	始	姉	
8e70	姿	子	屍	市	志	思	指	孜	斯	旨	枝	詩	試	誌		
8e80	死	氏	獅	祉	私	糸	紫	脂	至	視	詞	慈	時	誌		
8e90	諸	資	賜	雌	飼	齒	示	兒	寺	慈	夕	漆	時	次		
8ea0	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	兒	寺	慈	夕	漆	時	次		
8eb0	鳴	竺	軸	穴	零	叱	執	失	嫉	室	悉	濕	漆	質		
8ec0	寔	蔀	篠	偲	柴	屢	茲	竊	舍	寫	射	捨	酌	煮		
8ed0	社	紗	者	謝	遮	邪	借	借	尺	杓	灼	灼	灼	灼		
8ee0	錫	若	寂	惹	惹	取	守	守	守	守	守	守	守	守		
8ef0	酒	首	儒	受	呪	壽	授	樹	授	需	囚	収	周			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8f40	宗	就	州	修	愁	抬	秀	秋	終	緒	習	臭	舟	蒐	萊	
8f50	襲	警	蹴	輶	週	酋	醜	夙	醜	什	祝	充	十	戎	柔	
8f60	汁	洩	獸	縱	春	舜	夔	夔	宿	祝	祝	縮	肅	戎	柔	
8f70	術	述	俊	峻	春	舜	夔	夔	宿	祝	祝	縮	肅	戎	柔	
8f80	準	潤	盾	純	巡	遵	順	順	初	所	暑	曙	渚	庶	緒	
8f90	署	書	署	諸	諸	助	叙	序	徐	恕	鋤	除	傷	償	勝	
8fa0	匠	升	召	哨	商	唱	獎	獎	娼	宵	將	小	少	尚	庄	
8fb0	床	廠	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶	松	樟	樵	
8fc0	沼	肖	涉	湘	燒	焦	照	照	省	硝	礁	祥	賞	笑	粧	
8fd0	紹	肖	菖	蔣	蕉	衝	訟	訟	証	詔	詳	象	嘗	錠	鍾	
8fe0	鐘	障	鞘	上	丈	丞	乘	刺	刺	場	壤	壤	壤	壤	壤	壤
8ff0	条	杖	淨	狀	疊	穰	蒸	讓	讓	錠	囑	埴	飾			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9040	拭	植	殖	燭	織	職	色	食	蝕	辱	尻	伸	侵	唇		
9050	娠	寢	審	心	慎	振	新	森	榛	浸	深	申	仁	刃	神	
9060	秦	紳	臣	芯	薪	親	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	
9070	壬	尋	甚	帥	腎	迅	陣	鞫	須	須	醉	厨	厨	厨		
9080	逗	吹	盡	帥	推	吹	睡	翠	衰	遂	醉	鉅	鉅	鉅		
9090	瑞	髓	崇	嵩	樞	棲	掘	勢	姓	征	性	政	政	政		
90a0	摺	寸	世	瀨	敵	淒	制	勢	姓	征	性	政	政	政		
90b0	晴	棲	栖	正	清	性	盛	精	聖	聲	製	西	誠	誓	請	
90c0	逝	醒	青	靜	齊	稅	脆	席	惜	威	斥	昔	析	石	積	
90d0	籍	績	育	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙	接	撰	折	切	節	
90e0	說	雪	絕	舌	蟬	仙	先	占	宣	專	尖	川	戰	戰	戰	
90f0	栓	梅	泉	淺	洗	染	煎	煽	旋	穿	箭	線				

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9140	緘	羨	腺	舛	船	薦	詮	踐	選	遷	錢	銑	閃	鮮	前	
9150	善	漸	然	全	禪	繕	膳	嚙	嚙	嚙	措	曾	曾	楚	狙	
9160	疏	疎	礎	祖	租	粗	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	
9170	叢	倉	喪	壯	奏	爽	層	匪	忽	想	搜	掃	掃	綜		
9180	燥	早	曹	巢	燥	燥	燥	燥	燥	燥	燥	燥	燥	燥	燥	
9190	草	莊	葬	蒼	藻	藻	藻	藻	藻	藻	藻	藻	藻	藻	藻	
91a0	藏	贈	造	促	側	則	息	息	息	息	息	息	息	息	息	
91b0	族	統	卒	袖	其	揃	存	孫	損	村	遜	他	多	太	汰	
91c0	訖	睡	墮	妥	情	打	打	打	打	打	打	打	打	打	打	
91d0	岱	帶	待	怠	態	戴	泰	滯	胎	腿	苔	袋	退	退	退	
91e0	隊	黛	鯛	代	台	第	醍	題	鷹	淹	瀧	卓	宅	宅	宅	
91f0	扱	拓	沢	濯	琢	託	譚	濁	諾	諾	諾	諾	諾	諾	諾	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9240	叩	但	達	辰	奪	脱	異	堅	辿	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹
9250	單	嘆	坦	担	探	旦	歎	湛	炭	短	端	筆	綻	耽	胆	
9260	蛋	誕	鍛	团	彈	斷	暖	檀	段	男	談	畜	竹	筑	地	弛
9270	恥	智	池	痴	稚	置	痴	遲	馳	忠	抽	昼	柱	注	虫	
9280	逐	秩	窒	茶	嫡	着	中	仲	宙	忠	抽	柱	注	虫	衷	
9290	註	耐	鑄	駐	樗	影	猪	苧	著	貯	丁	兆	喋	寵	帖	
92a0	帳	片	弔	張	徵	懲	挑	暢	朝	潮	牒	眺	眺	聰	脹	
92b0	腸	蝶	調	諜	跳	銚	長	頂	鳥	勑	直	朕	沈	珍		
92c0	賃	鎮	陳	津	椎	槌	追	鎚	痛	通	塚	緬	梲	佃		
92d0	漬	柘	辻	葛	鏑	椿	漬	坪	壺	孀	底	庭	廷	弟	抵	
92e0	亨	低	停	偵	剃	貞	稭									
92f0	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締	艇	訂	諦	蹄	遞			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9340	邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	鎬	溺	哲	徹
9350	撤	輟	迭	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	軫	顛	点
9360	伝	殿	澱	田	電	兎	吐	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登
9370	菟	賭	途	都	鍍	砥	宕	努	島	嶋	悼	投	東	桃	棹	棟
9380	凍	刀	唐	塔	塘	套	宕	島	嶋	悼	投	東	桃	棹	棟	
9390	盜	淘	湯	涛	燈	宕	當	痘	痔	等	答	筒	糖	統	到	董
93a0	蕩	藤	討	騰	豆	踏	透	鐙	陶	頭	騰	闖	働	動	同	
93b0	堂	導	懂	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠	錫	匿	得	德
93c0	洩	特	督	禿	篤	毒	独	読	栃	橡	凸	突	穀	屈	鳶	苦
93d0	寅	酉	潯	噸	屯	敦	沌	豚	遁	頓	繩	纒	咽	鈍	奈	那
93e0	內	乍	風	薙	謎	灘	勾									
93f0	汝	二	尼	式	迹	邇	販									

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9440	如	尿	韭	任	妊	忍	認	濡	襦	祢	寧	葱	貓	熱	年	念
9450	捻	撚	燃	粘	乃	迺	之	埜	囊	惱	濃	能	腦	膿	農	
9460	硯	蚤	巴	把	播	杷	波	派	琶	破	婆	倍	芭	馬	俳	
9470	庖	排	排	敗	杯	牌	背	肺	輩	配	培	倍	媒	梅		
9480	煤	煤	狼	賸	賸	陪	這	蠅	秤	剗	剗	伯	剥	博	拍	
9490	柏	泊	泊	箔	箔	薄	曝	爆	爆	爆	爆	洩	洩	髮	髮	
94a0	箱	裕	箸	箸	箸	櫛	櫛	肌	肌	肌	隼	判	半	反	叛	帆
94b0	伐	罰	拔	筏	筏	鵠	嘶	塙	蛤	隼	判	半	反	叛	帆	
94c0	搬	斑	板	汎	汎	汎	犯	班	畔	繁	般	藩	範	範	采	煩
94d0	頒	飯	挽	晚	番	盤	盤	蕃	匪	卑	否	妃	庇	彼	悲	
94e0	扉	批	披	斐	泌	疲	皮	碑	秘	緋	肥	罷	被	被	費	
94f0	避	非	飛	樋	樋	備	尾	微	枇	毘	毘	眉	美			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9540	鼻	柎	稗	匹	疍	髭	彦	膝	菱	肘	弼	畢	筆	逼	桧	
9550	姬	媛	紐	百	繆	依	彪	標	水	漂	瓢	必	評	豹	廟	
9560	描	病	秒	苗	鉅	蒜	姪	鯨	品	彬	斌	浜	評	貧	寶	
9570	頻	敏	瓶	不	付	埠	夫	婦	富	富	布	府	扶	敷		
9580	斧	普	浮	父	符	腐	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	侮	福	
9590	武	舞	葡	無	郇	封	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	侮	福	
95a0	腹	複	覆	淵	弗	弘	沸	仏	物	鮎	分	復	墳	憤	扮	
95b0	焚	奮	粉	糞	紛	雰	聞	丙	併	兵	塤	幣	弊	柄		
95c0	並	蔽	閉	陸	米	頁	僻	癖	碧	別	瞥	鋪	鋪	偏	變	
95d0	片	篇	編	辺	返	便	勉	婉	弁	鞭	保	鋪	鋪	圃	捕	
95e0	步	甫	補	輔	穗	募	慕	戊	暮	母	簿	菩	倅	包		
95f0	呆	報	奉	宝	峰	崩	庖	抱	捧	放	方	朋				

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9640	法	泡	烹	飽	砲	芳	萌	蓬	蜂	喪	房	豐	邦	鋒	飽	
9650	鳳	鵬	乏	膨	鋒	坊	妨	忘	忙	防	房	豐	邦	鋒	飽	
9660	冒	紡	紡	繆	繆	繆	繆	繆	繆	繆	繆	繆	繆	繆	繆	
9670	朴	牧	陸	穆	鉅	勃	勃	勃	勃	勃	勃	勃	勃	勃	勃	
9680	摩	磨	魔	埋	妹	味	枚	每	哩	模	膜	枕	鮪	証		
9690	鱈	樹	亦	侯	又	箕	末	迄	僂	磨	萬	慢	滿	漫		
96a0	蔓	味	未	魅	巳	箕	岬	密	蜜	葵	葵	葵	葵	葵		
96b0	眠	務	夢	無	牟	牟	霧	鷓	嬌	娘	冥	名	命	盟		
96c0	迷	銘	鳴	官	姪	耗	綿	綿	緬	面	圭	勿	餅	尤	戾	
96d0	孟	毛	猛	姪	耗	綿	綿	綿	緬	面	圭	勿	餅	尤	戾	
96e0	初	貫	問	悶	紋	門	勿	冶	爺	耶	野	弥	矢	厄		
96f0	役	約	葉	躍	靖	柳	藪	藪	藪	藪	藪	藪	藪	藪		

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9740	論	輪	唯	佑	優	勇	宥	幽	悠	憂	揖	柚	湧	涌		
9750	猶	猷	由	祐	誘	裕	遊	邨	雄	融	予	洋	溶	溶		
9760	興	預	幼	幼	容	庸	搖	搖	遙	陽	養	漾	抑	欲		
9770	用	黛	羊	耀	葉	容	康	揚	踊	遙	陽	養	漾	抑	欲	
9780	沃	浴	翌	翼	淀	羅	螺	裸	來	萊	賴	洛	落	酪		
9790	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覽	利	吏	履	李	理	璃	痢	
97a0	裏	裡	里	離	離	律	率	立	葦	掠	略	劉	溜	琉	留	
97b0	疏	粒	隆	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚	凌	寮	寮	寮	
97c0	梁	涼	淋	淋	淋	淋	淋	淋	淋	淋	淋	淋	淋	淋	淋	
97d0	厘	林	淋	淋	淋	淋	淋	淋	淋	淋	淋	淋	淋	淋	淋	
97e0	伶	例	冷	勵	嶺	玲	玲	玲	玲	玲	玲	玲	玲	玲	玲	
97f0	歷	列	劣	烈	裂	廉	戀	憐	憐	憐	憐	憐	憐	憐	憐	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9840	蓮	連	鍊	呂	魯	爐	路	路	露	勞	婁	廊	弄	朗	樓	
9850	榔	浪	漏	牢	籠	老	輦	輦	輦	輦	輦	輦	輦	輦	輦	
9860	倭	和	話	至	脂	惑	梓	鷺	互	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	
9870	灣	碗	腕													
9880																
9890																
98a0	丐	丕	个	卬	井	丿	乂	乖	乘	亂	亅	豫	事	舒	式	
98b0	于	亞	亟	亢	亢	毫	賈	从	仍	仄	仆	伉	仗	仞	仞	
98c0	仟	价	伉	伉	伉	佛	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	
98d0	侑	伴	來	儘	儘	俟	俚	俚	俚	俚	俚	俚	俚	俚	俚	
98e0	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	
98f0	會	偕	偕	偕	偕	偕	偕	偕	偕	偕	偕	偕	偕	偕	偕	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9940	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	
9950	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	
9960	僉	兮	冀	門	回	冊	冉	冏	冏	冏	冏	冏	冏	冏	冏	
9970	冏	冏	冏	冏	冏	冏	冏	冏	冏	冏	冏	冏	冏	冏	冏	
9980	鳳	口	函	刃	刊	刊	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	
9990	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	
99a0	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	
99b0	勿	勿	勿	勿	勿	勿	勿	勿	勿	勿	勿	勿	勿	勿	勿	
99c0	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	卅	
99d0	廠	厶	參	纂	雙	叟	曼	曼	曼	曼	曼	曼	曼	曼	曼	
99e0	呬	呬	呬	呬	呬	呬	呬	呬	呬	呬	呬	呬	呬	呬	呬	
99f0	咀	咀	咀	咀	咀	咀	咀	咀	咀	咀	咀	咀	咀	咀	咀	



[illegible][illegible][illegible][illegible]

[illegible][illegible][illegible][illegible]

[illegible]

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
fa40	i	ii	iii	iv	v	vi	vii	viii	ix	x	I	II	III	IV	V	VI
fa50	VII	VIII	IX	X		'	"	(株)	No.	Tel.	:	.	績	鑽	鏤	銑
fa60	配	佰	炆	精	銀	昇	弼	丨	仵	任	伧	仔	但	侶	必	佞
fa70	恍	倂	俸	侯	健	唬	惊	倦	偃	兇	僊	儗	儻	儼	厲	戡
fa80	獲	亘	咍	候	巫	劫	助	圪	垠	匱	匡	塚	厓	塢	堽	爰
fa90	夔	吃	呒	哿	荔	茁	坳	垦	垅	壩	埠	垌	堰	塹	堦	爰
faa0	麥	翕	裔	訝	姝	孖	窠	甯	寘	寬	寮	愷	峇	崁	嵒	嶙
fab0	崑	崎	嶺	嶟	嶲	嶴	鉅	彈	或	德	恣	悅	恕	慥	愨	愬
fac0	惕	惛	憚	懜	懜	懜	惶	或	捫	捷	搵	擣	擎	擊	煦	昕
fad0	昂	昉	昉	易	吟	哈	曉	暗	皙	瞎	瞞	瞶	瞶	瞶	曹	胎
fae0	朗	枰	檯	檮	椏	柳	沭	杭	淸	湛	樾	槲	榎	櫟	櫟	櫟
faf0	櫟	櫟	櫟	櫟	櫟	汜	汜	汜	汜	汜	湮	涇	濶	濶	橫	櫟

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
fb40	泣	泮	湔	渫	洌	森	洵	湜	滹	漾	潴	澈	淅	瀦	澄	潢
fb50	灑	炅	煊	焄	流	煜	燉	輝	熙	燁	熈	狷	狄	獾	猪	獺
fb60	珣	珥	玳	珪	瑰	瑋	琨	琦	琪	珝	琮	璐	璒	璠	瓶	峻
fb70	皂	皀	皤	皭	皯	盆	皖	劬	砭	硎	硃	礞	礲	礻	神	
fb80	祥	禕	祗	福	苙	莖	靖	荇	萆	蒟	蒹	蕸	葶	綠	藕	繒
fb90	綺	緘	縡	襏	茁	茁	婞	華	筍	精	蒨	蜜	整	緒	薦	繢
fba0	姓	螭	裘	詠	誦	管	諛	聞	謚	諸	譖	謏	譐	賄	賴	賢
fbb0	赶	趱	軋	逸	遼	郎	都	鄉	鄧	鈇	釗	鉂	釓	針	鉅	鉰
fbc0	鈔	鈞	鈇	鈈	鈉	鉀	鉅	銑	鉅	鉀	鉂	鉃	鉄	鉅	鉆	鉈
fdb0	銅	鋁	鎔	鏽	鏤	銀	鋼	銷	鑄	鑿	鐸	鐸	鐸	鐸	鍍	鍍
fbe0	鐸	鏡	鍍	鍍	鍍	鍍	鍍	鍍	鍍	鑄	鑄	鑄	鑄	鑄	鑄	鑄
fbf0	靄	靄	靄	靄	靄	靄	飯	餉	餉	餉	餉	膳	膳	膳	高	

[illegible]

付表: 非漢字部分縦書き用

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8140		・	°	´	˘	˙	˚	˛	?	!	˚	˚	˚	˚	˚	˚
8150	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡
8160	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡
8170	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡
8180	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡
8190	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡
81a0	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡
81b0	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡
81c0	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡
81d0	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡
81e0	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡
81f0	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8240																
8250																
8260																
8270																
8280																
8290																
82a0																
82b0																
82c0																
82d0																
82e0																
82f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8340																
8350																
8360																
8370																
8380																
8390																
83a0																
83b0																
83c0																
83d0																
83e0																
83f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8440																
8450																
8460																
8470																
8480																
8490																
84a0																
84b0																
84c0																
84d0																
84e0																
84f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8640																
8650																
8660																
8670																
8680																
8690																
86a0																
86b0																
86c0																
86d0																
86e0																
86f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8740																
8750																
8760																
8770																
8780																
8790																
87a0																
87b0																
87c0																
87d0																
87e0																
87f0																



## OCRキャラクタコード表

## OCR-AK

				b8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	
				b7	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	
				b6	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	
				b5	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	1	
b4	b3	b2	b1		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	0	0	0	0	0			0		P						-	タ	ミ		
0	0	0	1	1	1			1	A	Q						.	ア	チ	ム	
0	0	1	0	0	2			"	2	B	R					「	イ	ツ	メ	
0	0	1	1	1	3			£	3	C	S					」	ウ	テ	モ	
0	1	0	0	0	4			#	4	D	T					/	エ	ト	ヤ	
0	1	0	1	1	5			%	5	E	U					・	オ	ナ	ル	
0	1	1	0	0	6			&	6	F	V					ヲ	カ	ニ	ヨ	
0	1	1	1	1	7			'	7	G	W					ア	キ	ヌ	ラ	
1	0	0	0	0	8			(	8	H	X					イ	ク	ネ	リ	
1	0	0	1	1	9			)	9	I	Y					ウ	ケ	ノ	ル	
1	0	1	0	0	A			*	:	J	Z					エ	コ	ハ	レ	
1	0	1	1	1	B			+	;	K						★	サ	ヒ	ロ	
1	1	0	0	0	C			,	「	L	¥					ヤ	シ	フ	ワ	
1	1	0	1	1	D			-	=	M	¥					ユ	ス	ハ	ン	
1	1	1	0	0	E			.	>	N						ヨ	セ	ホ	ハ	
1	1	1	1	1	F			/	?	0						ッ	ソ	マ	○	

## OCR-BK

				b8	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1		
				b7	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1
				b6	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1
				b5	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
b4	b3	b2	b1		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	0	0	0	0				0	@	P		p				-	タ	ミ		
0	0	0	1	1			!	1	A	Q	a	q			.	ア	チ	ム		
0	0	1	0	0			"	2	B	R	b	r			「	イ	ツ	メ		
0	0	1	1	1			#	3	C	S	c	s			」	ウ	テ	モ		
0	1	0	0	0			\$	4	D	T	d	t			/	エ	ト	ヤ		
0	1	0	1	1			%	5	E	U	e	u			・	オ	ナ	ル		
0	1	1	0	0			&	6	F	V	f	v			ヲ	カ	ニ	ヨ		
0	1	1	1	1			'	7	G	W	g	w			ア	キ	ヌ	ラ		
1	0	0	0	0			(	8	H	X	h	x			ィ	ク	ネ	リ		
1	0	0	1	1			)	9	I	Y	i	y			ゥ	ケ	ノ	ル		
1	0	1	0	0			*	:	J	Z	j	z			エ	コ	ハ	レ		
1	0	1	1	1			+	;	K	〔	k	〔			★	サ	ヒ	ロ		
1	1	0	0	0			,	<	L	¥	l	ι			ャ	シ	フ	ワ		
1	1	0	1	1			-	=	M	〕	m	〕			ユ	ス	ハ	ン		
1	1	1	0	0			.	>	N	^	n				ョ	セ	ホ	ハ		
1	1	1	1	1			/	?	O	_	o				ッ	ソ	マ	○		

## OCR-K

				b8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1
				b7	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1
				b6	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1
				b5	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
b4	b3	b2	b1		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	0	0	0	0	0			ー	タ	ミ										
0	0	0	1	1	1			・	ア	チ	ム									
0	0	1	0	2	2			「	イ	ツ	メ									
0	0	1	1	3	3			」	ウ	テ	モ									
0	1	0	0	4	4			ノ	エ	ト	ヤ									
0	1	0	1	5	5			・	オ	ナ	ユ									
0	1	1	0	6	6			ヲ	カ	ニ	ヨ									
0	1	1	1	7	7			ア	キ	ヌ	ラ									
1	0	0	0	8	8			イ	ク	ネ	リ									
1	0	0	1	9	9			っ	ケ	ノ	ル									
1	0	1	0	A	A			エ	コ	ハ	レ									
1	0	1	1	B	B			オ	サ	ヒ	ロ									
1	1	0	0	C	C			ャ	シ	フ	ワ									
1	1	0	1	D	D			ユ	ス	ハ	ン									
1	1	1	0	E	E			ョ	セ	ホ	ハ									
1	1	1	1	F	F			ッ	ソ	マ	オ									

## 新/旧JISコード対応表

漢字コード表には旧JIS(1978年版)と新JIS(1983年版)があります。本プリンタは工場出荷時には新JISコードに対応するように設定されていますが、プリスクライプ FRPO K6 コマンドのパラメータを変更することによって (FRPO K6, 0; → FRPO K6, 1;)、旧JISコードにも対応させることができます。第6章 [ファームウェアパラメータ](#)参照)

- 表の見方: 表中同じコードの文字で、左側(78)が旧JISモードでの文字、右側(83)が新JISコードでの文字です。

コード	78	83	コード	78	83	コード	78	83	コード	78	83	コード	78	83
3022	啞	啞	3032	芦	芦	3033	鯪	鯪	303B	飴	飴	306E	溢	溢
3071	茨	茨	3073	鰯	鰯	307C	淫	淫	312A	迂	迂	3133	嘘	嘘
3135	鬱	鬱	3139	厩	厩	313C	閏	閏	313D	噂	噂	3142	餌	餌
316B	焰	焰	3228	襖	襖	3229	鶯	鶯	322A	鷗	鷗	3260	迦	迦
3267	牙	牙	327A	恢	恢	327D	拐	拐	3322	晦	晦	3342	蠣	蠣
3349	攪	攪	3365	喝	喝	336B	葛	葛	3373	鞆	鞆	3376	鼃	鼃
337A	嚙	嚙	3442	澗	澗	3443	灌	灌	344D	翰	翰	3452	諫	諫
3465	翫	翫	352B	徼	徼	3540	祇	祇	3562	汲	汲	3568	笈	笈
3622	俠	俠	362A	卿	卿	3642	饗	饗	3646	堯	堯	364F	僅	僅
366D	軀	軀	3674	喰	喰	367B	櫛	櫛	367D	屑	屑	3724	靴	靴
3737	邗	邗	3745	慧	慧	374E	稽	稽	3752	繫	繫	3755	荊	荊
375B	頸	頸	3764	隙	隙	3771	倦	倦	3779	嫌	嫌	377E	捲	捲
377D	拳	拳	3834	鯨	鯨	3841	諺	諺	392B	巷	巷	3937	昂	昂
3942	溝	溝	395C	礦	礦	396D	麴	麴	3974	鵠	鵠	3979	飤	飤
3A53	采	采	3A67	桼	桼	3A74	柵	柵	3B27	薩	薩	3B2A	鯖	鯖
3B2C	鯖	鯖	3B39	珊	珊	3B41	餐	餐	3C38	叱	叱	3C48	屢	屢
3C49	藁	藁	3C57	遮	遮	3C5D	杓	杓	3C5E	灼	灼	3D2B	繡	繡
3D36	酋	酋	3D6C	曙	曙	3D6D	渚	渚	3D72	薯	薯	3D73	蒨	蒨
3E25	哨	哨	3E33	廠	廠	3E3F	梢	梢	3E55	蔣	蔣	3E5F	醬	醬
3E64	鞘	鞘	3F2A	蝕	蝕	3F59	鞞	鞞	3F60	逗	逗	3F69	翠	翠
4022	摺	摺	4042	逝	逝	4066	蟬	蟬	4071	撰	撰	4072	栓	栓
4079	煎	煎	407A	煽	煽	407C	穿	穿	407D	箭	箭	4127	詮	詮
4128	賤	賤	4139	噌	噌	414C	遡	遡	414F	創	創	415F	搔	搔
4169	瘦	瘦	4237	揃	揃	423D	遜	遜	424D	驛	驛	425C	腿	腿
4263	黛	黛	426F	啄	啄	4275	濯	濯	4276	琢	琢	427D	蛸	蛸
4327	巽	巽	4329	辿	辿	432A	棚	棚	432D	鱒	鱒	432E	樽	樽
433D	簞	簞	4370	註	註	4375	瀦	瀦	437C	凋	凋	443D	抄	抄
4448	槌	槌	444A	鎚	鎚	444D	塚	塚	444F	搦	搦	445B	壺	壺

コード	78	83	コード	78	83	コード	78	83	コード	78	83	コード	78	83
4522	鄭	鄭	4527	擢	擢	452E	溺	溺	4536	填	填	453F	顛	顛
4548	堵	堵	454B	屠	屠	4551	菟	菟	4552	賭	賭	4557	礪	礪
4564	塘	塘	456E	檣	檣	4573	濤	濤	4578	禱	禱	463E	鵠	鵠
4642	瀆	洗	4654	潯	潯	4655	噸	噸	465B	遁	遁	465C	頓	頓
4661	那	那	4666	謎	謎	4667	灘	灘	466A	檣	檣	4676	邇	邇
4729	襴	襴	472A	衿	衿	4739	囊	囊	4757	牌	牌	4767	這	這
4768	蠅	蠅	4769	秤	秤	476D	剝	剝	4824	箸	箸	482E	潑	澆
4830	醃	醃	4840	叛	叛	4854	挽	挽	4862	扉	扉	4875	樋	樋
4922	柁	柁	4923	稗	稗	492F	逼	逼	4930	檜	桧	4932	媛	媛
4935	謬	謬	4940	廟	廟	494E	瀕	瀕	4951	頻	頻	4A43	蔽	蔽
4A4D	瞥	瞥	4A53	篇	篇	4A5A	婉	婉	4A79	庖	庖	4B22	泡	泡
4B29	蓬	蓬	4B4B	頰	頰	4B6A	楨	楨	4B70	鱒	鱒	4B78	迄	迄
4B79	儘	儘	4C4D	麵	麵	4C59	儲	儲	4C5F	餅	餅	4C62	粿	粿
4C79	藪	藪	4C7A	鑢	鑢	4C7C	愈	愈	4C7E	瘡	瘡	4D32	猷	猷
4D50	熔	熔	4D54	耀	耀	4D5A	遙	遙	4D69	萊	萊	4E4B	遼	遼
4E7A	漣	漣	4E7B	煉	煉	4E7C	簾	簾	4F21	蓮	蓮	4F31	榔	榔
4F36	籠	籠	4F39	蠟	蠟	5056	俛	儘	5122	僂	僂	513D	兔	兔
5147	冉	冉	514B	晃	晃	514D	冤	冤	5330	唸	唸	533A	唢	唢
5350	嗤	嗤	535E	嘲	嘲	536B	嚙	嚙	536C	嚮	嚮	5444	棚	棚
5445	堙	堙	5464	壺	壺	546C	𠂔	𠂔	553D	媾	媾	5563	冤	冤
5578	尨	尨	5622	屏	屏	5672	幣	幣	567D	廐	廐	567E	廐	廐
5824	悅	悅	5928	扁	扁	5960	扨	扨	596C	搆	搆	5978	攪	攪
5A39	攢	攢	5A4d	斃	斃	5A7A	暨	暨	5B45	杓	杓	5B4A	枊	枊
5B58	桧	桧	5B6B	桪	桪	5B6D	桷	檣	5B74	梔	梔	5D61	氈	氈
5E39	濤	濤	5E50	湮	湮	5E75	淮	灌	5E76	滬	滬	5F73	爛	爛
6026	爨	爨	605F	玼	玼	6076	瑤	瑤	612B	甄	甄	6130	蓑	蓑
6131	甕	甕	622B	皓	皓	6268	砢	礦	626A	砺	礪	626F	礪	礪
634A	稱	稱	6354	穉	穉	6359	窗	窗	635E	竈	竈	6439	簾	簾
6440	篝	篝	6446	篋	籠	6464	𦉳	𦉳	646E	糧	糧	6539	紕	紕
653B	紫	紫	6546	緦	緦	6646	翔	翔	6649	翮	翮	6764	𦉳	𦉳
6769	芍	芍	6772	苒	苒	6834	莫	莫	684D	范	范	683B	苾	苾
6874	蔗	蔗	6922	蕊	藁	692E	藪	藪	693C	藜	藜	695A	蛎	蠣
697E	蝙	蝙	6A24	蠅	蠅	6A27	螂	螂	6A3C	蟒	蟒	6A3D	蟒	蟒
6A6F	編	編	6B32	覲	覲	6B5D	諫	諫	6B66	編	編	6B76	譁	譁
6C4D	賤	賤	6C69	跚	跚	6C74	跟	跟	6D4E	輓	輓	6D6C	迪	迪
6D6E	邇	邇	6E29	遭	遭	6E3D	扈	扈	6E57	覺	覺	6F65	閭	閭
7033	睢	睢	7045	雷	雷	7051	靠	靠	7057	靱	靱	7074	頸	頸
7075	頤	頤	7159	騙	騙	722D	闔	闔	723C	終	終	724D	鯨	鯨
724E	鰐	鰐	7274	鶯	鶯	7351	麪	麪	7352	麪	麪	737D	龜	龜



## PCL-Jコード表

- この表では非漢字部分は横書き文字を示しています。縦書き文字についてはD-37ページの付表をご参照ください。
- f000～f7ffには文字が定義されていないため、本書では省略しています。これらのコードを指定した場合は空白が出力されます。

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8000																																
8020		!	"	#	\$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
8040	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	¥	]	^	°
8060	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{		}	~	.
8080																																
80a0		。	「	」	、	・	ヲ	ア	イ	ウ	エ	オ	ヤ	ユ	ヨ	ッ	ー	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ
80c0	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ン	ゝ	°
80e0																																
8100																																
8120																																
8140		´	°	´	´	´	´	´	´	´	´	´	´	´	´	´	—		／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	
8160	ゝ	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	＝	—	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	
8180	÷	＝	≠	<	>	Ⅶ	Ⅷ	∞	∞	♂	♀	。	、	”	℃	¥	\$	¢	£	%	#	&	*	@	§	☆	★	○	●	◎	◇	◆
81a0	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	↑	↓	↗	↘	↙	↘	↙	↘									ε	≡	⊂	⊃	⊄	⊅	⊆	
81c0																											∠	⊥	(	∅	▽	≡
81e0	≡	≡	≡	√	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	Å	%	#	b	♪	†	‡	¶				○				
8200																																
8220																																
8240																0	1	2	3	4	5	6	7	8	9							
8260	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z						
8280		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z					
82a0	あ	い	い	う	う	え	え	お	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	へ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た	だ	ち
82c0	ぢ	っ	っ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	が	ね	の	は	ば	を	ひ	び	び	ふ	ぶ	ふ	へ	べ	べ	は	ば	ぼ	ま	み	め
82e0	も	や	や	ゆ	ゆ	よ	よ	ら	り	る	れ	ろ	わ	わ	ゐ	ゑ	を	ん														
8300																																
8320																																
8340	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ	エ	エ	オ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ダ		
8360	チ	ヂ	ツ	ツ	ッ	ッ	テ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ	ヒ	ビ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ダ	
8380	ム	メ	モ	ヤ	ヤ	ユ	ユ	ヨ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	バ	パ	ヒ	ビ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ダ	
83a0	B	Γ	Δ	E	Z	H	Θ	I	K	Λ	M	N	Ξ	Ο	Π	P	Σ	T	Υ	Φ	X	Ψ	Ω								α	
83c0	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω									
83e0																																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8400																																
8420																																
8440	A	B	B	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю
8460	Я																а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	
8480	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я														—
84a0	┌	┐	└	┘	├	┤	┥	┦	┧	┨	┩	┪	┫	┬	┭	┮	┯	┰	┱	┲	┳	┴	┵	┶	┷	┸	┹	┺	┻	┼	┽	
84c0																																
84e0																																
8500																																
8520																																
8540																																
8560																																
8580																																
85a0																																
85c0																																
85e0																																
8600																																
8620																																
8640																																
8660																																
8680																																
86a0																																
86c0																																
86e0																																
8700																																
8720																																
8740	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	ミ	
8760	キ	セ	メ	グ	ト	ア	ケ	リ	ワ	カ	ド	セン	バ	シ	ダ	mm	cm	km	mg	kg	cc	m²									臈	
8780	”	”	No.	K.K.	TEL	⊕	⊗	⊙	⊚	⊛	(株)	(有)	(代)	胎	証	囍	≡	≡	∫	∫	Σ	√	⊥	∠	⊥	∠	∴	∩	∪			
87a0																																
87c0																																
87e0																																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8800																																
8820																																
8840																																
8860																																
8880																															亜	
88a0	咂	娃	阿	哀	愛	挨	始	逢	葵	茜	穗	惡	握	渥	旭	葦	鯨	梓	庄	幹	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾	鮎	或	栗	衿	
88c0	安	庵	按	暗	案	闇	鞍	杏	以	伊	位	依	偉	困	夷	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	緯	胃	菱	衣	
88e0	謂	違	遺	医	井	亥	域	育	郁	磯	一	忝	溢	逸	稻	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭				
8900																																
8920																																
8940	院	陰	隱	韻	吋	右	宇	烏	羽	迂	雨	卯	鵪	窺	丑	確	白	過	噓	唄	鬱	蔚	鰻	姥	厥	浦	瓜	閨	噂	云	運	雲
8960	荏	餌	叡	營	嬰	影	映	曳	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	穎	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	悅	謁	越	閨	榷	厭	運	雲
8980	園	堰	奄	宴	延	怨	掩	援	沿	演	炎	焰	煙	燕	猿	緣	艷	苑	菌	遠	鉛	駕	塩	於	汚	甥	凹	央	奧	往	心	押
89a0	旺	橫	欧	毆	王	翁	襖	鶯	鳴	岡	沖	茨	億	屋	憶	臆	臆	桶	杜	乙	俺	卸	恩	温	穩	甥	下	化	飯	何	伽	過
89c0	佳	加	可	嘉	夏	嫁	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓	課	改				
89e0	霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕	介	會	解	回	塊	壞	廻	快	怪	悔	恢	懷	戒	拐				
8a00																																
8a20																																
8a40	魁	晦	械	海	灰	界	皆	繪	芥	蟹	開	階	貝	凱	効	外	咳	害	崖	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	湮	馨	蛙	垣
8a60	柿	蛭	鉤	劃	嚇	各	廓	括	攪	格	核	殼	獲	確	穫	覺	角	赫	較	郭	闊	隔	革	學	街	該	鎧	骸	湮	馨	蛙	垣
8a80	櫃	梶	鯀	渴	割	喝	恰	括	活	渴	滑	葛	褐	轄	且	鯉	叶	桃	樺	輶	株	兜	竈	蒲	釜	樂	額	顙	掛	笠	塹	
8aa0	刈	苕	瓦	乾	侃	冠	寒	刊	勘	渴	卷	喚	堪	姦	完	鯉	寬	干	樺	輶	株	兜	竈	蒲	釜	樂	額	顙	掛	笠	塹	
8ac0	澗	灌	環	甘	監	看	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	鯉	諫	貫	較	郭	闊	隔	革	學	街	該	鎧	骸	湮	馨	蛙	垣
8ae0	癌	眼	岩	翫	贗	雁	頑	顏	願	企	伎	危	喜	器	基	奇	嬉	寄	岐	鑑	間	閑	閑	機	旗	既	期	棋	棄			
8b00																																
8b20																																
8b40	機	歸	毅	氣	汽	畿	祈	季	稀	紀	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎	鬼	龜	偽	儀	妓	宜	戲	技	擬	欺	犧	疑	祇	
8b60	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	却	客	脚	虐	逆	丘	久	休	戲	技	擬	欺	犧	疑	祇		
8b80	朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笈	級	糾	給	詰	砧	杵	却	客	脚	虐	逆	丘	久	休	戲	技	擬	欺	犧	疑	祇		
8ba0	俠	僑	兇	競	共	兇	協	匡	卿	叫	喬	境	峽	強	怯	巨	恭	挾	拳	渠	虛	許	仇	宜	戲	技	擬	欺	犧	疑	祇	
8bc0	饗	驚	仰	凝	堯	曉	業	局	曲	極	玉	桐	秆	僅	均	恐	恭	挾	拳	渠	虛	許	仇	宜	戲	技	擬	欺	犧	疑	祇	
8be0	金	吟	銀	九	俱	句	區	狗	玖	矩	苦	躬	驅	駟	具	愚	虞	喰	欣	欽	琴	禁	禽	筋	櫛	櫛	屈					

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8c00																																
8c20																																
8c40	掘	窟	杏	靴	轡	窪	熊	隈	衆	栗	縲	桑	歛	勲	君	薰	訓	群	軍	郡	卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭	珪	型	
8c60	形	徑	恵	慶	慧	憩	掲	携	敬	景	桂	溪	畦	稽	系	經	繼	繁	野	荖	荊	蚩	計	詣	警	輕	頸	鷄	芸	珪	契	
8c80	劇	戟	擊	激	隙	朽	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件	俚	倦	健	兼	券	劍	喧	圈	堅	嫌	建	憲	懸	鯨	檢	
8ca0	權	牽	犬	猷	研	硯	絹	具	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	險	頭	驗	鹵	元	原	嚴	幻	弦	減	源	玄	現	絃	捲	驗	
8cc0	限	乎	個	古	呼	固	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐	糊	侯	候	胡	菰	虎	誇	跨	鉗	雇	顧	鼓	互	言	午	
8ce0	吳	吾	娛	後	御	悟	梧	櫛	瑚	基	語	誤	護	餉	乞	鯉	交	佼	侯	候	倅	光	公	功	効	勾	厚	口	向			
8d00																																
8d20																																
8d40	后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	庠	庚	康	弘	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江	洪	
8d60	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	網	耕	考	肯	肱	腔	膏	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	校	梗	構	江	浩	
8d80	項	香	高	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	趨	克	刻	告	國	穀	酷	鵠	黑	獄	漉	腰	甌	忽	鋼	閭	込	此	
8da0	頃	今	困	坤	壘	婚	恨	懇	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	良	魂	些	佐	叉	唆	嵯	左	差	查	沙	磋	砂	詐	鎖	坐	
8dc0	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歲	濟	災	采	犀	碎	皆	祭	齋	細	菜	裁	際	劑	在	材	罪	
8de0	財	冴	坂	阪	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜	鮭	笹	冊	刷				
8e00																																
8e20																																
8e40	察	撝	撮	擦	札	殺	薩	雜	阜	鯖	捌	鏑	鮫	皿	晒	三	傘	參	山	慘	撒	散	棧	燦	珊	產	算	纂	蠶	讚	贊	
8e60	餐	斬	暫	殘	仕	仔	伺	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿	子	屍	市	師	志	思	燦	珊	產	算	纂	蠶	讚	贊	
8e80	死	氏	獅	祉	私	糸	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌	諮	資	賜	雌	飼	齒	事	指	支	孜	斯	纂	蠶	讚	贊	
8ea0	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	耳	自	時	辭	汐	鹿	式	識	鳴	竺	軸	穴	雲	七	叱	似	兒	斯	纂	蠶	讚	贊	酸	
8ec0	実	蔀	篠	惻	柴	芝	屢	蕊	縞	含	写	射	捨	赦	斜	煮	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	失	尺	纂	蠶	讚	贊	酸	
8ee0	錫	若	寂	弱	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	壽	授	樹	綬	需	尺	纂	蠶	讚	贊	
8f00																																
8f20																																
8f40	宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	終	繡	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴	輯	遇	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	戎	柔	
8f60	汁	洩	獸	縱	重	銃	叔	夙	宿	淑	祝	縮	肅	塾	熟	衆	術	述	俊	峻	春	瞬	舜	穉	醜	准	住	充	十	戎	柔	
8f80	準	潤	盾	純	巡	遵	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	出	術	述	俊	峻	春	瞬	舜	穉	醜	准	住	充	十	戎	柔	
8fa0	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	獎	妾	娼	宵	將	小	尚	庶	出	術	述	俊	峻	春	瞬	舜	穉	醜	准	住	充	十	戎	柔	
8fc0	沼	消	涉	湘	燒	焦	照	症	省	硝	礮	祥	称	尚	庶	出	術	述	俊	峻	春	瞬	舜	穉	醜	准	住	充	十	戎	柔	
8fe0	鐘	障	鞞	上	丈	丞	乘	冗	剩	城	場	壤	娘	常	情	擾	条	杖	淨	狀	暈	穰	蒸	讓	釀	錠	囑	瑱	賞	鍾		

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9000																																
9020																																
9040	拭	植	殖	燭	織	職	色	舐	食	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寢	審	心	慎	振	新	晉	森	榛	浸	深	申	疹	真	神
9060	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬	尋	甚	盡	腎	訊	迅	陣	鞞	筭	諏	須	酢	囟	厨	
9080	逗	吹	垂	帥	推	水	炊	睡	粹	翠	衰	遂	醉	錐	錘	隨	瑞	髓	崇	嵩	數	枢	趨	雛	据	杉	相	菅	頗	雀	澄	
90a0	摺	寸	世	瀨	畝	是	凄	制	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	聲	製	西	裾	證	
90c0	逝	醒	青	靜	齊	稅	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙	接	摺	誠	誓	節	
90e0	說	雪	絕	舌	蟬	仙	先	千	占	宣	專	尖	川	戰	扇	撰	栓	梅	泉	淺	洗	染	潛	煎	煽	旋	穿	線				
9100																																
9120																																
9140	織	羨	腺	舛	船	薦	詮	賤	踐	選	遷	銑	銑	閃	鮮	前	善	漸	然	全	禪	繕	膳	糗	噌	塑	咀	措	曾	楚	狙	
9160	疏	疎	礎	祖	租	粗	素	組	蘇	訴	阻	溯	鼠	僧	創	雙	叢	倉	喪	壯	奏	爽	宋	層	叵	忽	想	搜	曾	搔		
9180	操	早	曹	巢	槍	槽	漕	燥	爭	瘦	相	窓	槽	総	綜	聰	草	莊	葬	蒼	藻	裝	走	送	遭	鎗	霜	像	增	憎	臟	
91a0	蔵	贈	造	促	側	則	息	捉	束	測	駝	足	速	俗	屬	賊	族	卒	袖	袖	揃	存	孫	尊	損	村	遜	他	多	汰		
91c0	訖	唾	墮	妥	惰	打	舵	陀	駝	駝	駝	堆	堆	耐	耐	耐	待	怠	怠	態	戴	替	泰	滯	胎	腿	袋	貸	退	速		
91e0	隊	黛	鯛	代	台	大	第	醍	題	鷹	淹						扱	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁								
9200																																
9220																																
9240	叩	但	達	辰	奪	脫	豎	迎	棚	谷	狸	鰐	樽	誰	丹	單	嘆	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	筆	綻	耽	胆	
9260	蛋	誕	鍛	団	壇	彈	斷	暖	檀	段	男	談	値	知	地	弛	恥	智	池	痴	稚	置	歎	蠅	遲	炭	築	畜	綻	耽	胆	
9280	逐	秩	窒	茶	嫡	着	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷	單	智	池	痴	稚	置	歎	蠅	遲	炭	築	畜	綻	耽	胆	
92a0	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	調	調	痴	稚	置	歎	蠅	遲	炭	築	畜	綻	耽	胆	
92c0	賃	鎮	陳	津	墜	椎	追	鎚	鎚	痛	通	塚	庭	悌	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締	艇	訂	締	蹄	蹄	吊	鶴	
92e0	亭	低	停	偵	剌	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	悌	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締	艇	訂	締	蹄	蹄	吊	鶴	
9300																																
9320																																
9340	邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	鎬	溺	哲	徹	撤	轍	迭	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	顛	点	
9360	伝	殿	澱	田	電	兎	吐	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟	賭	途	都	鈇	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	顛	点	
9380	凍	刀	唐	塔	塘	套	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	棹	棟	盜	淘	湯	涛	鐸	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	顛	点	
93a0	蕩	藤	討	騰	豆	踏	逃	透	鐙	陶	頭	騰	閤	働	動	同	竈	導	懂	撞	洞	甸	賑	肉	虹	甘	日	乳	入			
93c0	洩	特	督	禿	篤	毒	獨	読	析	橡	凸	突	楸	屈	薦	苦	寅	瀝	滯	噸	屯	甸	賑	肉	虹	甘	日	乳	入			
93e0	内	乍	風	雍	謎	灘	捺	鍋	梢	馴	繩	啜	楠	楠	軟	難	汝	二	尼	忒	迹	甸	賑	肉	虹	甘	日	乳	入			



	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	
9400																																	
9420																																	
9440	如	尿	韭	任	妊	忍	認	濡	襦	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	燃	粘	乃	廼	之	埜	囊	惱	濃	納	能	腦	膿	農		
9460	視	蚤	巴	把	播	霸	杷	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	庖	拌	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配	倍	培	媒	梅		
9480	煤	煤	狼	買	壳	賠	陪	這	蠅	秤	矧	荻	伯	剥	博	拍	柏	泊	箔	箔	粕	薄	迫	曝	漠	爆	縛	縛	莫	駁	麦		
94a0	箱	碯	筭	肇	筭	爐	幡	肌	烟	帛	八	鉢	澆	癸	醜	髮	伐	罰	挽	筏	閥	鳩	噉	蛤	隼	伴	判	半	反	帆			
94c0	搬	斑	板	汎	汎	版	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	采	煩	煩	飯	挽	晚	番	盤	盤	微	匪	卑	否	妃	庇	彼	悲		
94e0	扉	批	披	斐	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被	誹	費	避	非	飛	樋	簾	簾	尾	微	毘	毘	眉	美					
9500																																	
9520																																	
9540	鼻	柸	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姬	媛	紐	百	謬	俵	彪	標	水	漂	瓢	票	表	評	豹	廟	
9560	描	病	秒	苗	錨	鉦	蒜	蛭	鱸	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻	敏	瓶	不	付	埠	夫	婦	富	富	布	府	怖	敷	福		
9580	斧	普	浮	父	符	腐	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫	焚	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蔭	伏	副	復	幅	福		
95a0	腹	復	覆	淵	弗	弘	沸	仏	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮	粉	糞	紛	雰	文	閒	丙	併	兵	摒	幣	弊	柄		
95c0	並	蔽	閉	陸	米	頁	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	篋	偏	變	片	篇	編	刃	返	遍	便	勉	挽	弁	鞭	保	鋪	鋪	圃	捕	
95e0	步	甫	補	輔	穗	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣	俸	包	呆	報	奉	寶	返	峰	崩	庖	抱	捧	放	方	朋				
9600																																	
9620																																	
9640	法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬	蜂	褒	訪	豐	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴	望	某	棒	
9660	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿	銓	防	吠	頰	北	僕	卜	墨	撲	朴	牧	睦	穆	釦	勃	沒	殆	堀	幌	奔	本	凡	盆	漫		
9680	摩	磨	魔	麻	埋	妹	昧	枚	每	哩	類	幕	膜	枕	鮪	樞	樸	樹	亦	侯	又	抹	末	沫	迄	幌	奔	本	凡	盆	漫		
96a0	蔓	味	未	魅	已	箕	岬	枚	密	湊	蓑	稔	脈	妙	耗	民	眠	務	夢	無	牟	矛	霧	鷓	僂	媚	萬	名	命	盟			
96c0	迷	銘	鳴	姪	牝	滅	免	綿	緬	緬	面	麵	摸	模	茂	妄	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	蒙	木	木	目	愈	愈	愈	愈		
96e0	粉	賁	問	悶	紋	門	勿	也	治	夜	爺	耶	野	弥	矢	厄	役	約	葉	葉	躍	靖	靖	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳		
9700																																	
9720																																	
9740	諭	輪	唯	佑	優	勇	有	幽	悠	憂	揖	有	柚	湧	湧	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	余	与	營		
9760	輿	預	傭	幼	妖	容	庸	搖	擁	曜	楊	樣	洋	溶	湧	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	余	与	營		
9780	沃	浴	翌	翼	淀	羅	螺	裸	萊	賴	雷	洛	絡	落	溶	亂	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	余	与	營		
97a0	裏	裡	里	離	陸	律	率	立	掠	賴	雷	洛	絡	落	溶	亂	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	余	与	營		
97c0	梁	涼	涼	療	瞭	稜	糧	良	諒	量	陵	領	溜	流	溜	厘	列	淋	淋	琳	臨	臨	麟	麟	麟	麟	麟	麟	麟	麟	麟	麟	
97e0	伶	例	冷	勵	嶺	伶	玲	礼	鈴	鈴	零	零	零	零	零	零	零	零	零	零	零	零	零	零	零	零	零	零	零	零	零	零	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9800																																
9820																																
9840	蓮	連	鍊	呂	魯	櫓	炉	賂	路	露	勞	婁	廊	弄	朗	樓	榔	浪	漏	牢	狼	箠	老	聾	蠟	郎	六	麓	禄	肋	録	論
9860	倭	和	話	歪	賄	脇	惑	杵	驚	互	亘	鰐	詫	蕈	蕨	梳	灣	碗	腕													
9880																															式	
98a0	丐	丕	个	卩	丂	井	丿	乂	乖	乘	亂	丿	豫	爭	舒	式	于	亞	亟	一	亢	京	毫	亶	从	仍	仄	仆	仂	仗	仞	
98c0	仵	价	伉	佚	估	佛	佝	佗	佇	佶	侈	侏	佗	佻	佩	佰	侑	佯	來	侖	僥	俟	俅	俚	俛	俚	俚	俚	俚	俚	倚	
98e0	倨	偃	倪	倥	倅	倅	倅	倅	倅	倅	倅	倅	倅	倅	倅	倅	倅	倅	倅	倅	倅	倅	倅	倅	倅	倅	倅	倅	倅	倅	倅	
9900																																
9920																																
9940	兪	僇	傳	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	僇	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	儕	
9960	兪	兮	冀	門	回	冊	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	冫	冫	冫	冫	冫	冫	冫	冫	冫	冫	冫	冫	冫	冫	冫	
9980	鳳	口	函	刃	刊	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	刂	
99a0	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	劬	
99c0	世	井	己	準	卞	卞	卞	卞	卞	卞	卞	卞	卞	卞	卞	卞	卞	卞	卞	卞	卞	卞	卞	卞	卞	卞	卞	卞	卞	卞	卞	
99e0	吭	吼	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	吮	
9a00																																
9a20																																
9a40	咫	晒	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	咤	
9a60	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	啞	
9a80	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	噫	
9aa0	國	圍	圓	團	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	
9ac0	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	圪	
9ae0	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	
9b00																																
9b20																																
9b40	奸	妁	妝	佞	佞	妣	姐	姆	姨	姜	妍	姘	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娉	娉	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	媽	媽	
9b60	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽
9b80	它	宦	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸	宸
9ba0	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏	屏
9bc0	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑
9be0	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后	后



	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9c00																																
9c20																																
9c40	廖	廣	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	弃	弃	弃	弃	弋	弋	弋	弋	弋	弋	弋	弋	弋	弋	弋	
9c60	象	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	狝	狝	狝	狝	狝	狝	狝	狝	狝	狝	狝	狝	狝	狝	狝	
9c80	怙	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	
9ca0	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	
9cc0	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	
9ce0	悞	悞	悞	悞	悞	悞	悞	悞	悞	悞	悞	悞	悞	悞	悞	悞	悞	悞	悞	悞	悞	悞	悞	悞	悞	悞	悞	悞	悞	悞	悞	
9d00																																
9d20																																
9d40	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	
9d60	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜	
9d80	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	振	
9da0	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	擒	
9dc0	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	
9de0	杏	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	呢	
9e00																																
9e20																																
9e40	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	曄	
9e60	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	杼	
9e80	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	梳	
9ea0	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	棧	
9ec0	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	
9ee0	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	椏	
9f00																																
9f20																																
9f40	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	槩	
9f60	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	歡	
9f80	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾	麾
9fa0	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	泛	
9fc0	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆	淆
9fe0	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
e000																																
e020																																
e040	漾	漓	涵	澆	潺	漚	澁	澀	潯	潛	潛	潭	激	潼	潘	澎	漚	濂	潦	澳	泮	澡	澤	澹	漬	濤	濟	濕	濬	灇	濱	
e060	濮	濛	瀉	澆	澆	漚	澁	澀	潯	潛	潛	潭	激	潼	潘	澎	漚	濂	潦	澳	泮	澡	澤	澹	漬	濤	濟	濕	濬	灇		
e080	烙	焉	烽	焜	焜	煥	熙	熙	煥	熙	熙	煥	熙	煥	熙	熙	煥	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	
e0a0	耀	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	爍	
e0c0	猱	猱	猱	猱	猱	猱	猱	猱	猱	猱	猱	猱	猱	猱	猱	猱	猱	猱	猱	猱	猱	猱	猱	猱	猱	猱	猱	猱	猱	猱	猱	
e0e0	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	珥	
e100																																
e120																																
e140	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	
e160	畫	畫	畫	畫	畫	畫	畫	畫	畫	畫	畫	畫	畫	畫	畫	畫	畫	畫	畫	畫	畫	畫	畫	畫	畫	畫	畫	畫	畫	畫	畫	
e180	痼	痼	痼	痼	痼	痼	痼	痼	痼	痼	痼	痼	痼	痼	痼	痼	痼	痼	痼	痼	痼	痼	痼	痼	痼	痼	痼	痼	痼	痼	痼	
ela0	兀	癸	癸	癸	癸	癸	癸	癸	癸	癸	癸	癸	癸	癸	癸	癸	癸	癸	癸	癸	癸	癸	癸	癸	癸	癸	癸	癸	癸	癸	癸	
elc0	昵	真	真	真	真	真	真	真	真	真	真	真	真	真	真	真	真	真	真	真	真	真	真	真	真	真	真	真	真	真	真	
ele0	矜	矜	矜	矜	矜	矜	矜	矜	矜	矜	矜	矜	矜	矜	矜	矜	矜	矜	矜	矜	矜	矜	矜	矜	矜	矜	矜	矜	矜	矜	矜	
e200																																
e220																																
e240	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	磧	
e260	菰	菰	菰	菰	菰	菰	菰	菰	菰	菰	菰	菰	菰	菰	菰	菰	菰	菰	菰	菰	菰	菰	菰	菰	菰	菰	菰	菰	菰	菰	菰	
e280	竇	竇	竇	竇	竇	竇	竇	竇	竇	竇	竇	竇	竇	竇	竇	竇	竇	竇	竇	竇	竇	竇	竇	竇	竇	竇	竇	竇	竇	竇	竇	
e2a0	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	
e2c0	簞	簞	簞	簞	簞	簞	簞	簞	簞	簞	簞	簞	簞	簞	簞	簞	簞	簞	簞	簞	簞	簞	簞	簞	簞	簞	簞	簞	簞	簞	簞	
e2e0	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	料	
e300																																
e320																																
e340	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	
e360	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總	總
e380	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹	縹
e3a0	罌	罌	罌	罌	罌	罌	罌	罌	罌	罌	罌	罌	罌	罌	罌	罌	罌	罌	罌	罌	罌	罌	罌	罌	罌	罌	罌	罌	罌	罌	罌	罌
e3c0	翅	翅	翅	翅	翅	翅	翅	翅	翅	翅	翅	翅	翅	翅	翅	翅	翅	翅	翅	翅	翅	翅	翅	翅	翅	翅	翅	翅	翅	翅	翅	翅
e3e0	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰

[illegible]

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
e800																																
e820																																
e840	鎚	錢	錚	鋳	鋤	鉦	鋳	鋳	鋳	鋳	鋳	鋳	鋳	鋳	鋳	鋳	鋳	鑲	鑲	鑲	鑲	鎔	鑲	鑲	鑲	鑲	鑲	鑲	鑲	鑲	鑲	
e860	鎔	鑲	鑲	鑲	鑲	鑲	鑲	鑲	鑲	鑲	鑲	鑲	鑲	鑲	鑲	鑲	鑲	鑲	鑲	鑲	鑲	鑲	鑲	鑲	鑲	鑲	鑲	鑲	鑲	鑲	鑲	
e880	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	
e8a0	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	
e8c0	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	
e8e0	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	
e900																																
e920																																
e940	顧	顧	顧	風	颯	颯	颯	颯	颯	颯	颯	飢	飢	飢	飢	餉	餉	餉	飢	飢	飢	飢	飢	飢	飢	飢	飢	飢	飢	飢	飢	
e960	饒	饒	饒	風	馥	馥	馥	馥	馥	馥	馥	飢	飢	飢	飢	餉	餉	餉	飢	飢	飢	飢	飢	飢	飢	飢	飢	飢	飢	飢	飢	
e980	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	
e9a0	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	
e9c0	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	
e9e0	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	
ea00																																
ea20																																
ea40	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠		
ea60	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠		
ea80	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠		
ea00	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠		
eac0																																
ea00																																
eb00																																
eb20																																
eb40																																
eb60																																
eb80																																
eba0																																
ebc0																																
ebe0																																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
ec00																																
ec20																																
ec40																																
ec60																																
ec80																																
eca0																																
ecc0																																
ece0																																
ed00																																
ed20																																
ed40	續	嬰	鎡	銈	葩	悟	炆	昱	精	銀	昇	彌	亅	乞	任	公	仔	但	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	
ed60	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	倂	
ed80	塚	增	撫	爰	麥	翁	裔	裔	好	妹	孖	勛	勻	勻	匡	公	厓	厓	厓	厓	厓	厓	厓	厓	厓	厓	厓	厓	厓	厓	厓	
eda0	恕	悅	愠	愠	惕	愠	憚	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	愠	
edc0	障	嘻	曹	肸	朗	杻	杻	杻	杻	杻	杻	杻	杻	杻	杻	杻	杻	杻	杻	杻	杻	杻	杻	杻	杻	杻	杻	杻	杻	杻	杻	
ede0	活	泣	涪	涪	涪	涪	涪	涪	涪	涪	涪	涪	涪	涪	涪	涪	涪	涪	涪	涪	涪	涪	涪	涪	涪	涪	涪	涪	涪	涪	涪	
ee00																																
ee20																																
ee40	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	狢	
ee60	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪
ee80	董	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹	藹
eea0	鈇	鈇	鈇	鈇	鈇	鈇	鈇	鈇	鈇	鈇	鈇	鈇	鈇	鈇	鈇	鈇	鈇	鈇	鈇	鈇	鈇	鈇	鈇	鈇	鈇	鈇	鈇	鈇	鈇	鈇	鈇	鈇
eec0	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅	銅
eee0	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高
ef00																																
ef20																																
ef40																																
ef60																																
ef80																																
efa0																																
efc0																																
efe0																																



	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
f800																																
f820																																
f840																																
f860																																
f880																																
f8a0																																
f8c0																																
f8e0																																
f900																																
f920																																
f940																																
f960																																
f980																																
f9a0																																
f9c0																																
f9e0																																
fa00																																
fa20																																
fa40	i	ii	iii	iv	v	vi	vii	viii	ix	x	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	ㄣ	ㄥ	ㄦ	ㄧ	ㄨ	ㄩ	ㄴ	ㄷ	ㄹ	ㄺ		
fa60	葩	倍	炆	昱	精	銀	昇	彌	𠂇	乞	任	公	仔	但	𠂇	佞	仇	佻	侔	侔	倭	倭	倭	倭	倭	倭	倭	倭	倭	倭		
fa80	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇		
faa0	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇		
fac0	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇		
fae0	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇		
fb00																																
fb20																																
fb40	泣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣		
fb60	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣		
fb80	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣	珣		
fba0	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇		
fbcb0	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇		
fbe0	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇		

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
fc00																																
fc20																																
fc40	𩚑	𩚒	𩚓	𩚔	𩚕	𩚖	𩚗	𩚘	𩚙	𩚚	𩚛	𩚜	𩚝																			
fc60																																
fc80																																
fca0																																
fcc0																																
fce0																																
fd00																																
fd20																																
fd40																																
fd60																																
fd80																																
fda0																																
fdc0																																
fde0																																
fe00																																
fe20																																
fe40																																
fe60																																
fe80																																
fea0																																
fec0																																
fee0																																
ff00																																
ff20																																
ff40																																
ff60																																
ff80																																
ffa0																																
ffc0																																
ffe0																																



付表: 非漢字部分縦書き用

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8000																																
8020		!	"	#	\$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
8040	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	¥	]	^	
8060	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{		}	~	.
8080																																
80a0		。	「	」	、	・	ヲ	ア	イ	ウ	エ	オ	ヤ	ユ	ヨ	ッ	ー	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ
80c0	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ン	°	
80e0																																
8100																																
8120																																
8140		’	°	’	’	’	’	’	’	’	’	’	’	’	’	’	—															
8160	ゝ	≡	—	…	…	’	’	”	”	(	)	[	]	[	]	{	}	<	>	《	》	「	」	『	』	【	】	+	—	+	×	
8180	÷	≡	#	√	△	▽	※	フ	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	\$	\$	¢	£	%	#	&	*	@	§	☆	★	○	●	◎	
81a0	□	■	△	▲	▽	▼	※	フ	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	¥	\$	¢	£	%	#	&	*	@	§	☆	★	○	●	◎	
81c0	□	■	△	▲	▽	▼	※	フ	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	¥	\$	¢	£	%	#	&	*	@	§	☆	★	○	●	◎	
81e0	≡	≡	≡	√	△	▽	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
8200																																
8220																																
8240																																
8260	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z						
8280		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z					
82a0	あ	い	い	う	う	え	え	お	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	こ	こ	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	そ	ぞ	み	だ	
82c0	ぢ	つ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	こ	こ	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	そ	ぞ	み	だ
82e0	も	や	や	ゆ	ゆ	よ	よ	ら	り	る	れ	ろ	わ	わ	る	ゑ	を	ん														
8300																																
8320																																
8340	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ	エ	エ	オ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	ケ	コ	コ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ソ	タ	ダ		
8360	チ	ヂ	ツ	ツ	テ	テ	ト	ト	ナ	ナ	ニ	ニ	ネ	ネ	ノ	ノ	ハ	ハ	バ	バ	フ	フ	フ	フ	ヘ	ベ	ベ	ホ	ボ	ボ	タ	
8380	ム	メ	モ	モ	ヤ	ヤ	ユ	ユ	ヨ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ロ	ワ	ワ	バ	バ	フ	フ	フ	フ	ヘ	ベ	ベ	ホ	ボ	ボ	タ	
83a0	B	Γ	Δ	E	Z	H	Θ	I	K	Λ	M	N	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω								α	
83c0	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω									
83e0																																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8400																																
8420																																
8440	A	B	B	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю
8460	Я																а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	ю
8480	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я														
84a0	—	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г	Г
84c0																																
84e0																																
8500																																
8520																																
8540																																
8560																																
8580																																
85a0																																
85c0																																
85e0																																
8600																																
8620																																
8640																																
8660																																
8680																																
86a0																																
86c0																																
86e0																																
8700																																
8720																																
8740	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	”
8760	キ	ク	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	cm	km	mg	kg	Σ	cc	√	∟	∠	∠	∠	∠	∠	∠	∠	∠
8780	”	”	No.	KL	TEL	上	中	下	左	右	株	有	代	監	延	脚	≡	≡	∫	φ	Σ	cc	√	∟	∠	∠	∠	∠	∠	∠	∠	∠
87a0																																
87c0																																
87e0																																

---

# 用語集

---

## dpi (dots per inch)

解像度を表す単位です。1インチにプリントするドット数を表します。

## IEEE1284

プリンタとコンピュータを接続する標準的な規格です。この規格はIEEE (Institute of Electrical and Electronic Engineers) で1994年に制定されました。

## KIR (Kyocera Image Refinement)

京セラ独自のスムージング機能です。この機能はプリンタの解像度をソフト的に向上させ、高品質な印刷を実現します。初期設定ではオンに設定されています。

## KM-NET VIEWER

ネットワーク上のプリンタの状態を確認できます。付属のCD-ROM (Kyocera Mita Digital Library) に収録されている、ネットワークマネジメントツールです。

## Kyocera Mita Document Library

本プリンタに付属のCD-ROMです。このCD-ROMには、使用説明書、プリンタドライバ、ユーティリティソフトなどが添付されています。

## MB (mega bytes)

データの量を表す単位です。1 MB は1,024 KB (=1,048,576 bytes) に相当します。

## RAMディスク

プリンタのメモリーの一部を利用した仮想ディスク装置で、プリンタの総メモリーの中から、任意のメモリーサイズをRAMディスクとして設定することによって、電子ソート (印刷時間の短縮) などの機能が使えるようになります。

## アウトラインフォント

アウトラインフォントではフォントの輪郭を数式によって記録しており、この数式の値を変更することで文字の拡大、縮小などを行います。フォントの輪郭が数式で記録されているため、拡大しても輪郭のなめらかな美しい印刷が行えます。フォントサイズは0.25ポイント単位で最大999.75ポイントまで設定することができます。

## エコプリント (EcoPrint)

トナーを節約するための印刷モードです。エコプリントモードでの印刷は通常モードでの印刷よりも薄くなります。初期設定ではエコプリントモードはオフに設定されています。

## エミュレーション

他のプリンタと同じように機能することです。本プリンタはPCL、PC-PR201/65A、IBM5577、EPSON VP-1000、FMPR-359FIのエミュレーションを備えています。

## オフライン

受信したデータを処理しない状態です。印刷するにはオンラインに切り替えてください。

## オンライン

受信したデータを処理して印刷できる状態です。

## 拡張メモリー

プリンタのメモリー容量を増やすための増設用のメモリー (オプション) です。本プリンタは1つの拡張ソケットを装備しており、32 MB、64 MB、128 MB、256 MB のDIMMの内から増設できます。本プリンタで使用するDIMMについては京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にお問い合わせください。電話番号は最終ページをご覧ください。

## カセットモード

多目的トレイの動作モードです。このモードは、給紙カセットと同じように用紙を連続して給紙することができます (約200枚)。

## ステータスページ

ステータスページを印刷すると、搭載メモリー容量、総印刷枚数、給紙元の設定などプリンタに関する様々な情報を確認することができます。

## スリープモード

省電力のために設けられているプリンタの動作モードで、プリンタ本体の操作やデータの送受信が一定の時間行われないとスリープモードに移行します。スリープモード時は電力の消費は最小に抑えられます。スリープモードへの移行時間は初期設定で15分に設定されていますが、操作パネルから設定を変更することができます。

## 操作パネル

プリンタ上部にあります。操作パネルにはインジケータ、キーおよびメッセージディスプレイがあります。インジケータやメッセージディスプレイはプリンタの状態を表示します。また、キーを押すことによって、プリンタのオンラインとオフラインを切り替えたり、印刷をキャンセルしたりすることができます。

## 多目的(MP)トレイ

プリンタの給紙トレイです。封筒、ハガキ、OHPシート、ラベル用紙などを印刷するときは、給紙カセットではなく多目的トレイから給紙してください。

## パラレルインタフェース

パラレルインタフェースを使用した場合、プリンタとコンピュータ間のデータ転送は8ビットで行われます。本プリンタは、IEEE1284準拠の双方向通信に対応しています。

## プリスクライブ(PRESCRIBE)コマンド

京セラミタプリンタに搭載されている独自のプリンタ制御言語で、プリンタに必要な様々な設定を行うことができます。また、テキストフォーマットで記述されたわかりやすいコマンドであるため、容易にプログラミングを行うことができます。

## プリンタドライバ

アプリケーションで作成したデータを印刷するために使用するソフトウェアです。プリンタドライバは、プリンタに付属のCD-ROM(Kyocera Mita Document Library)に収録されています。プリンタに接続したコンピュータにインストールしてください。

## 優先モード

多目的トレイの動作モードです。このモードでは、多目的トレイに用紙をセットしている場合には他の給紙元を選択していても多目的トレイから優先して給紙します。初期設定ではカセットモードに設定されていますが、操作パネルから優先モードに切り替えることができます。

## ラスタライズ

文字や画像の印刷データを、プリンタで印刷するために小さな点の集まりとして表現することです。



# 索引

<b>D</b>	DIMM .....	B-3
<b>E</b>	Ecoprint .....	2-35, 用語集-2
	e-MPS機能 .....	2-37
<b>F</b>	FRPO .....	6-1
<b>I</b>	IBM(シフトJIS)漢字コード表 .....	D-12
	IEEE1284 .....	用語集-2
<b>J</b>	JIS漢字コード表 .....	D-2
<b>K</b>	KC-GL .....	2-26
	KIR (Kyocera Image Refinement) -x, 2-34, 用語集-2	
	KM-NET VIEWER .....	-xi, 用語集-2
	KPDL 3 .....	B-2, B-3
	Kyocera Mita Document Library .....	用語集-2
<b>M</b>	MP搬送ユニット .....	5-13
<b>O</b>	OCR .....	7-1
	OCRキャラクタコード表 .....	D-19
<b>P</b>	PCL-Jコード表 .....	D-23
	PDFダイレクトプリント .....	-xi
	PRESCRIBE .....	用語集-3
<b>R</b>	RAMディスク .....	用語集-2
<b>あ</b>	アウトラインフォント .....	用語集-2
	アモルファスシリコンドラム .....	-x
<b>い</b>	一時コードジョブ .....	2-38, 2-43
	印刷濃度 .....	2-56
	印刷範囲の補正 .....	2-36
	印刷品質 .....	5-3
	印刷方向 .....	2-33
	印刷枚数 .....	2-31
	インジケータ .....	2-2, 5-6
	インタフェース信号 .....	A-2
<b>え</b>	エコプリント .....	-x, 2-35, 用語集-2
	エミュレーション .....	2-26, 用語集-2

エラー検知処理	
ステーブル処理 .....	2-63
パンチ .....	2-64
両面印刷 .....	2-63
エラーメッセージ .....	5-9

<b>お</b>	オプション .....	B-2
	オフライン .....	用語集-2
	オンライン .....	用語集-2
	オンラインヘルプメッセージ .....	2-5, 5-12

<b>か</b>	解像度 .....	2-35
	拡張メモリー .....	B-4, B-5, 用語集-2
	拡張メモリーの装着 .....	B-5
	仮想メールボックス(VMB) .....	2-41
	仮想メールボックス機能 .....	2-38, 2-41
	紙詰まり .....	5-11

<b>き</b>	キー .....	2-5
	給紙カセット .....	2-3, 5-12
	給紙ユニット .....	5-7

<b>く</b>	クイックコピーモード .....	2-38, 2-42
----------	------------------	------------

<b>こ</b>	コードジョブ .....	2-38, 2-43
	困ったときは	
	一般的な問題について .....	5-2
	印刷品質 .....	5-3
	インジケータ .....	5-6
	エラーメッセージ .....	5-9
	メンテナンスメッセージ .....	5-7

<b>さ</b>	サービスステータスページ .....	2-14
	サービスメニュー .....	2-14

<b>し</b>	自動改ページ待ち時間 .....	2-58
	自動カセット切り替え .....	2-23
	自動継続印刷 .....	2-62
	自動手差し給紙 .....	2-22
	縮小印刷 .....	2-32
	仕様 .....	C-1
	ジョブ保留モード .....	2-40
	ジョブリテンション機能 .....	-x, 2-37
	新旧JISコード対応表 .....	D-21

<b>す</b>	ステータスページ .....	2-12, 用語集-2
	ステーブル .....	B-3
	スリープモード .....	-x, 2-59, 用語集-2



- そ** 操作パネル .....2-2, 用語集-3  
 インジケータ .....2-4  
 インタフェース表示 .....2-2  
 メッセージディスプレイ .....2-2  
 用紙サイズ表示 .....2-3  
 用紙種類表示 .....2-3
- た** タイムアウト .....2-58  
 試し刷り後、保留モード .....2-39  
 多目的(MP)トレイ . 2-20, 2-22, 5-13, 用語集-3  
 カセットモード .....2-22, 用語集-2  
 優先モード .....2-22, 用語集-3
- ち** チャージャワイヤ .....5-4
- て** データのダンプ .....2-16  
 電源 .....C-2  
 転写ローラ .....5-5
- と** 特殊な用紙 .....3-5  
 トナーカウンタ .....2-57  
 トナーキット(TK-76) .....4-2  
 トナーコンテナ .....4-2  
 トナーコンテナの交換 .....4-2  
 前カバー .....4-2  
 無償回収 .....4-3  
 レバー .....4-2  
 トナー残量 .....2-13
- な** 中とじ位置 .....2-24
- ね** ネットワークインタフェース .....2-46  
 ネットワークインタフェースカード .B-2, B-3, B-7  
 ネットワークステータスページ .....2-14
- は** ハードディスク .....-x, 2-52, B-3, B-8  
 廃棄トナーボックス .....4-5  
 廃棄用ポリ袋 .....4-3, 4-4  
 パラレルインタフェース .....2-45, 用語集-3  
 コミュニケーションモード .....A-2  
 搬送用取手 .....1-3  
 パンチ .....B-3
- ひ** 表示言語 .....2-58
- ふ** ファームウェア設定 .....6-2  
 インタフェース共有 FRPO パラメータ 6-6  
 インタフェース独立 FRPO パラメータ 6-3  
 ファームウェアのバージョン .....2-13
- 封筒 .....3-6  
 フォントリスト .....2-15  
 外部フォント .....7-2  
 内蔵フォント .....7-2  
 ブザーの設定 .....2-61  
 プライベートプリントモード .....2-40  
 プリスクライブコマンド .....-x, 用語集-3  
 プリンタドライバ .....用語集-3
- へ** ページ保護モード .....2-54  
 ペーパーフィーダ(PF-70) .....2-19, B-3, B-6  
 ペーパーフィーダ(PF-70/75) .....B-6
- ほ** ポートレート .....2-33  
 保存コードジョブ .....2-41, 2-43
- め** メインチャージャ .....4-5  
 メッセージディスプレイ .....2-2, 4-2  
 インジケータ .....2-4  
 インタフェース表示 .....2-2  
 用紙サイズ表示 .....2-3  
 用紙種類表示 .....2-3  
 メニューマップ .....2-12  
 メモリーカード .....-xi, 2-48, B-3, B-8  
 メモリー拡張の確認 .....B-5  
 メモリーの増設 .....B-4  
 メンテナンスメッセージ .....5-7
- も** モード選択メニュー .....2-7
- よ** 用紙サイズ設定 .....2-18  
 用紙種類 .....2-19, 2-21, 3-5  
 用紙について .....3-1  
 OHP シート .....3-5  
 厚さ .....3-4  
 紙の状態 .....3-3  
 基本重量 .....3-4  
 再生紙 .....3-6  
 種類 .....2-19, 2-20, 3-5  
 繊維の方向 .....3-4  
 着色紙 .....3-6  
 適正紙の選択 .....3-3  
 滑らかさ .....3-3  
 プレ印刷紙 .....3-6  
 保水度 .....3-4  
 用紙サイズ .....3-3  
 用紙成分 .....3-3  
 用紙の基本仕様 .....3-2  
 ラベル用紙 .....3-5
- ら** ラスタライズ .....用語集-3

	ランドスケープ .....	2-24, 2-33
<b>リ</b>	リセット .....	2-22, 2-57, 2-60
	リソースの保護 .....	2-60
	両面印刷 エラー検知設定 .....	2-63, 2-64
<b>れ</b>	レバー .....	4-2
<b>ろ</b>	ロックレバー .....	4-5
<b>わ</b>	ワイドA4 .....	2-56



**QUALITY  
CERTIFICATE**

この製品はすべての品  
質管理および最終検査  
に合格しました。

## KYOCERA お客様相談窓口のご案内

京セラミタ製品についてのお問い合わせは、下記のナビダイヤルへご連絡ください。全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

### 京セラ ミタ株式会社 京セラ ミタジャパン株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-9-15 TEL 03-3279-2112

お客様  
相談窓口



# 0570-046562

受付時間  
● 9:00～12:00 ● 13:00～17:00  
(但し、土曜日、日曜日及び祝日は除く)

市内通話料金でご利用いただけます。

札幌	011-862-2631	富山	0764-24-3531
仙台	022-232-3225	大阪	06-6764-3210
さいたま	048-666-4515	神戸	078-651-7500
東京	03-3279-2050	高松	087-861-3861
横浜	045-471-0248	広島	082-295-2001
名古屋	052-582-7413	福岡	092-441-2721

京セラミタの情報は、インターネットでご覧いただけます。 <http://www.kyoceramita.co.jp/support/>

2002.6